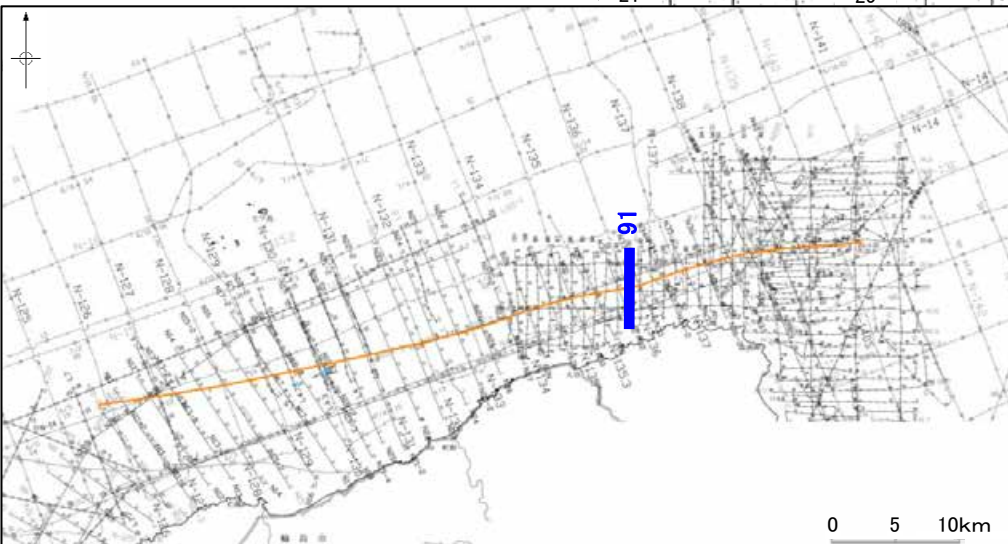
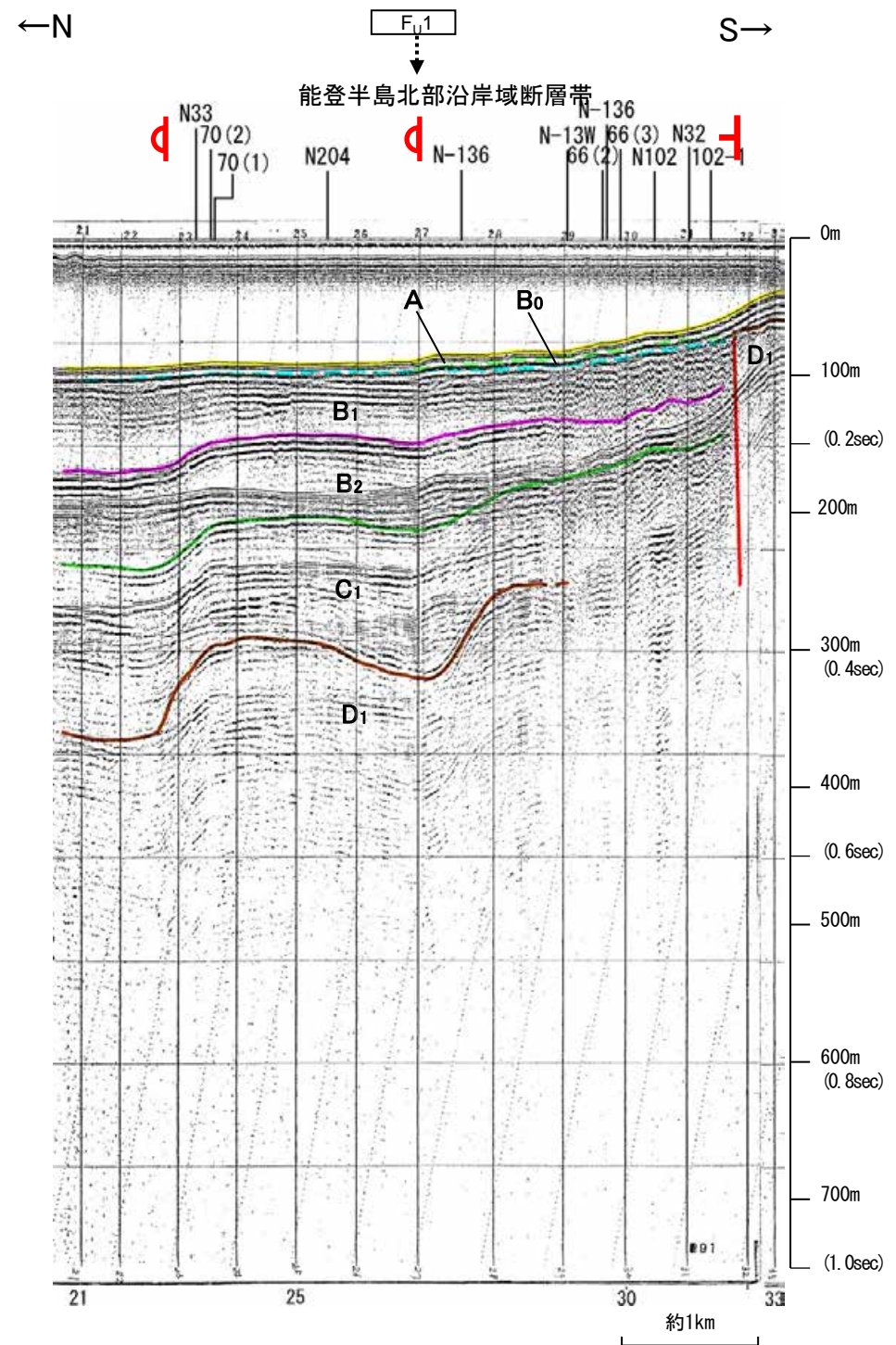
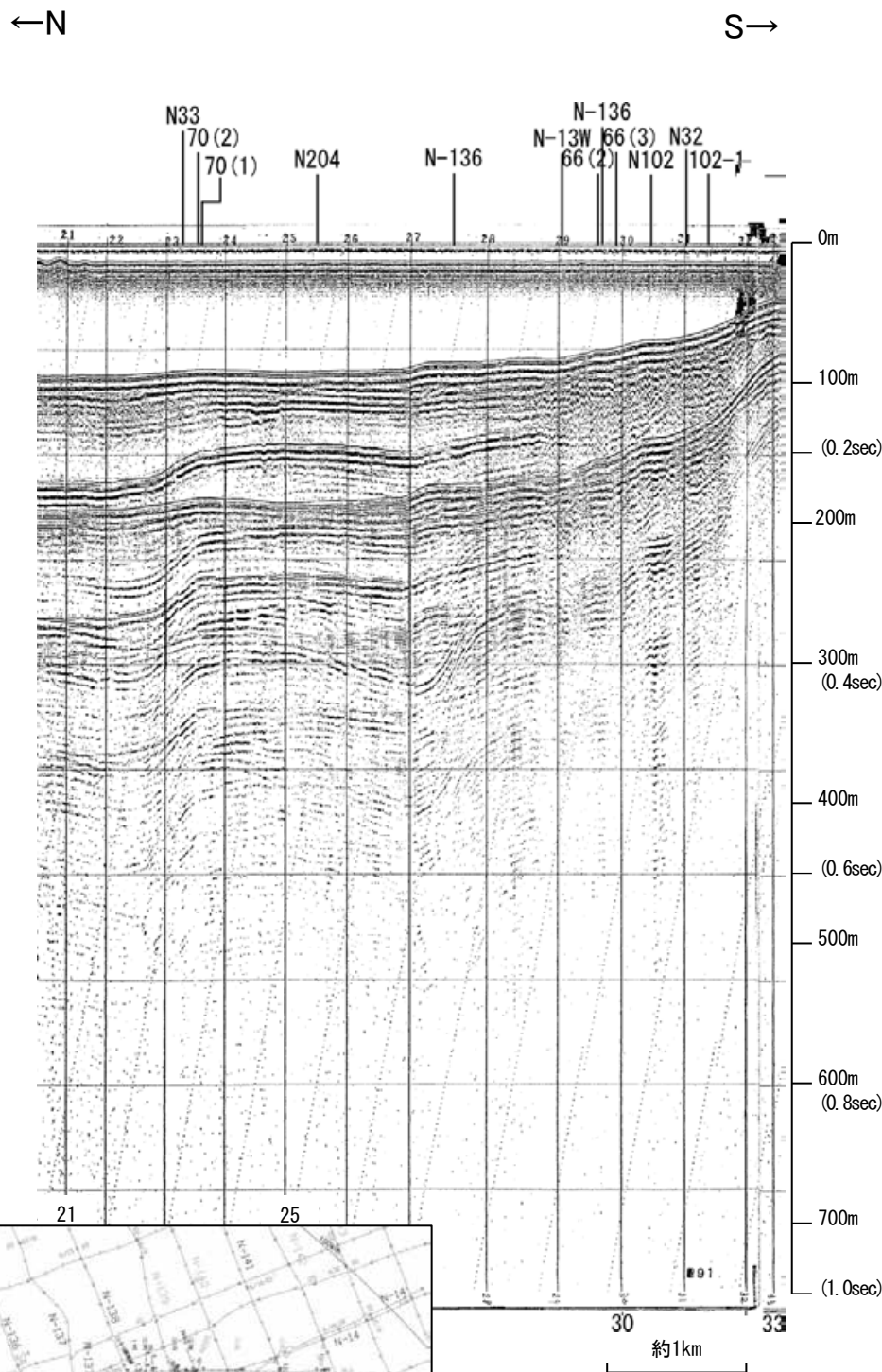


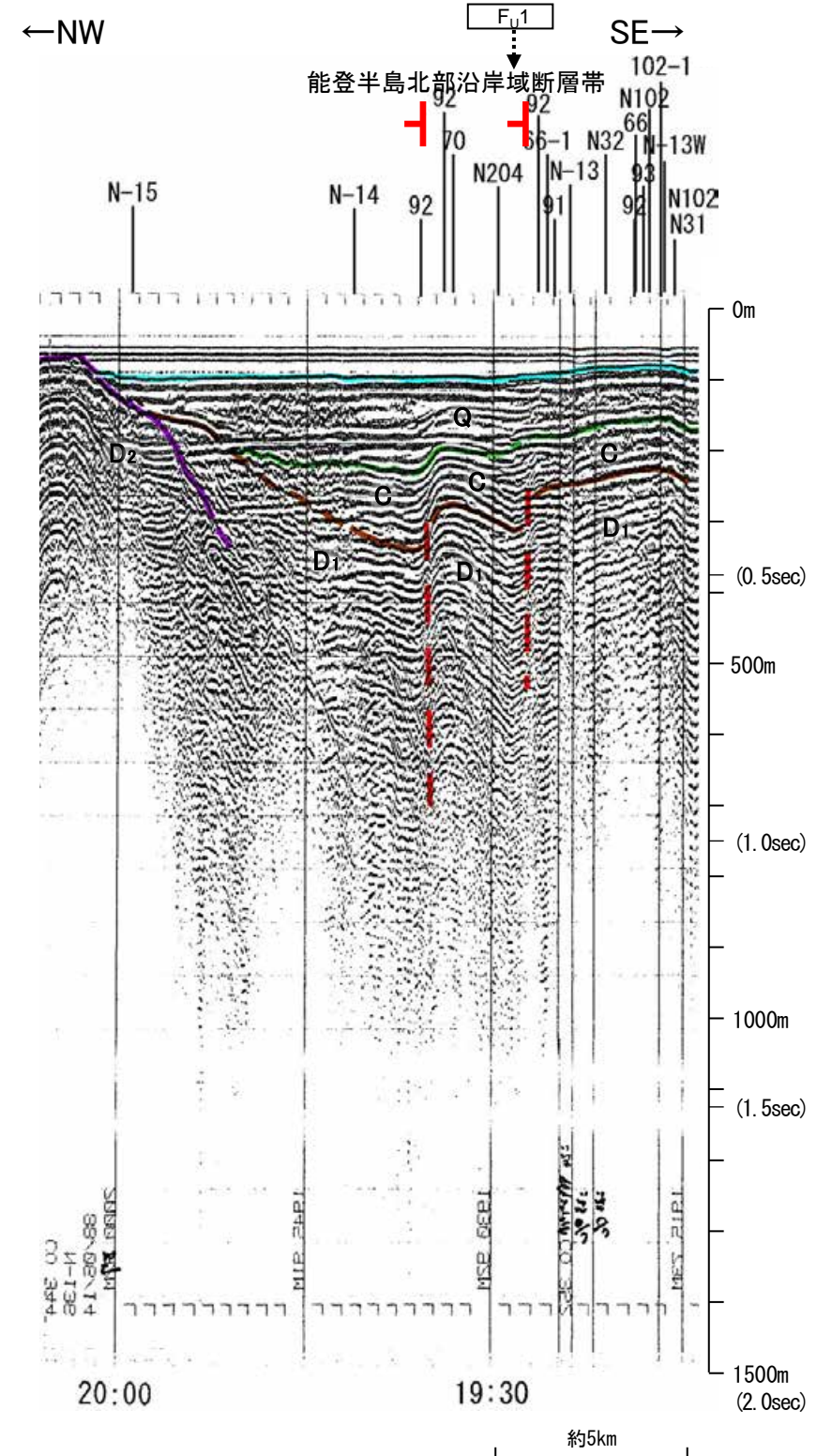
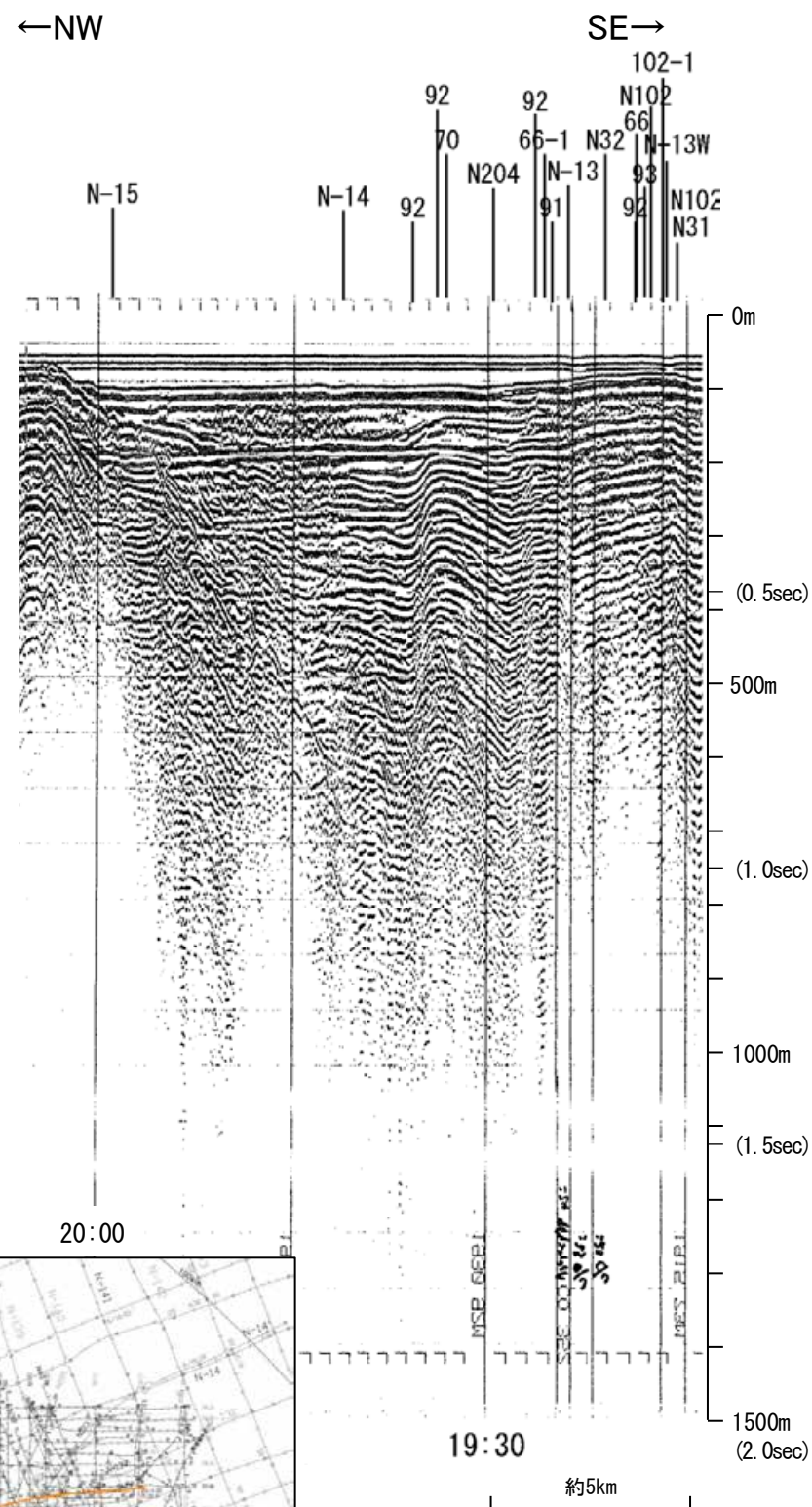
海上保安庁スパーカー 91



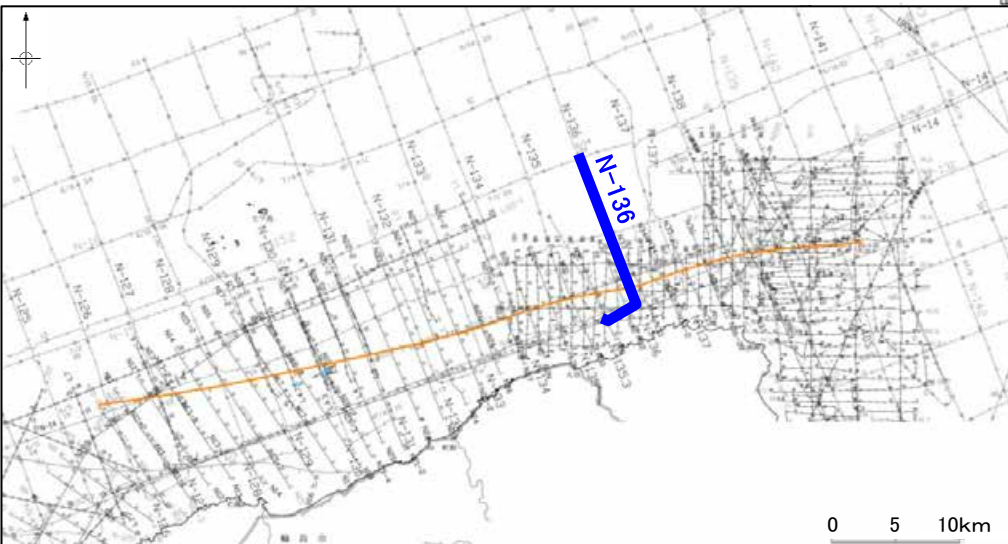
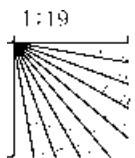
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		Q層	B層
	更新世	B層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-136



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	B層
	鮮新世	前期	C層
		中期	D層
古第三紀	D層		
先第三紀	D層		

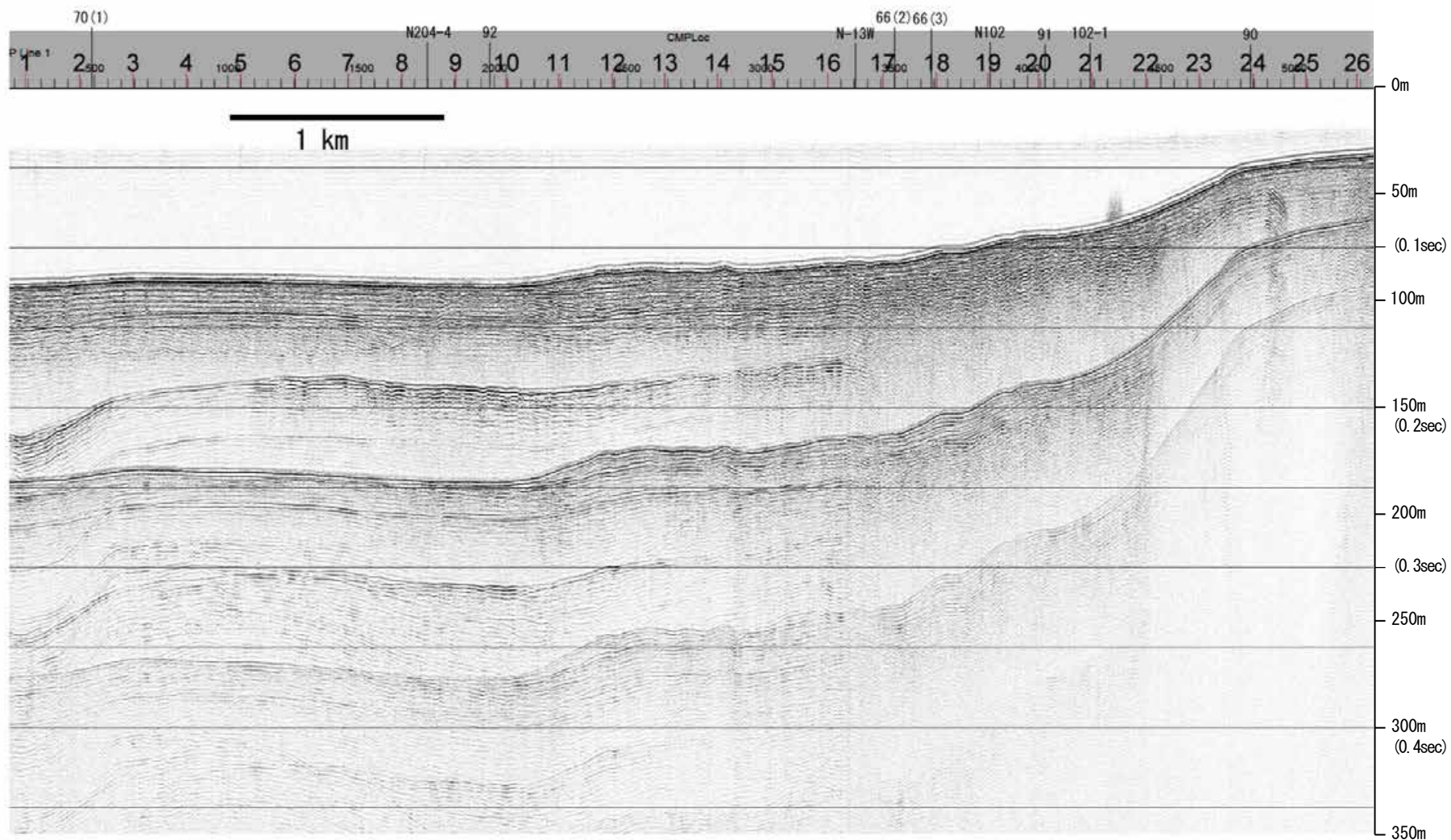


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

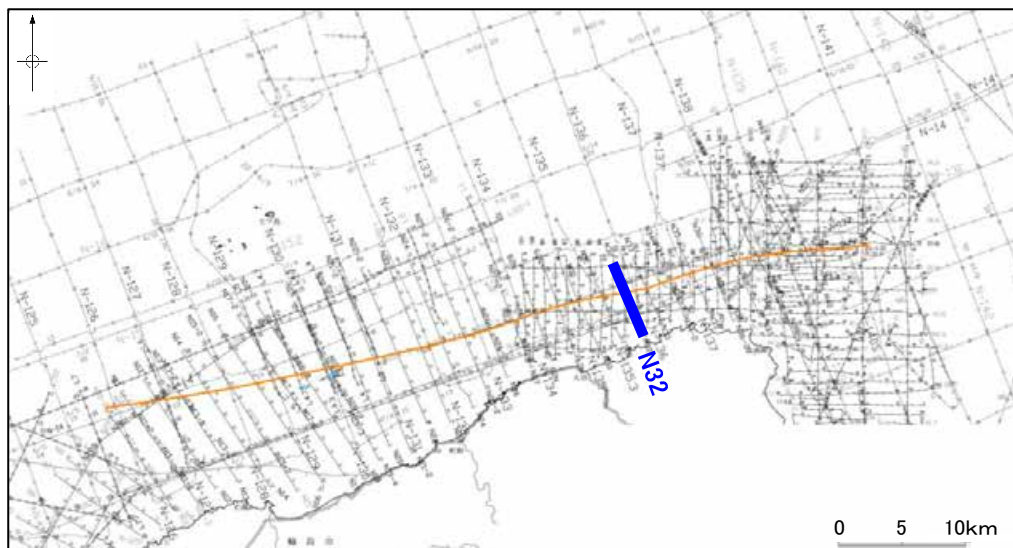
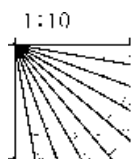
産総研ブーマー N32

←NNW

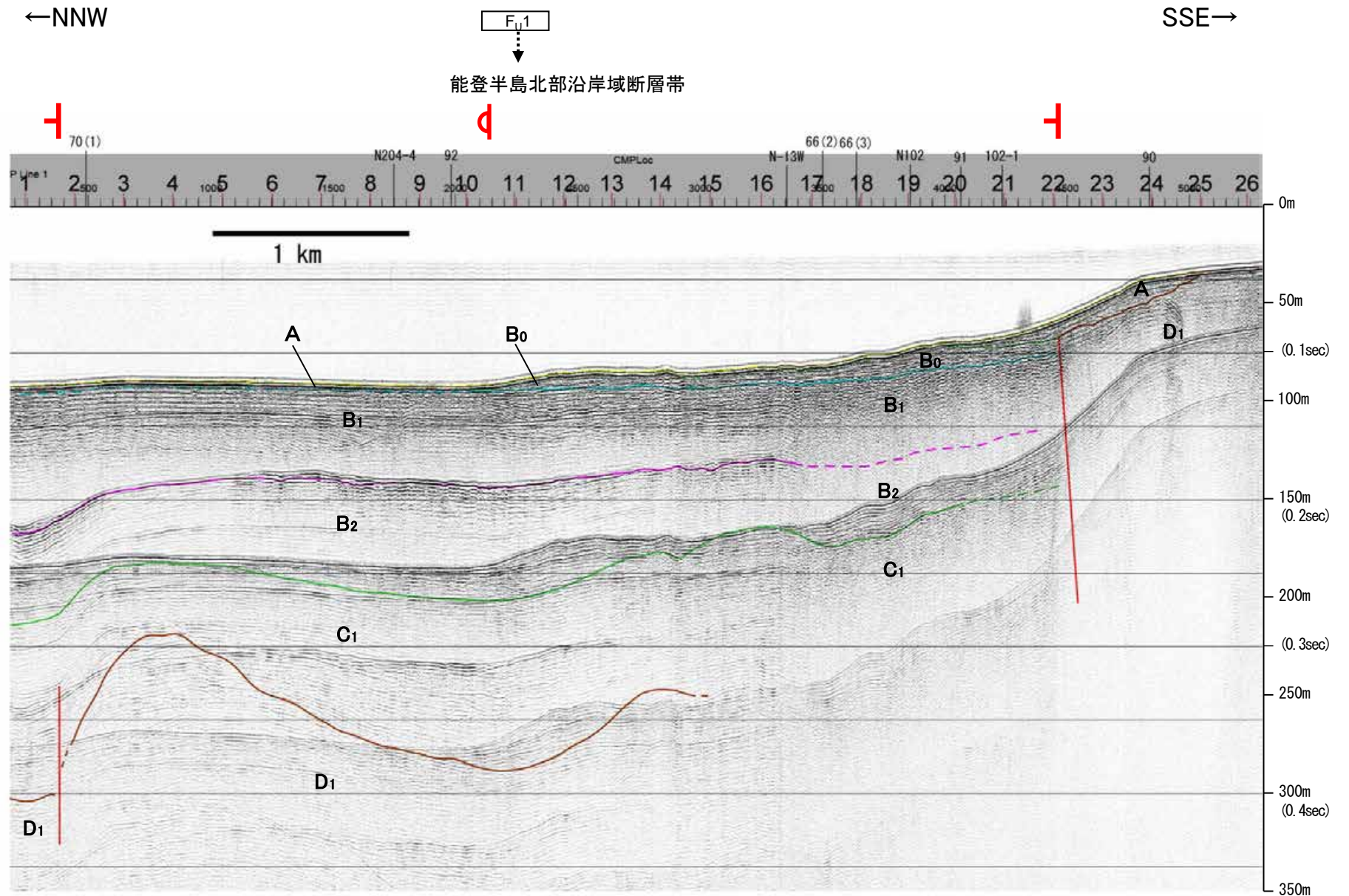
SSE→



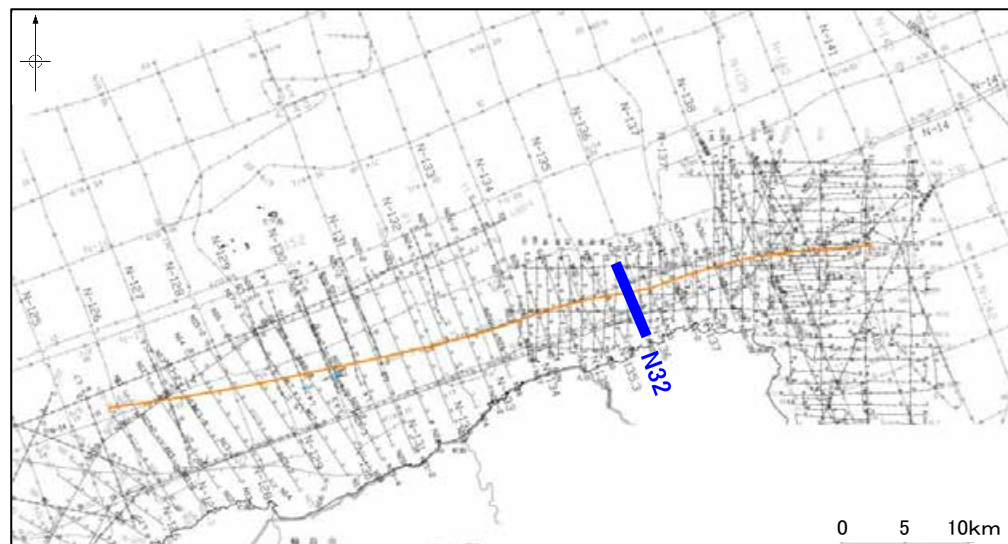
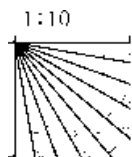
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層



産総研ブーマー N32

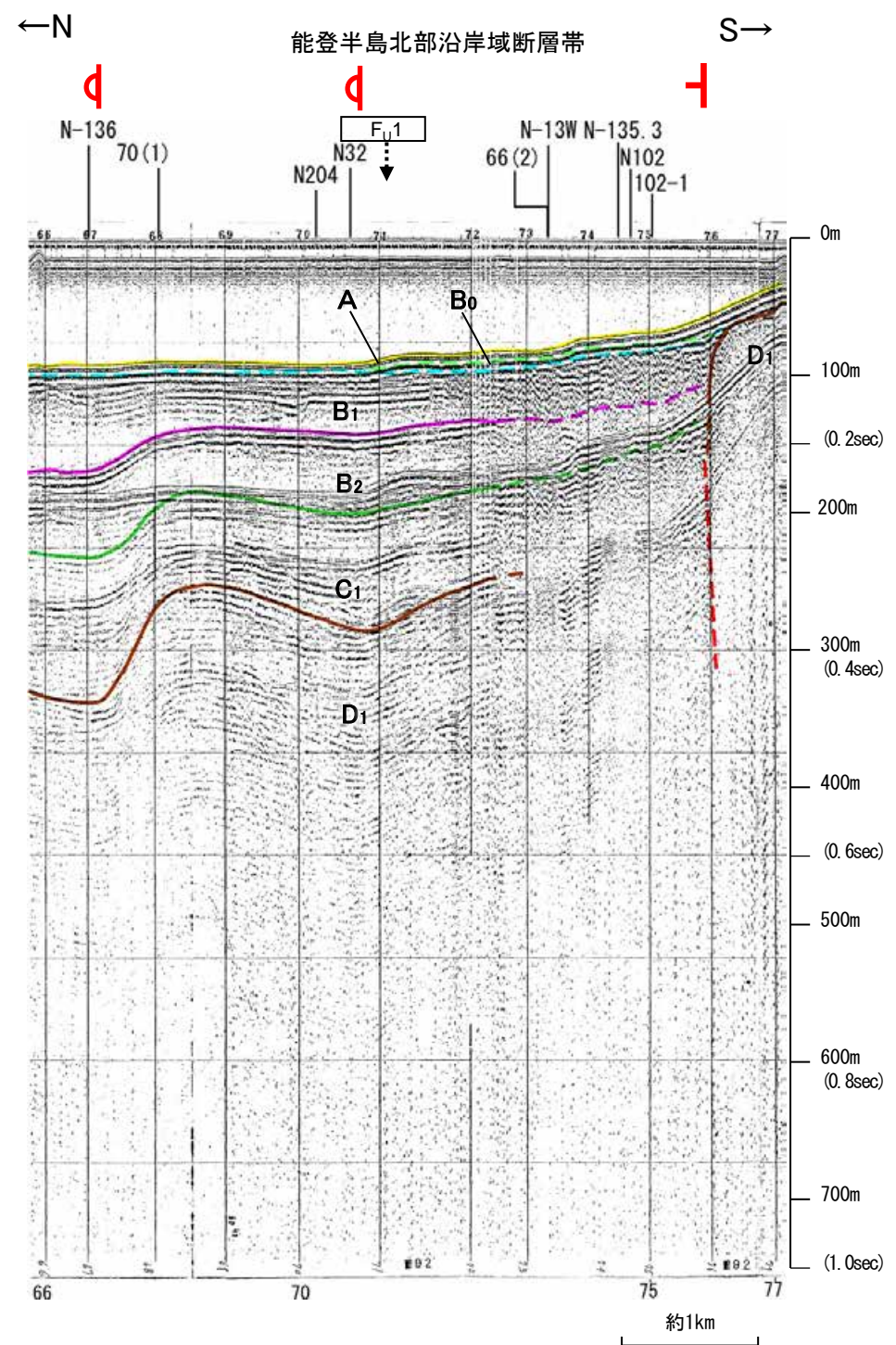
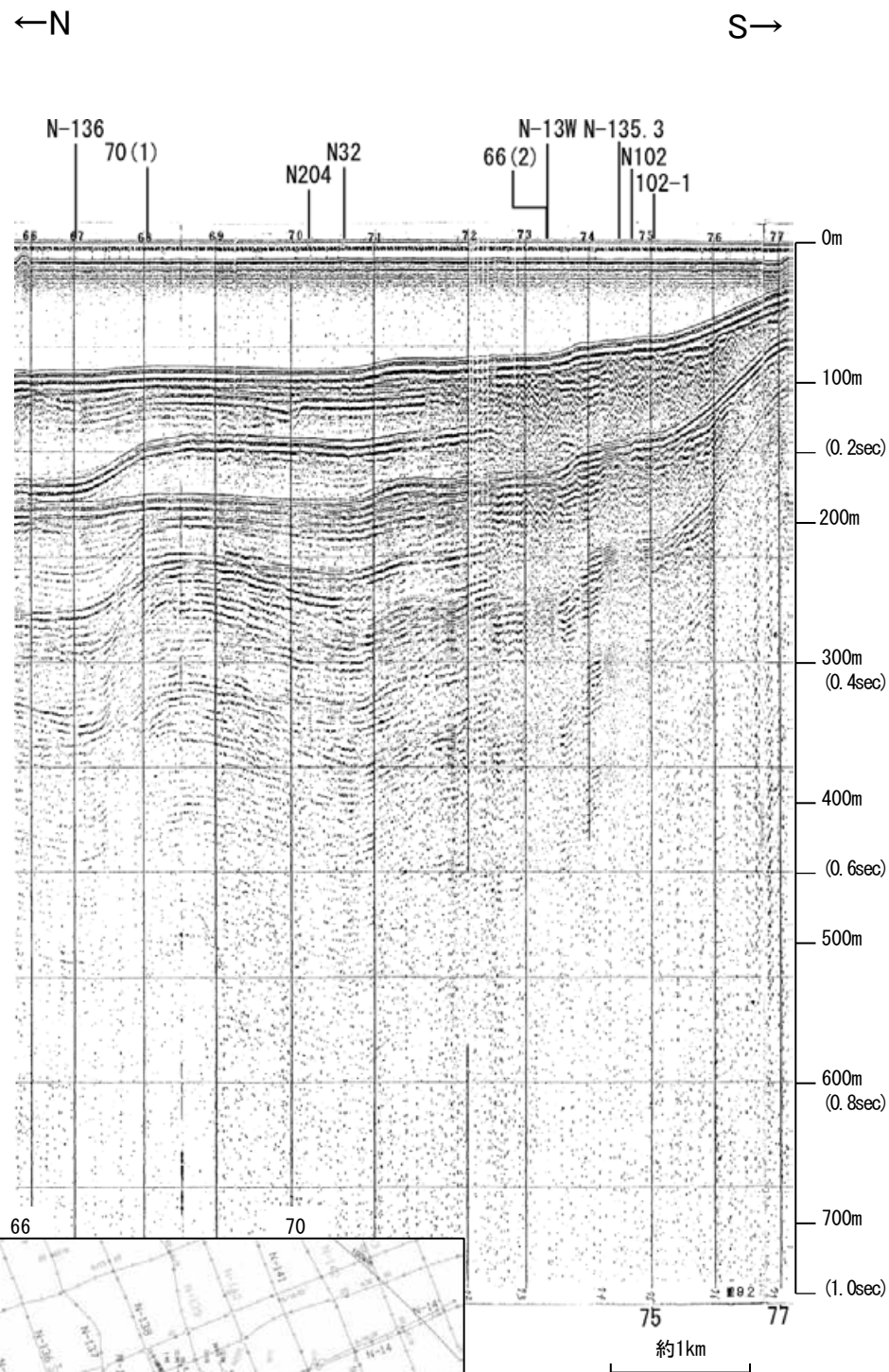


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B ₀ 層	B ₀ 層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層	B ₂ 層
		B ₃ 層	B ₃ 層
前期	C ₁ 層	C ₁ 層	
第三紀	鮮新世	C ₂ 層	C ₂ 層
	中新世	D ₁ 層	D ₁ 層
		D ₂ 層	D ₂ 層
古第三紀			
先第三紀			

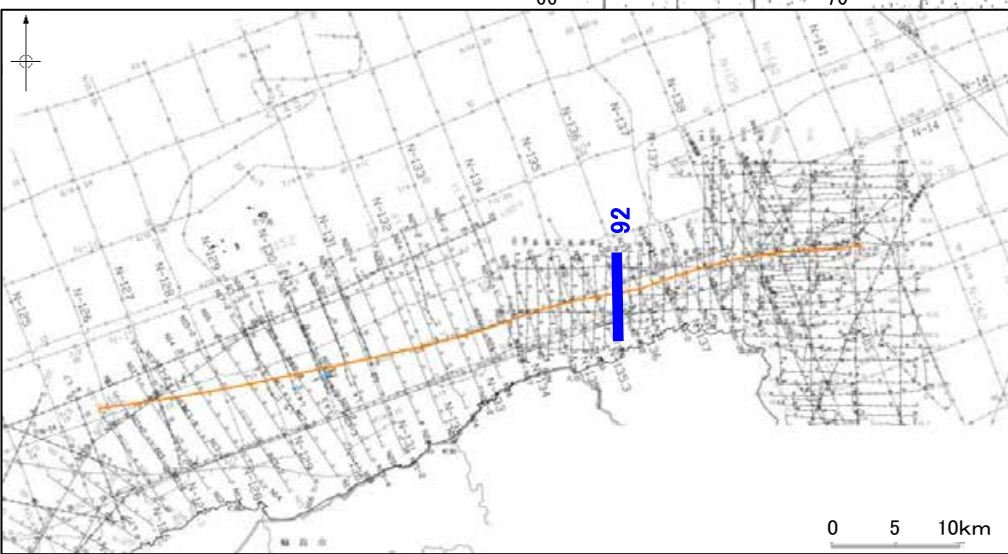


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

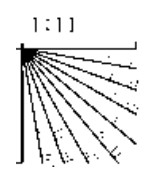
海上保安庁スパーカー 92



能登半島北部沿岸域断層帯

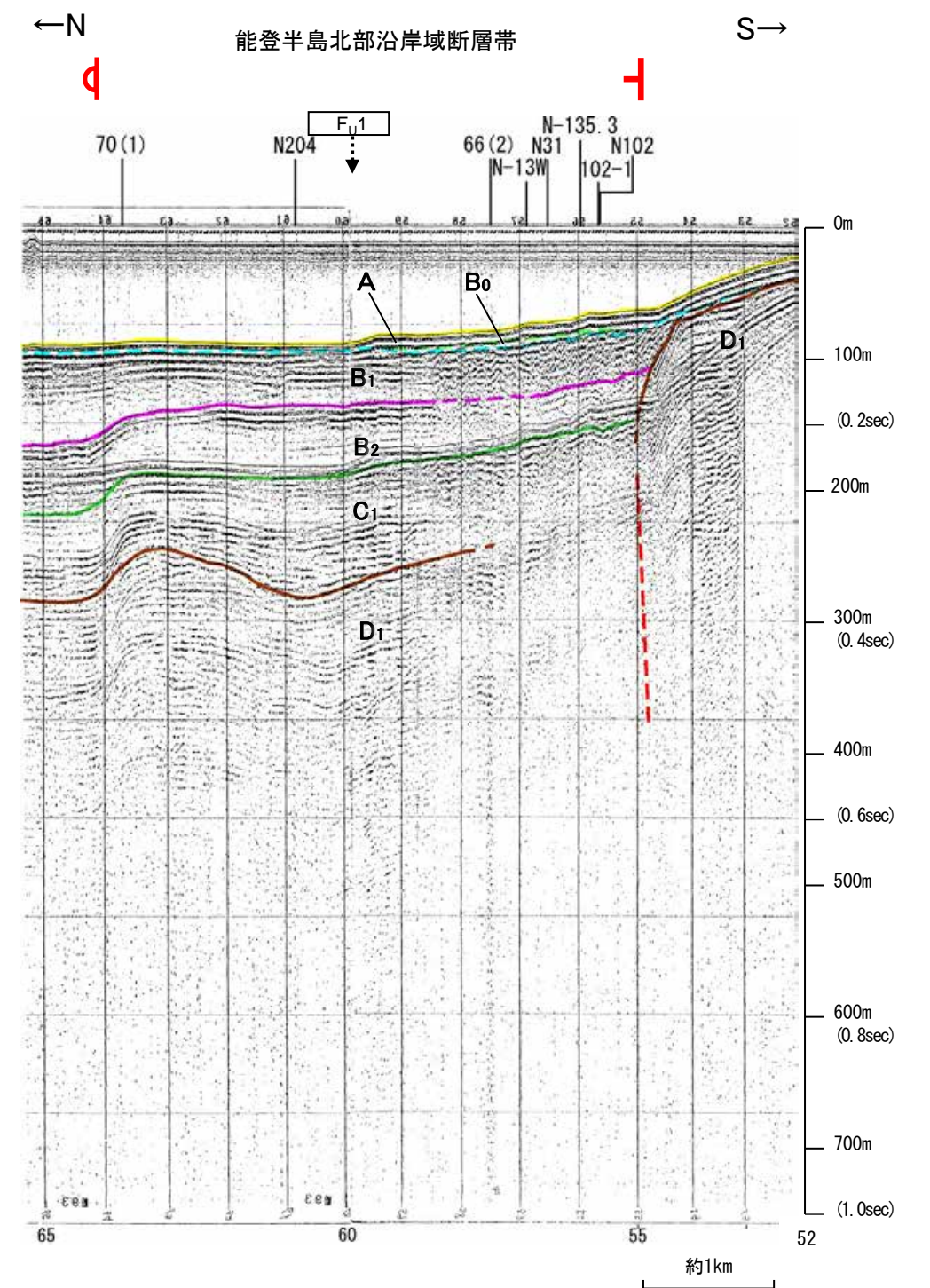
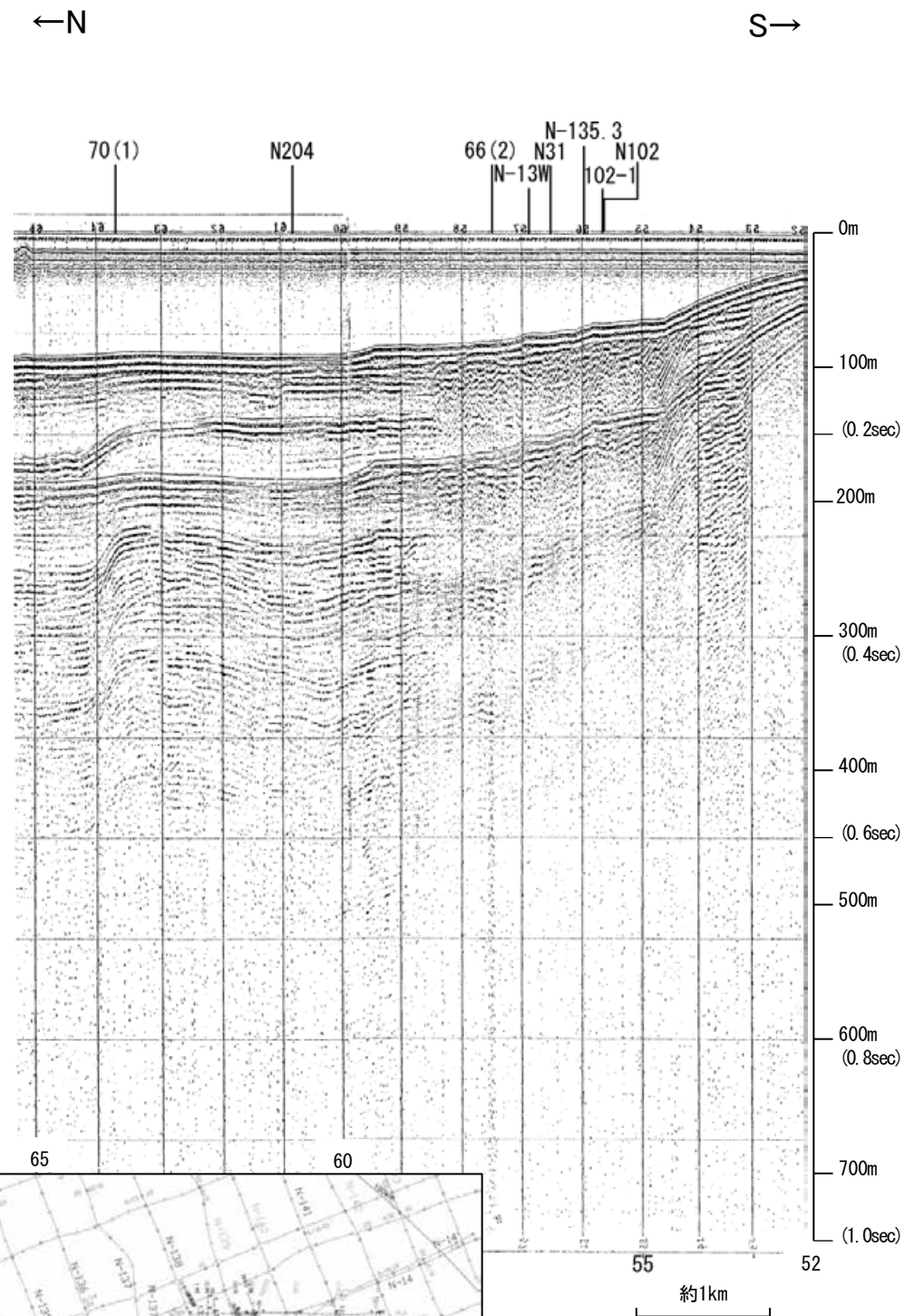


地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B ₁ 層
	更新世	B層
		B層
第三紀	前期	C層
	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

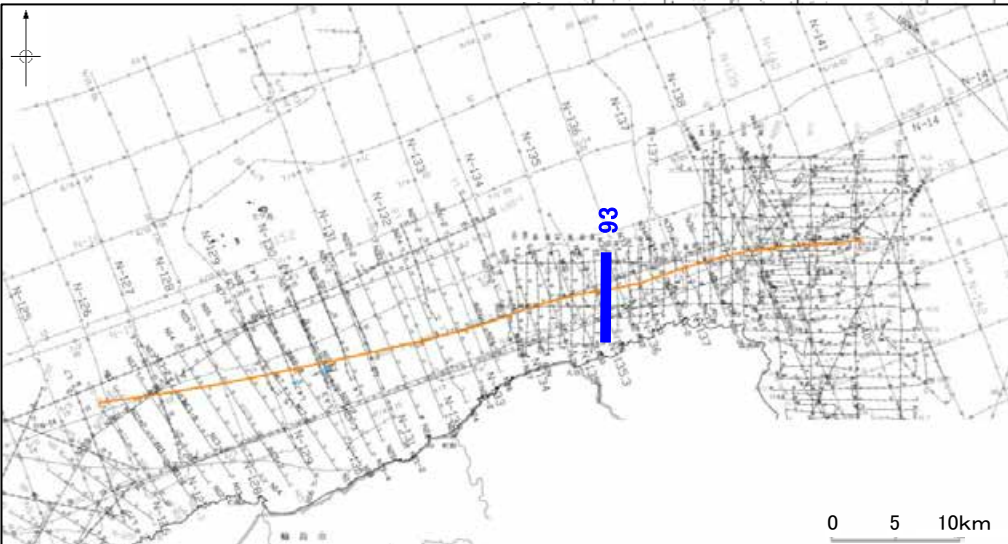


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

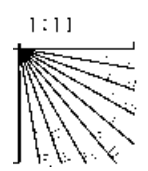
海上保安庁スパーカー 93



能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B ₁ 層
	更新世	Q層
B層		
第三紀	前期	B ₂ 層
	鮮新世	C層
		C ₁ 層
	中新世	D ₁ 層
D層		
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

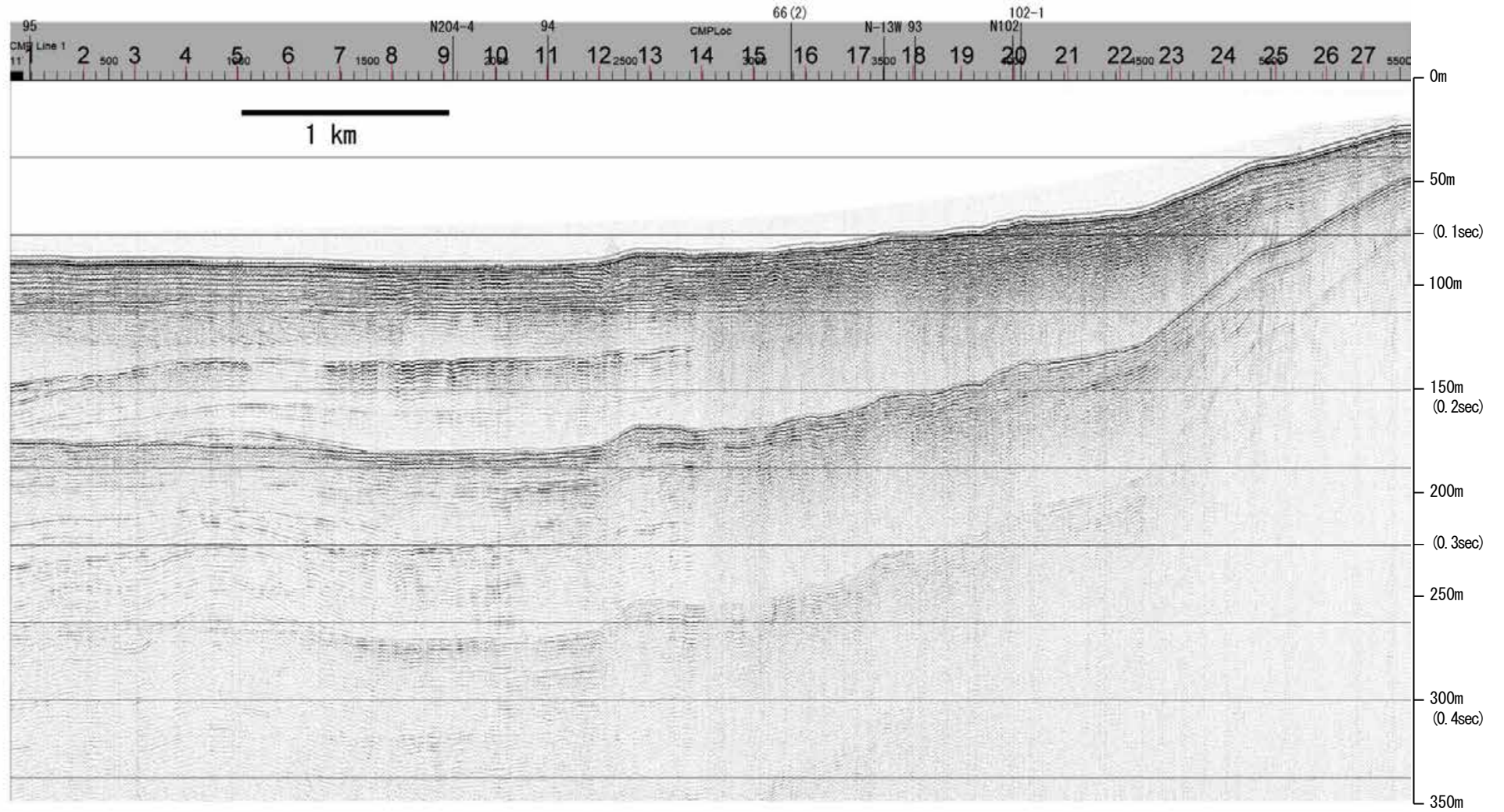


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

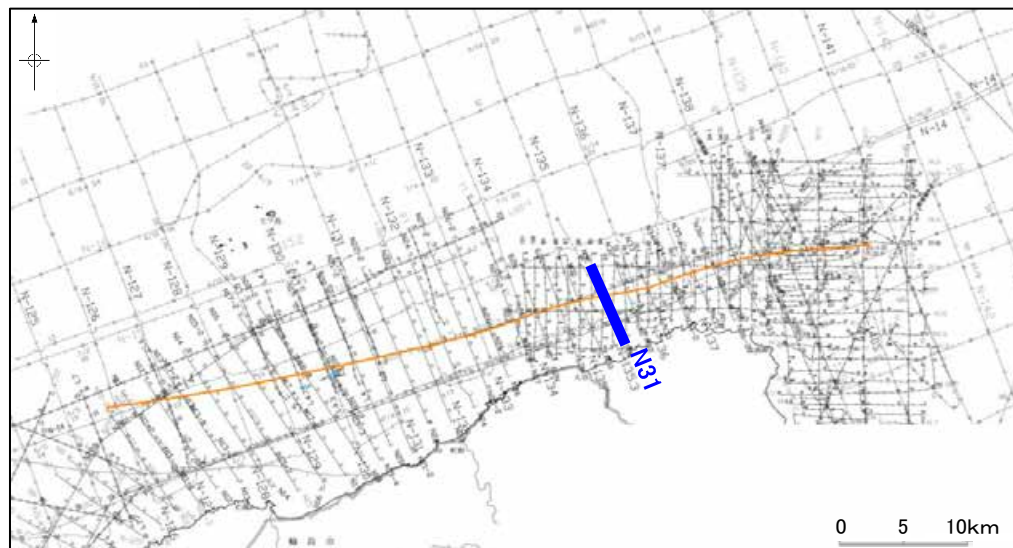
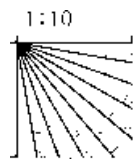
産総研ブーマー N31

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

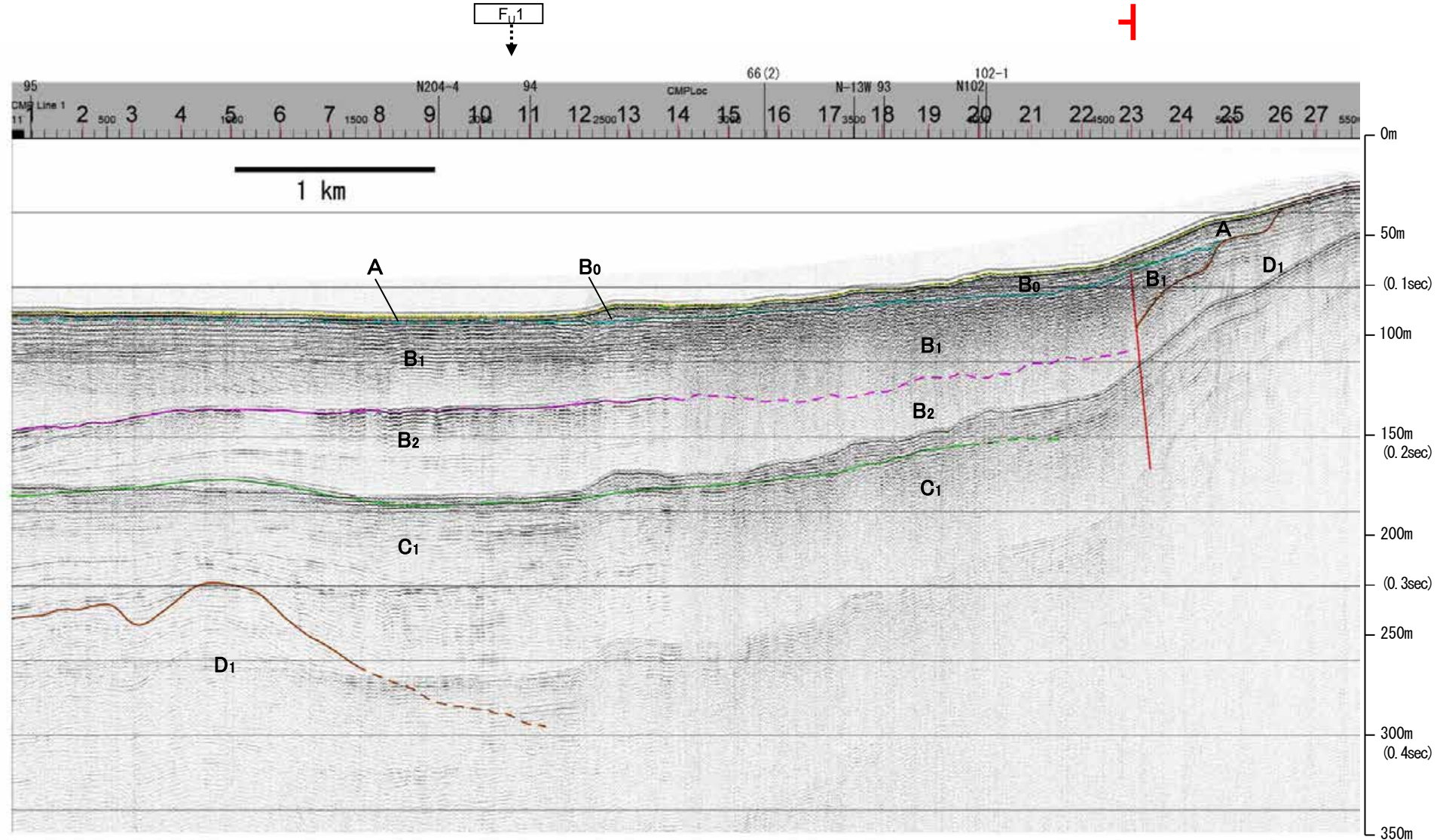


産総研ブーマー N31

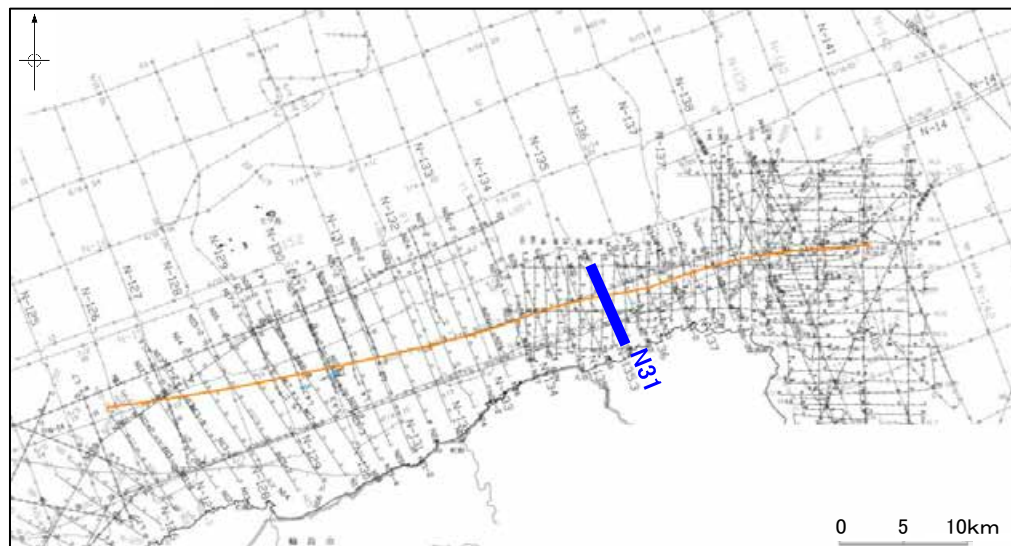
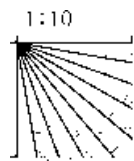
←NNW

SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯

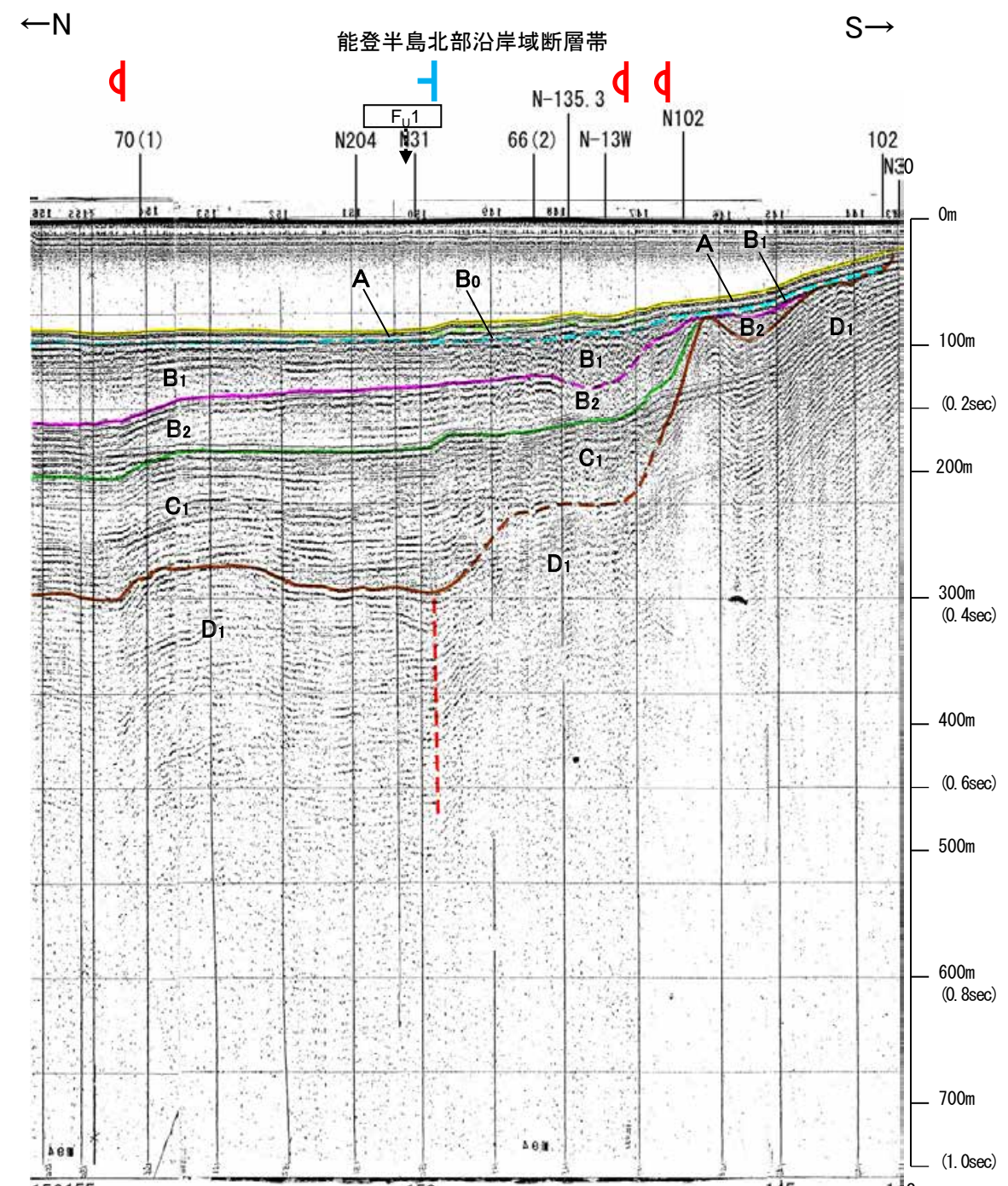
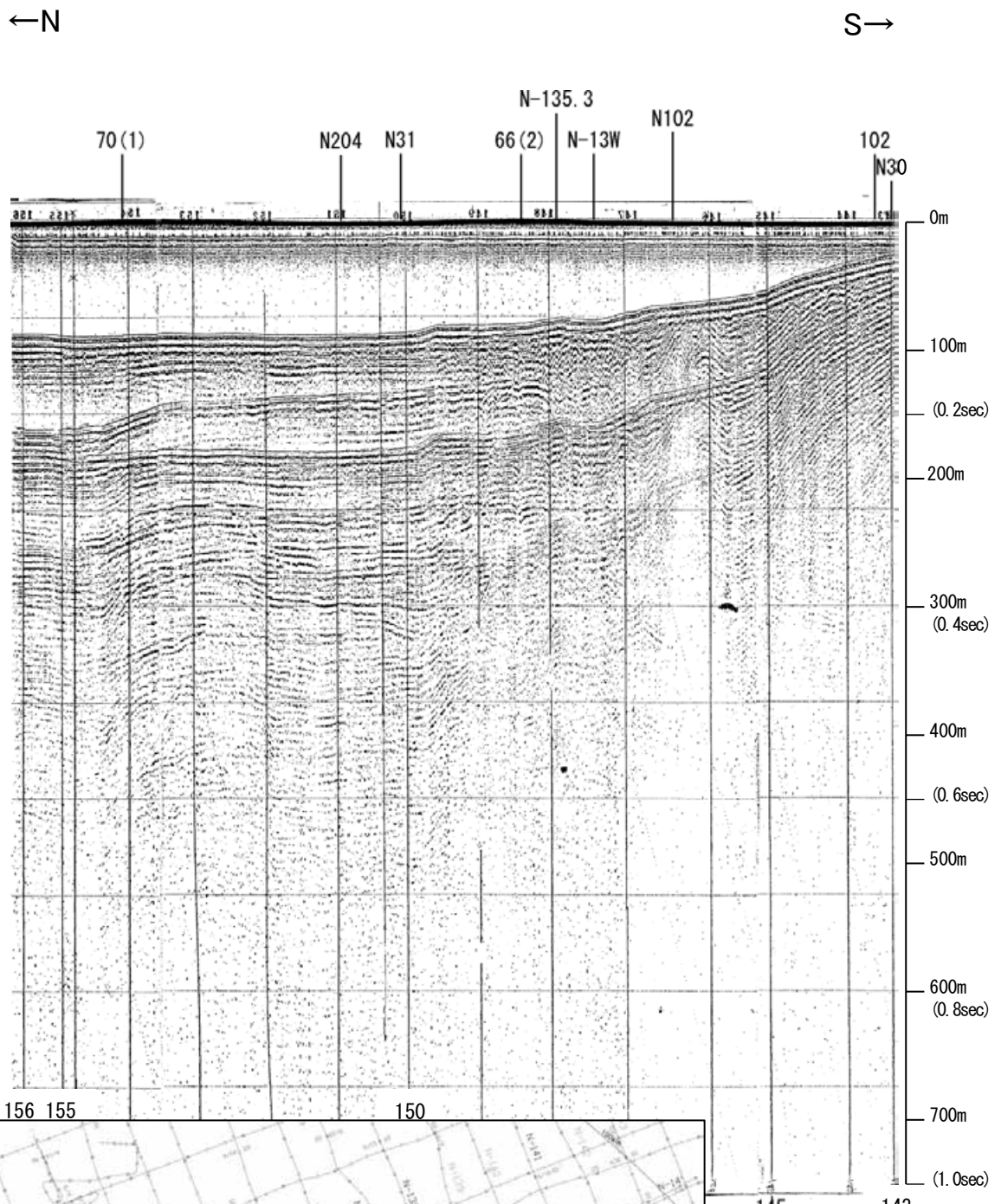


地質時代		地層名		
第四紀	完新世	A層	A層	
	更新世	B層	B層	
		後期	B ₁ 層	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層	B ₂ 層
	前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	D層	
	中新世	D層	D層	
古第三紀	D層	D層		
先第三紀	D層	D層		

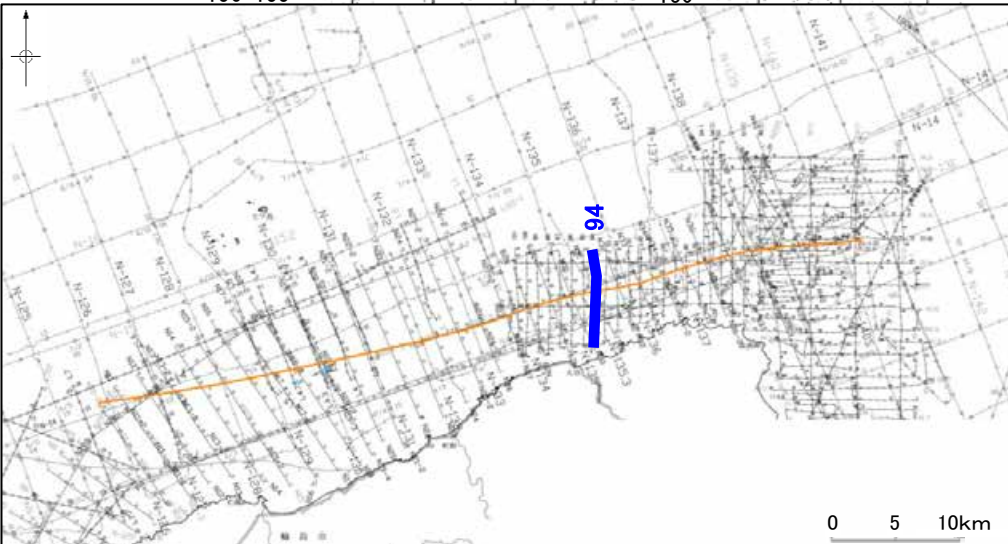


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

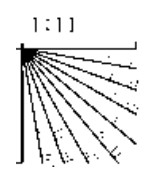
海上保安庁スパーカー 94



能登半島北部沿岸域断層帯

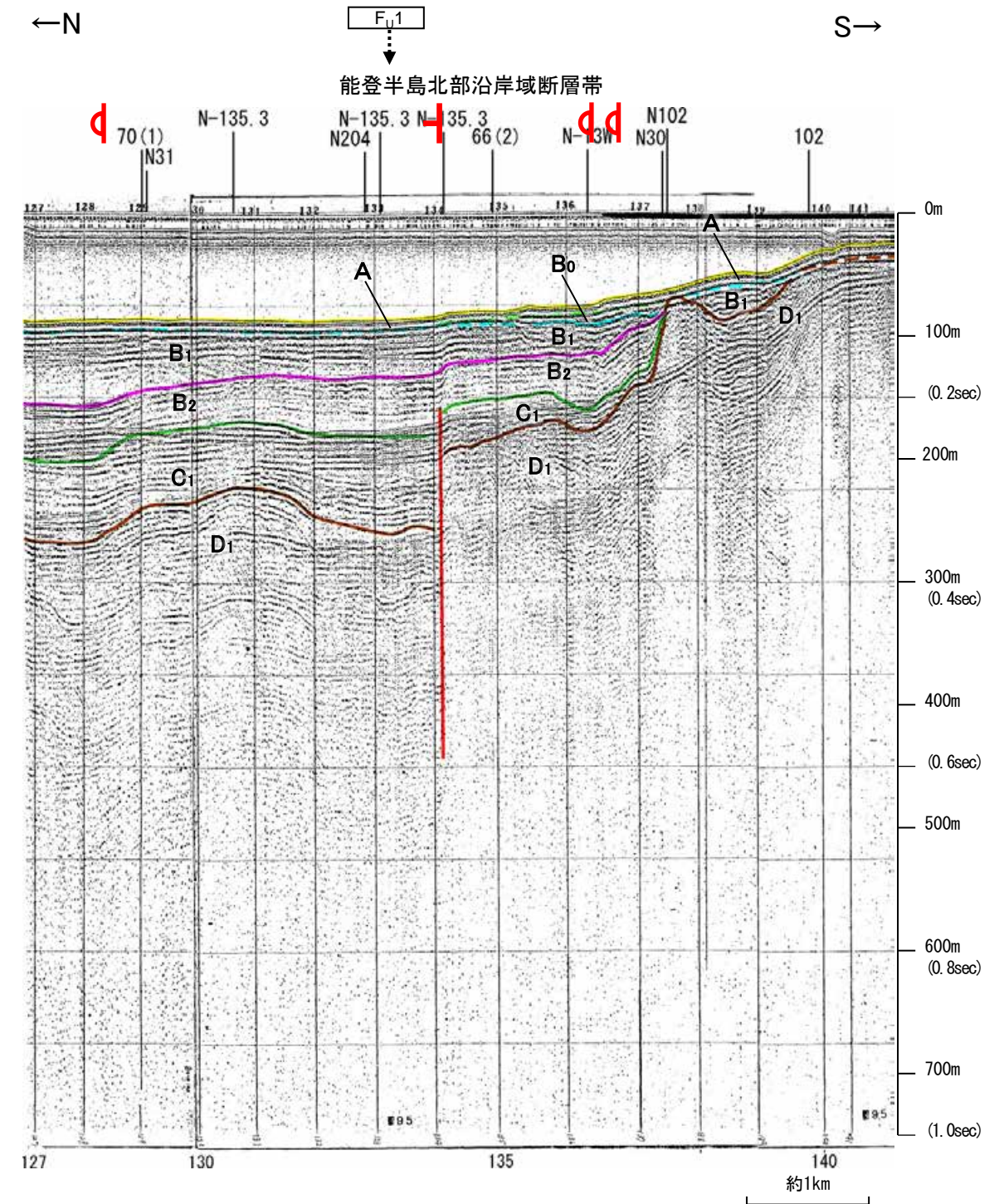
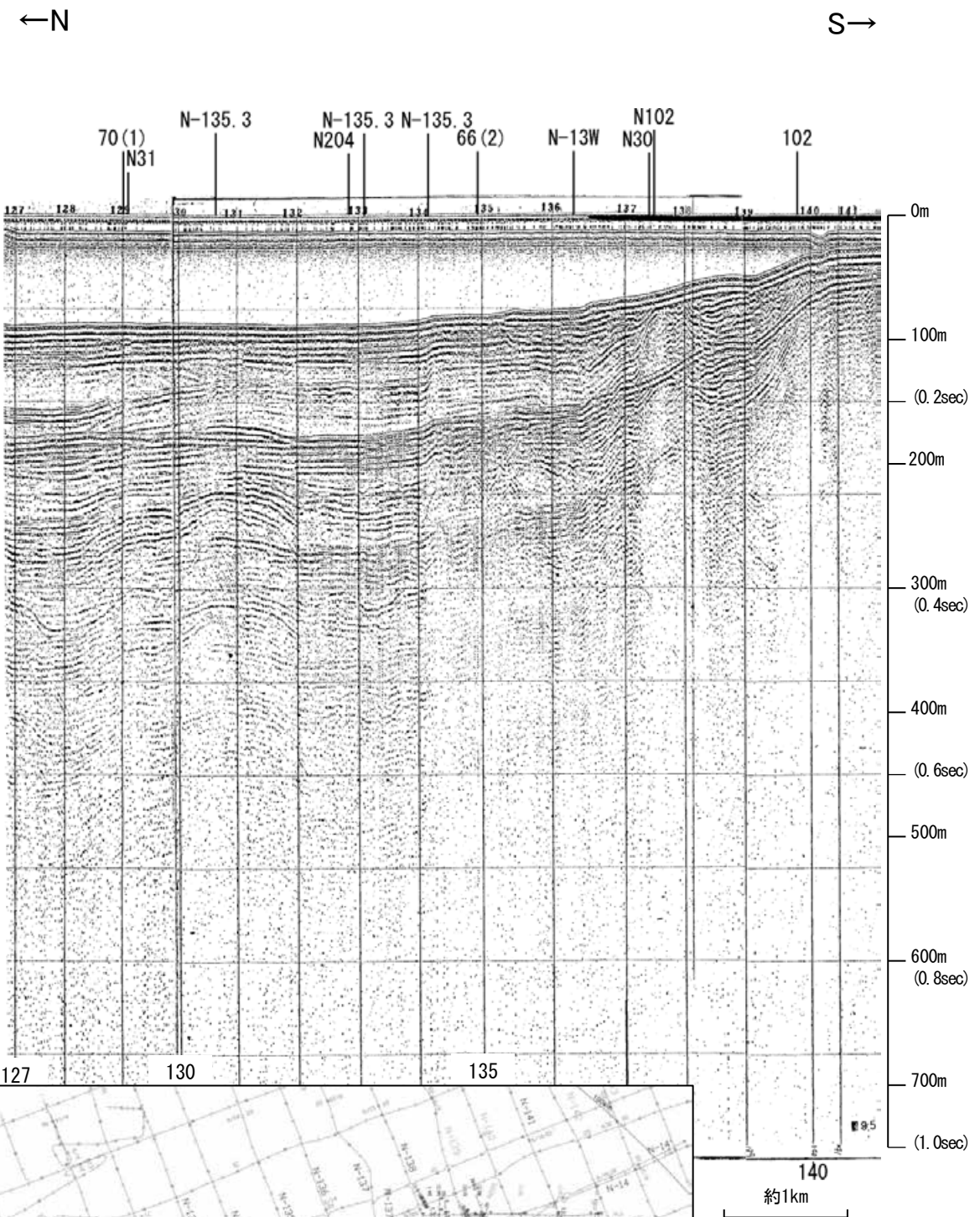


地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	Q層
	中期	B層
第三紀	前期	B層
	鮮新世	C層
	中新世	C層
古第三紀	D層	
	先第三紀	D層

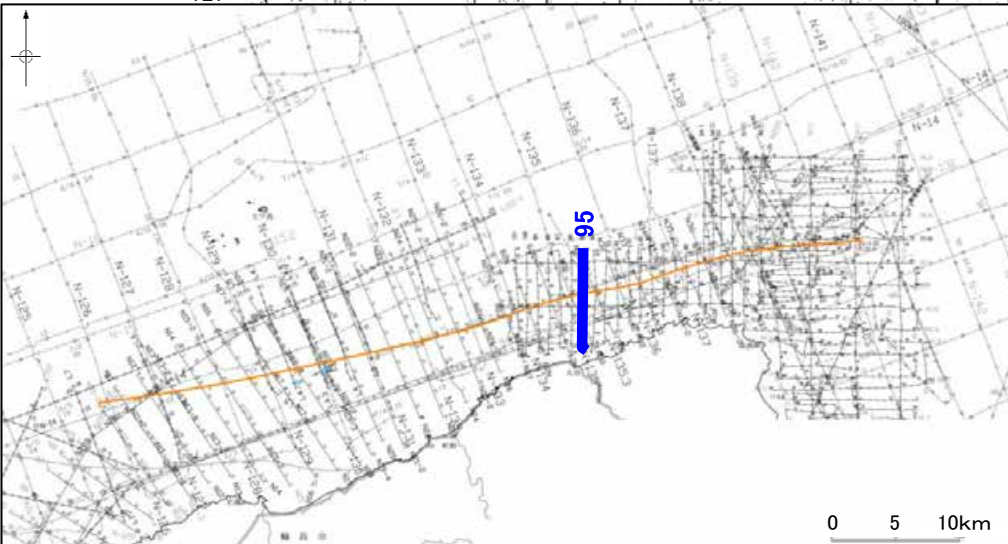


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

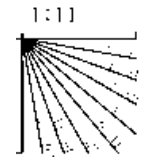
海上保安庁スパーカー 95



能登半島北部沿岸域断層帯



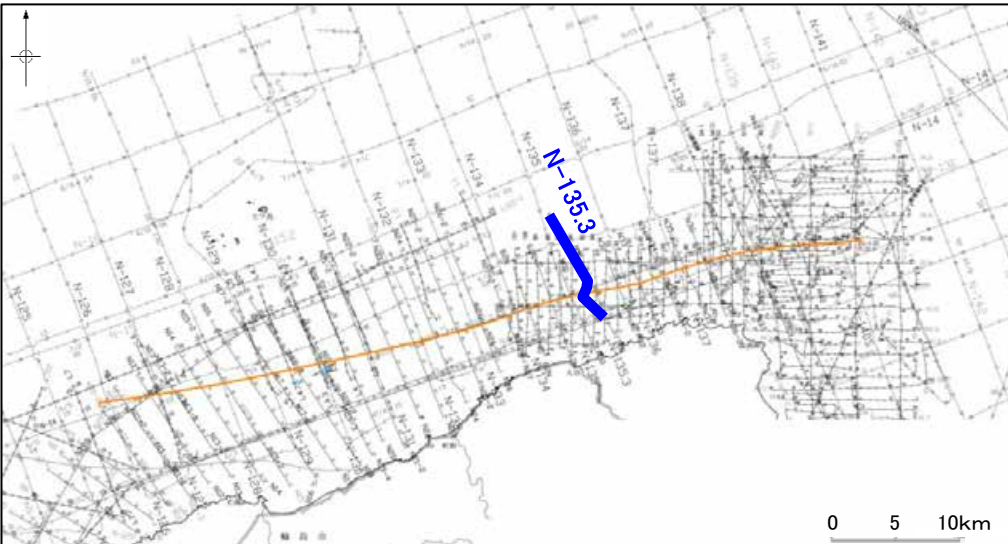
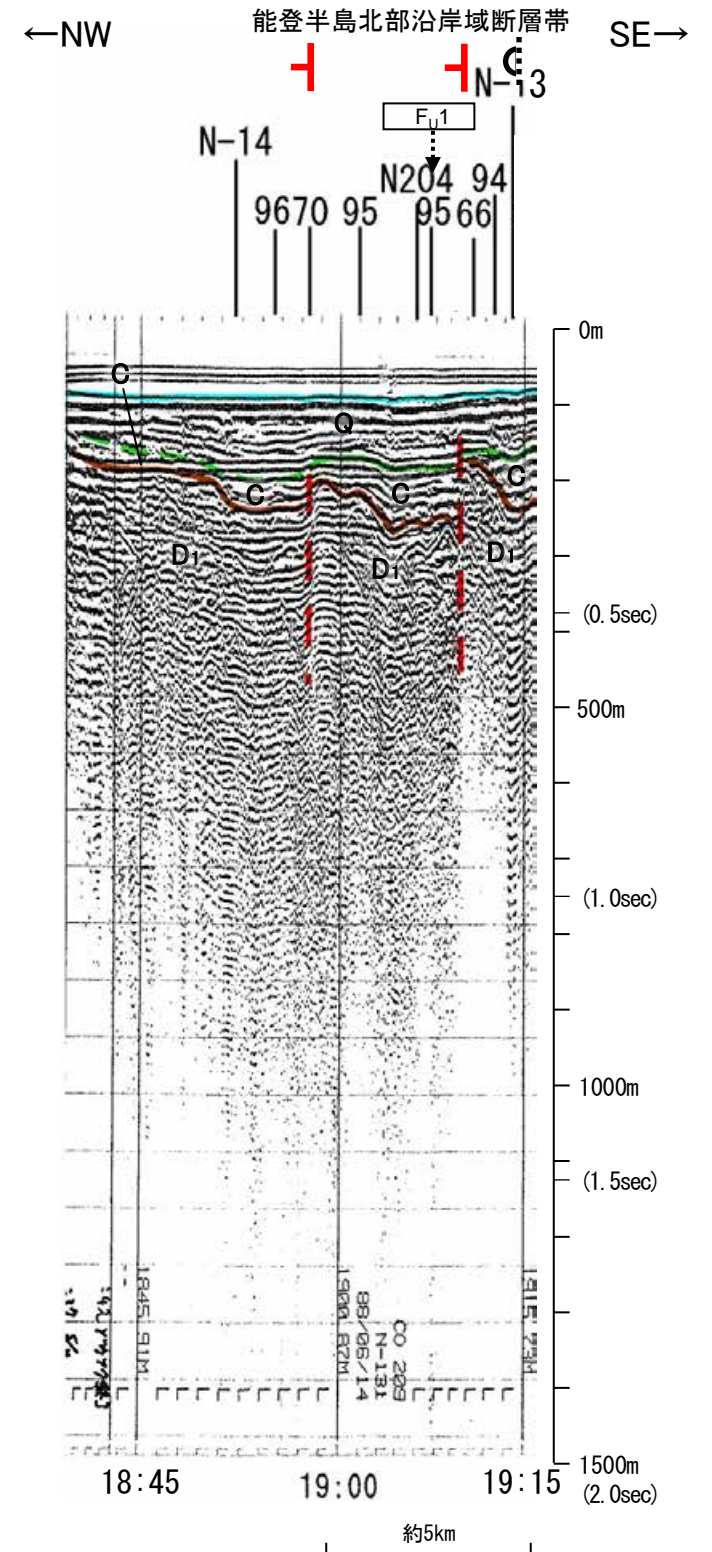
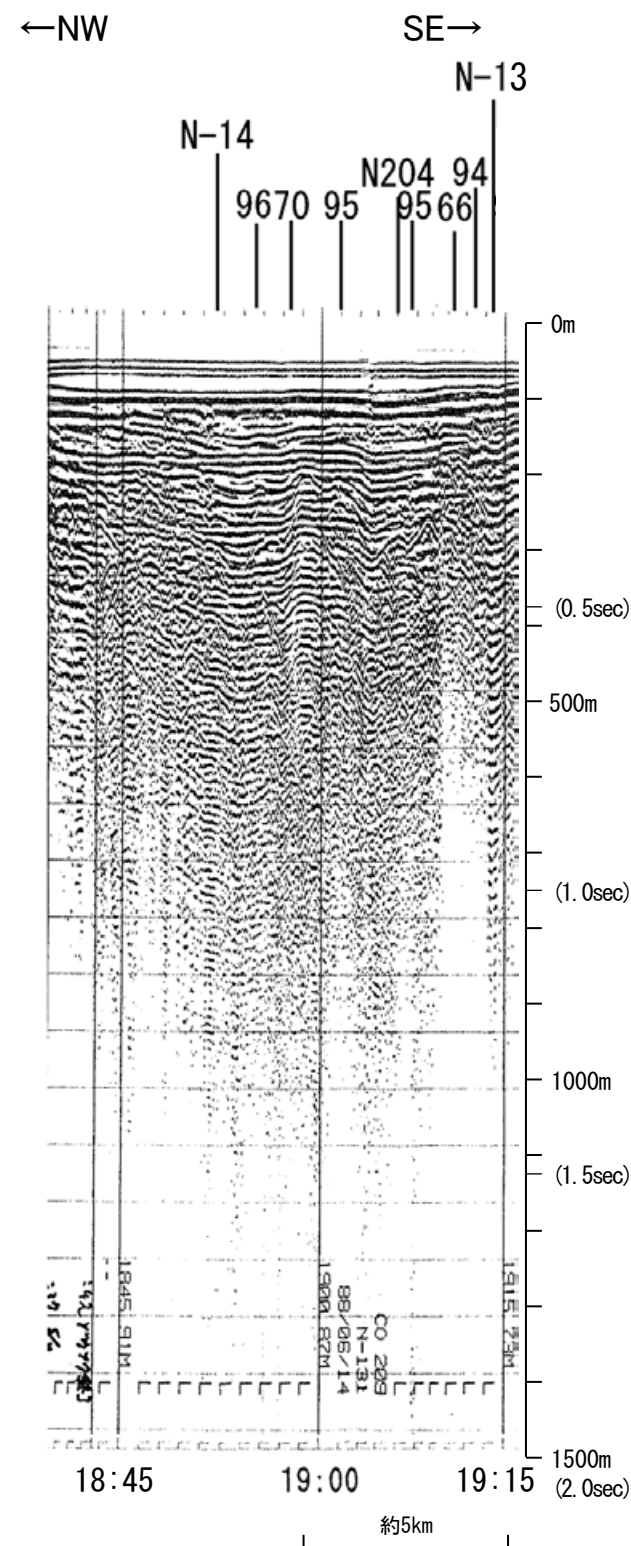
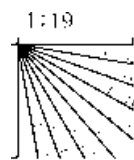
地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
第三紀	前期	C層
	鮮新世	C層
古第三紀	中新世	D層
	白垩紀	D層



この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

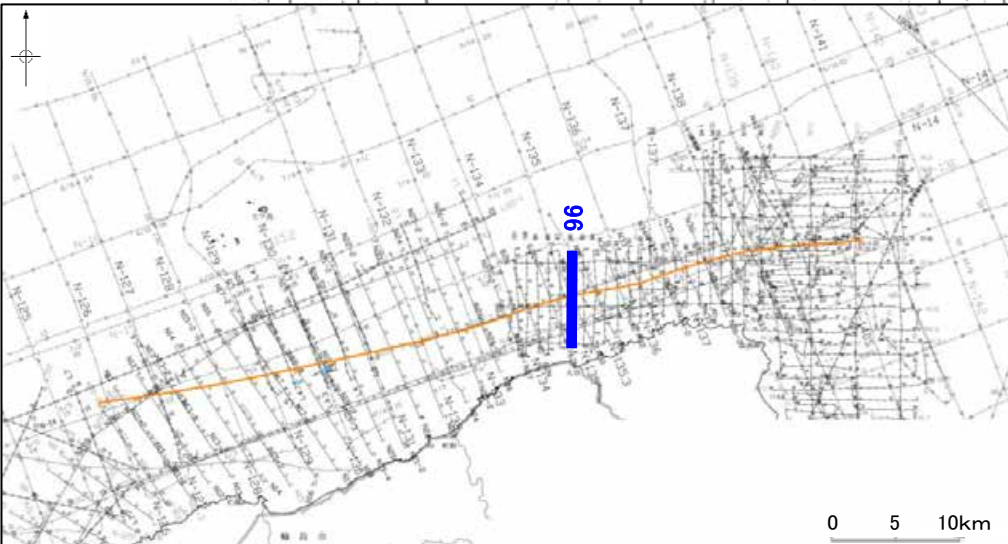
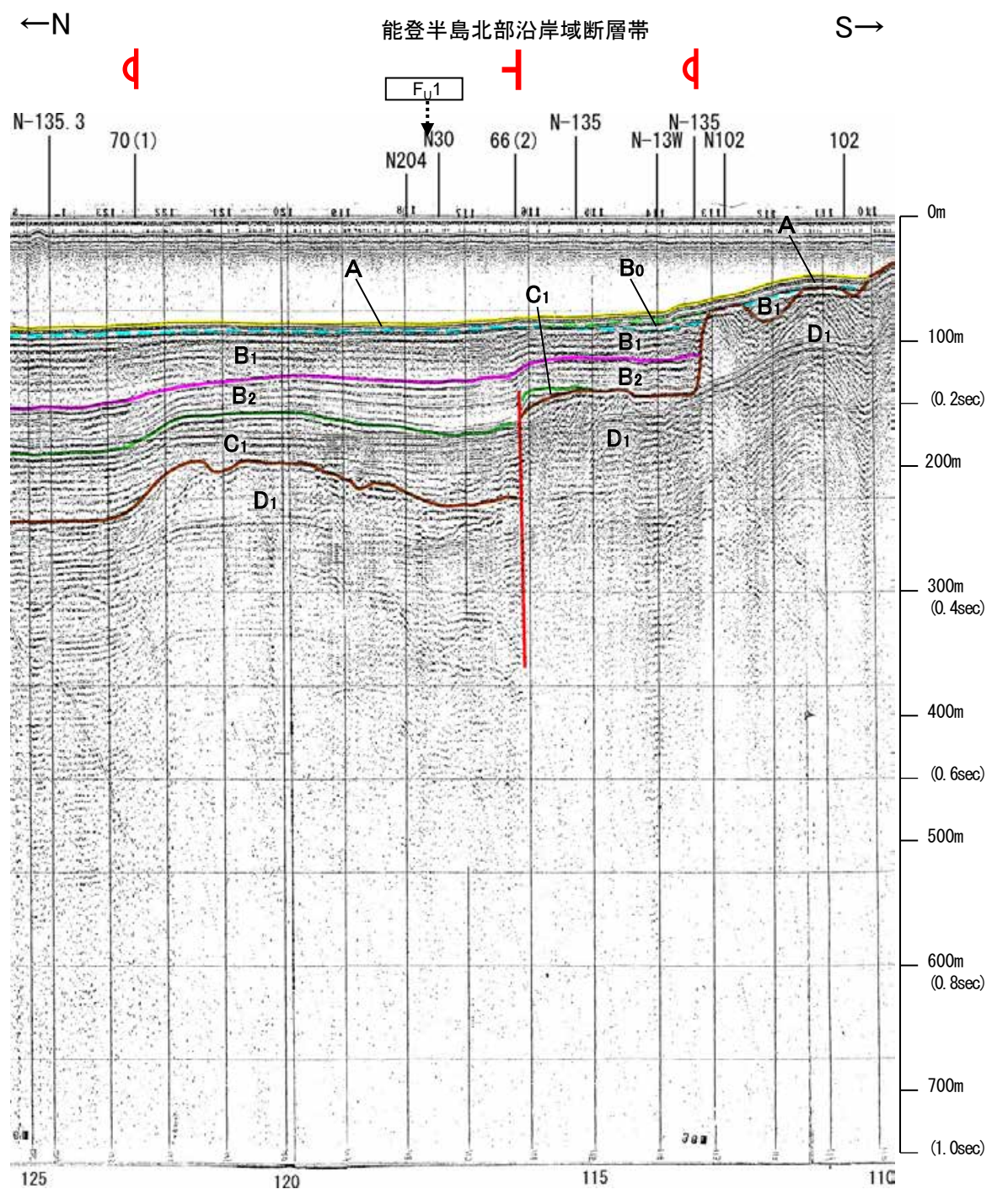
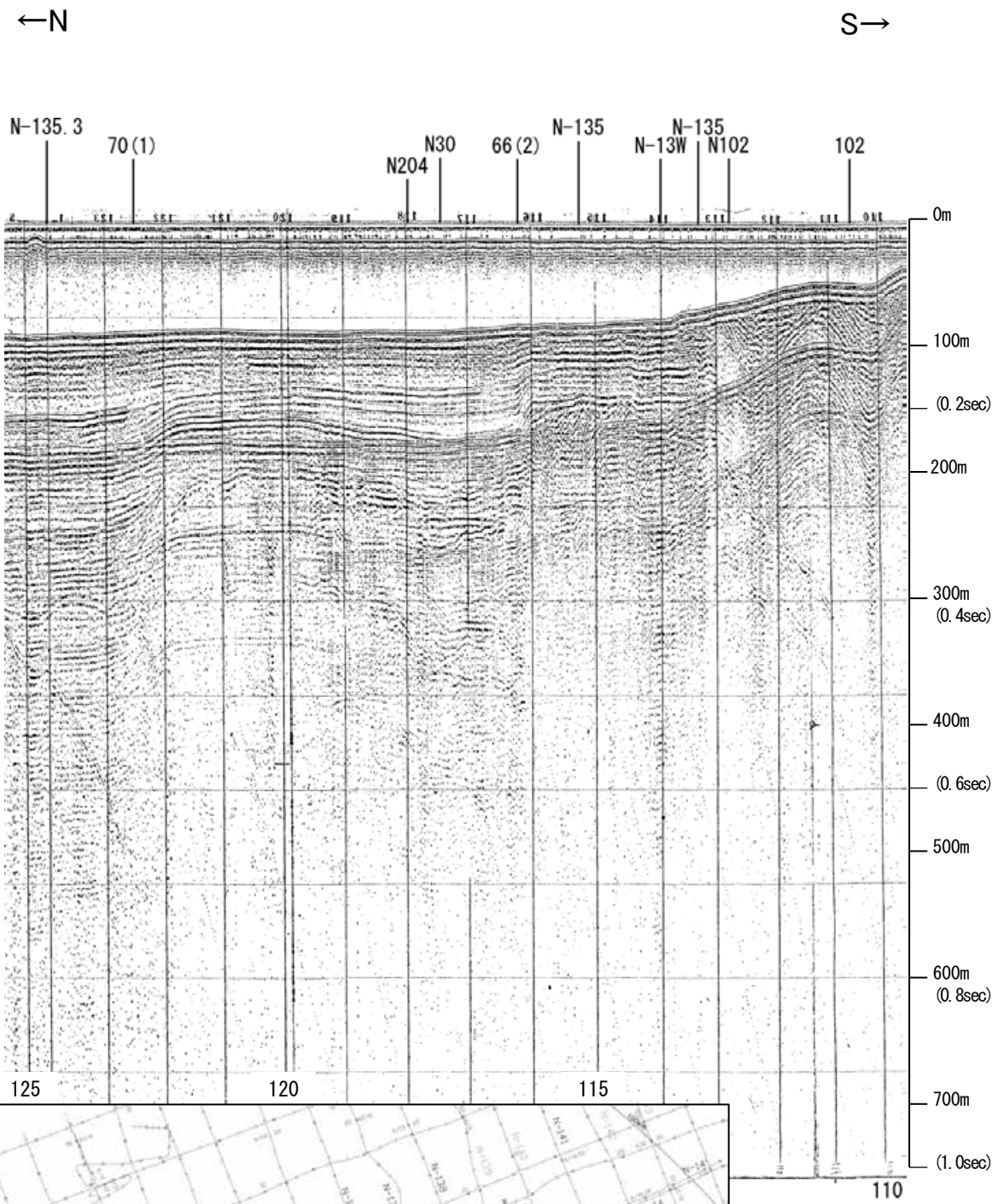
地質調査所エアガン N-135.3

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B層
		前期	B層
	鮮新世	C層	C層
新第三紀	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層

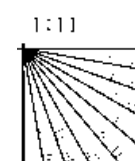


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 96



地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	中期	B層
B層		
前期	C層	
	C層	
新第三紀	D層	
	D層	
古第三紀	D層	
	D層	
先第三紀	D層	

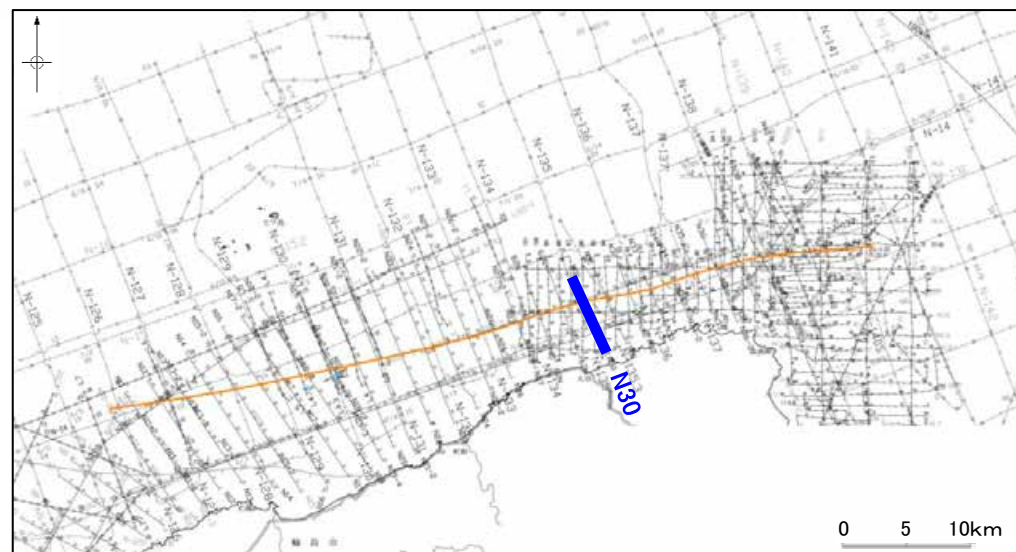
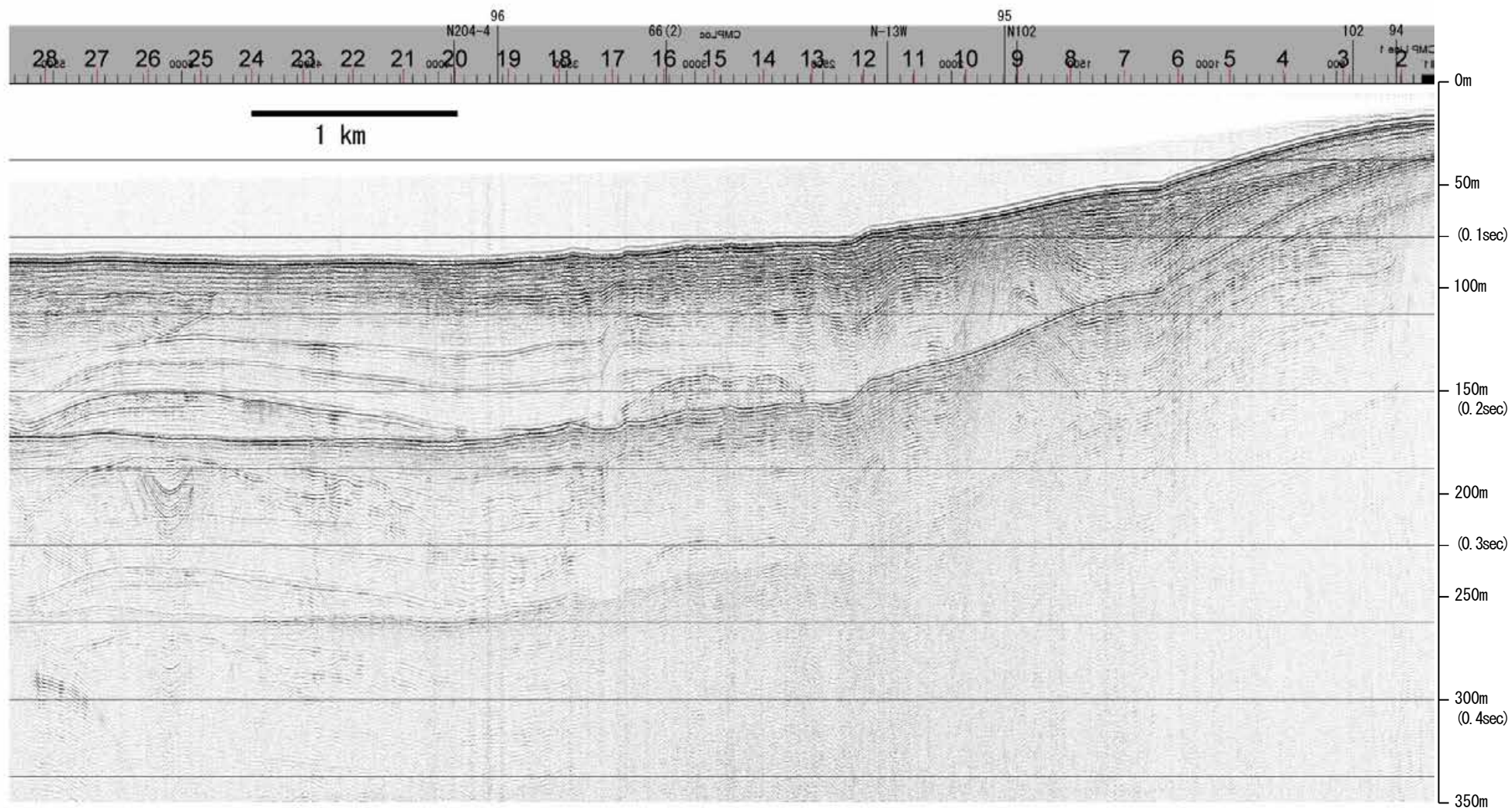


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

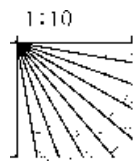
産総研ブーマー N30

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層

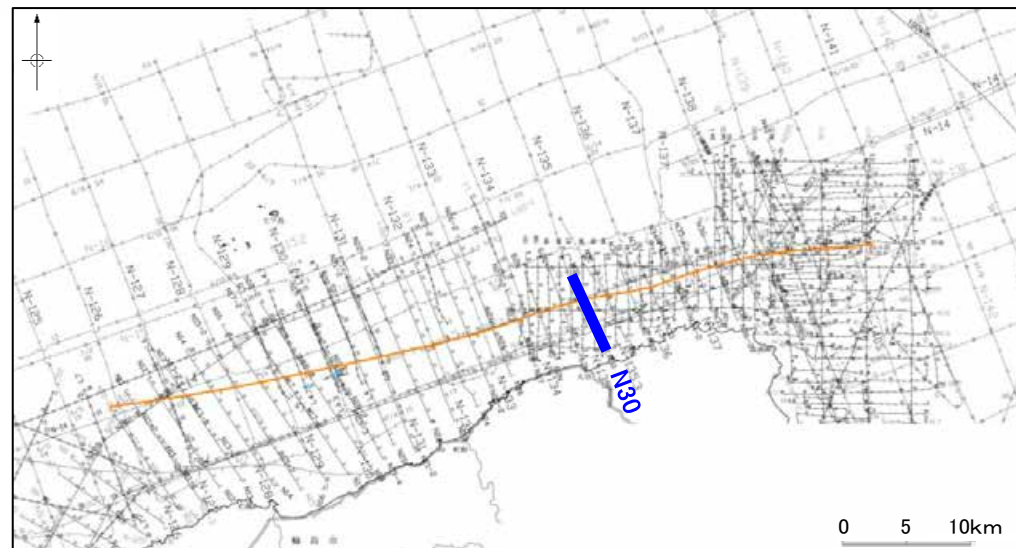
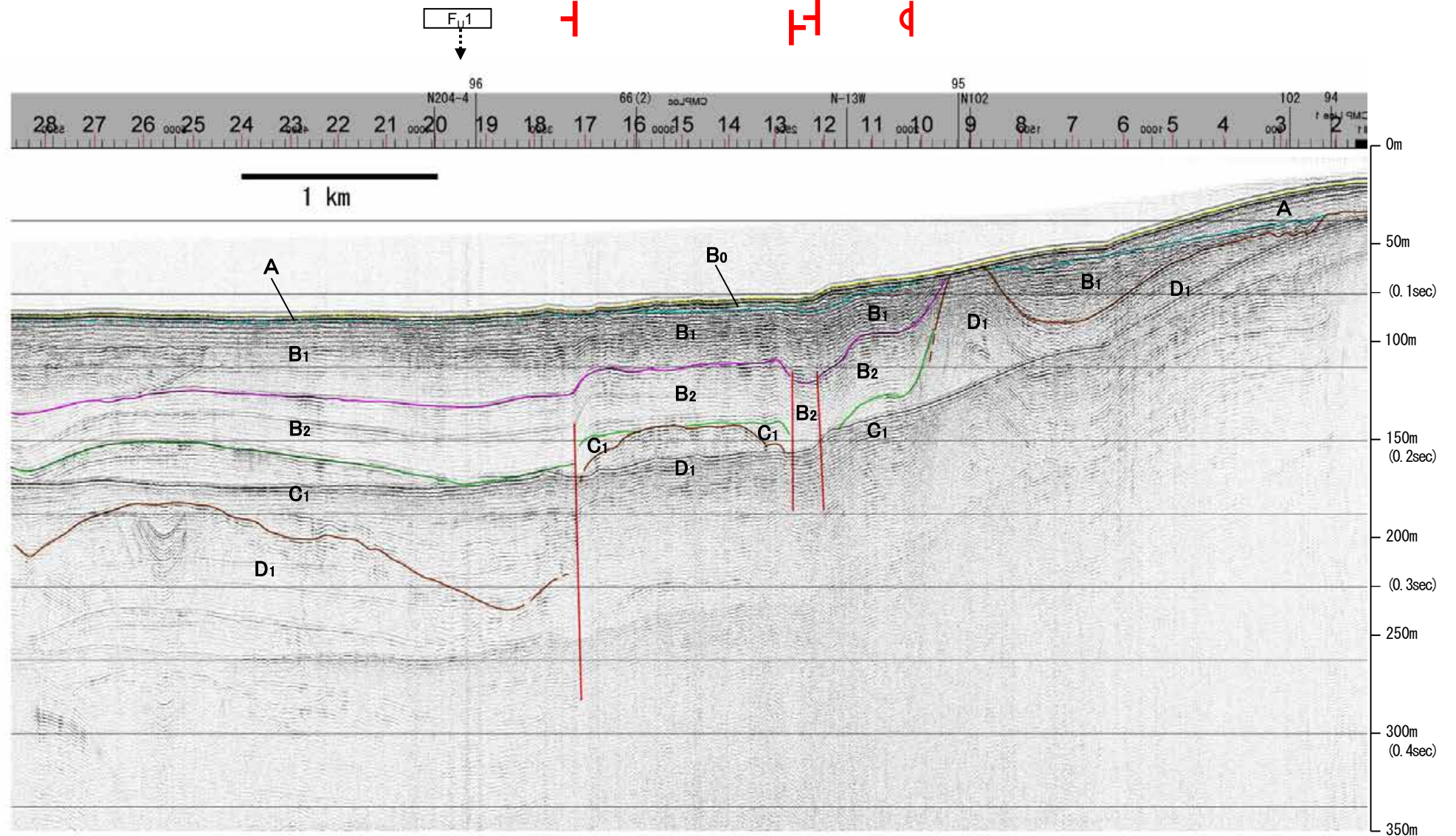


産総研ブーマー N30

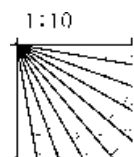
←NNW

SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	B層	B層
第三紀	中新世	C層	C層
	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

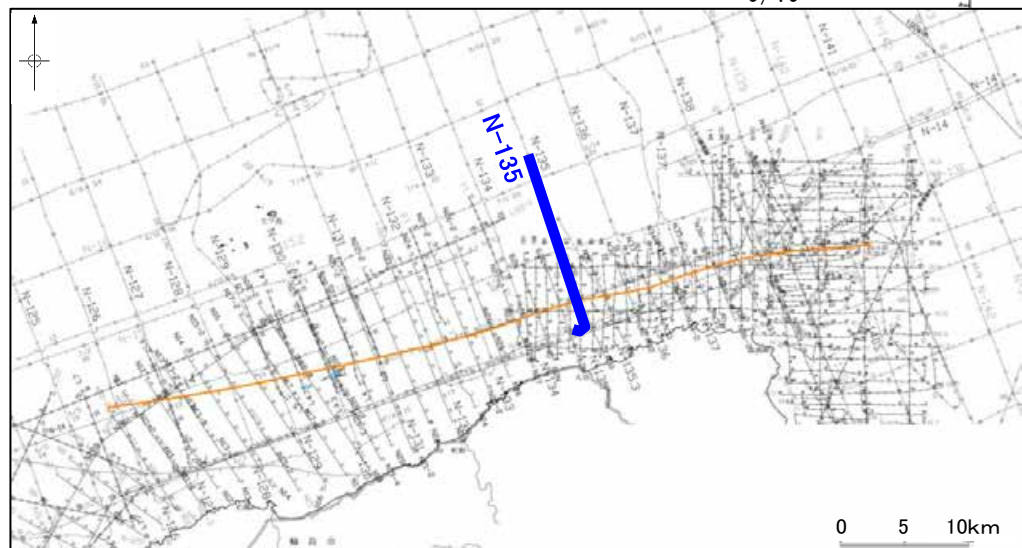
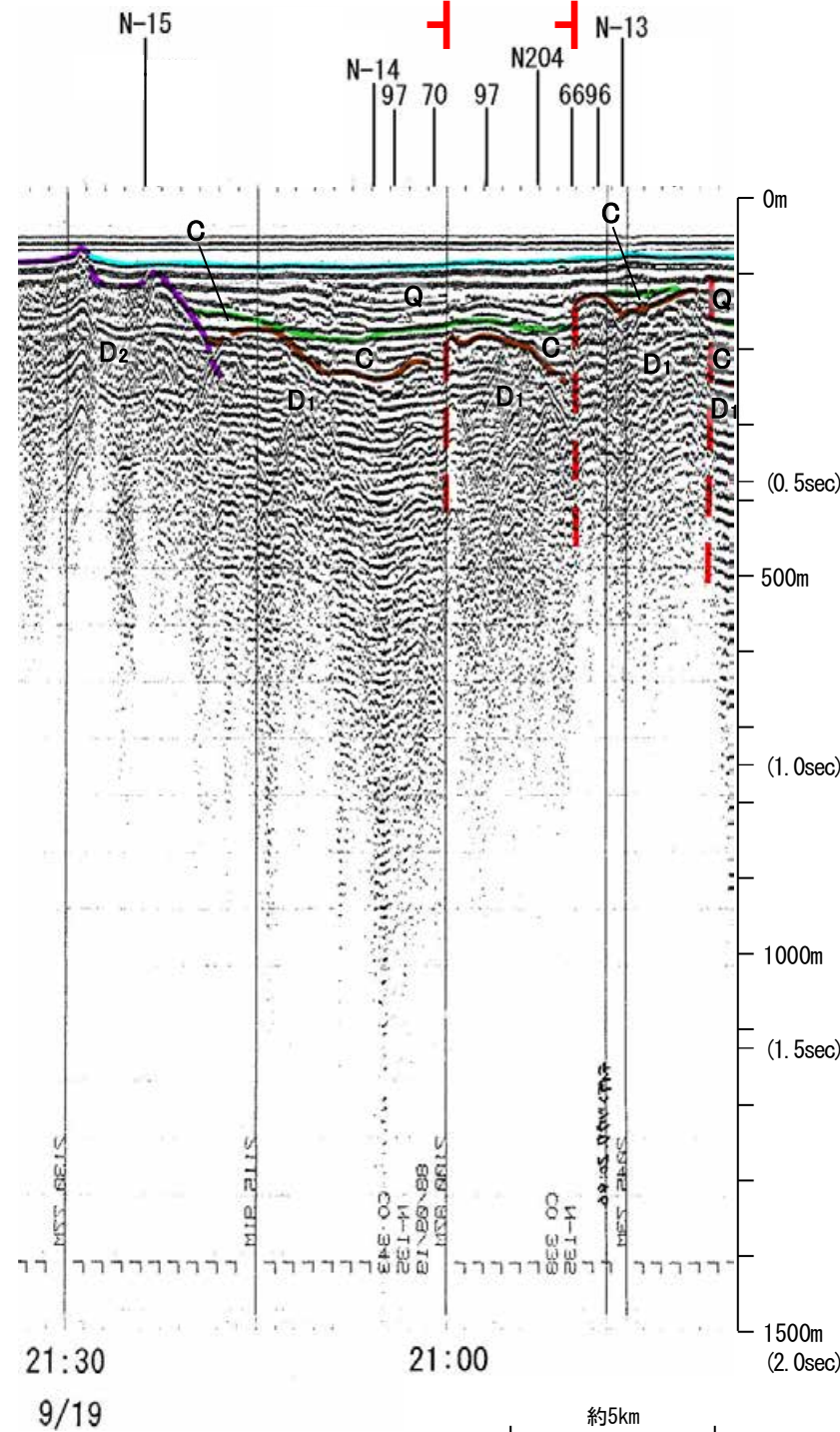
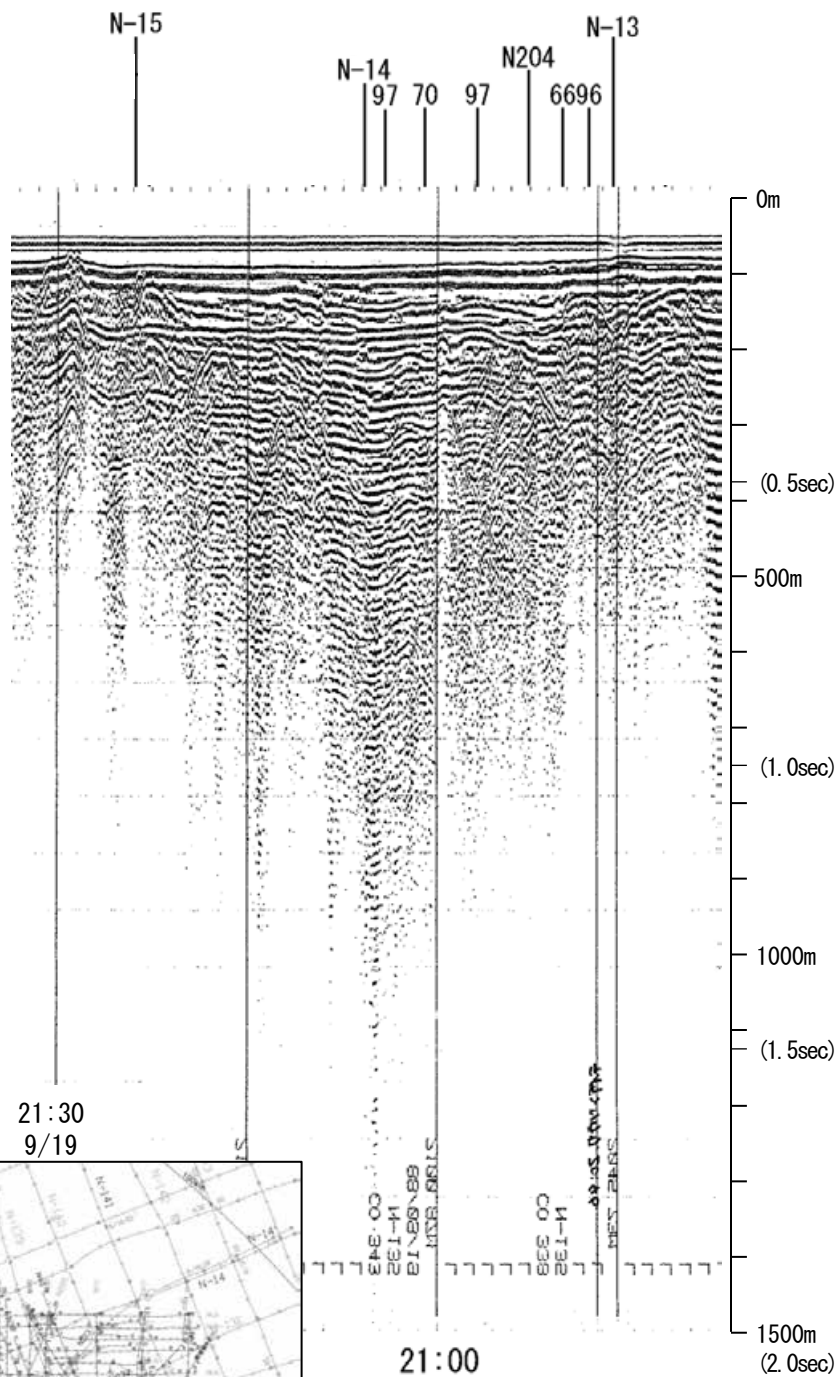
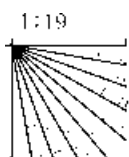
地質調査所エアガン N-135

←NW SE→

←NW SE→

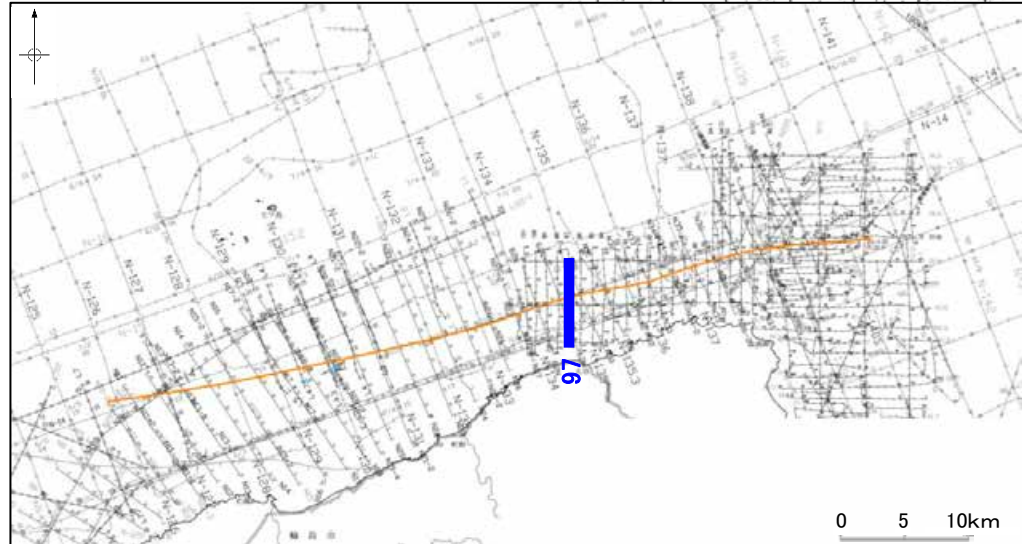
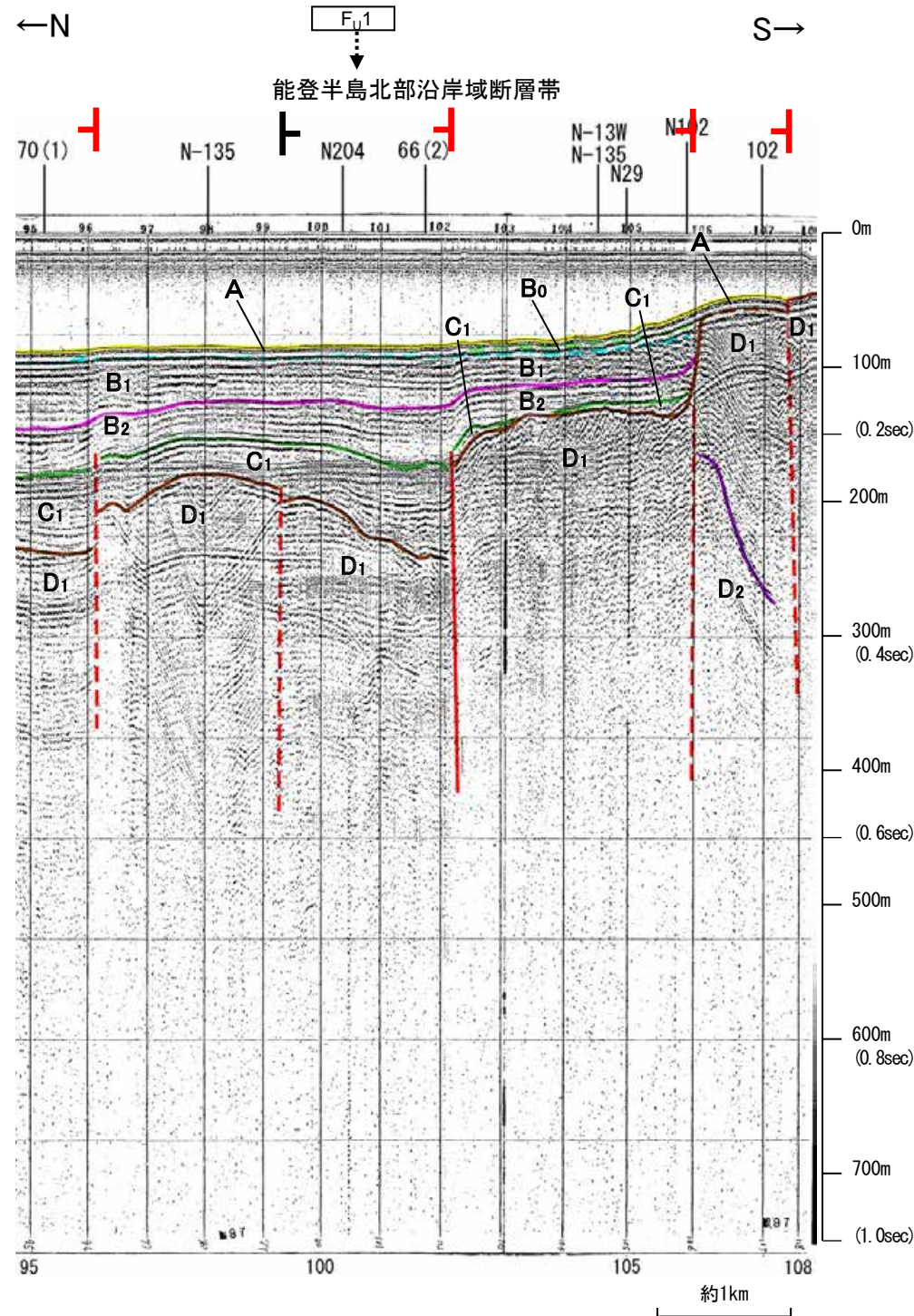
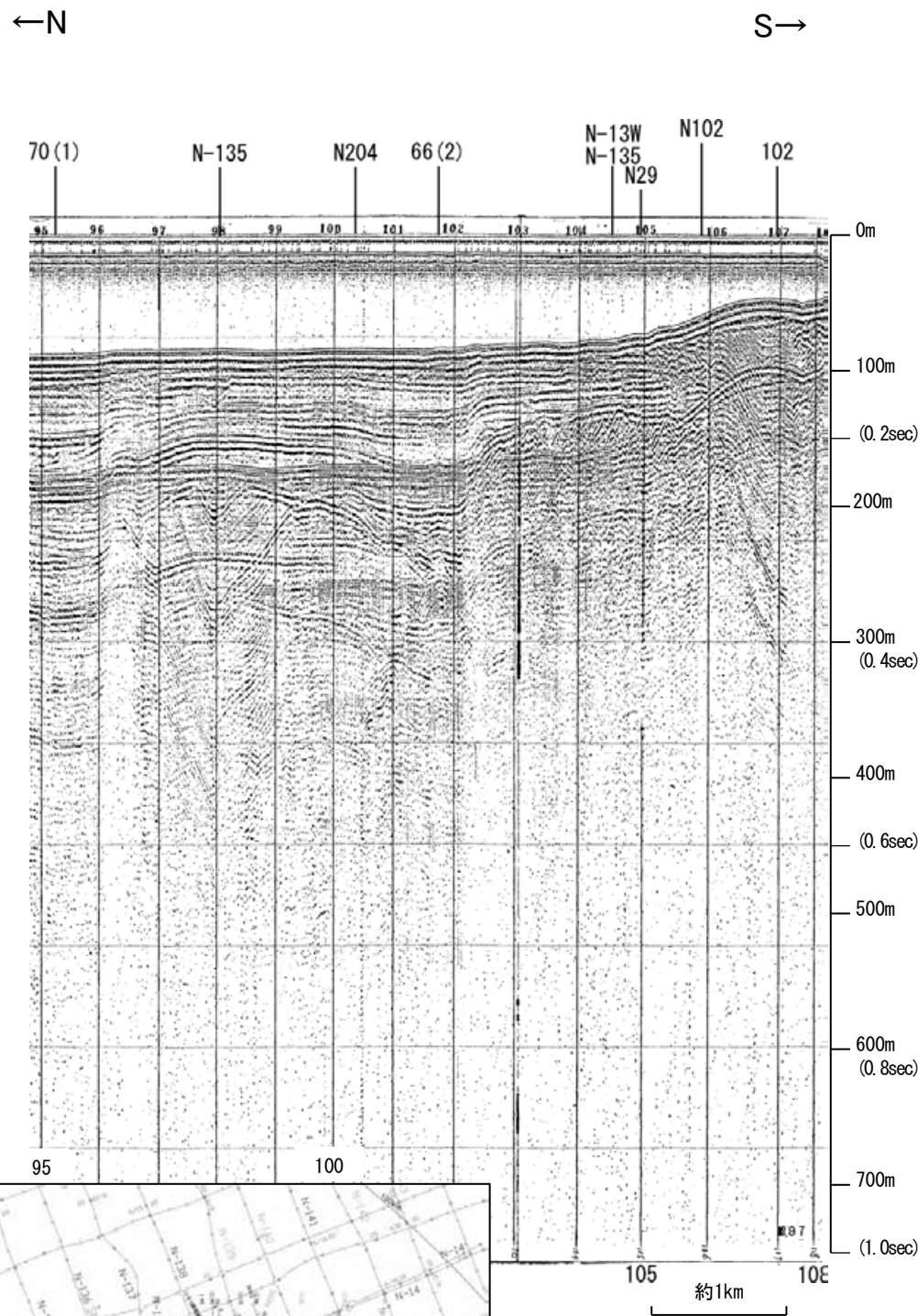
能登半島北部沿岸域断層帯

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
	前期	C ₁ 層	C ₁ 層
C ₂ 層		C ₂ 層	
第三紀	鮮新世	D ₁ 層	D ₁ 層
	中新世	D ₂ 層	D ₂ 層
古第三紀	D ₃ 層	D ₃ 層	
先第三紀	D ₄ 層	D ₄ 層	

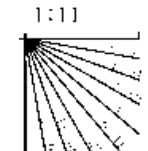


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 97



地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	Q層
	中期	B層
第三紀	前期	B層
		B層
		B層
新第三紀	鮮新世	C層
	中新世	C層
古第三紀		D層
		D層
先第三紀	D層	

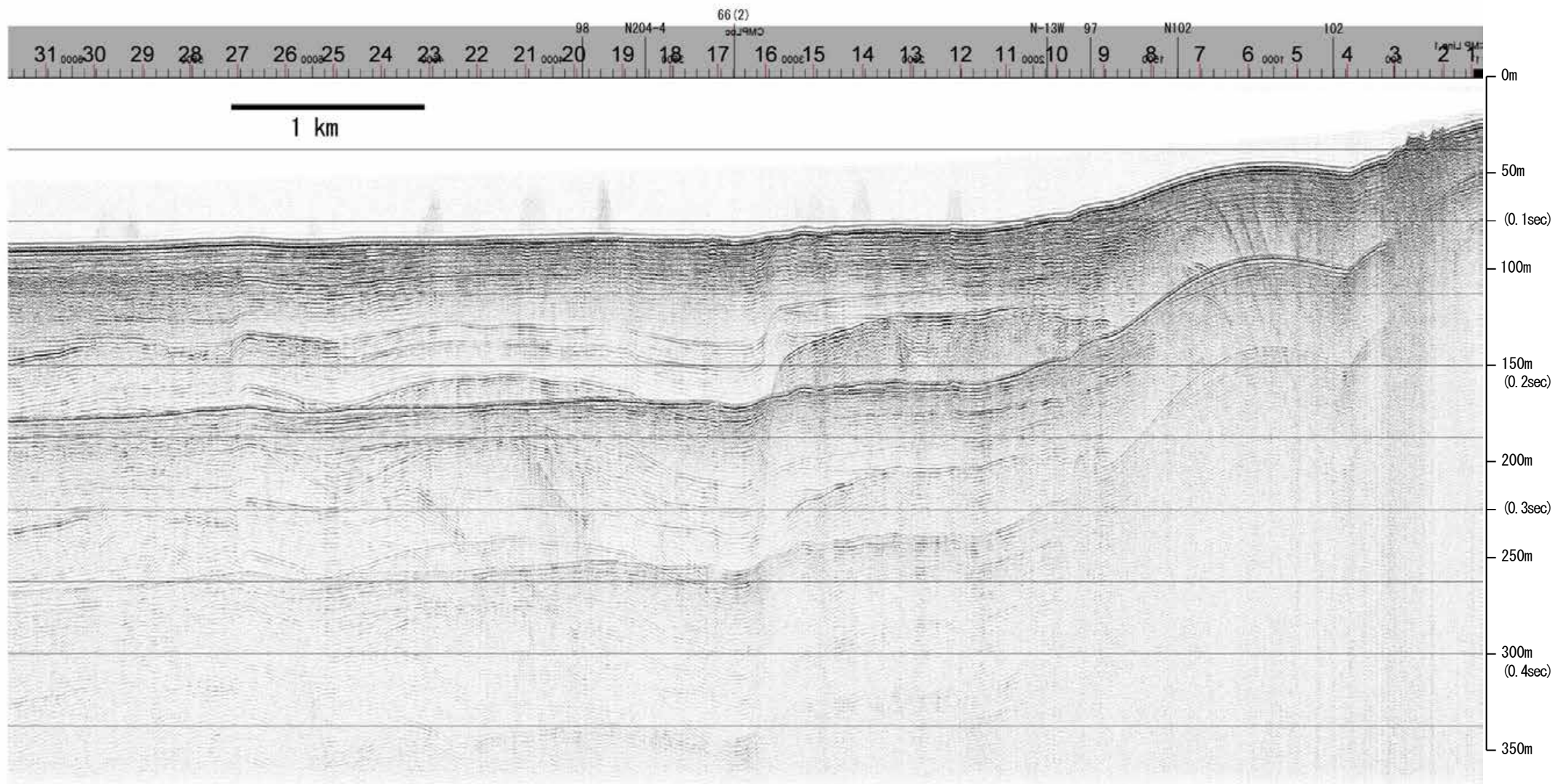


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

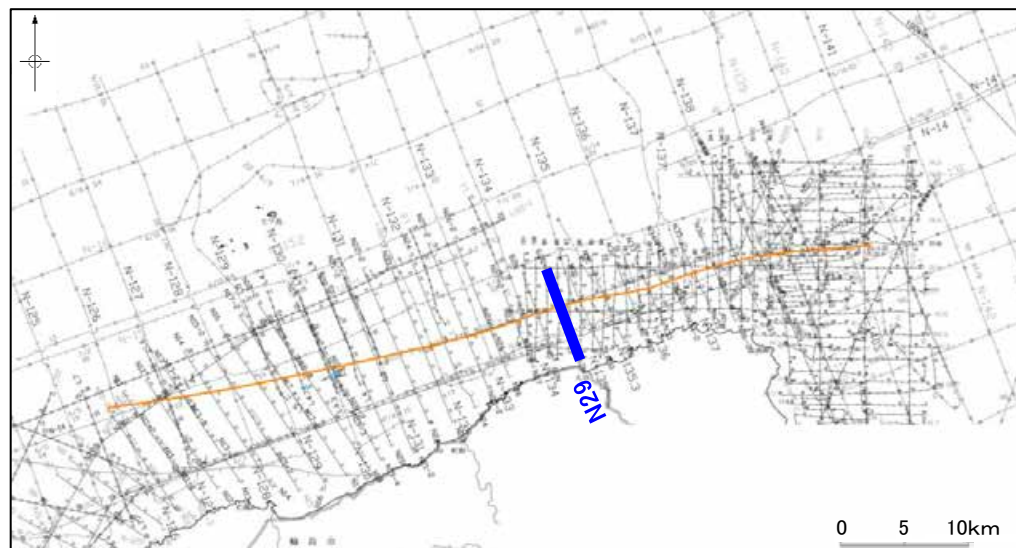
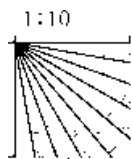
産総研ブーマー N29

←NNW

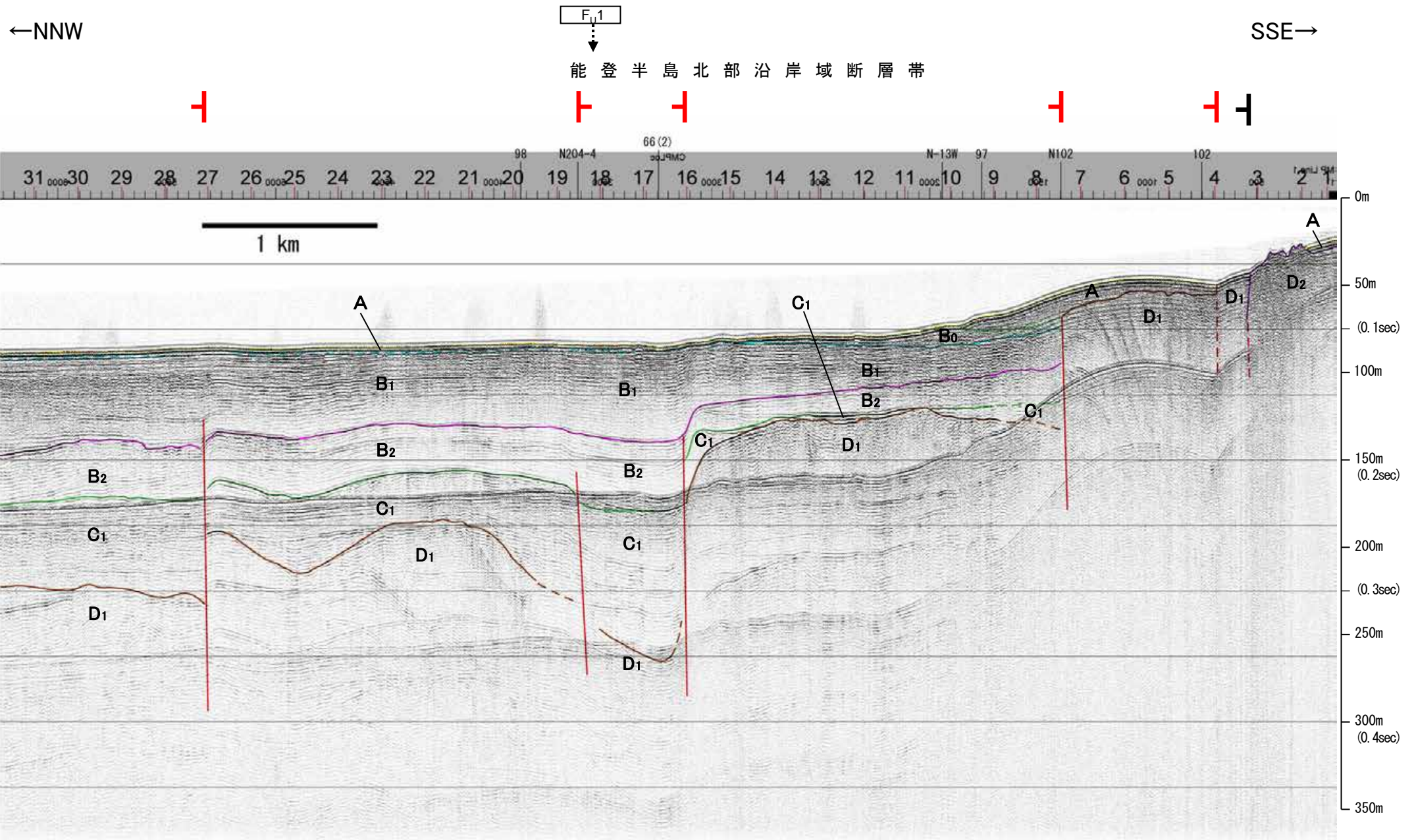
SSE→



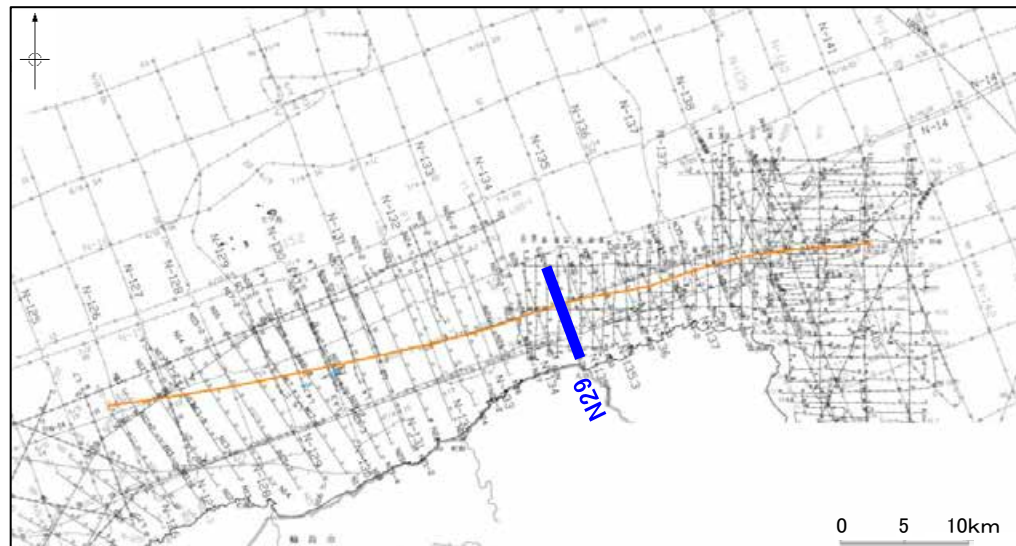
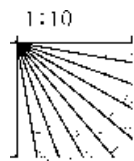
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層



産総研ブーマー N29

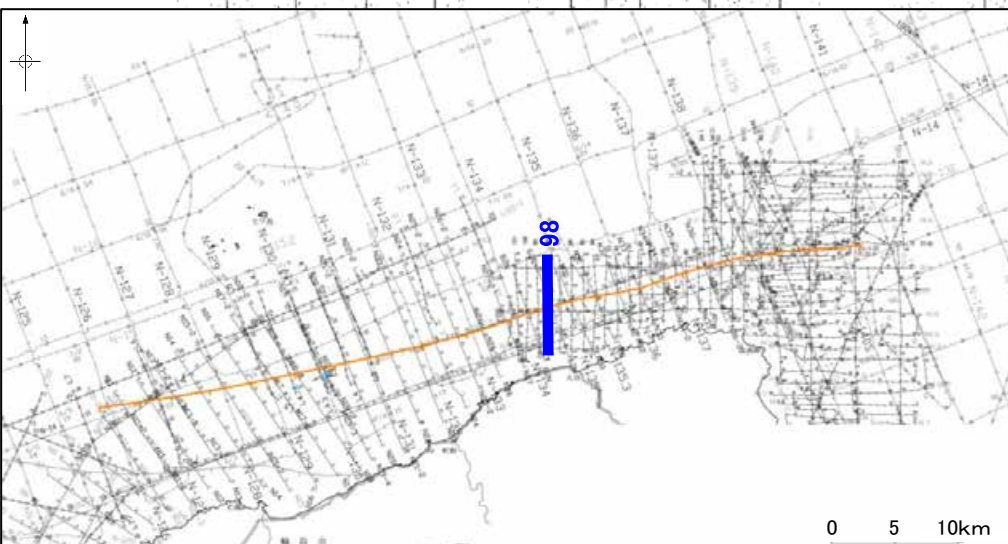
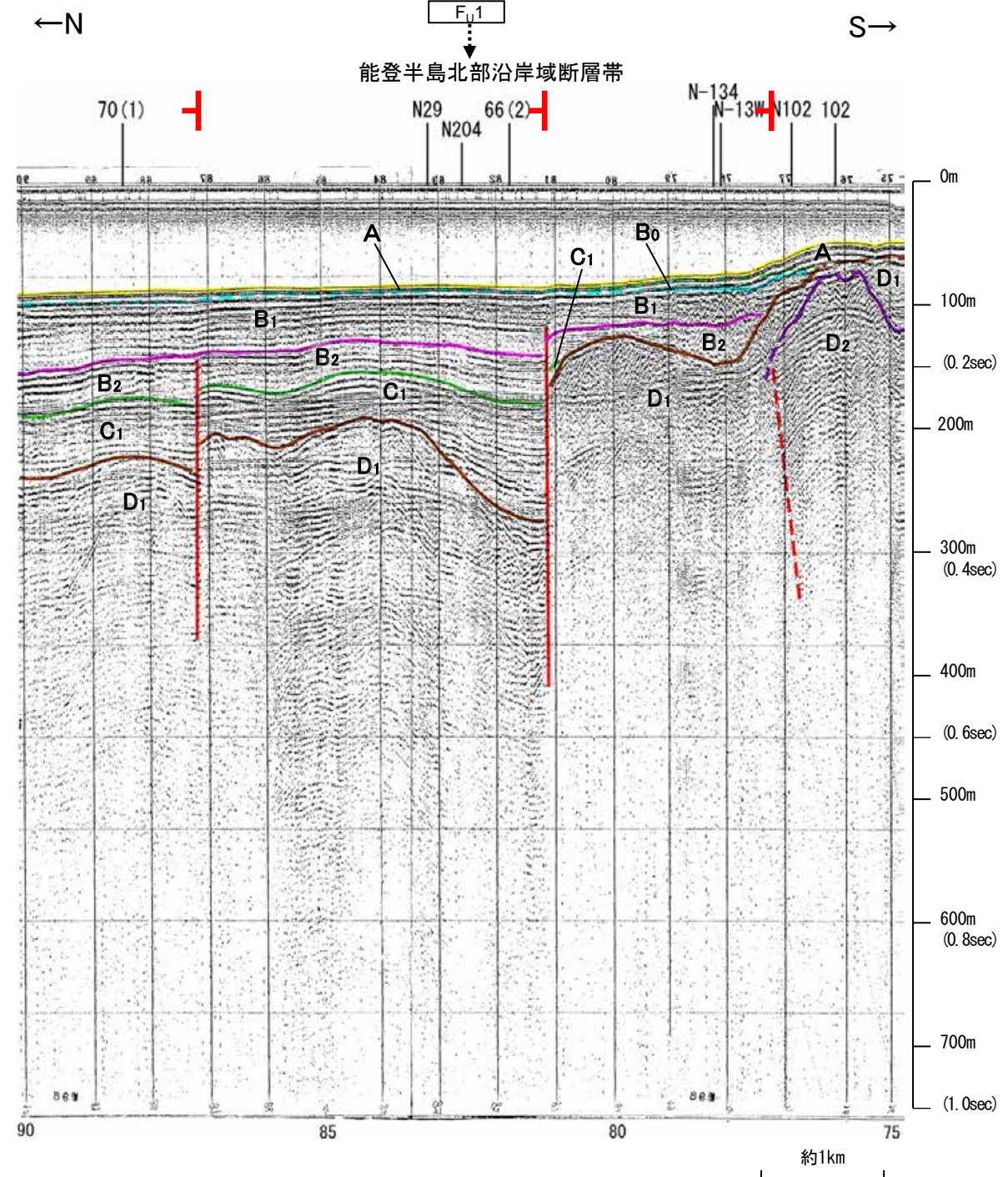
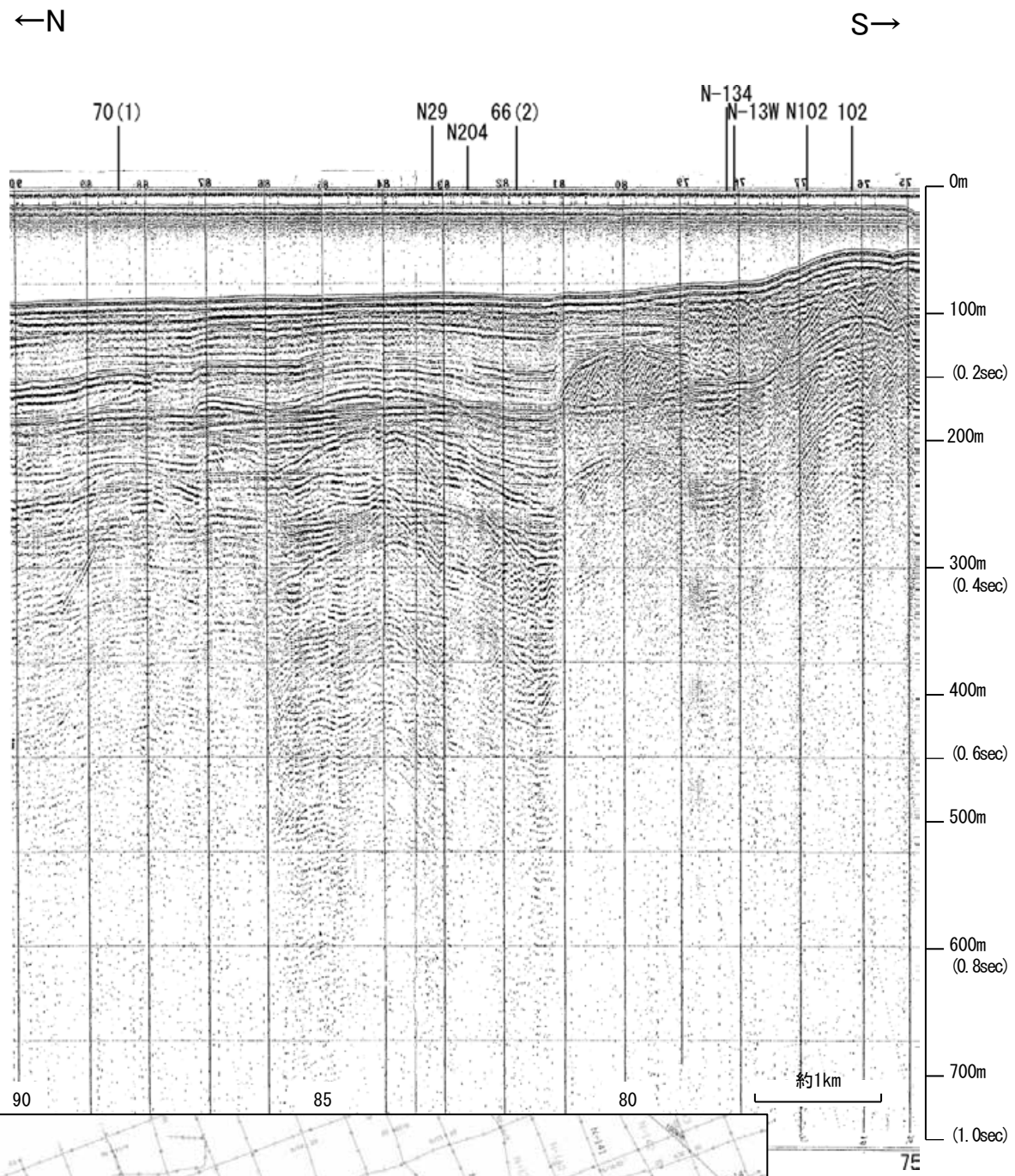


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
	前期	C層	C層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層

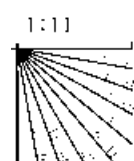


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 98

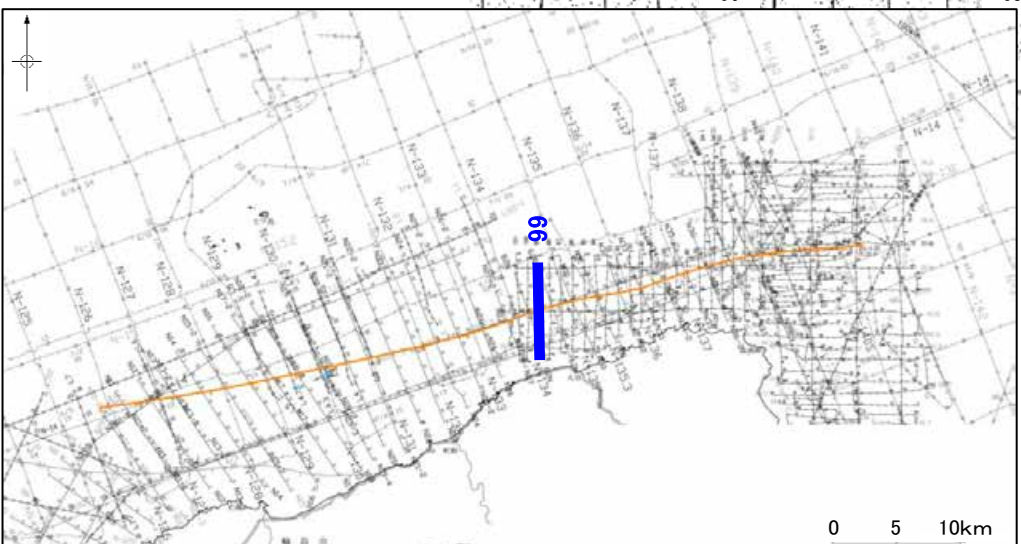
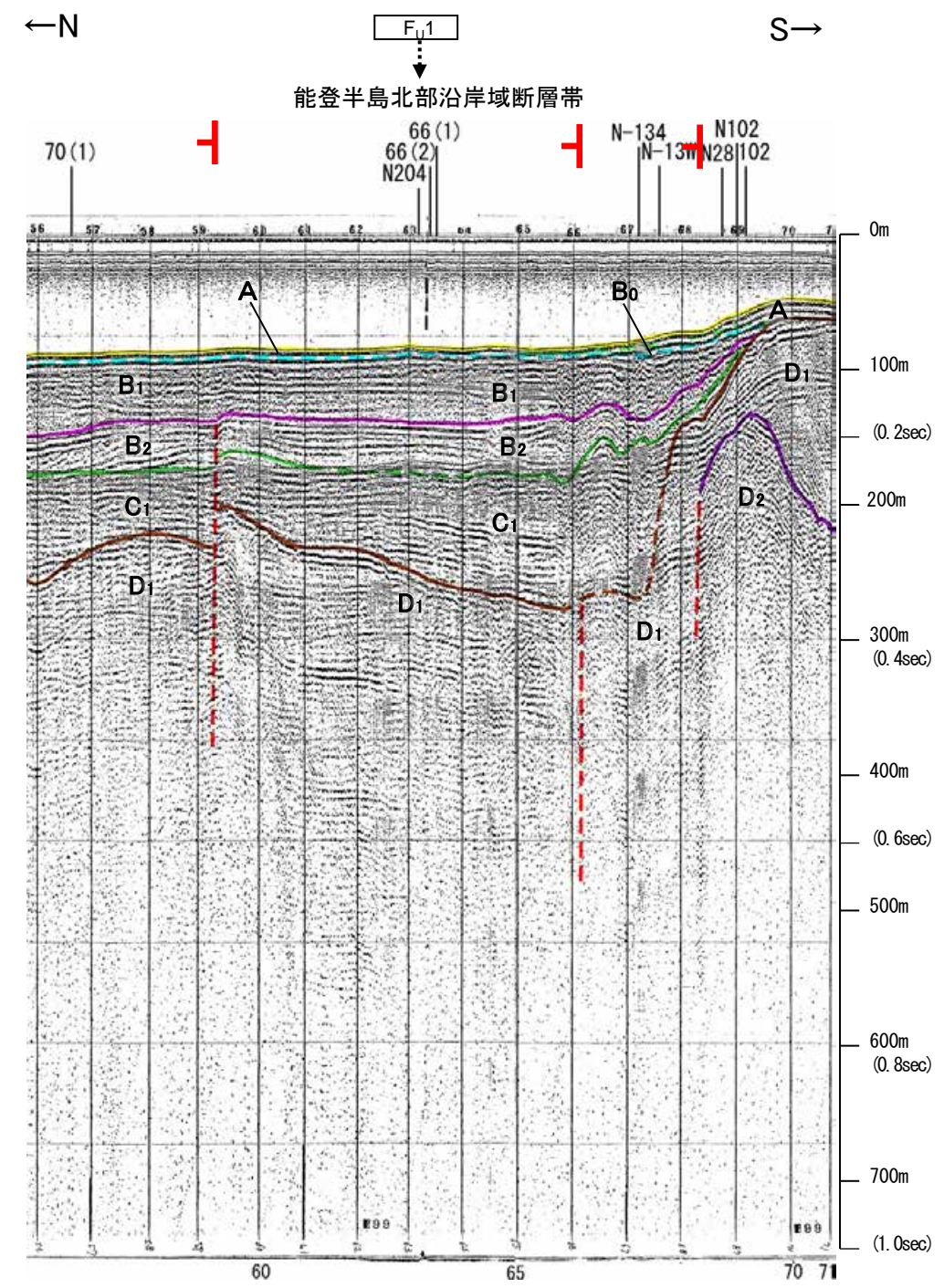
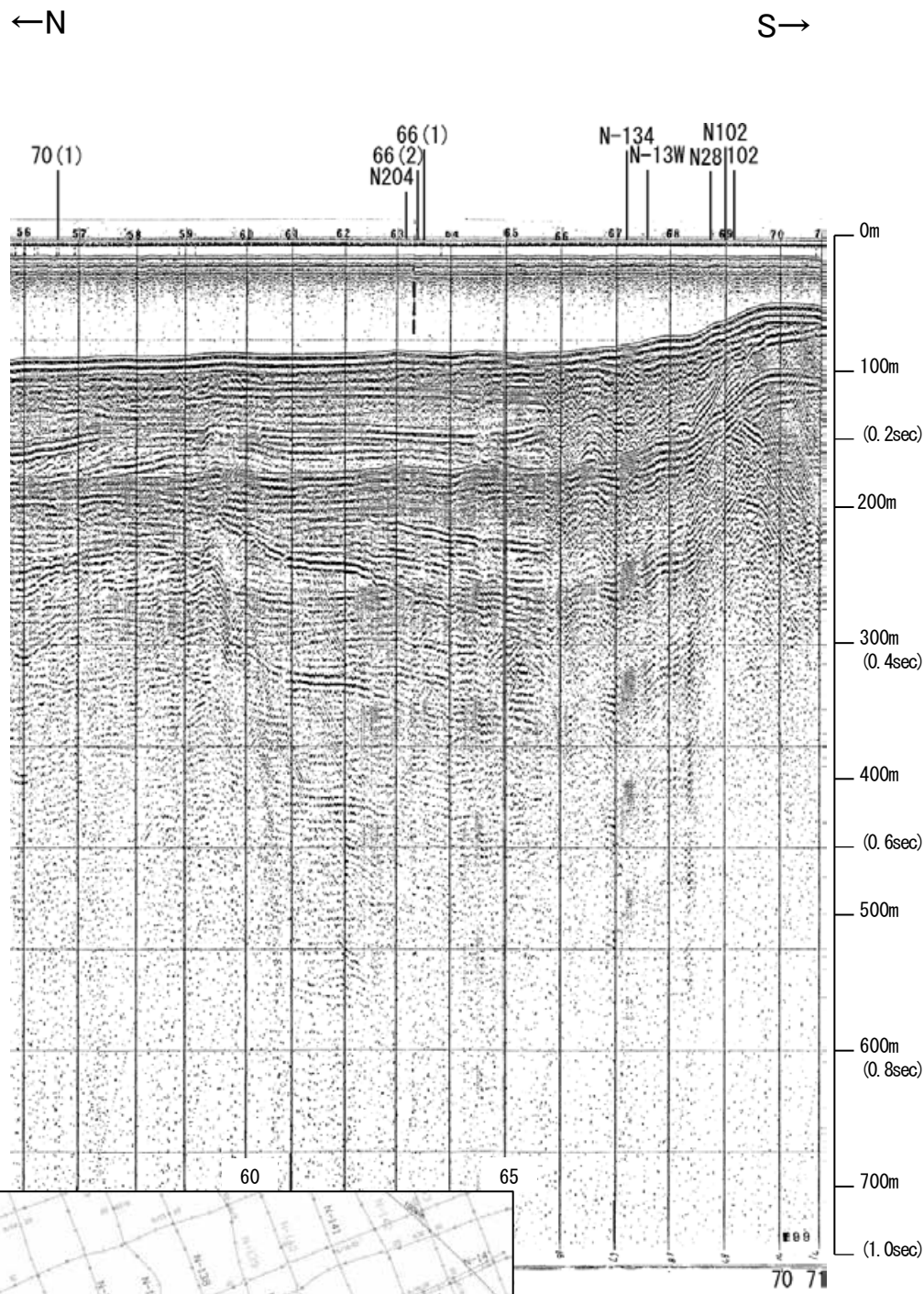


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	更新世	B ₀ 層
		B ₁ 層
	中世	B ₂ 層
前期	C ₁ 層	
	C ₂ 層	
第三紀	鮮新世	D ₁ 層
	中新世	D ₂ 層
	古第三紀	D ₃ 層
先第三紀	D ₄ 層	

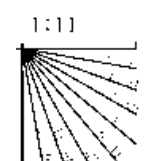


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 99

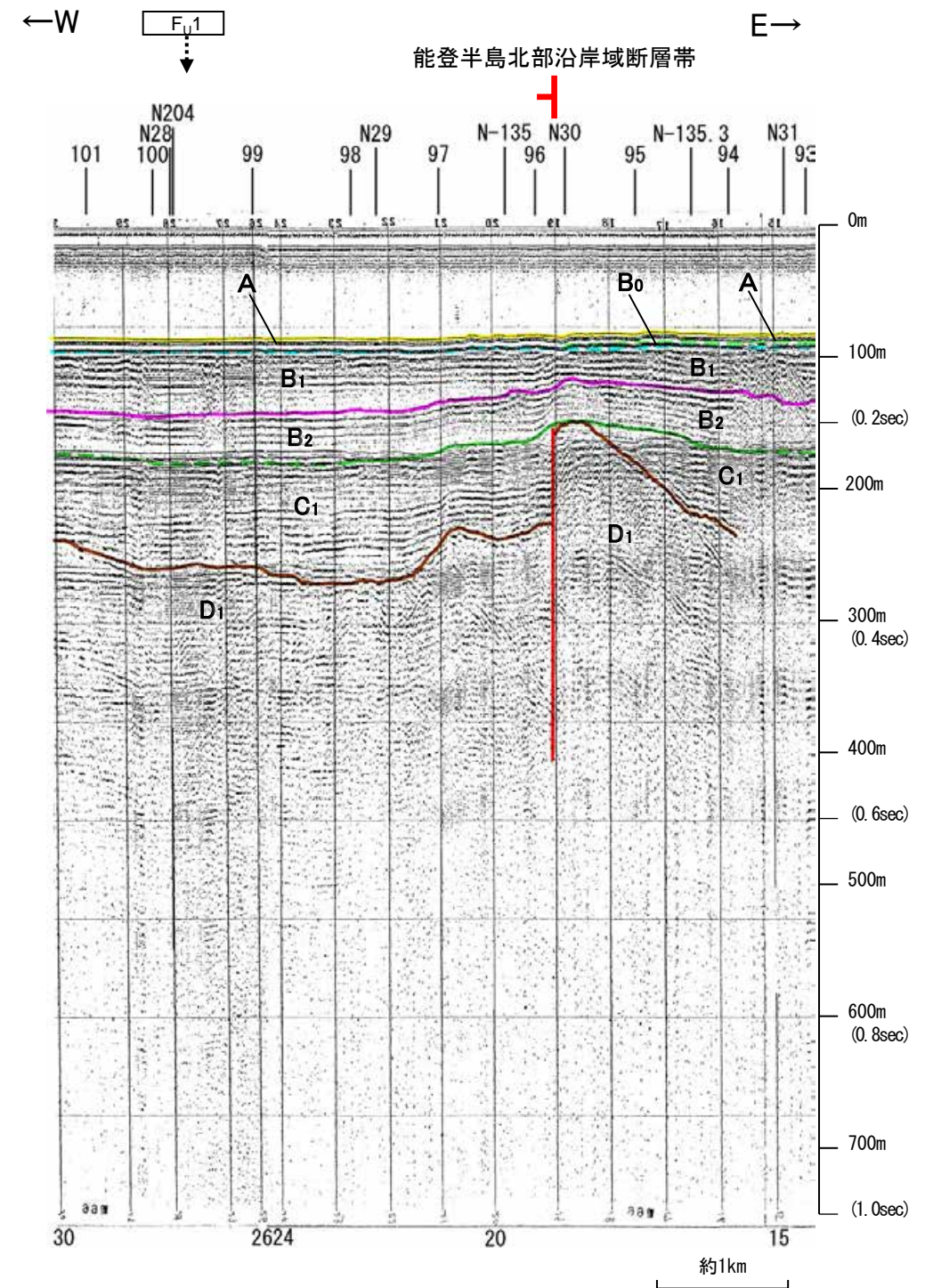
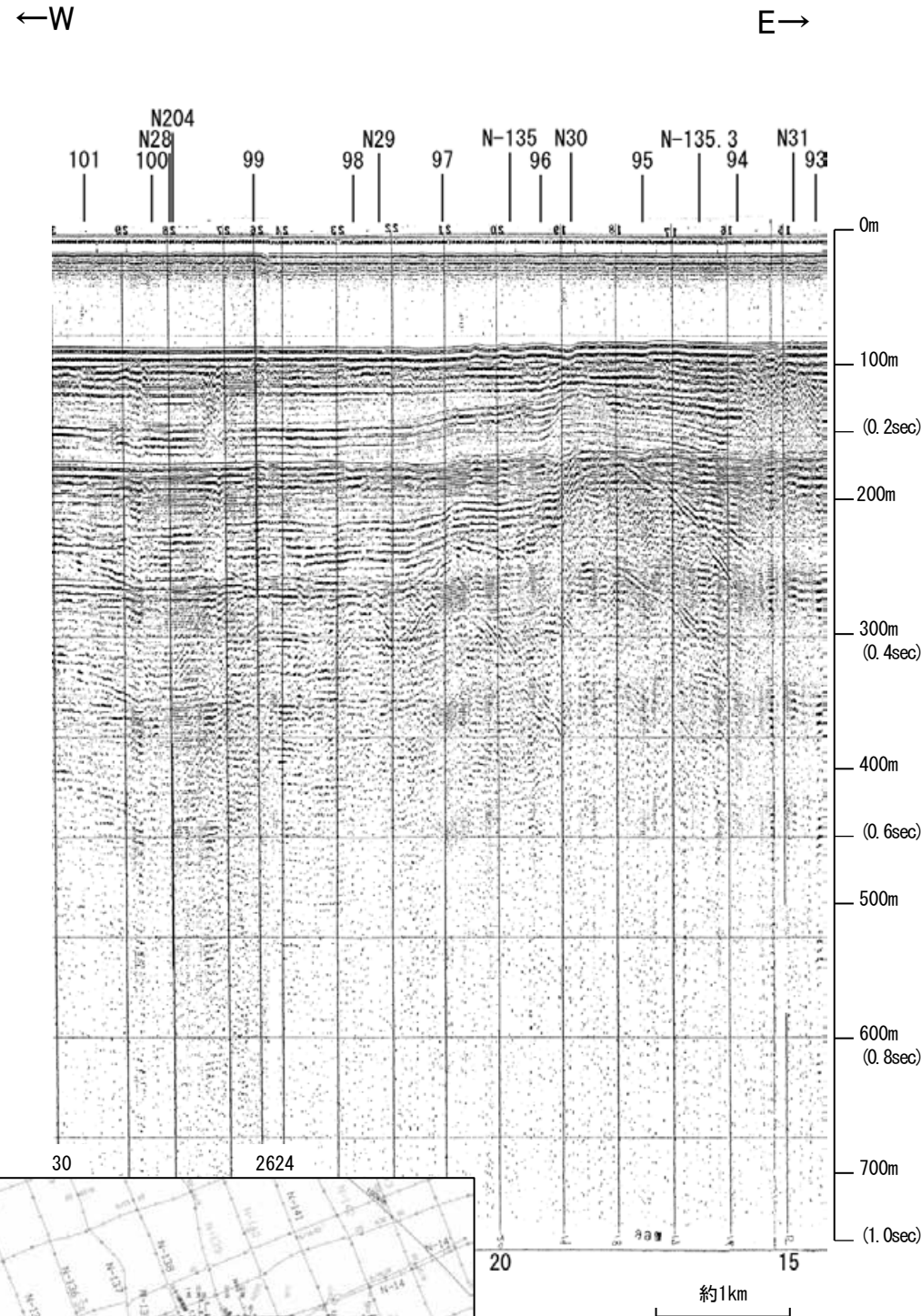


地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B ₁ 層
	更新世	B ₂ 層
	中期	B層
第三紀	前期	C層
	鮮新世	C層
古第三紀	中新世	D層
	先第三紀	D層

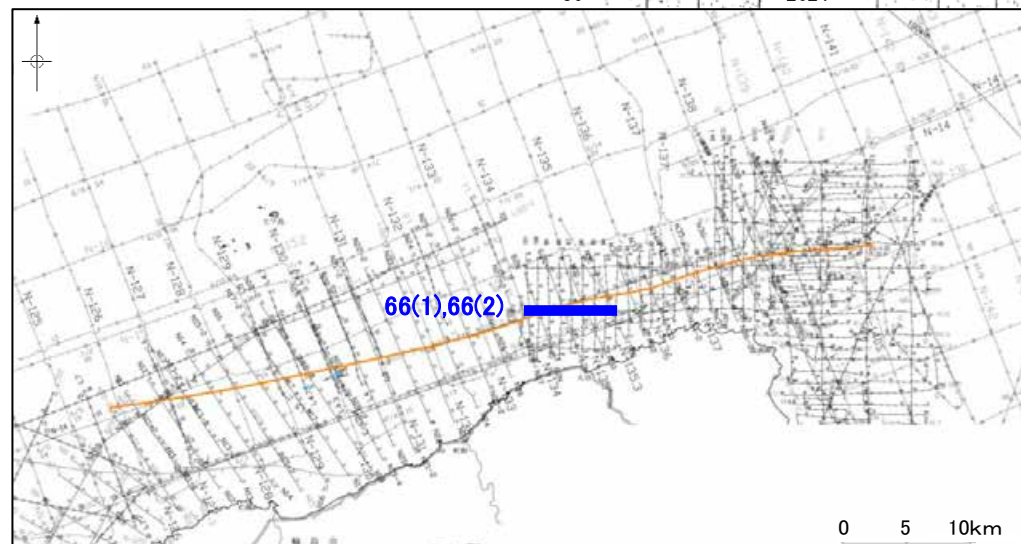


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

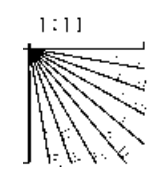
海上保安庁スパーカー 66(1),66(2)



能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B ₀ 層
	更新世	B ₁ 層
		B ₂ 層
中期	C ₁ 層	
新第三紀	鮮新世	D ₁ 層
	中新世	D ₂ 層
古第三紀	D ₃ 層	
先第三紀	D ₄ 層	

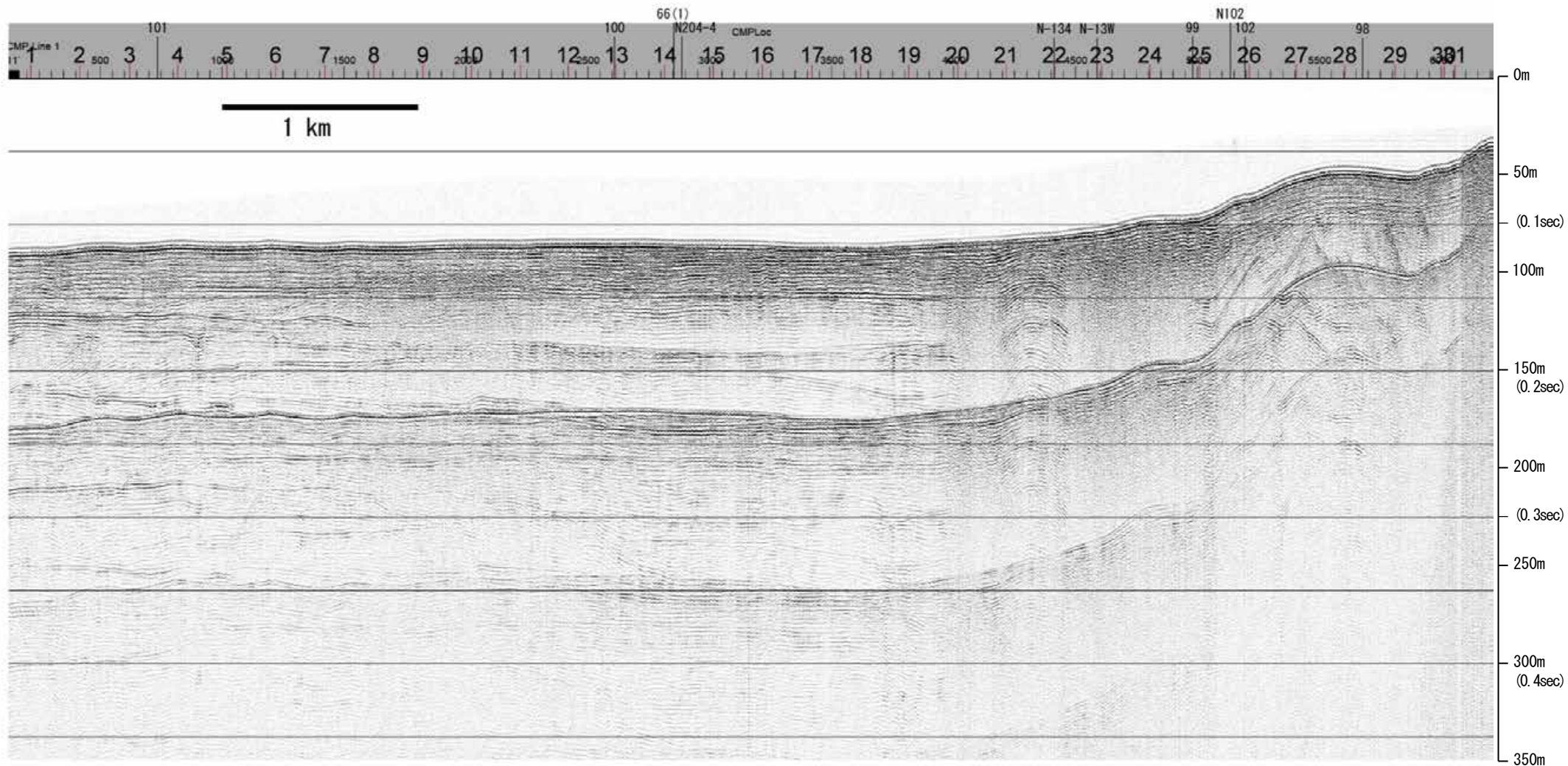


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

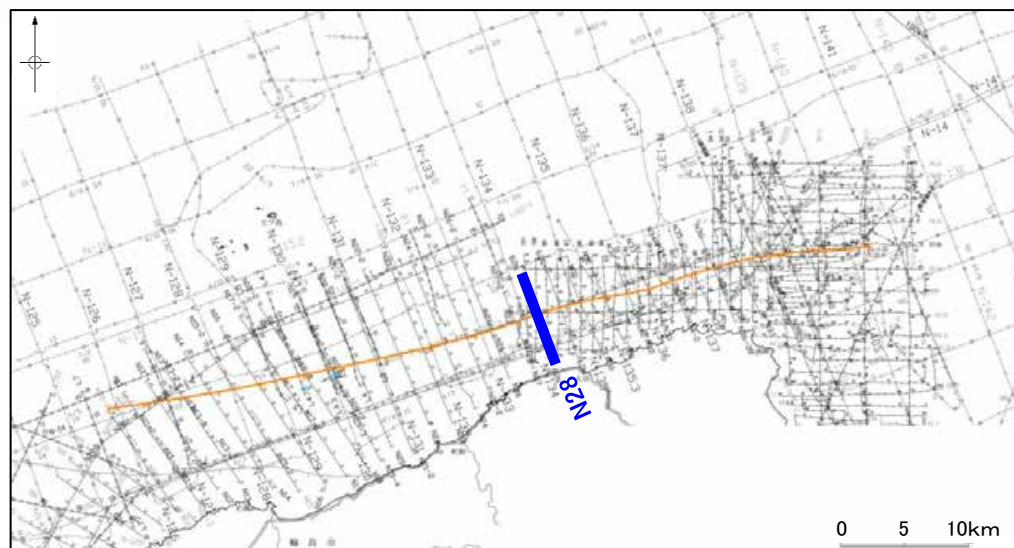
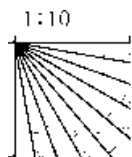
産総研ブーマー N28

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀			
先第三紀			

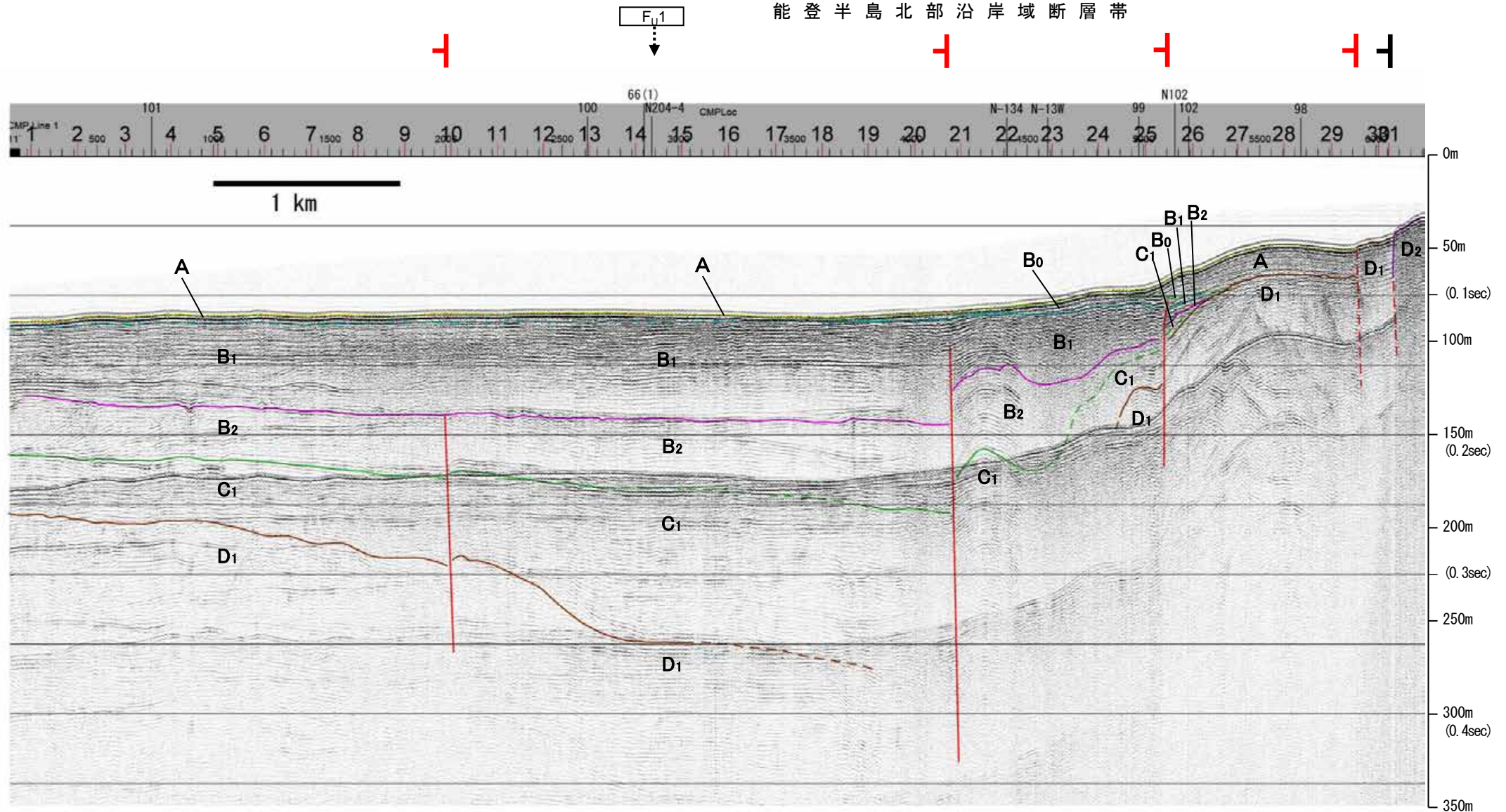


産総研ブーマー N28

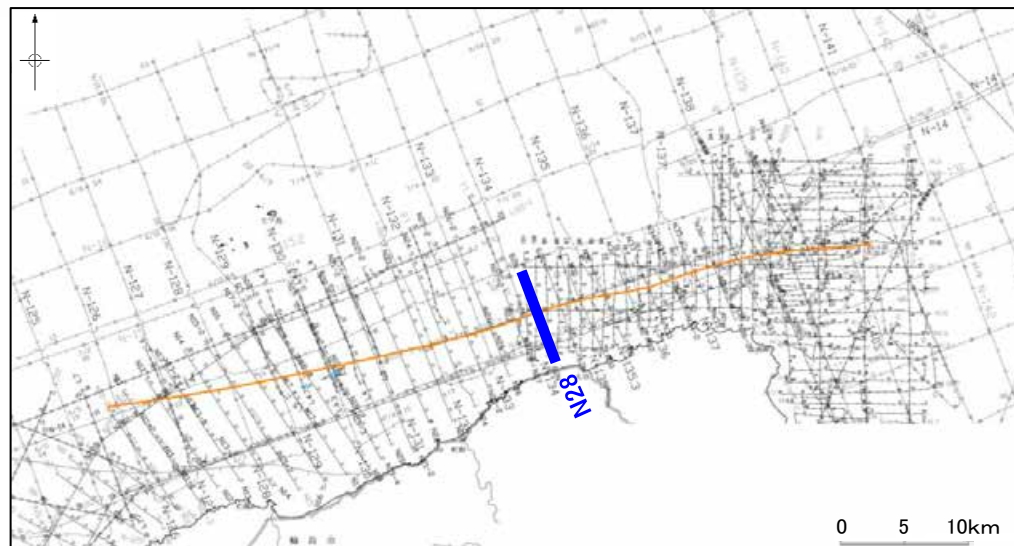
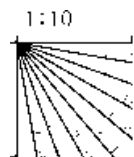
←NNW

SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯

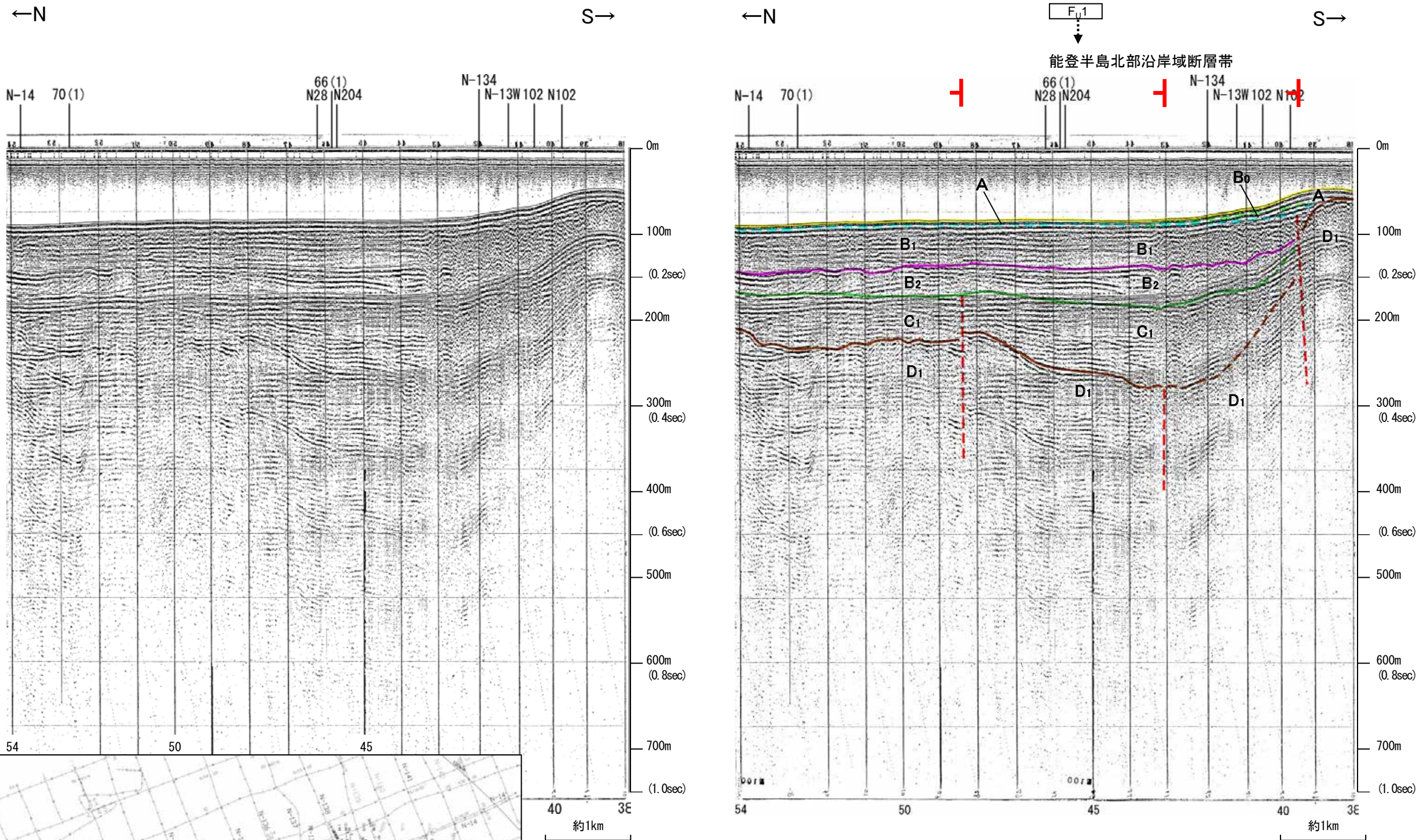


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

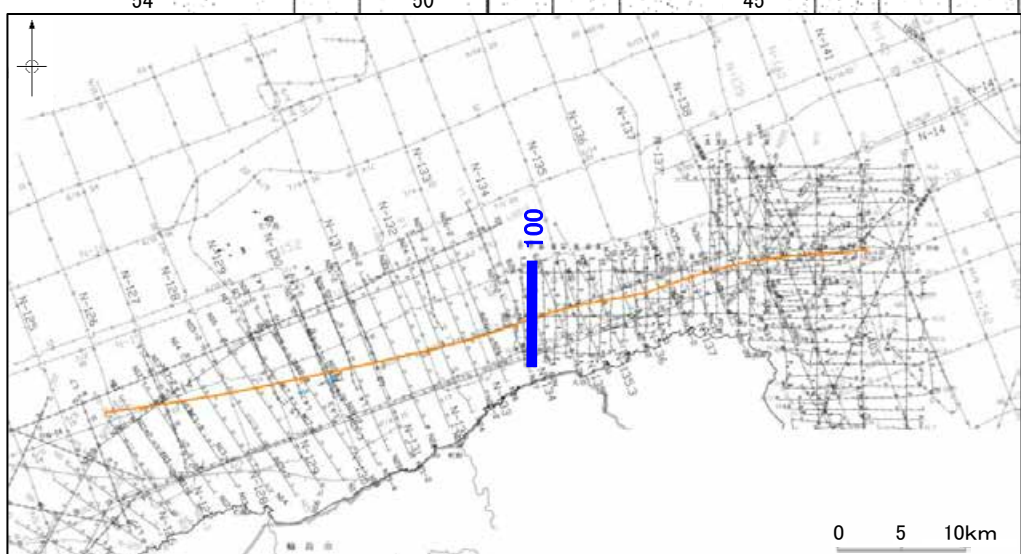


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

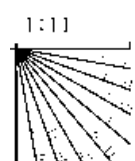
海上保安庁スパーカー 100



能登半島北部沿岸域断層帯

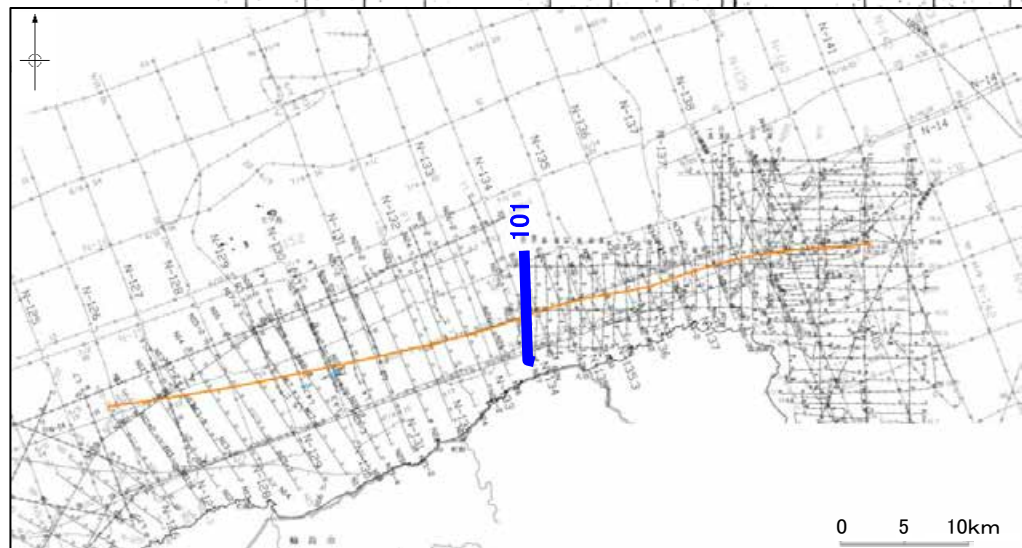
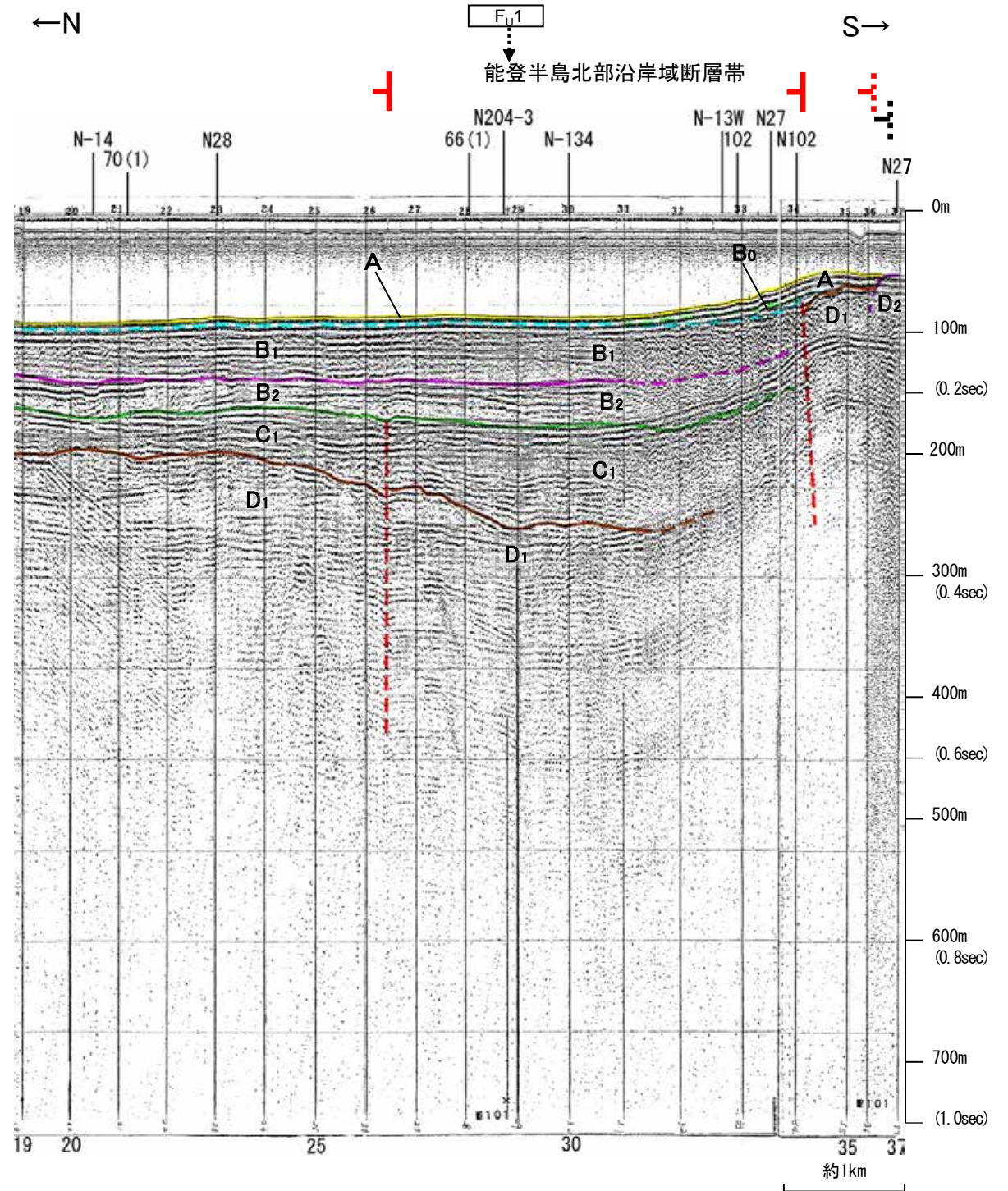
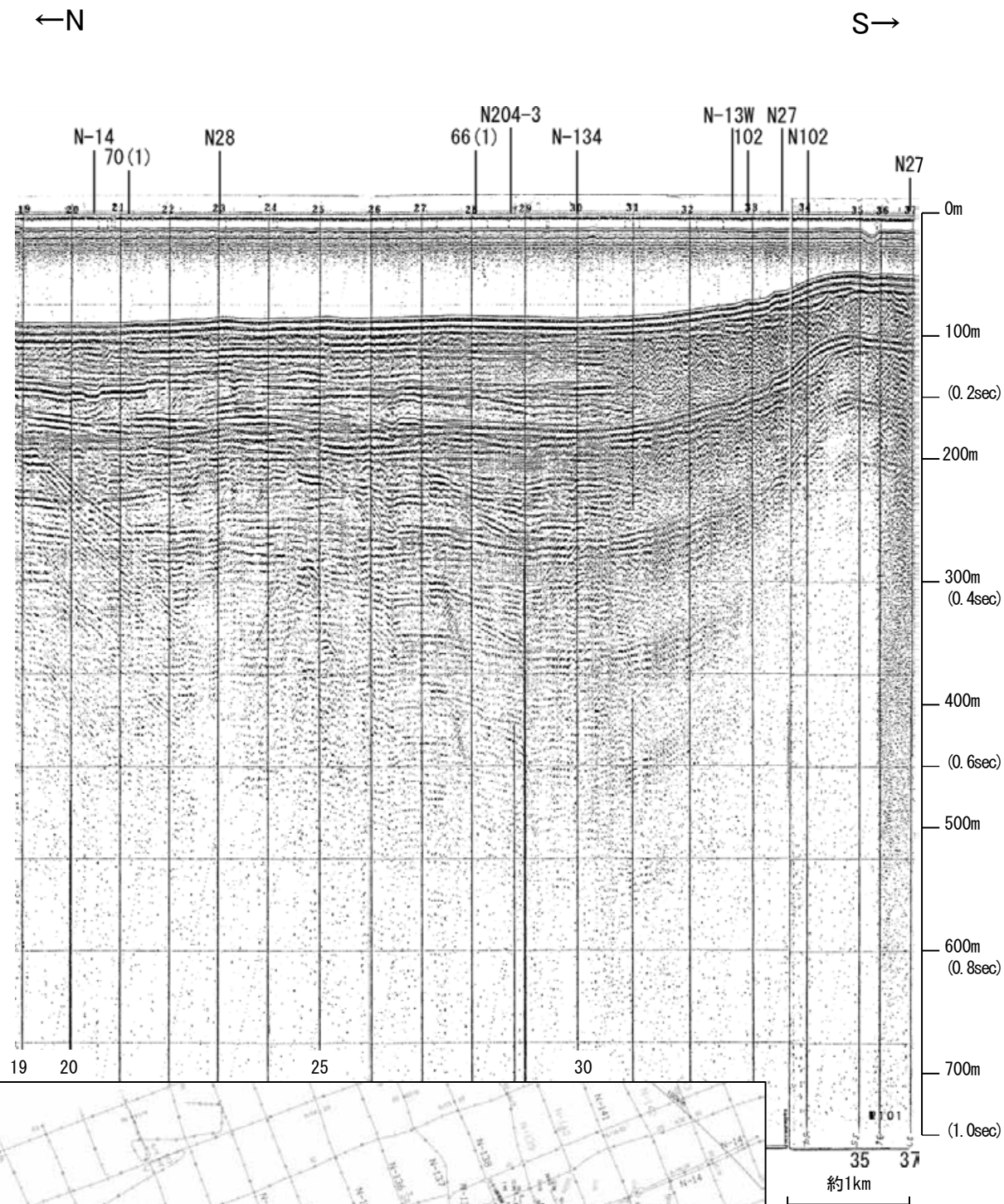


地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
		B層
前期	B層	
第三紀	C層	
	C層	
	D層	
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

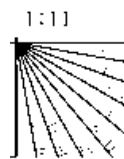


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 101



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B ₂ 層
	中期	B層
前期	C層	
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	

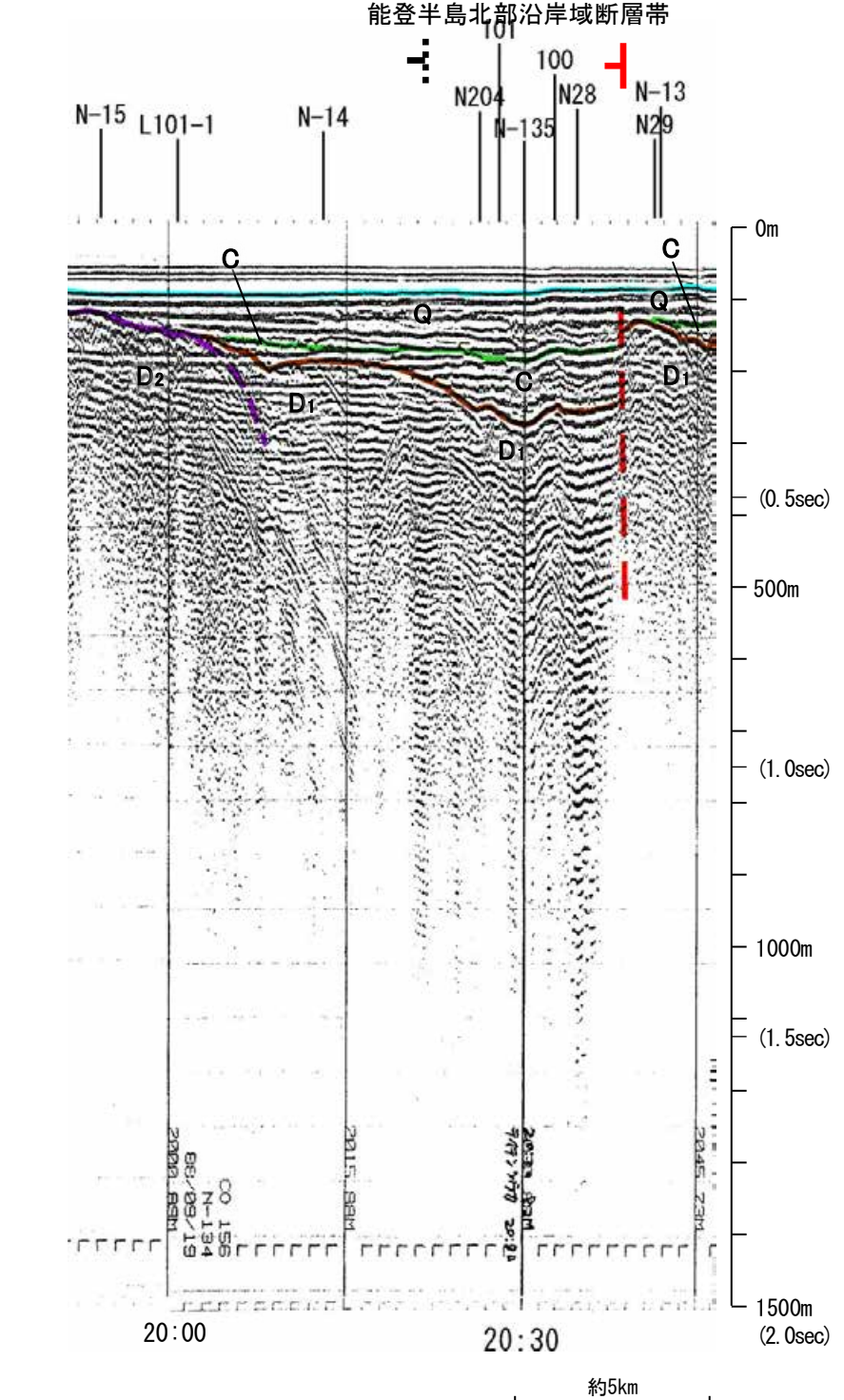
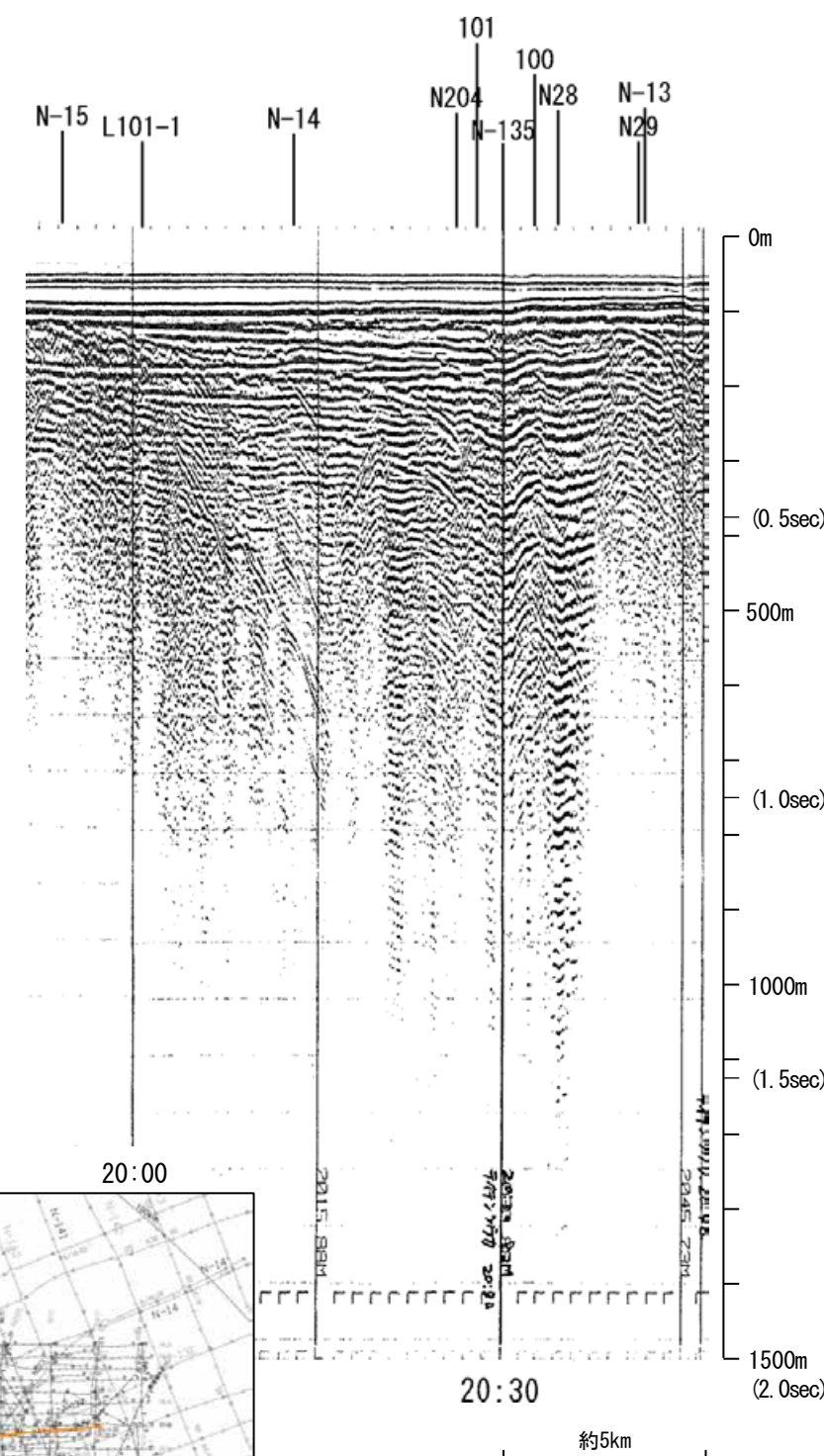


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

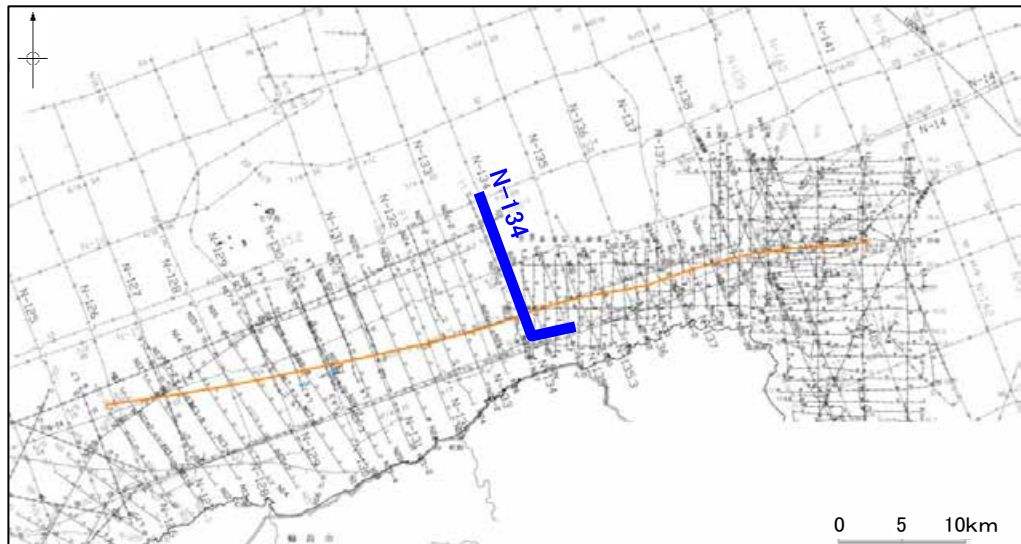
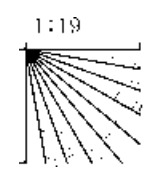
地質調査所エアガン N-134

←NW SE→

←NW SE→

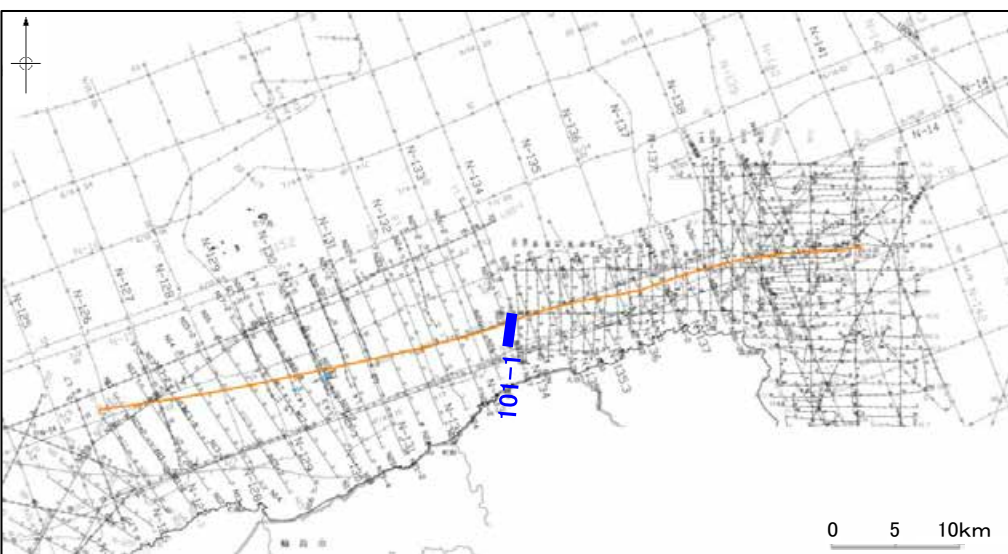
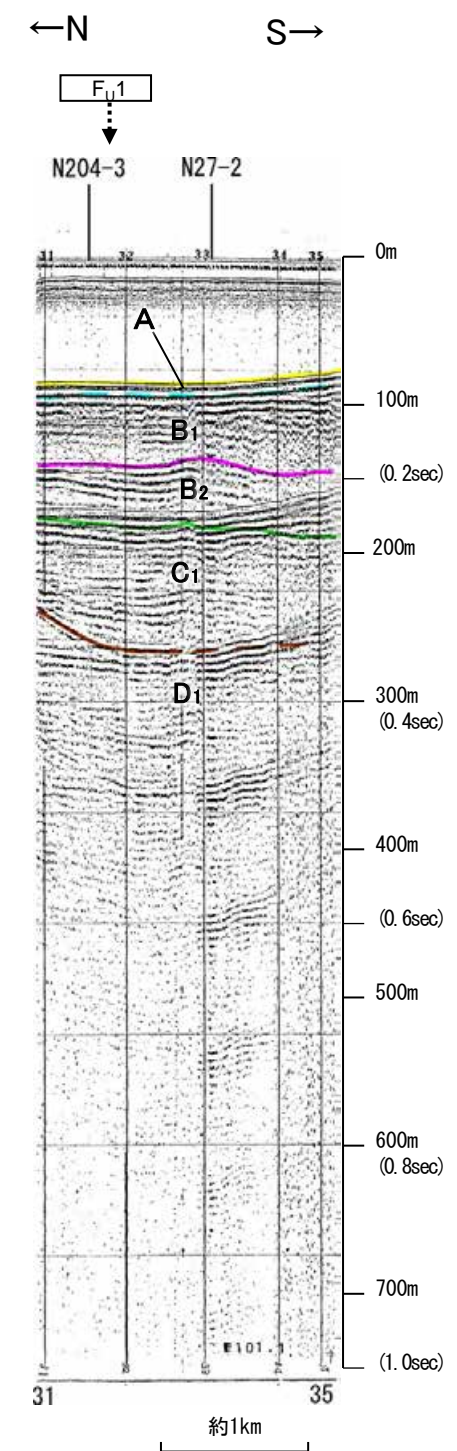
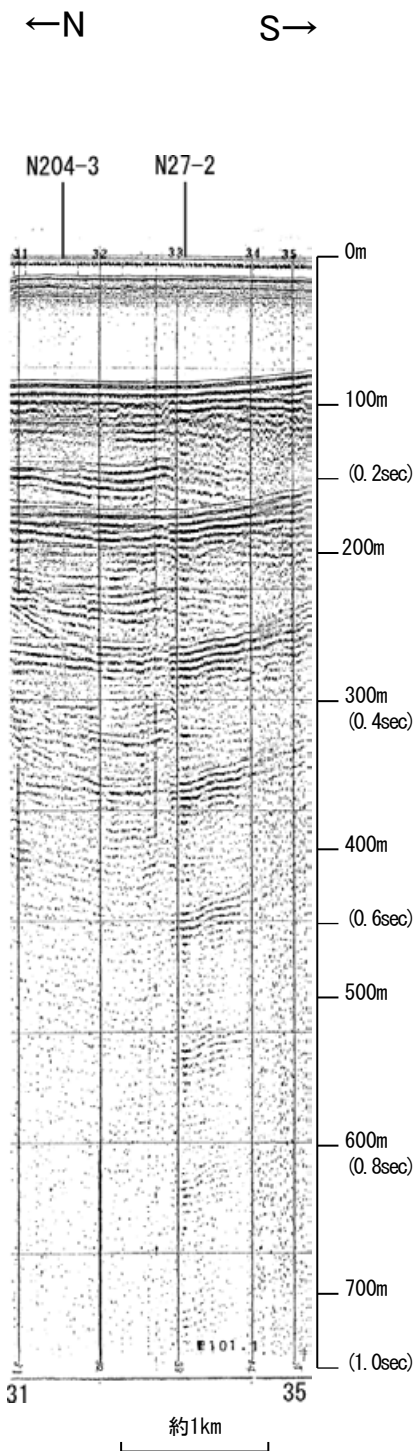


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
	中期	B層	B層
	前期	B層	B層
鮮新世	C層	C層	C層
	D層	D層	D層
中新世	D層	D層	D層
	D層	D層	D層
古第三紀	D層	D層	D層
先第三紀	D層	D層	D層

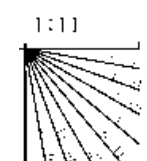


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 101-1



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
	前期	B層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀	D層	D層	

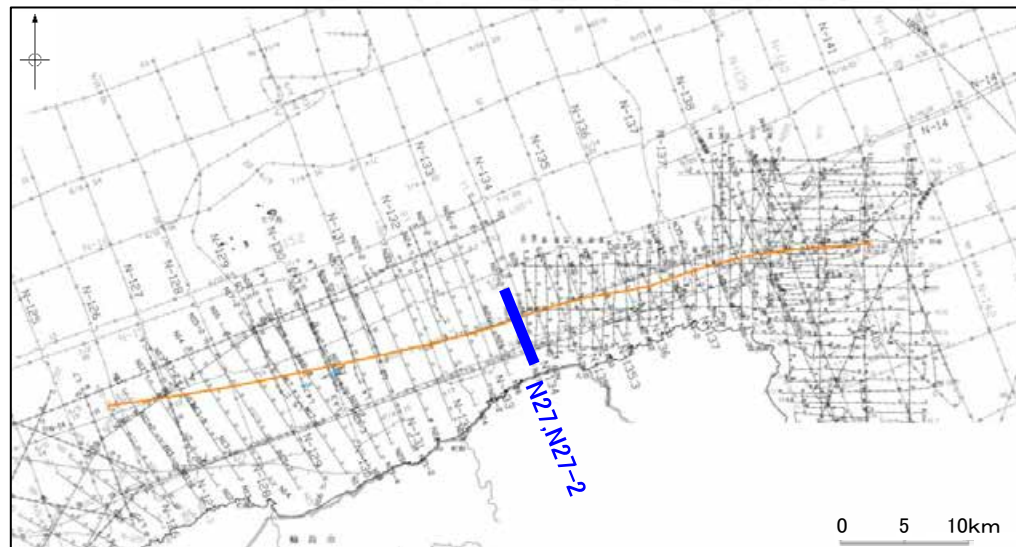
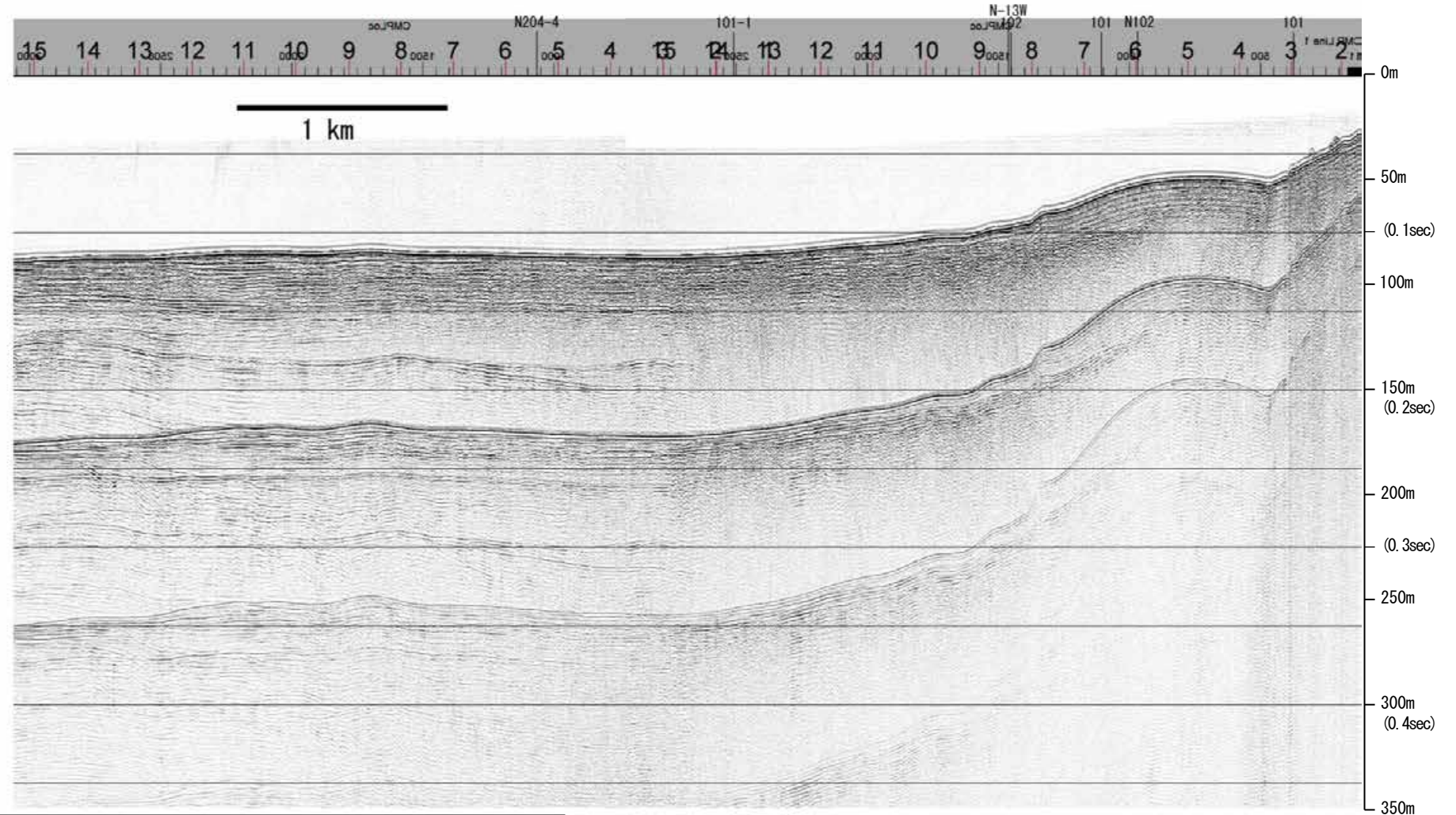


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

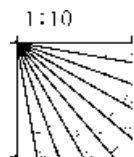
産総研ブーマー N27,N27-2

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層



産総研ブーマー N27,N27-2

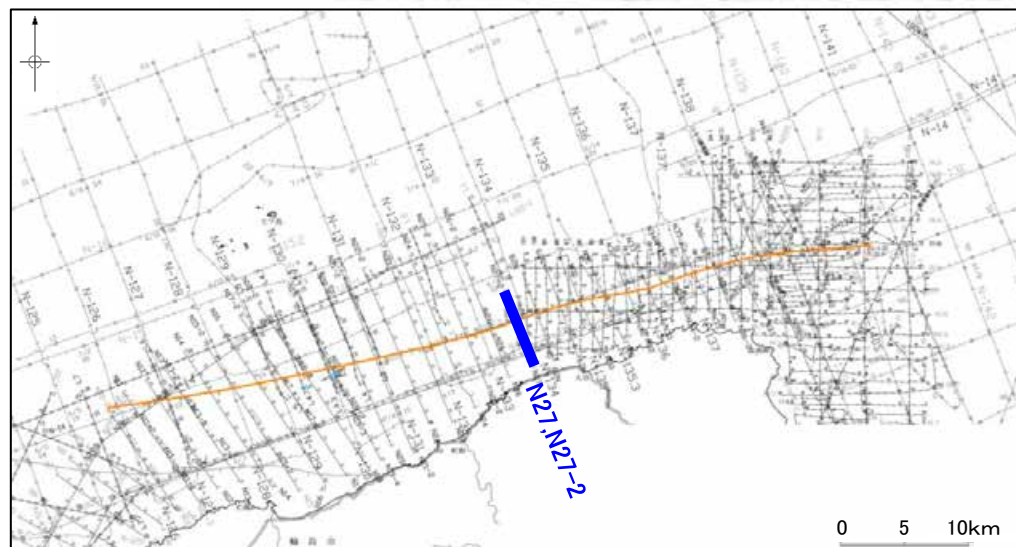
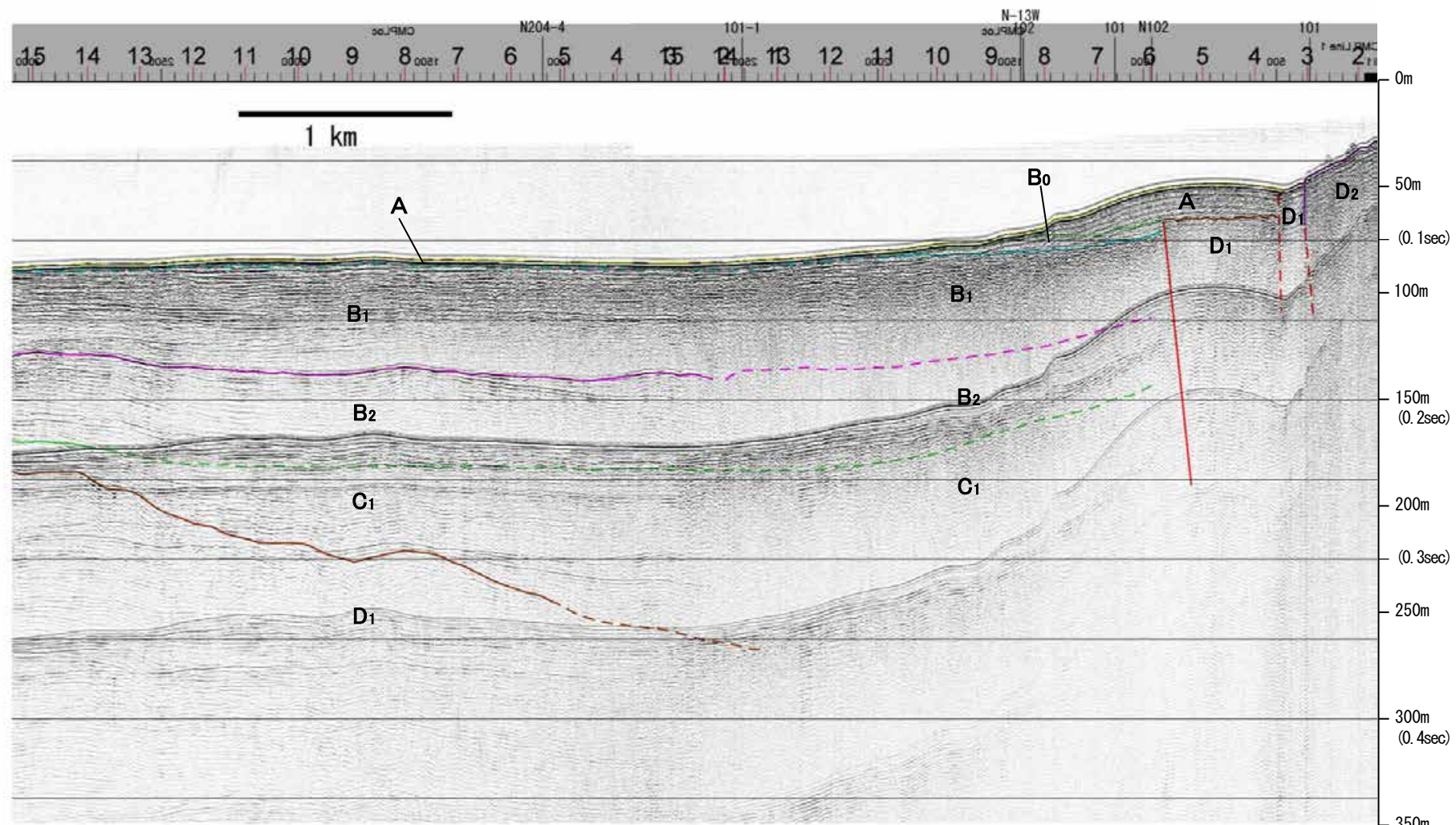
←NNW

SSE→

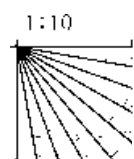
能登半島北部沿岸域断層帯



F_v1



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B ₁ 層	B ₁ 層
		B ₂ 層	B ₂ 層
	更新世	Q層	B層
前期	C ₁ 層	C ₁ 層	
	C ₂ 層	C ₂ 層	
第三紀	鮮新世	D ₁ 層	D ₁ 層
	中新世	D ₂ 層	D ₂ 層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

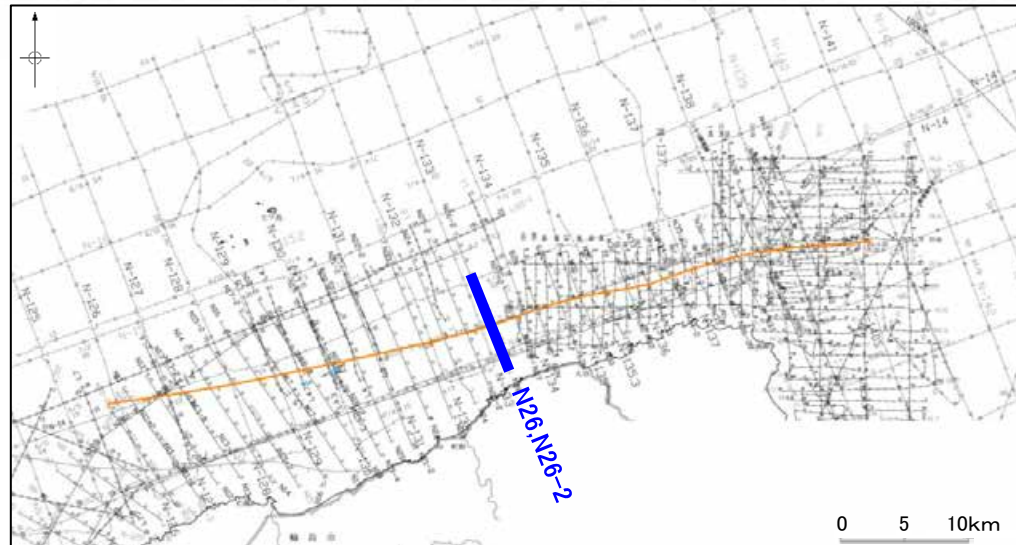
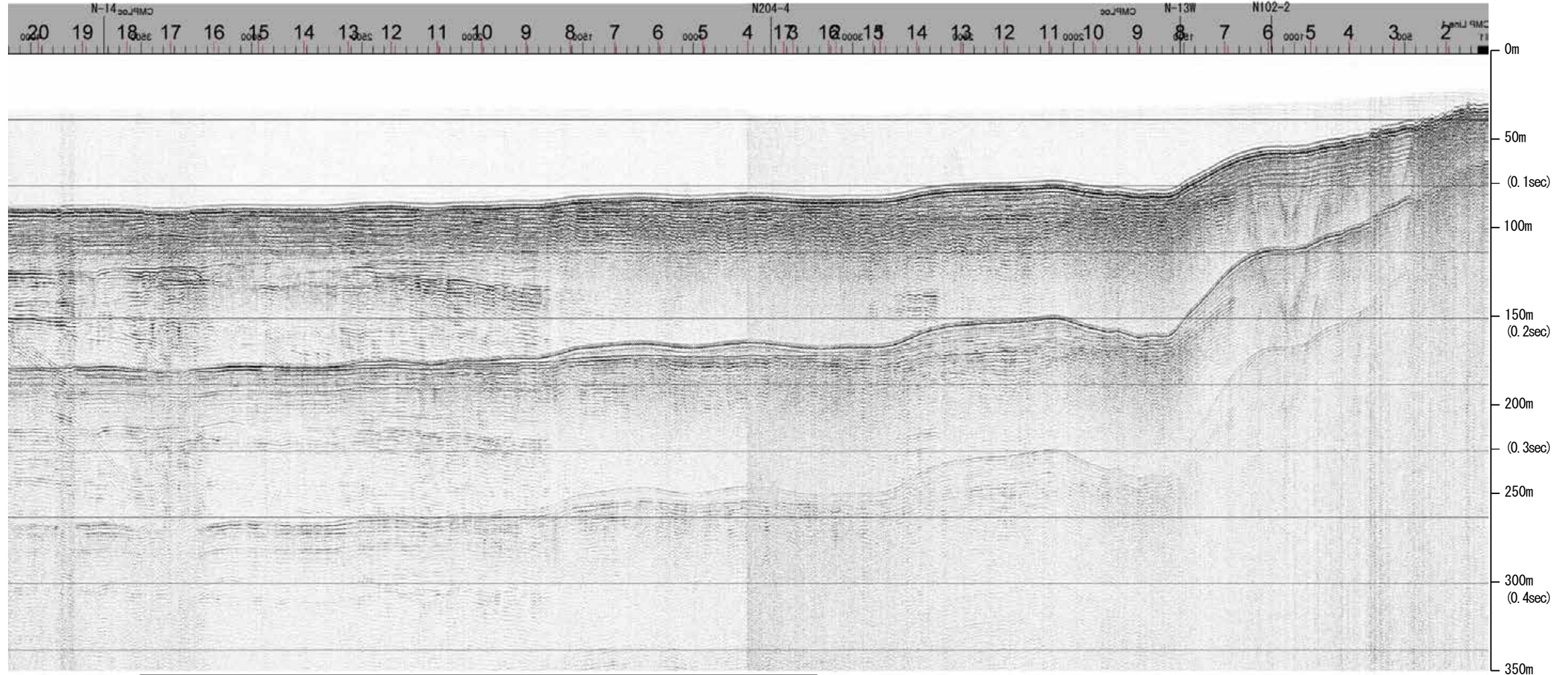


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N26,N26-2

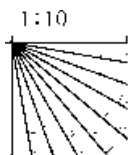
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
中期	B層	B層	
	B層	B層	
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

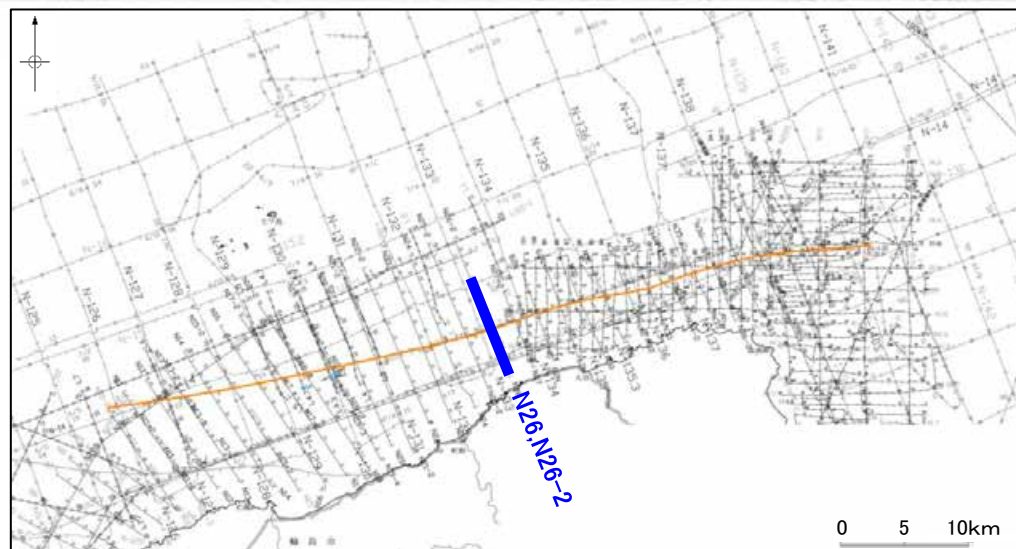
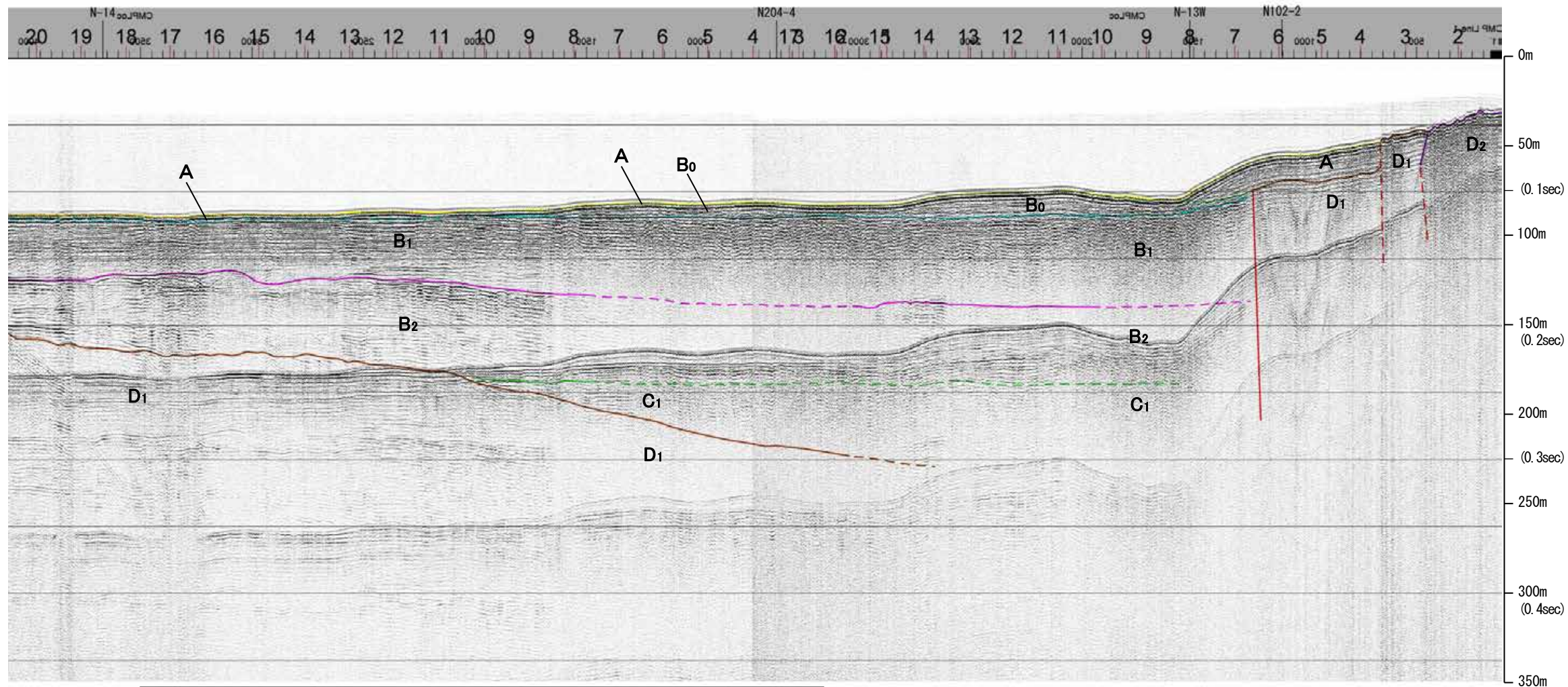
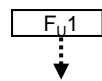


産総研ブーマー N26,N26-2

←NNW

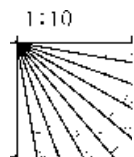
SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

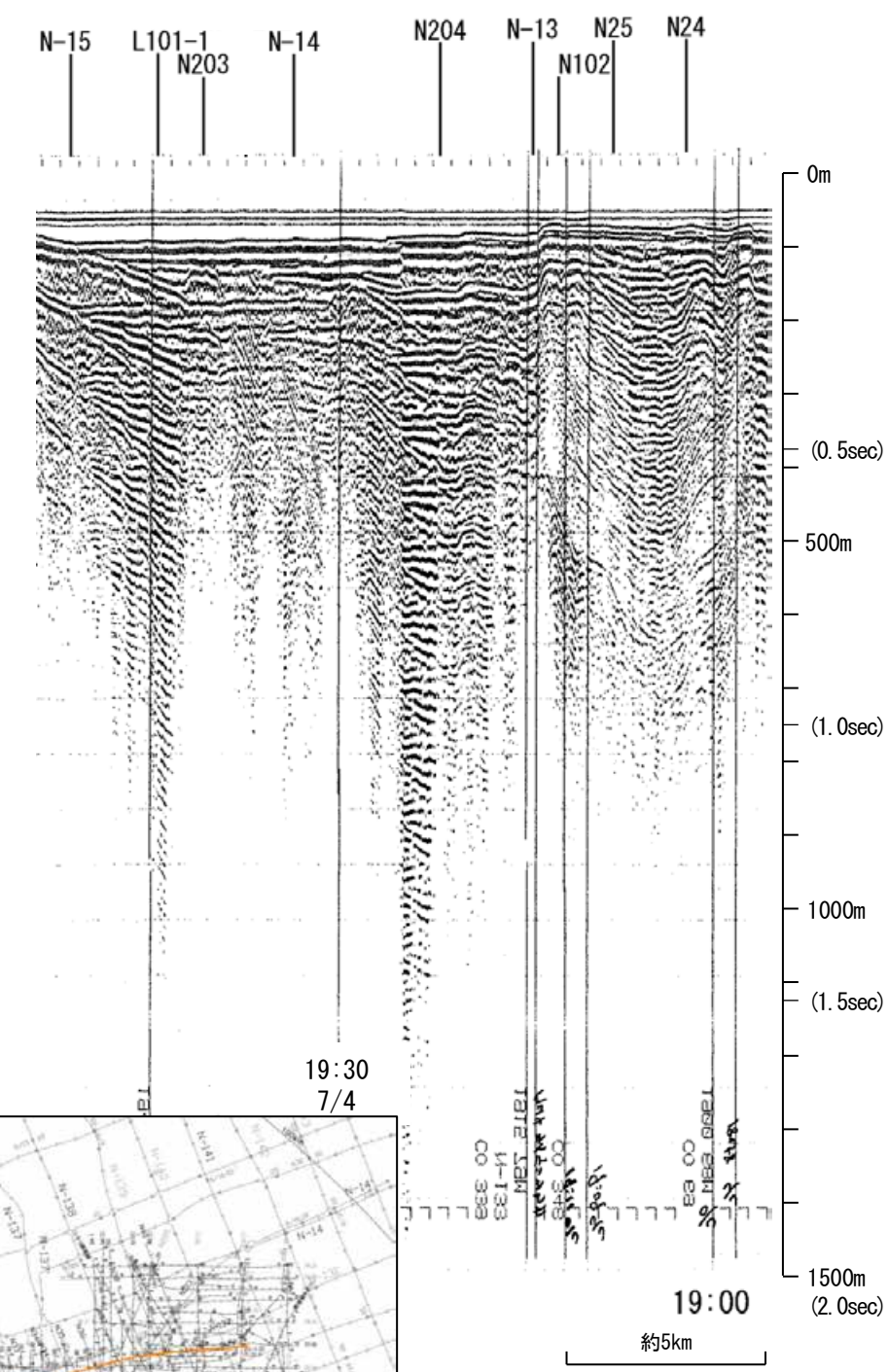
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
前期	B層	B層	
	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



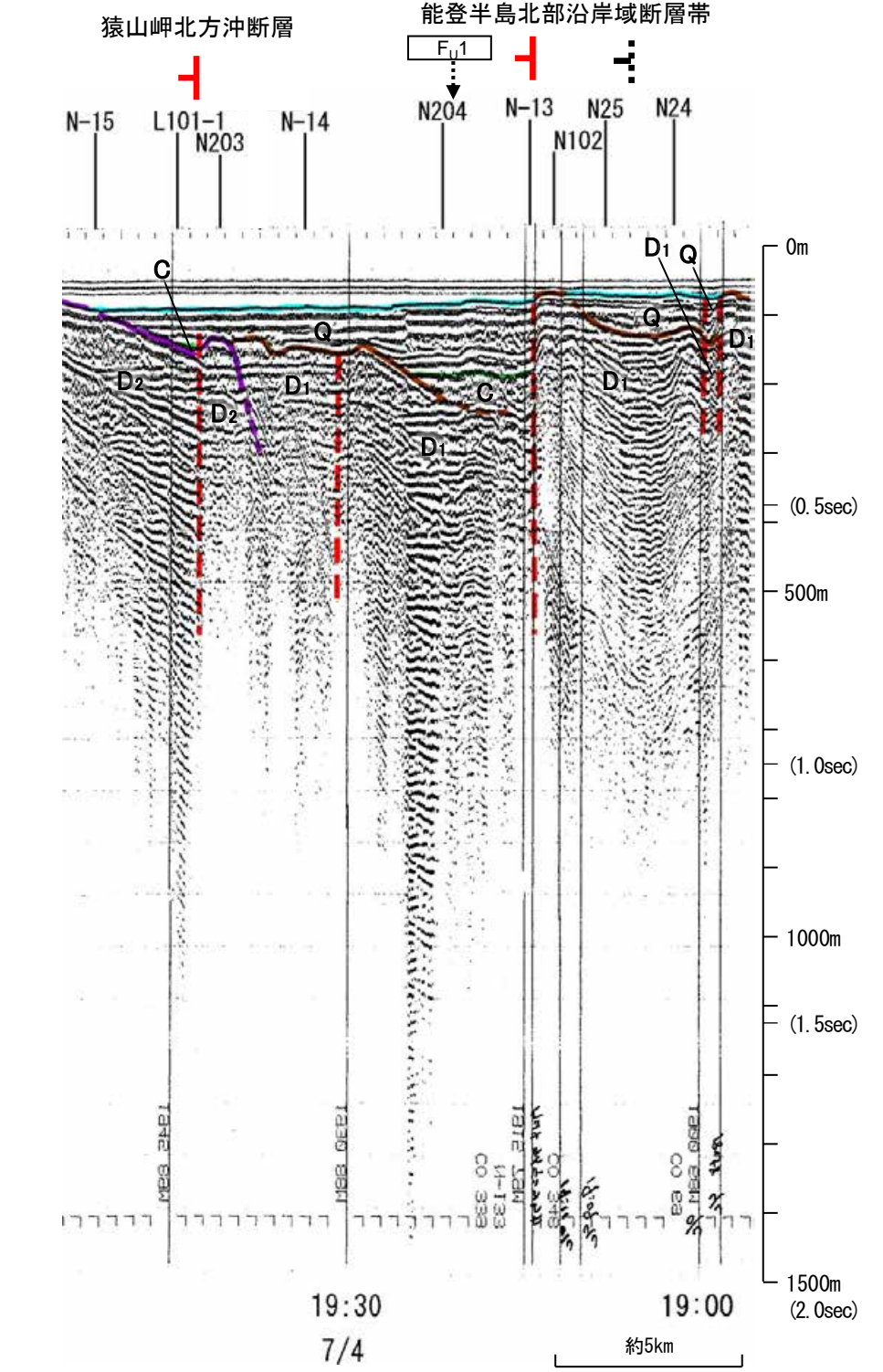
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-133

←NW SE→

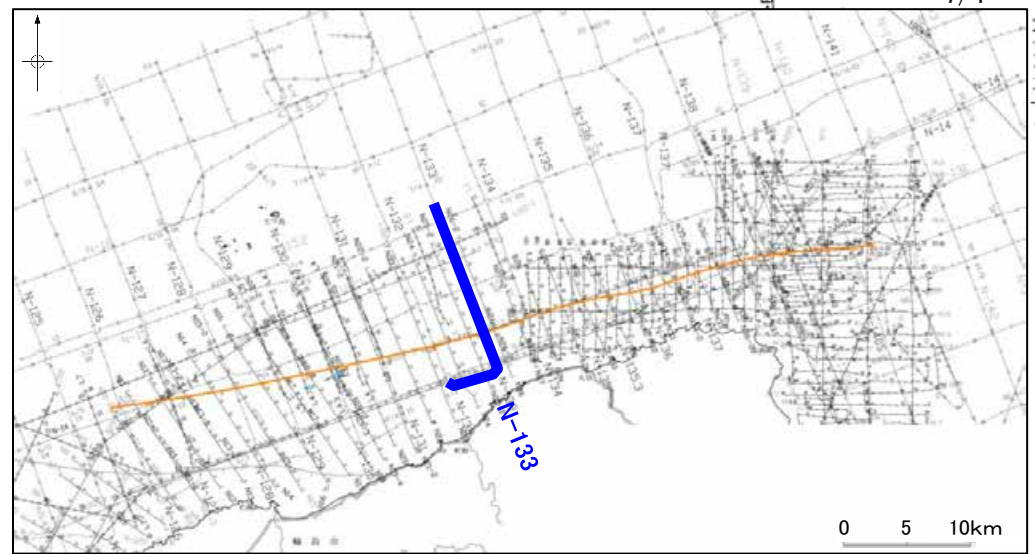


←NW SE→



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀		D層
先第三紀		D層

1:19

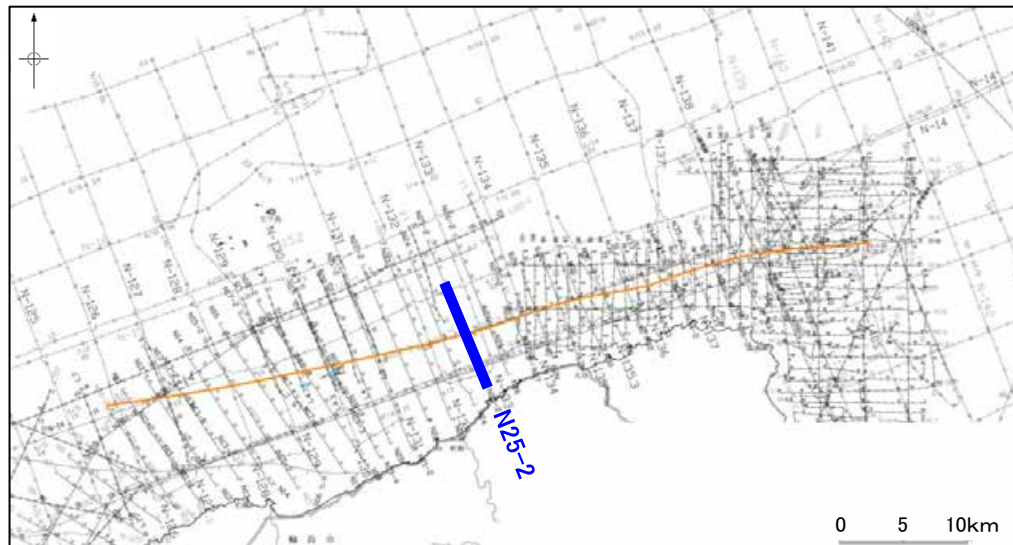
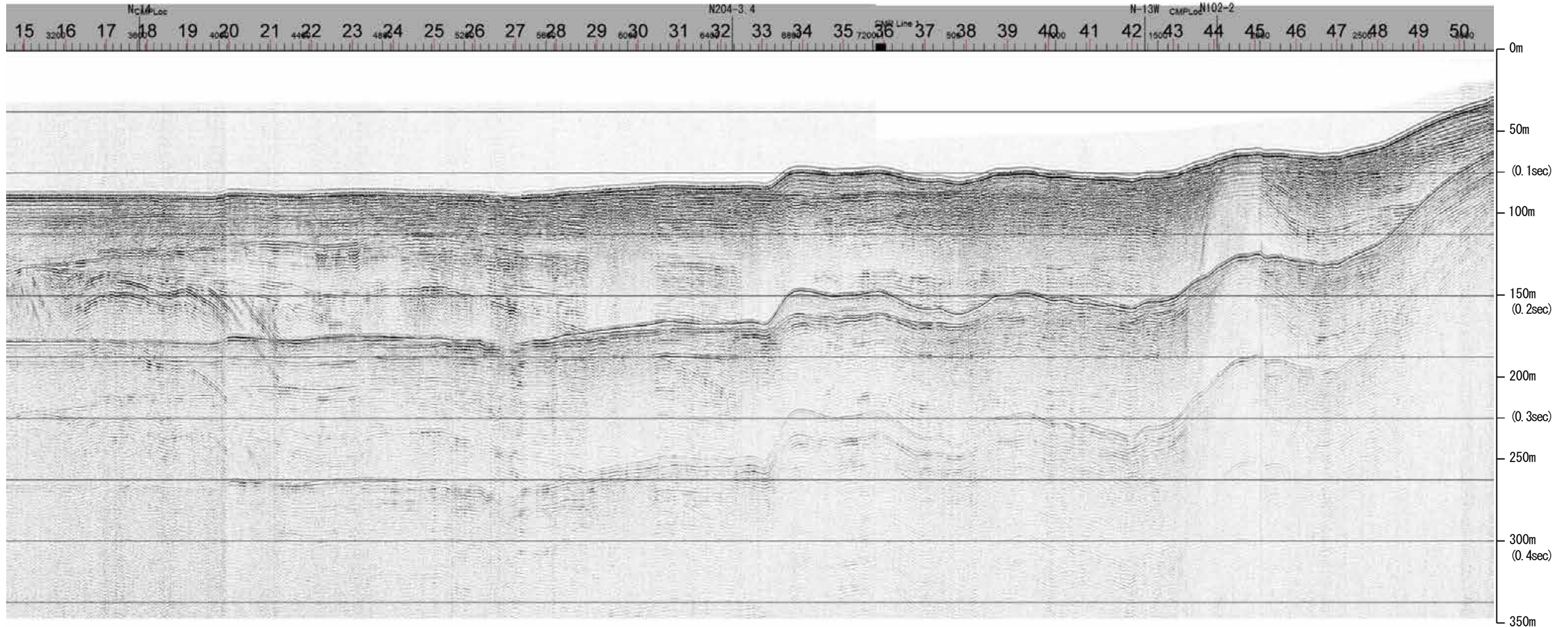


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N25-2

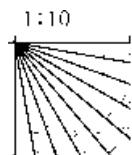
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
前期	B層	B層	
	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	C層	C層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



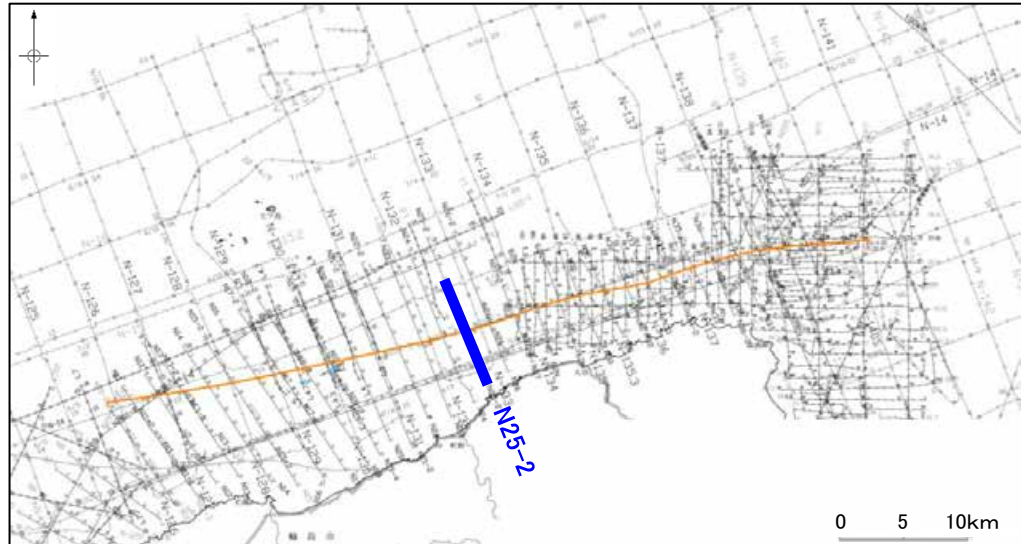
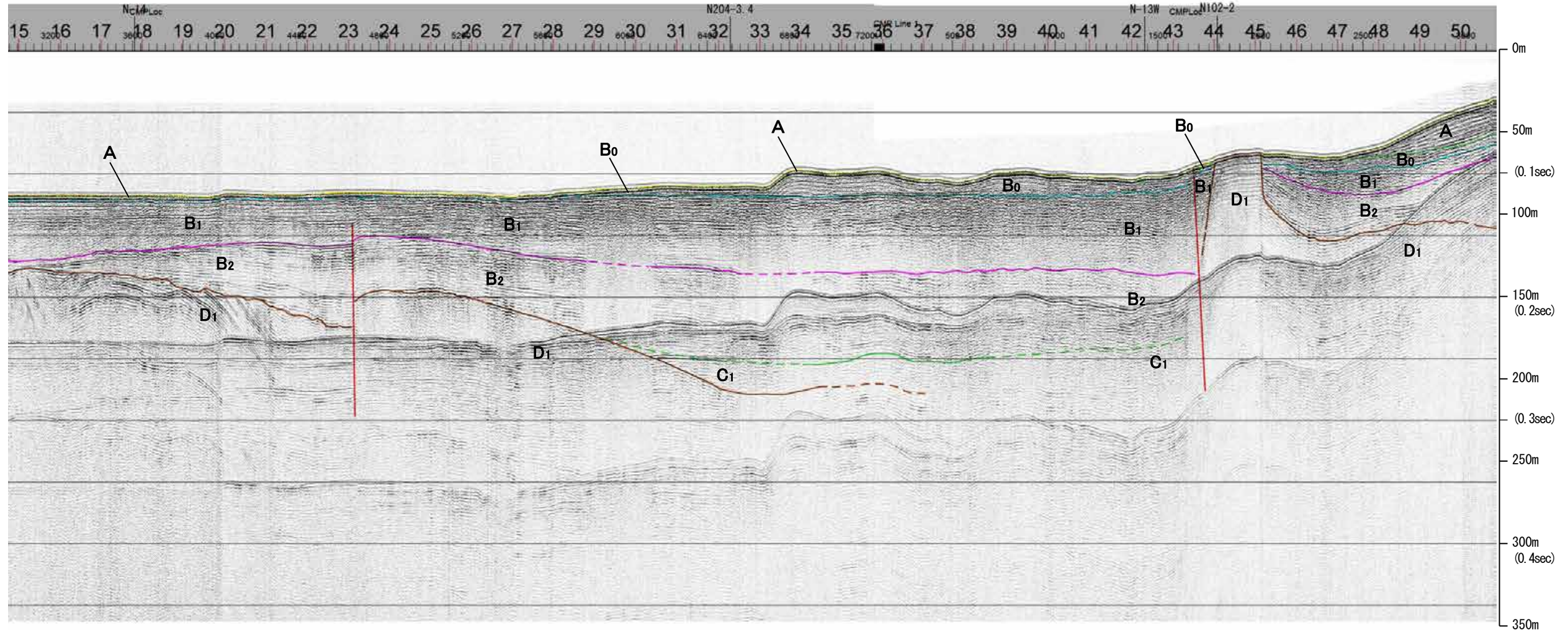
産総研ブーマー N25-2

←NNW

能登半島北部沿岸域断層帯

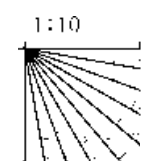
SSE→

F_v1



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層	B ₂ 層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D ₁ 層	D ₁ 層
	中新世	D ₂ 層	D ₂ 層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

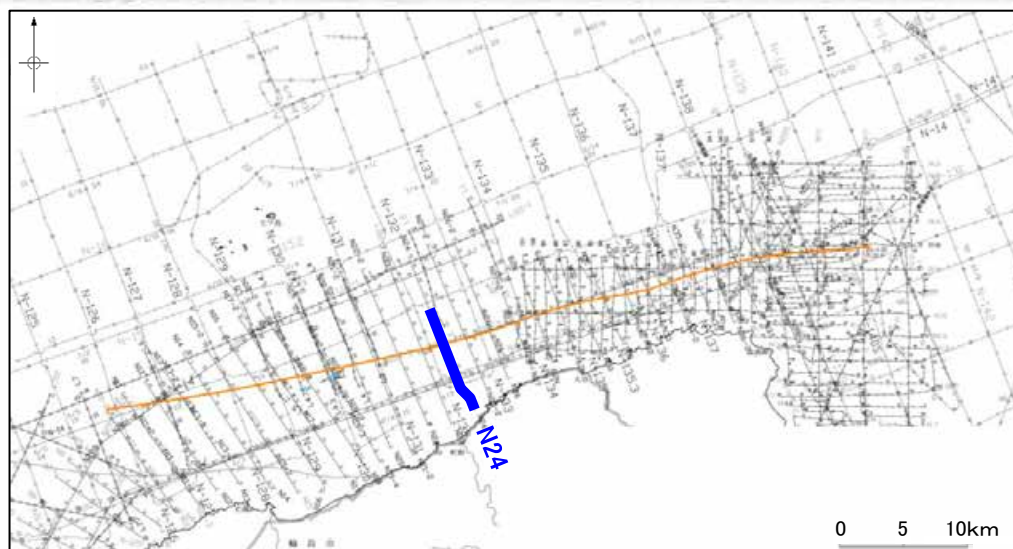
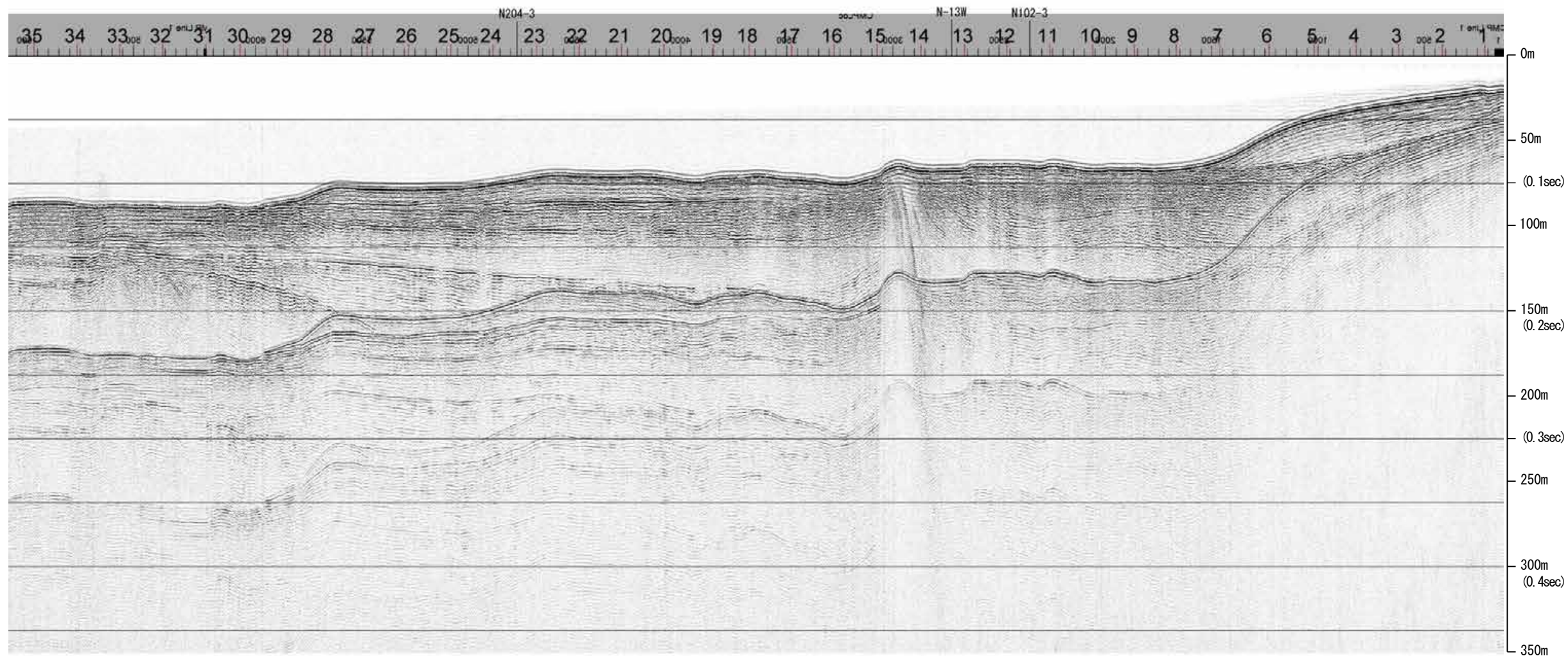


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N24

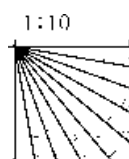
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	B層	B層
前期	B層	B層	
	C層	C層	
鮮新世	C層	C層	
	D層	D層	
中新世	D層	D層	
	D層	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

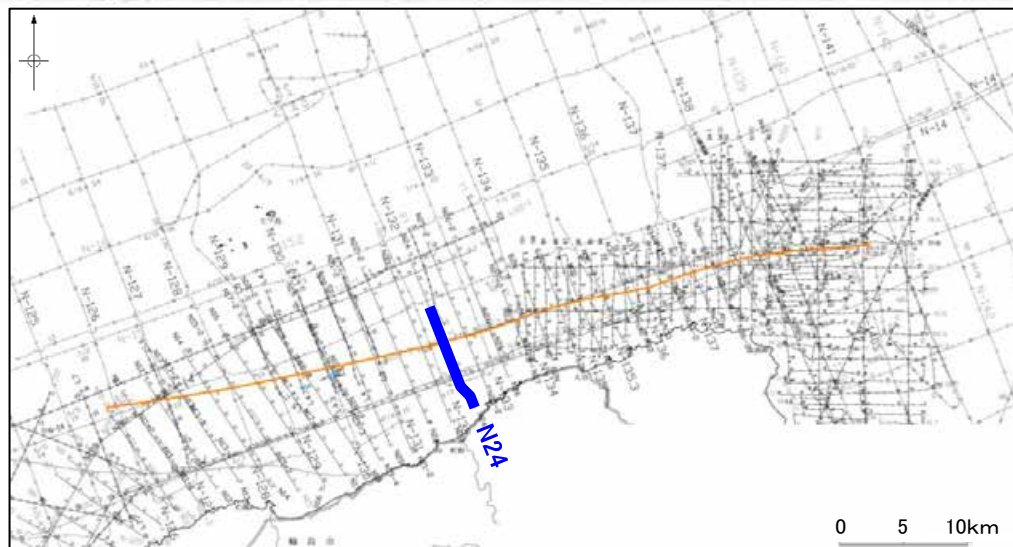
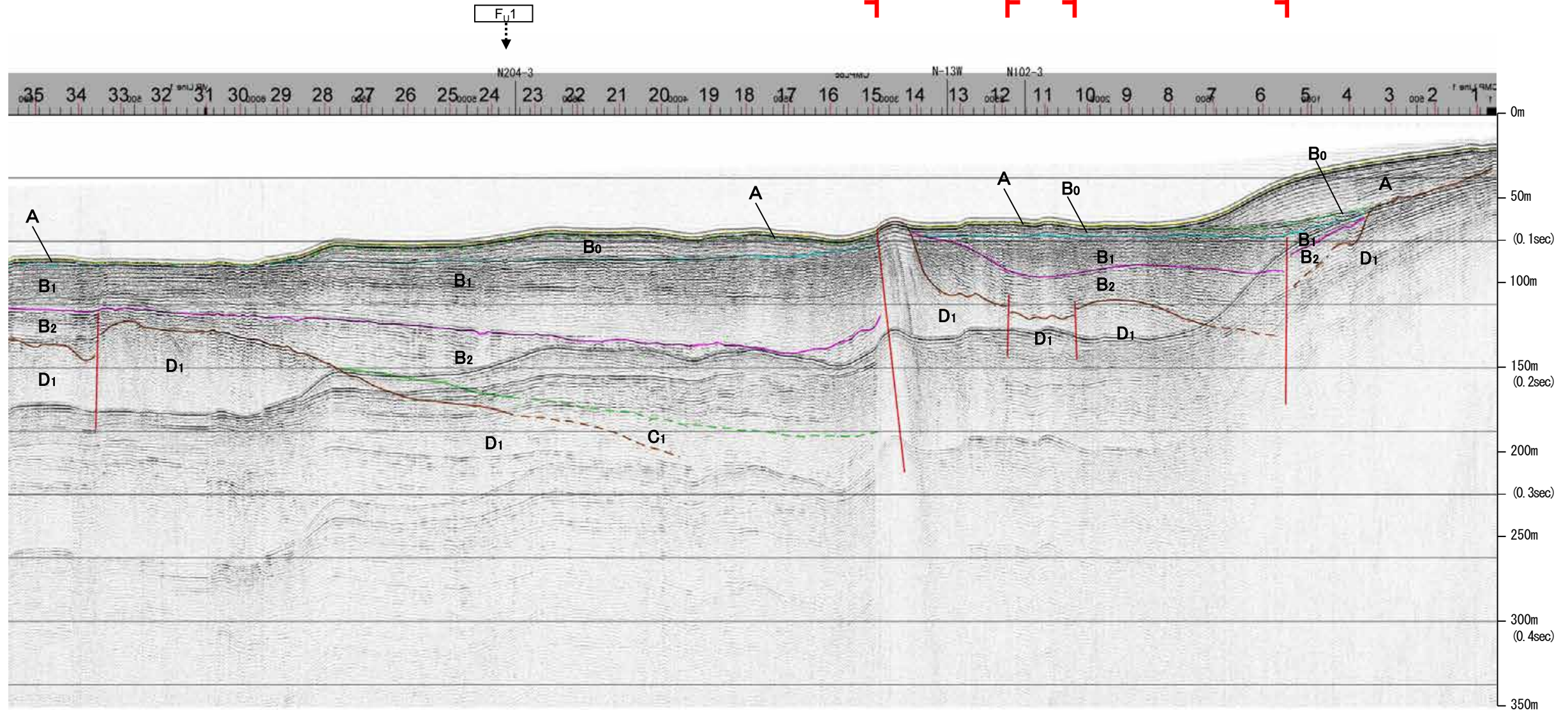


産総研ブーマー N24

←NNW

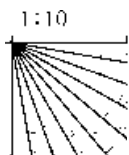
能登半島北部沿岸域断層帯

SSE→



約1km

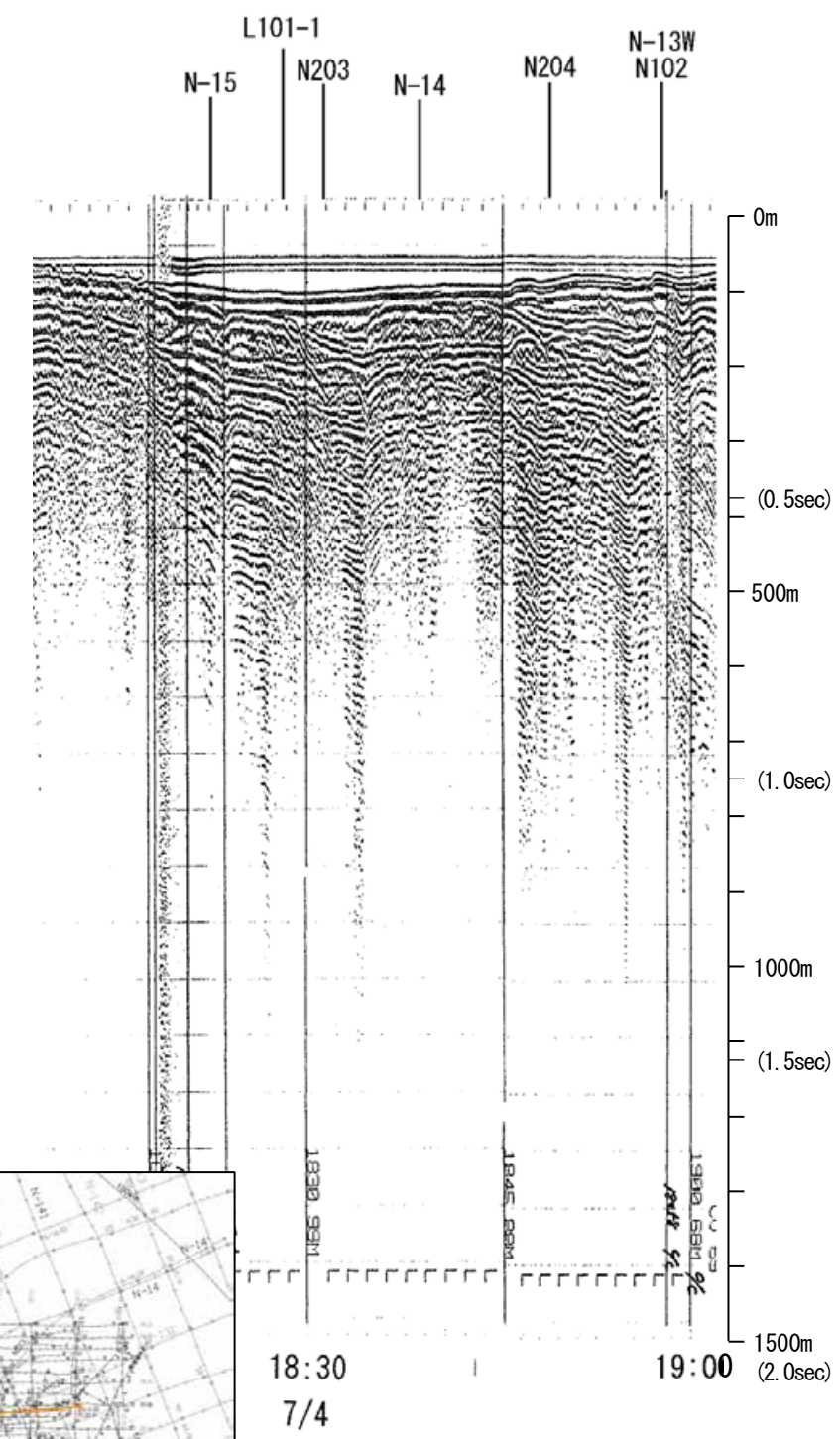
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

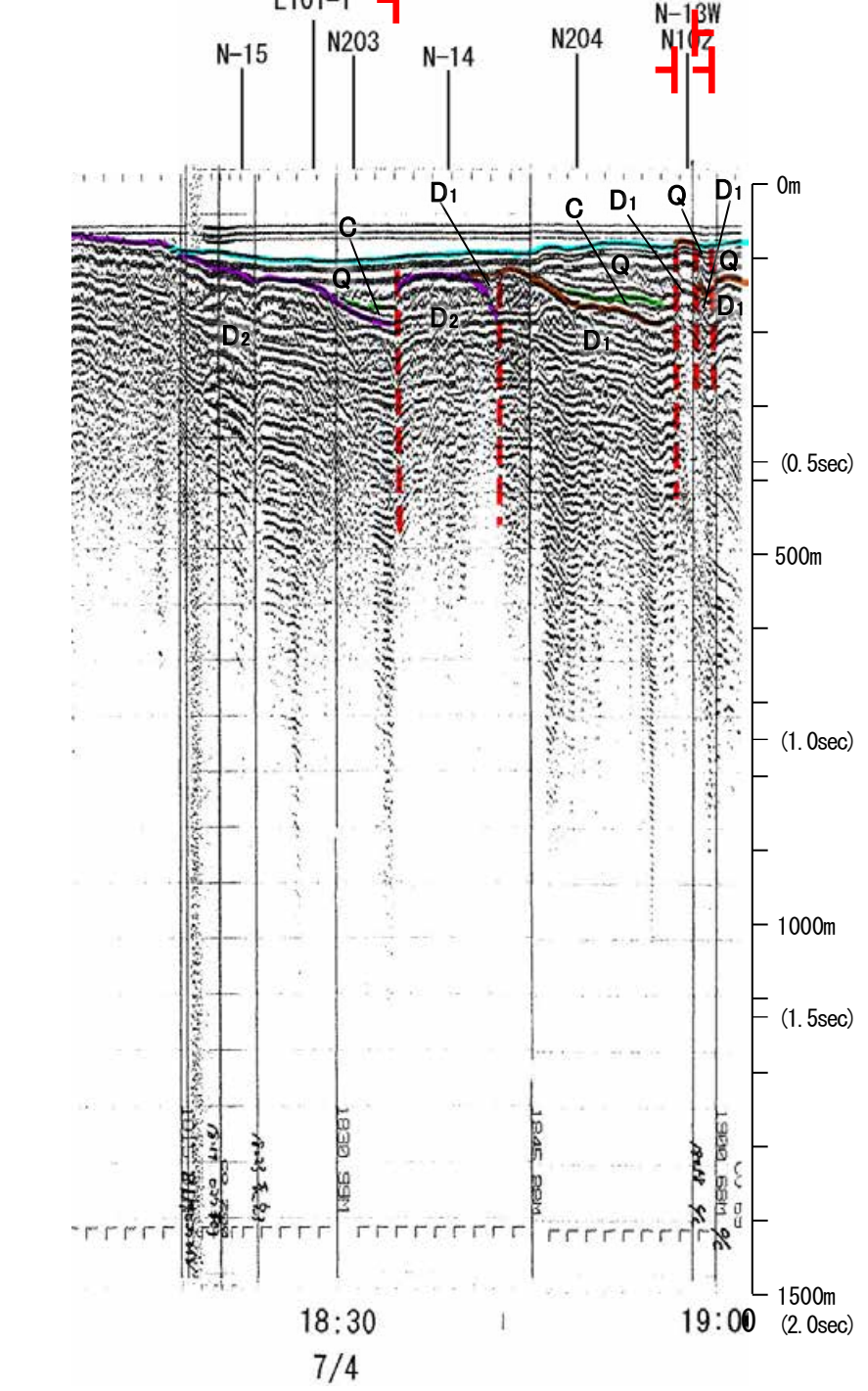
地質調査所エアガン N-132

←NW SE→ ←NW SE→

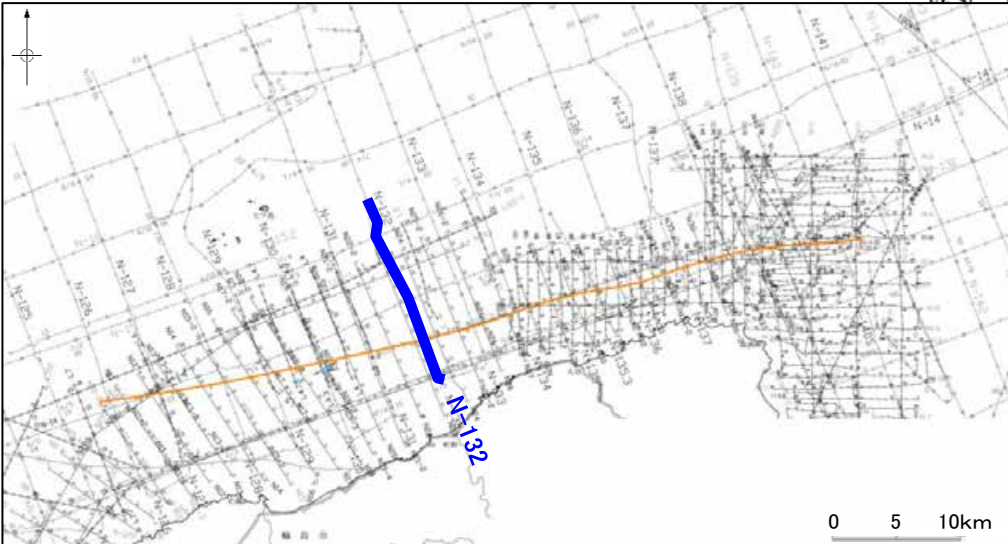
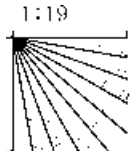


←NW SE→

猿山岬北方沖断層
能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	後期	B層	
	更新世 中期	B層	
	前期	B層	
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	C層	
	古第三紀	D層	
先第三紀		D層	

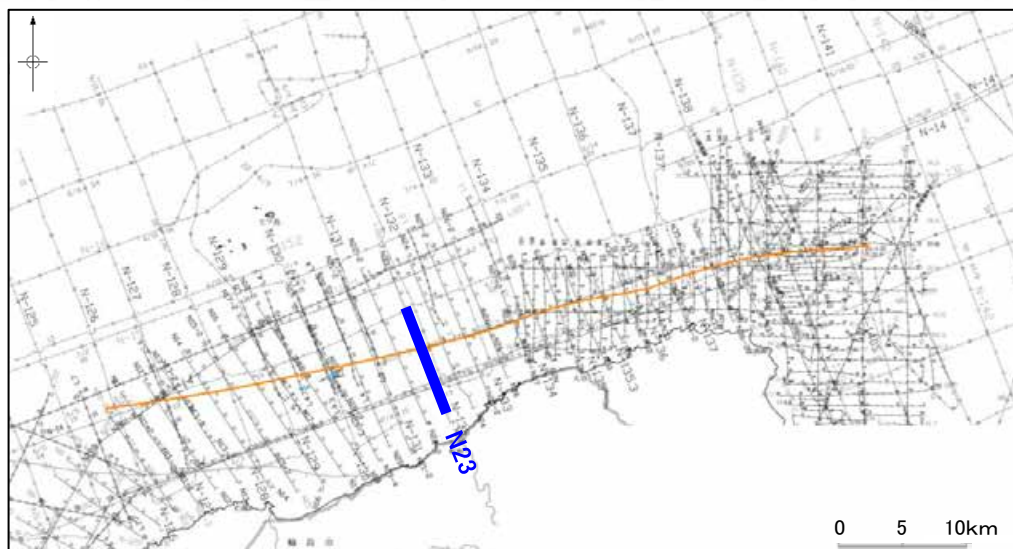
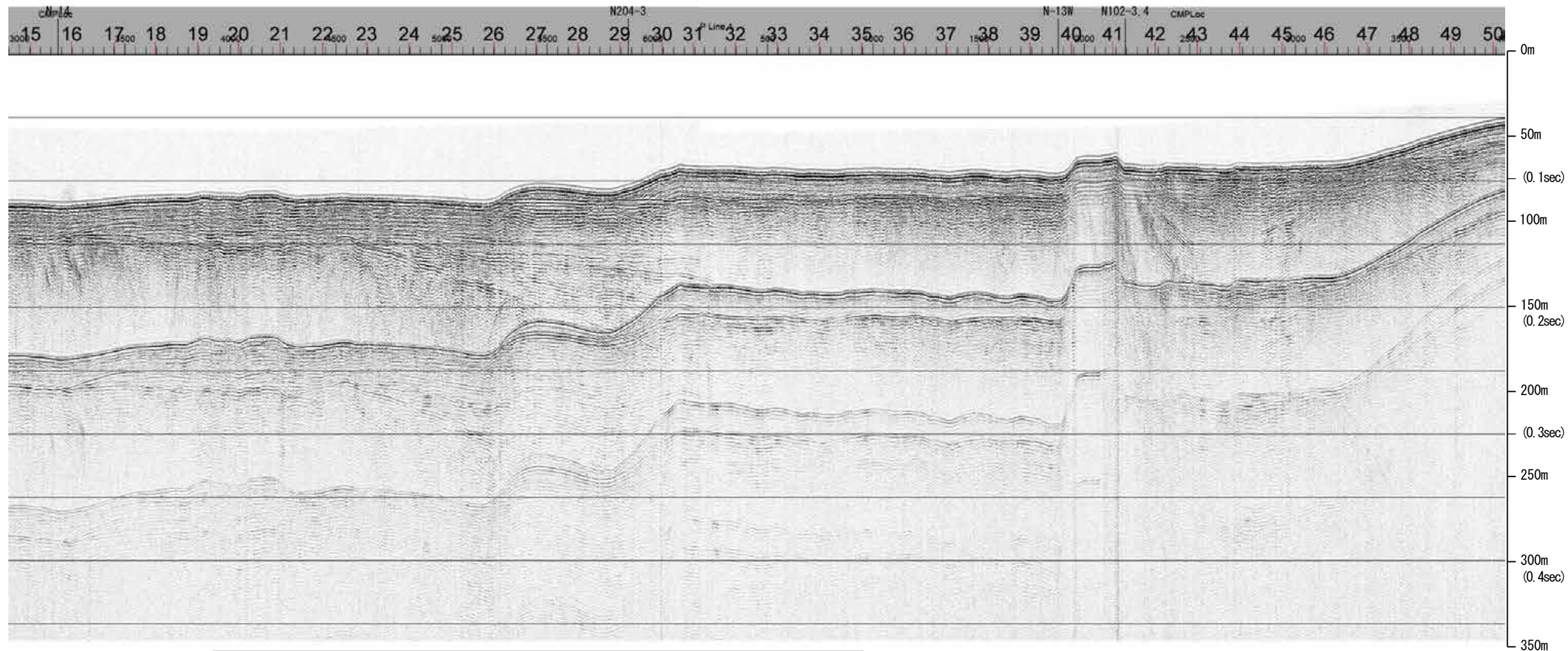


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N23

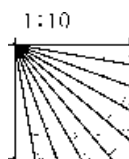
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
中期	B層	B層	
	B層	B層	
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

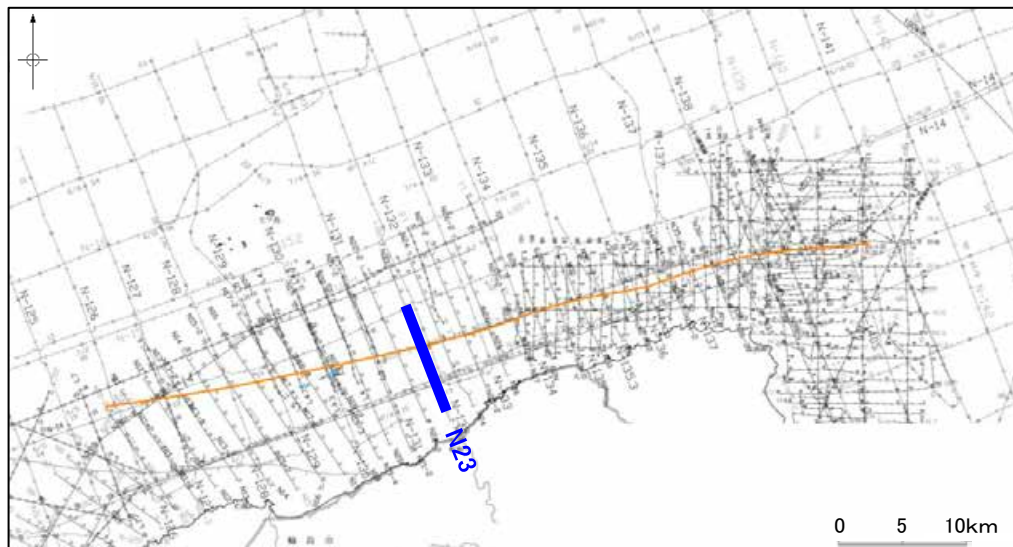
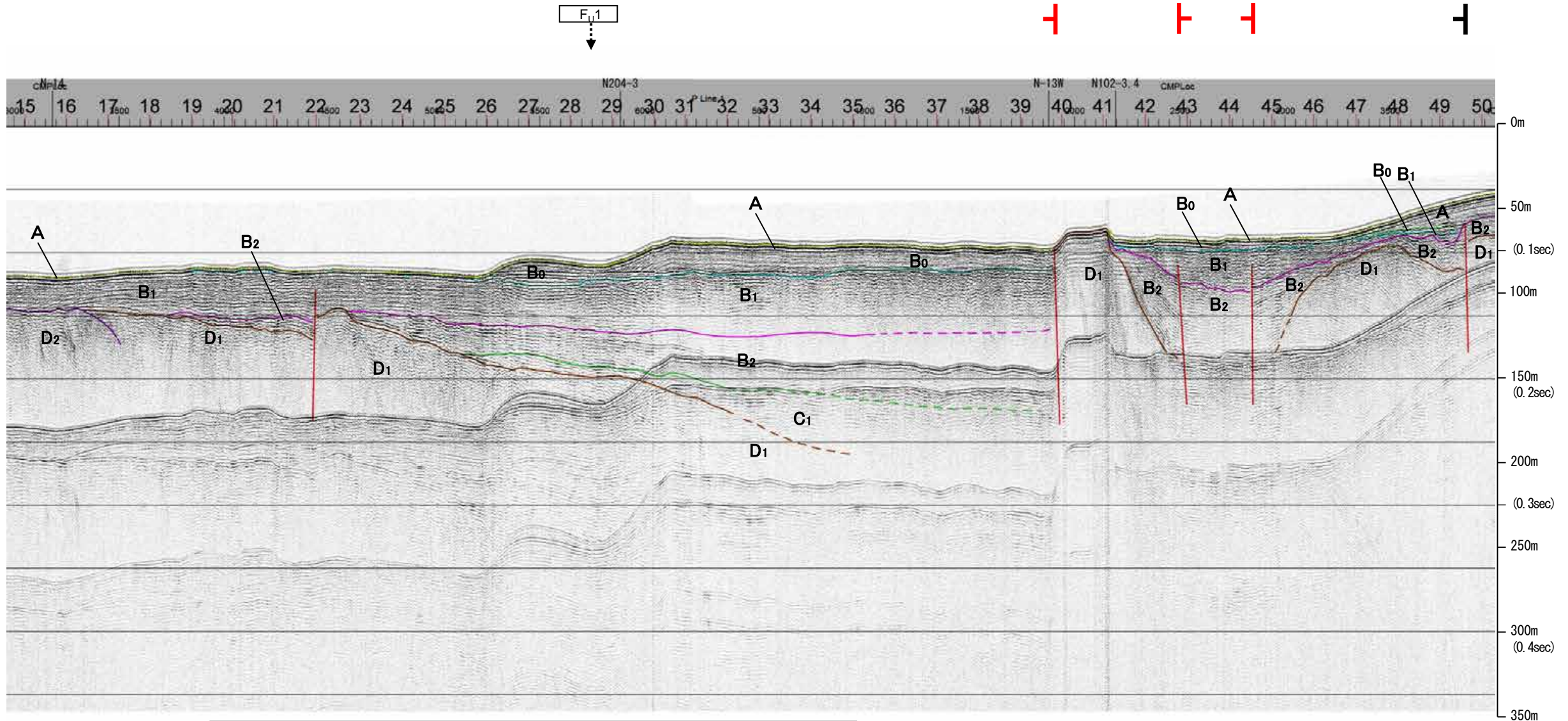


産総研ブーマー N23

←NNW

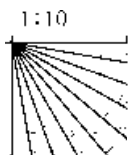
能登半島北部沿岸域断層帯

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層	B ₂ 層
前期	B ₃ 層	B ₃ 層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D ₁ 層	D ₁ 層
先第三紀		D ₂ 層	D ₂ 層

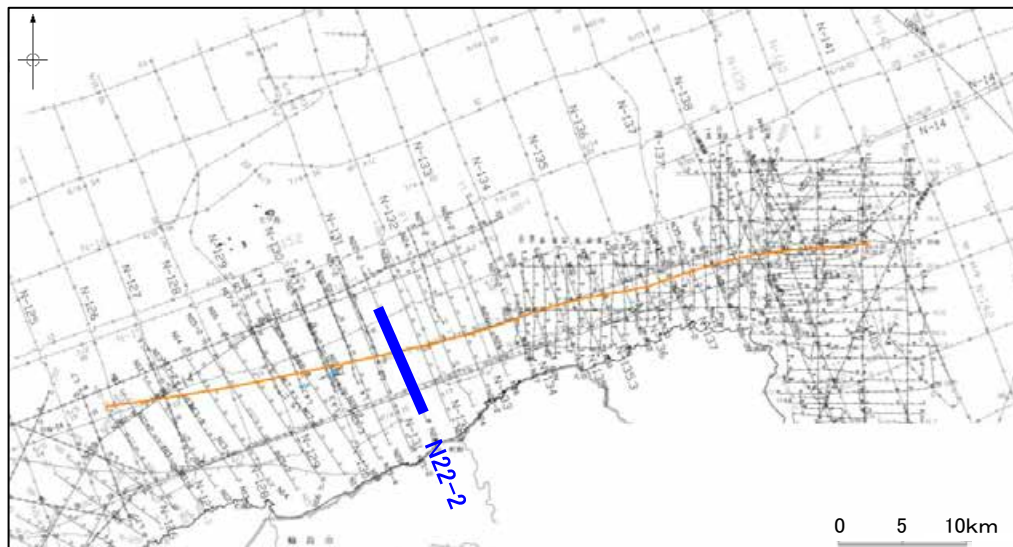
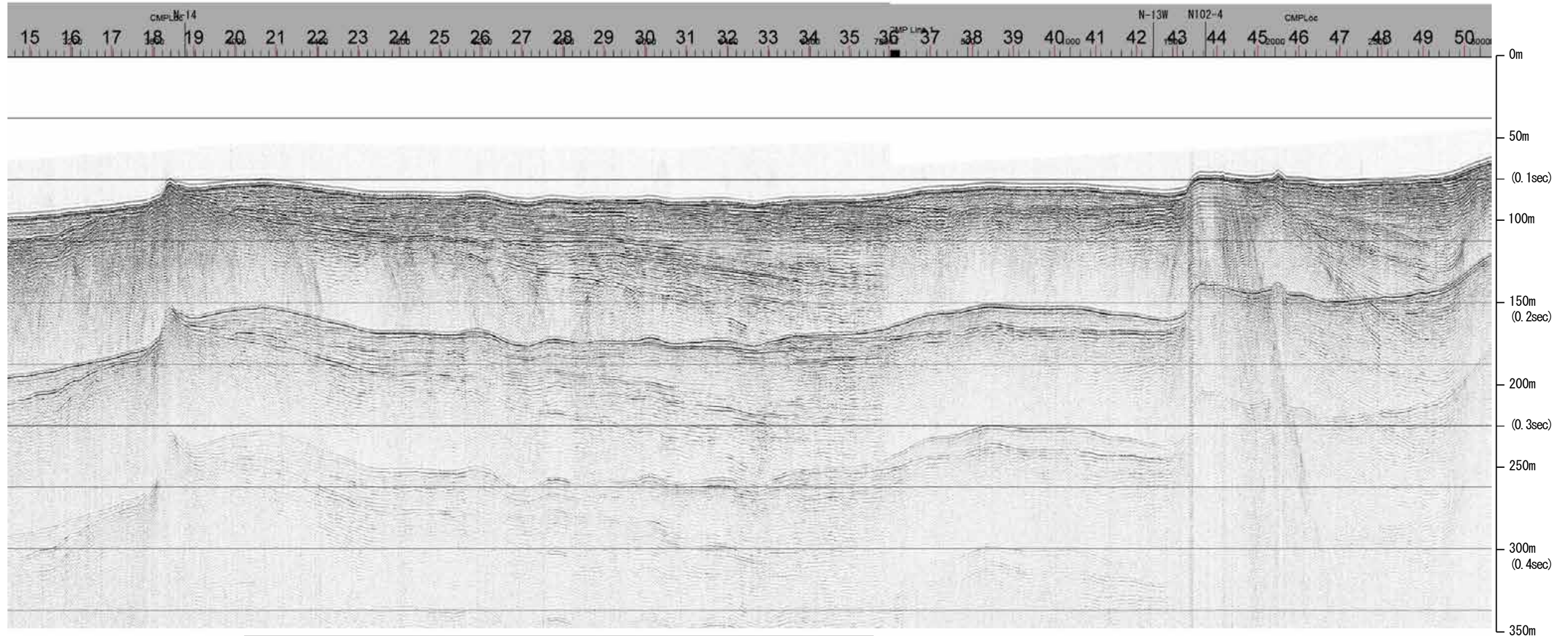


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N22-2

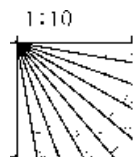
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	後期	B層	
		B層	
	更新世	Q層	
中期	B層		
	B層		
前期	C層		
	C層		
鮮新世	C層		
	D層		
中新世	D層		
	D層		
古第三紀	D層		
先第三紀	D層		



産総研ブーマー N22-2

←NNW

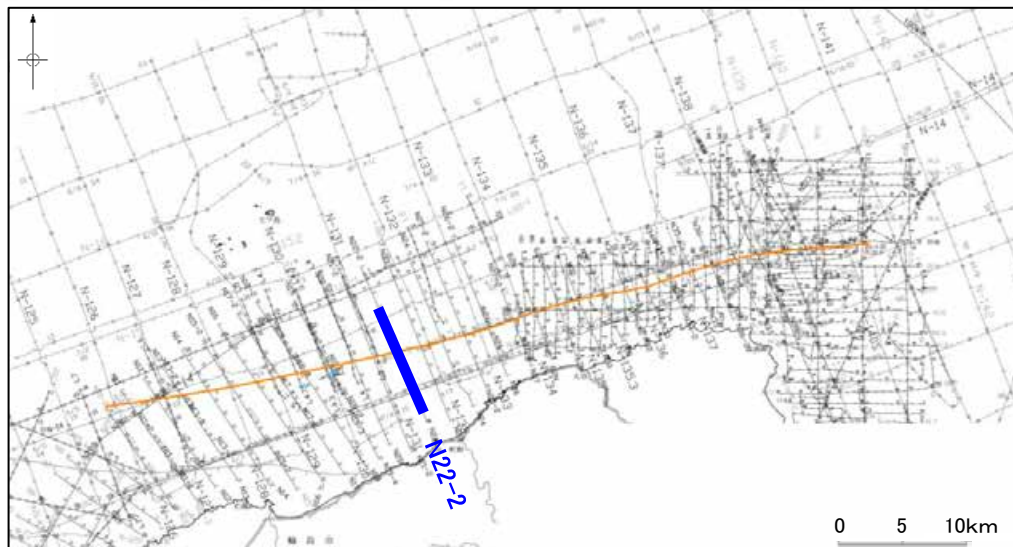
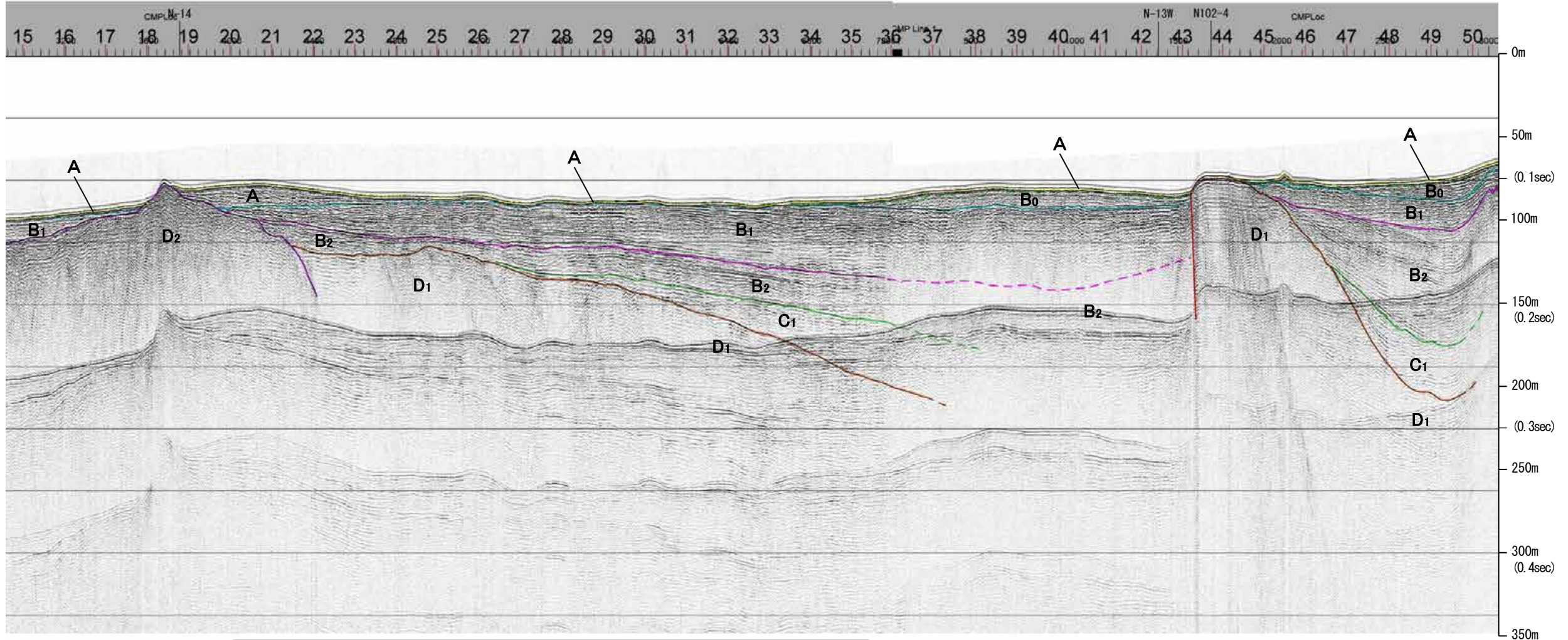
SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯

F₁₁1

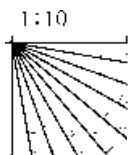
+

d



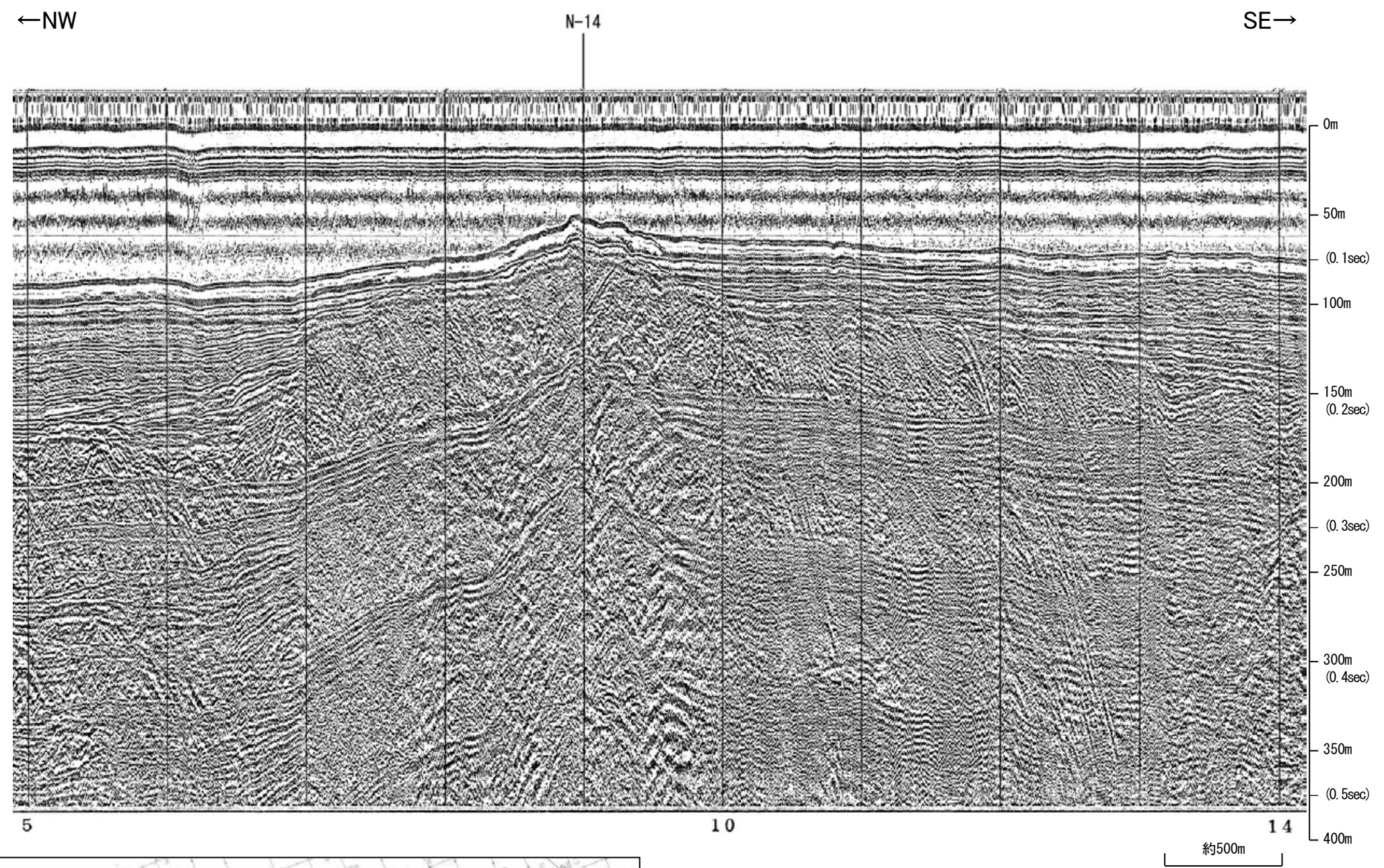
約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
	前期	B層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

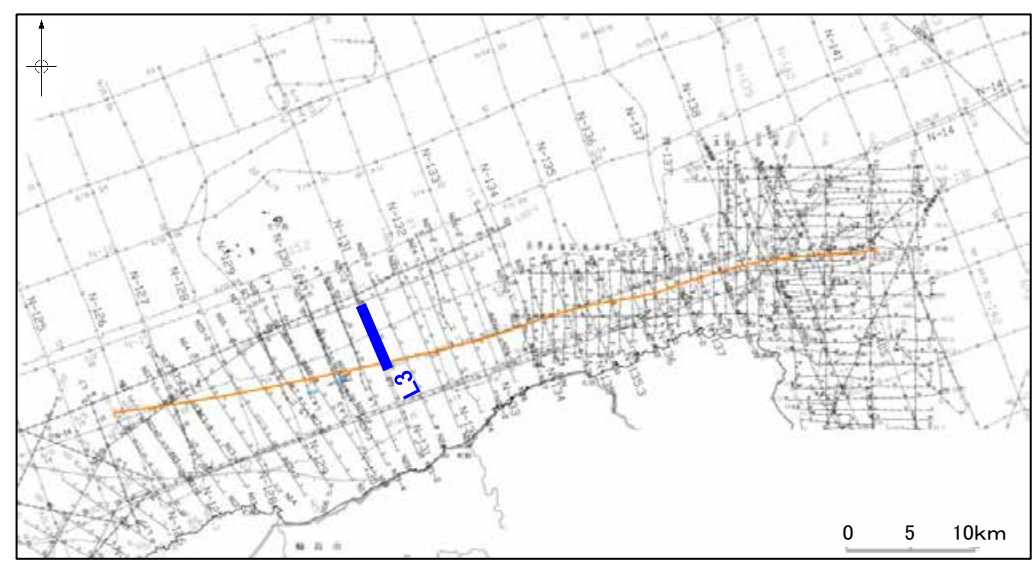
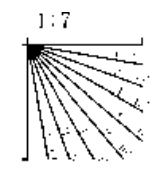


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

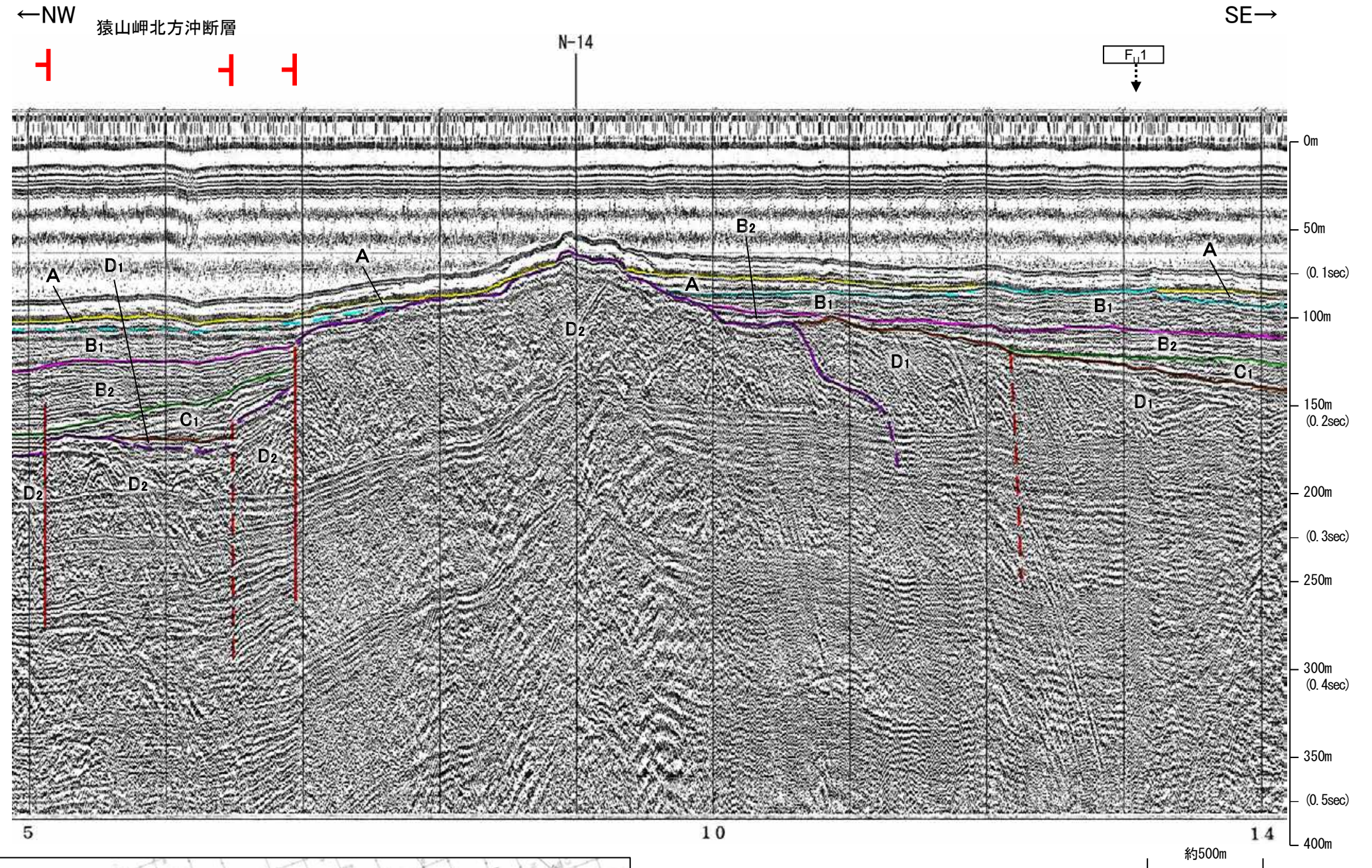
三澤(1997)ウォーターガン L3



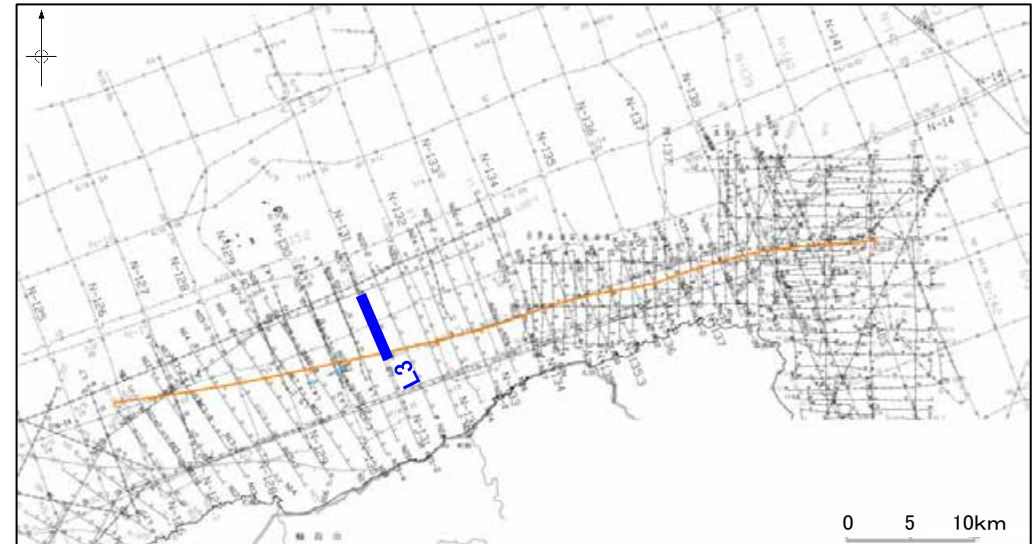
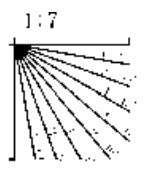
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	B層
	後期	B層	B層
	更新世	Q層	B層
	中期	B層	B層
第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	D層
先第三紀	D層	D層	D層



三澤(1997)ウォーターガン L3



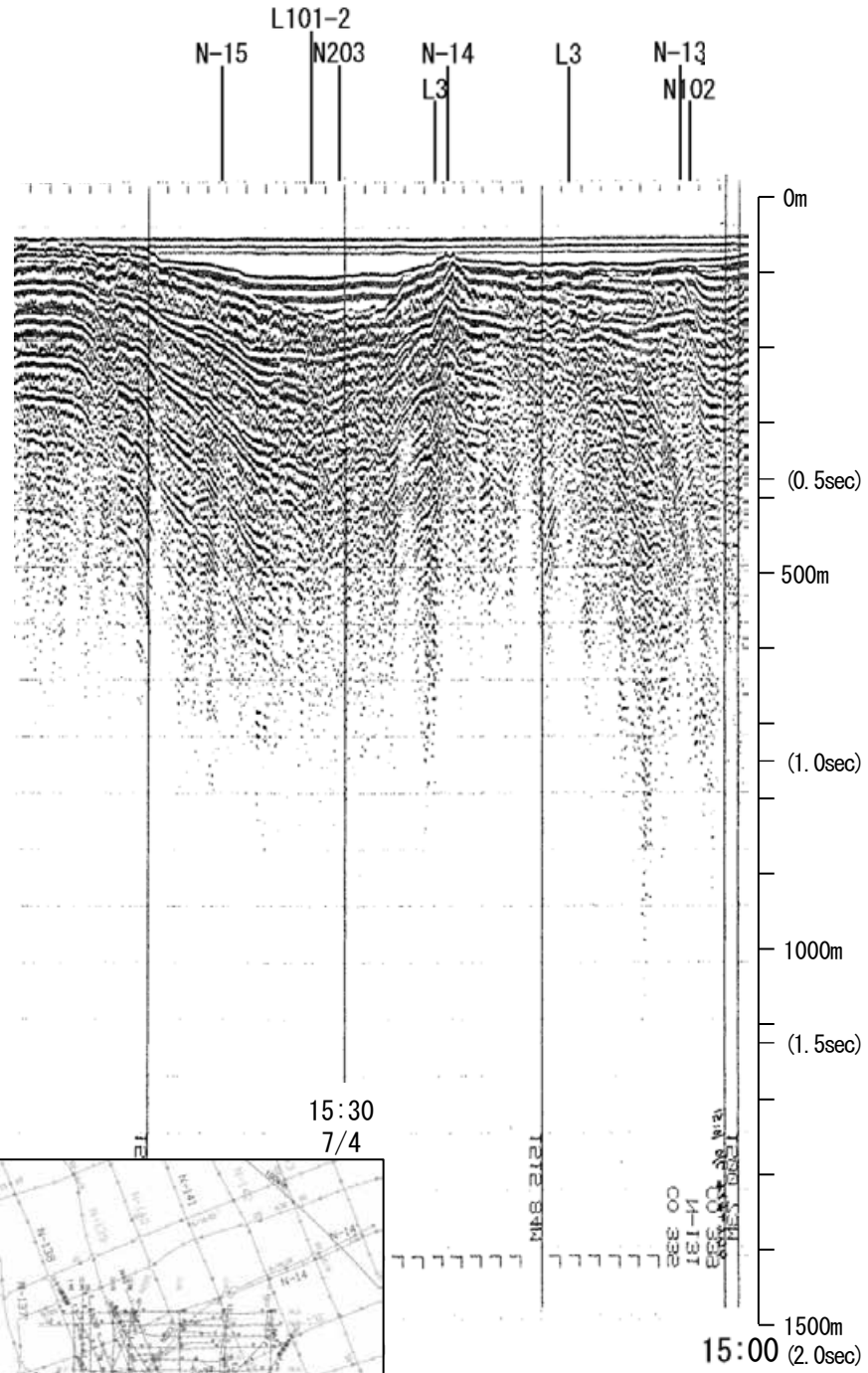
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	更新世	B ₂ 層	B ₂ 層
中期	B ₂ 層	B ₂ 層	
	B ₂ 層	B ₂ 層	
前期	C層	C層	
	C層	C層	
鮮新世	D層	D層	
	D層	D層	
中新世	D層	D層	
	D層	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



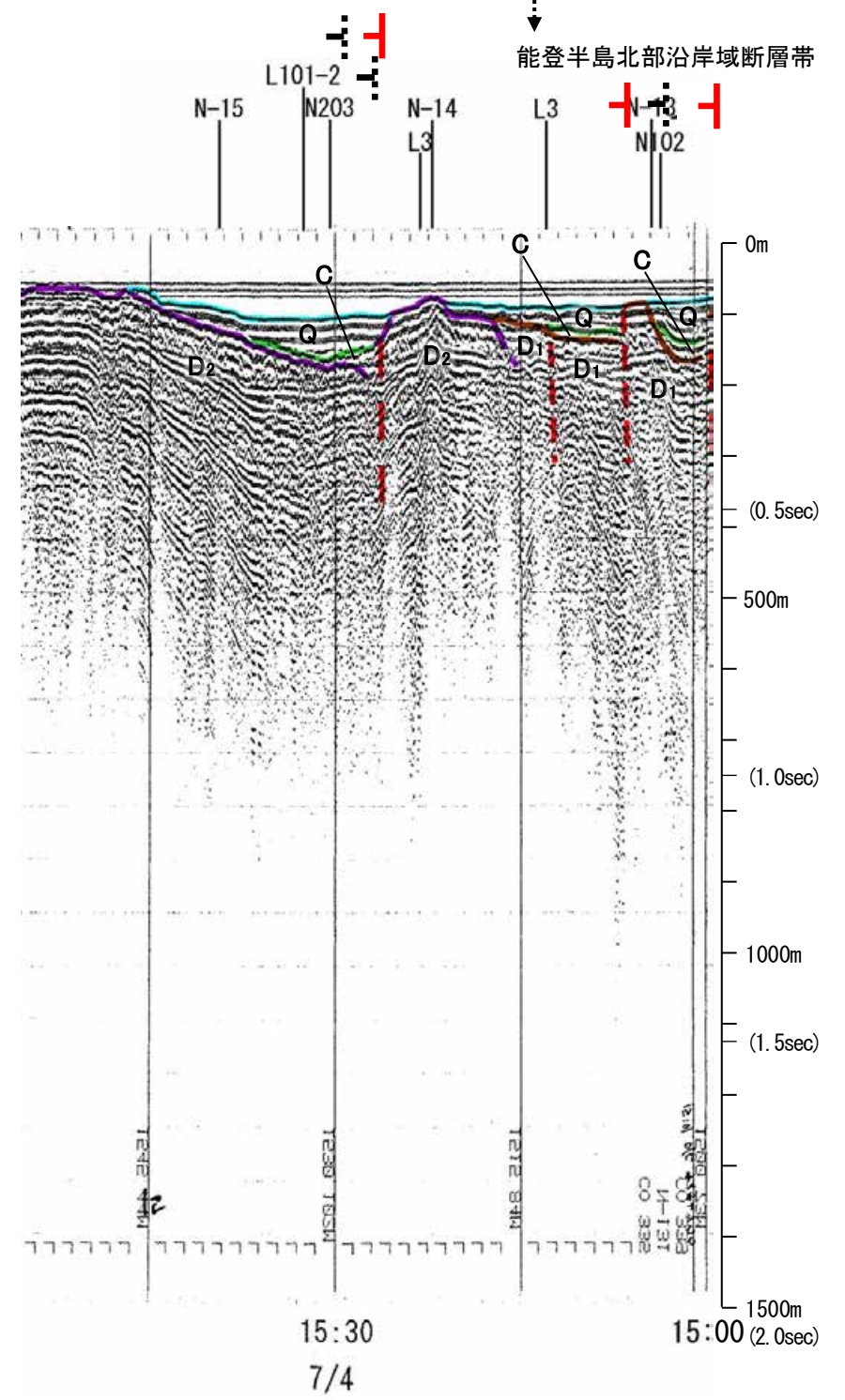
・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-131

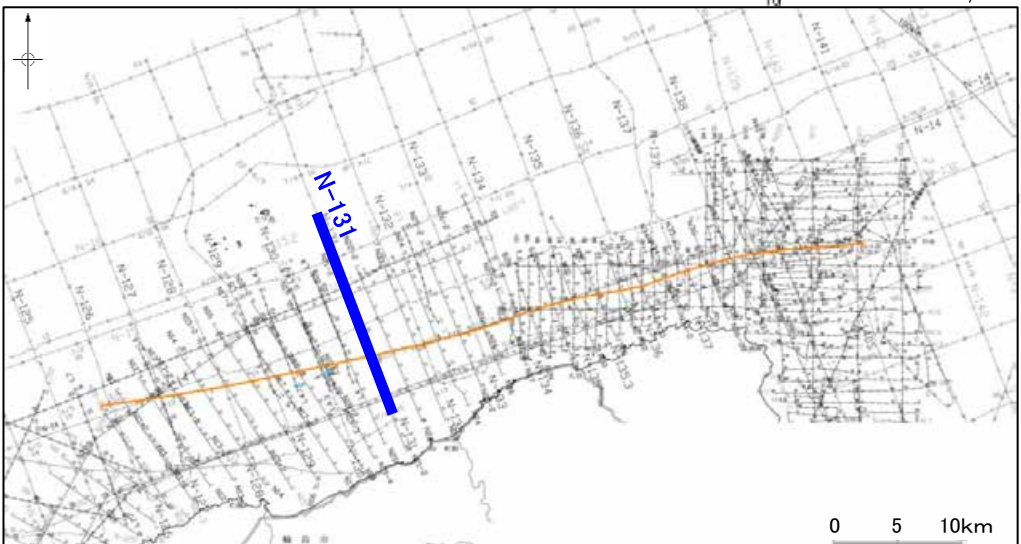
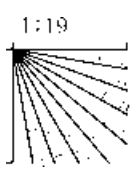
←NW SE→



←NW SE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
	中期	B層	B層
	前期	B層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層

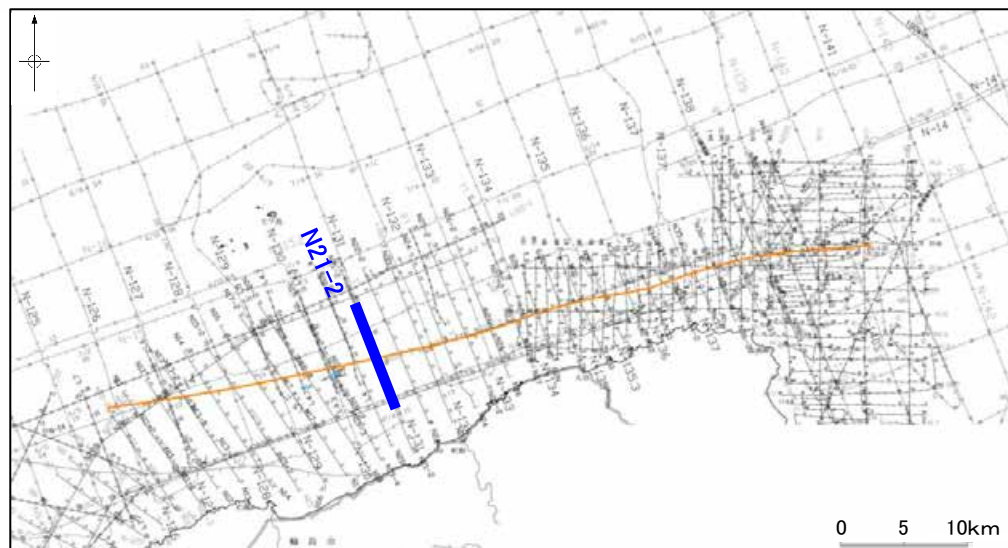
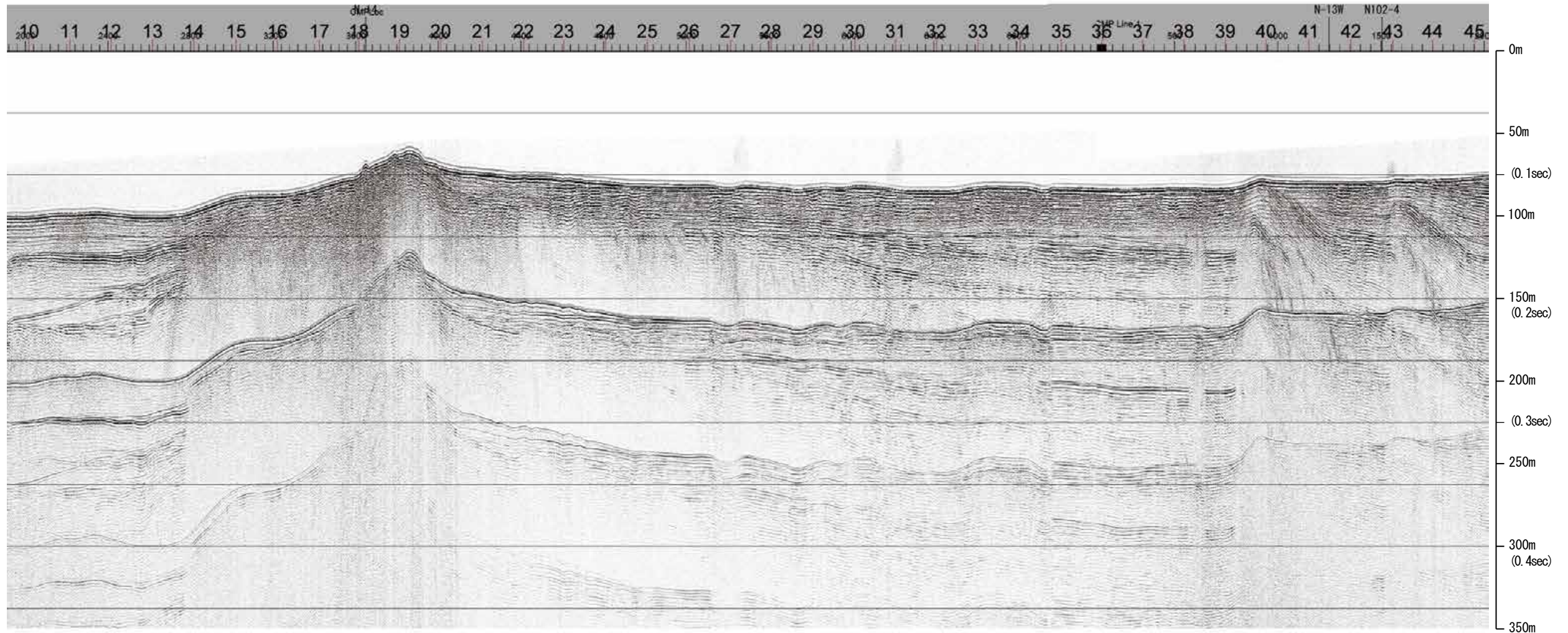


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N21-2

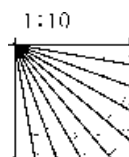
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
	前期	B層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層



産総研ブーマー N21-2

←NNW

猿山岬北方沖断層

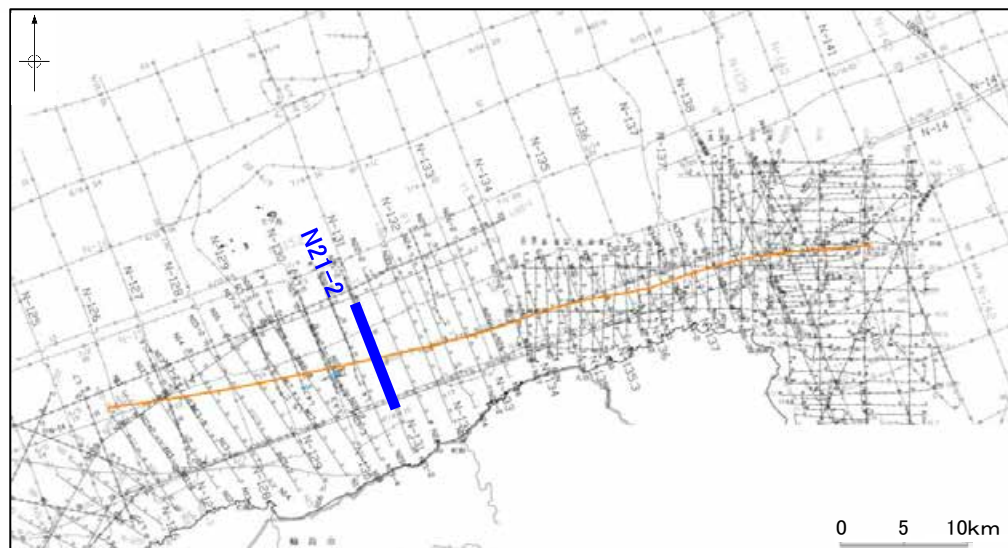
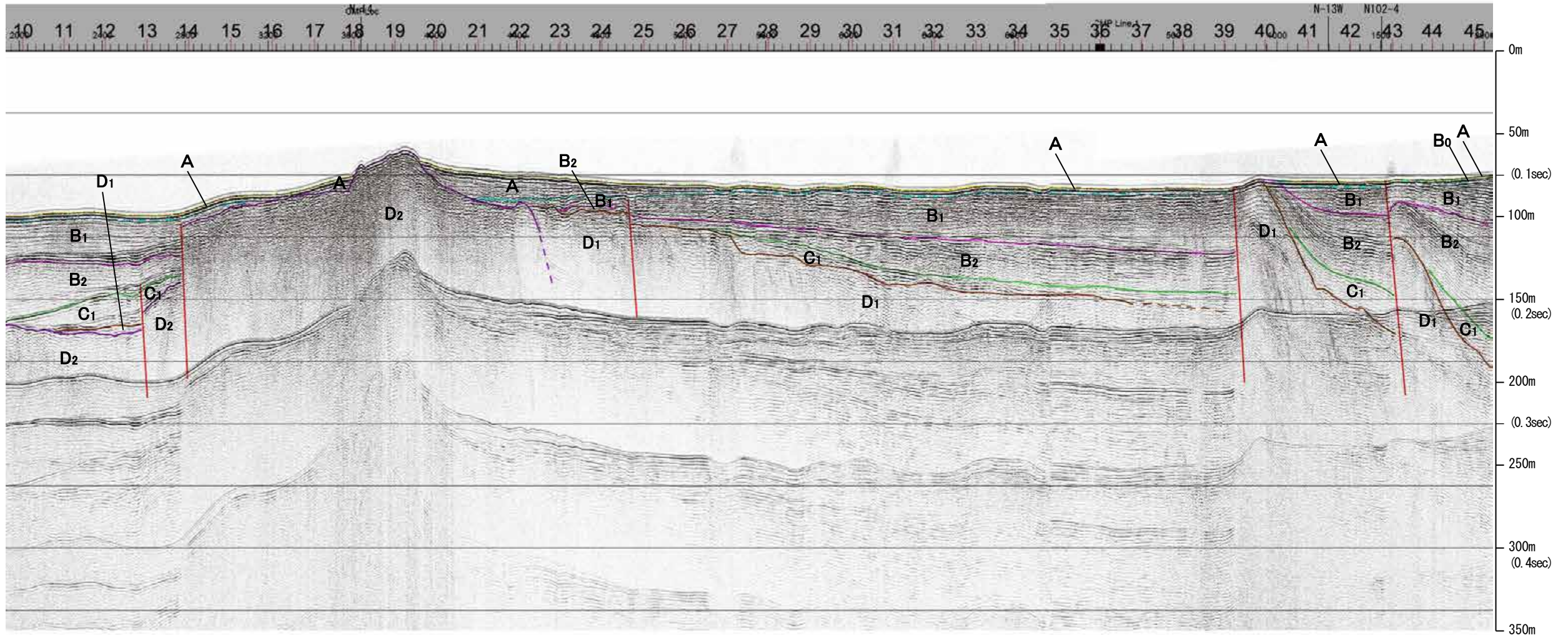


SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯

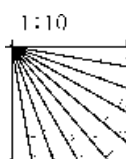


F₁



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層	B ₂ 層
前期	B ₃ 層	B ₃ 層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層

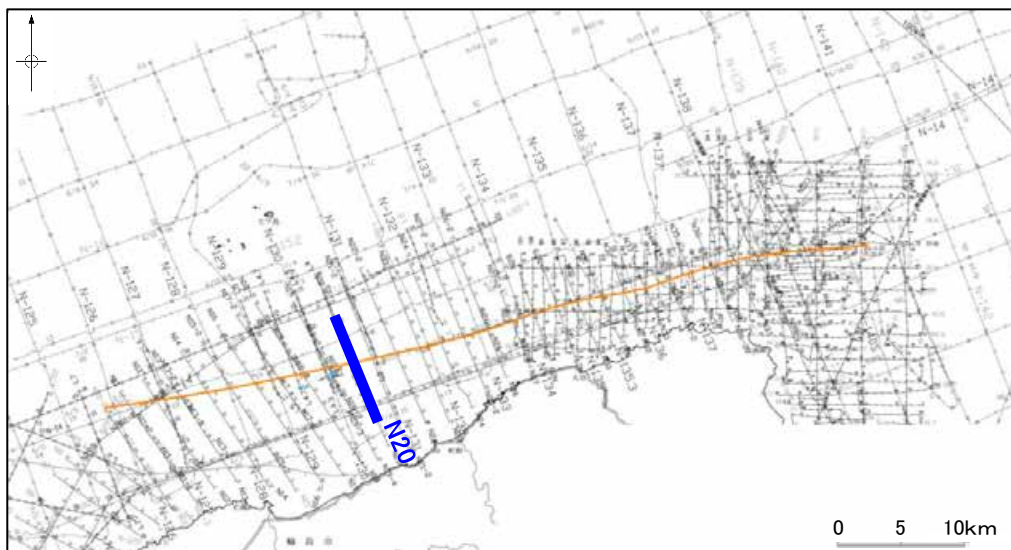
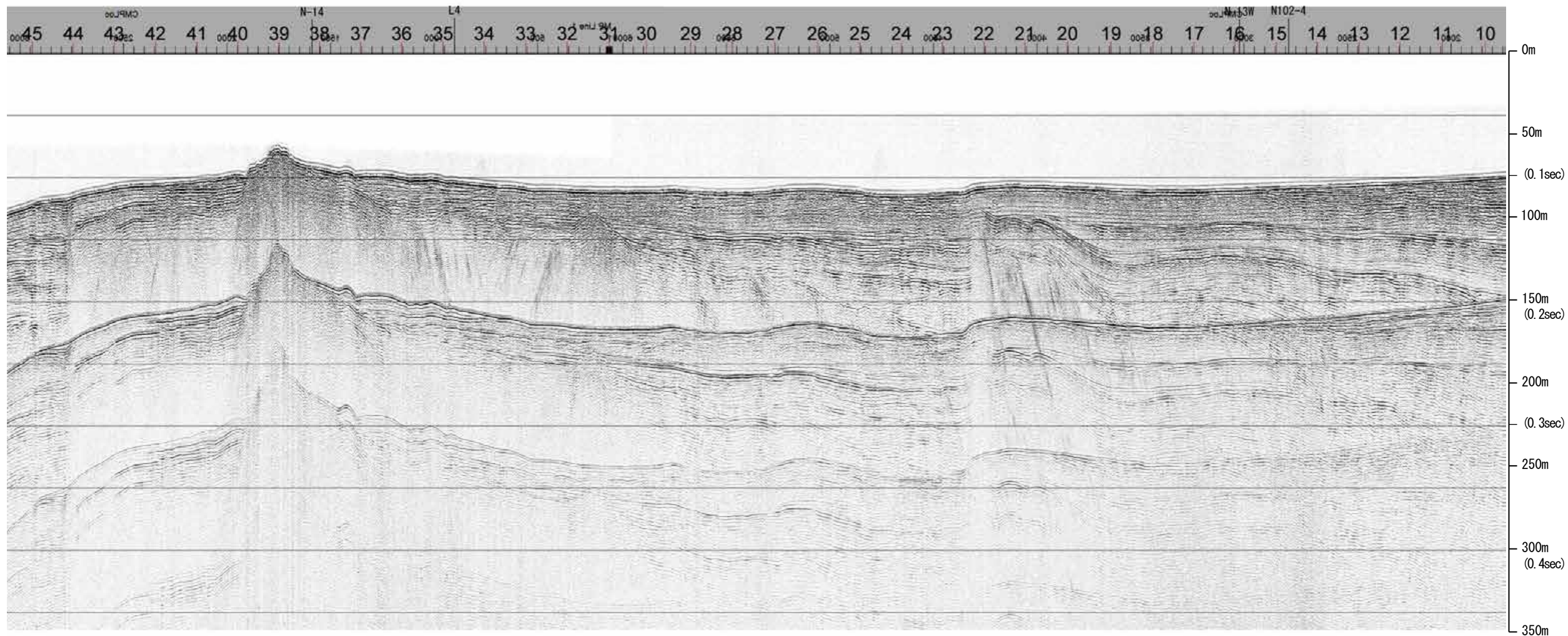


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N20

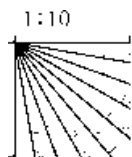
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	B層	B層
	中期	B層	B層
第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層



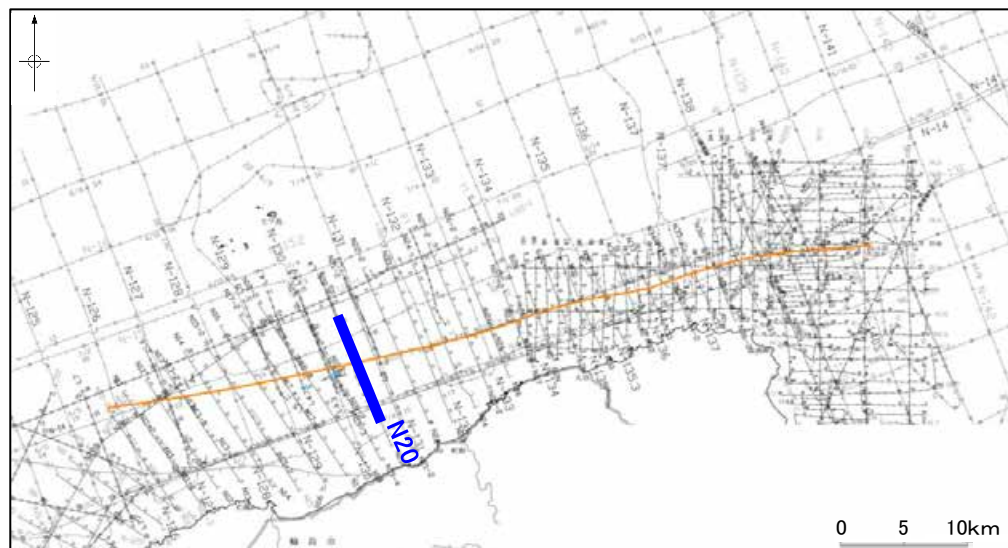
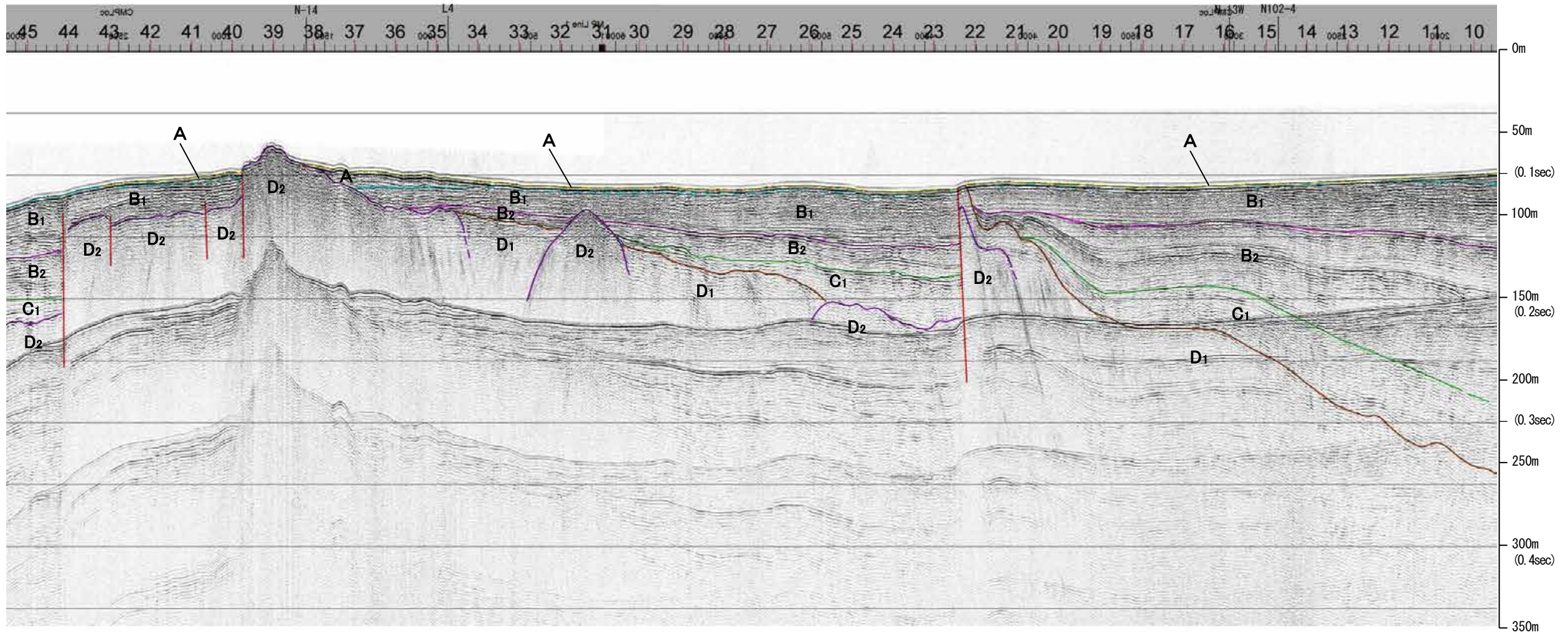
産総研ブーマー N20

←NNW

SSE→

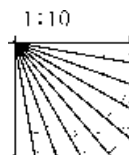
猿山岬北方沖断層

能登半島北部沿岸域断層帯



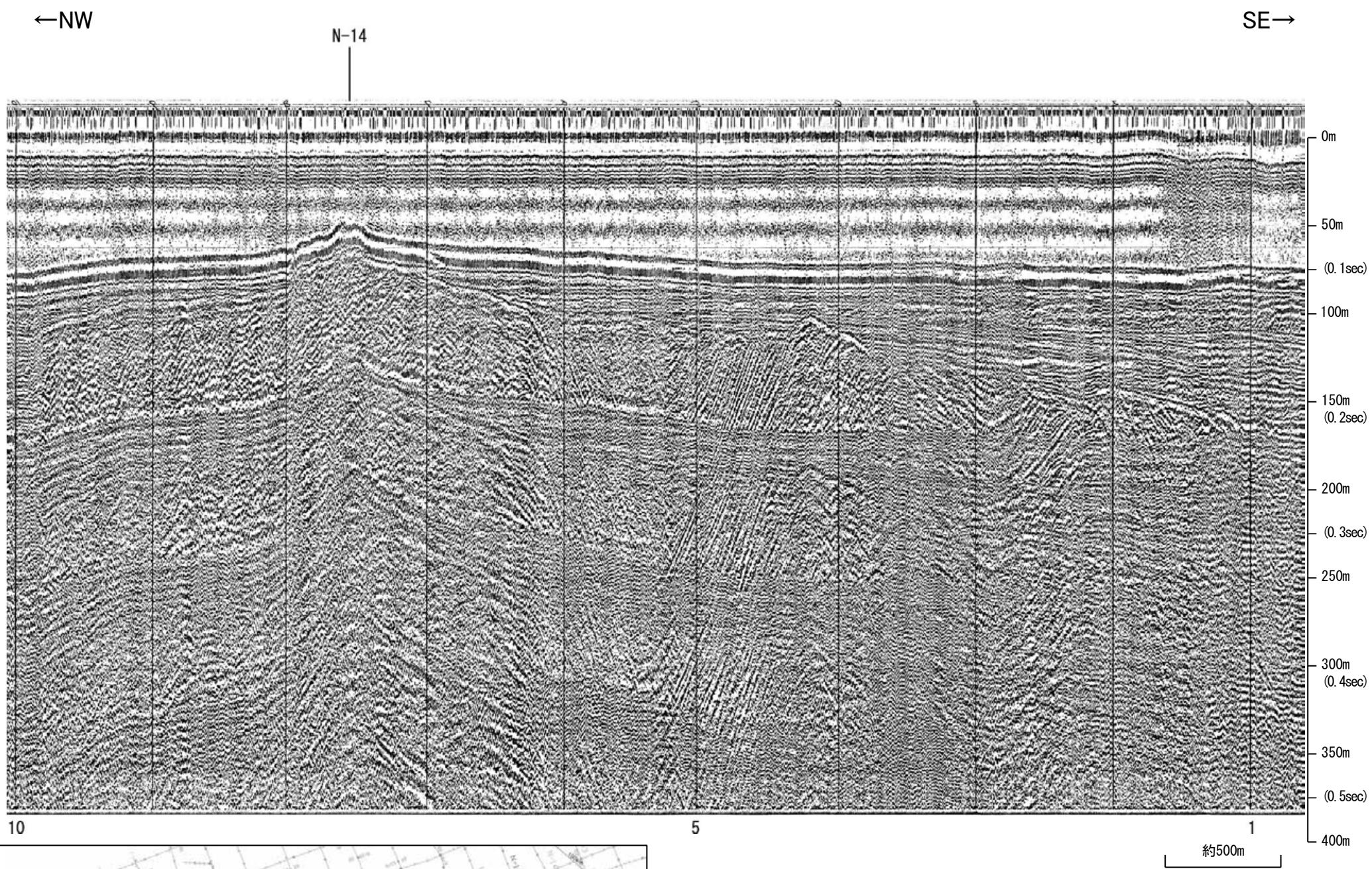
約1km

地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	更新世	Q層
中期	B層	
	B層	
前期	C層	
	C層	
第三紀	鮮新世	D層
	中新世	D層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

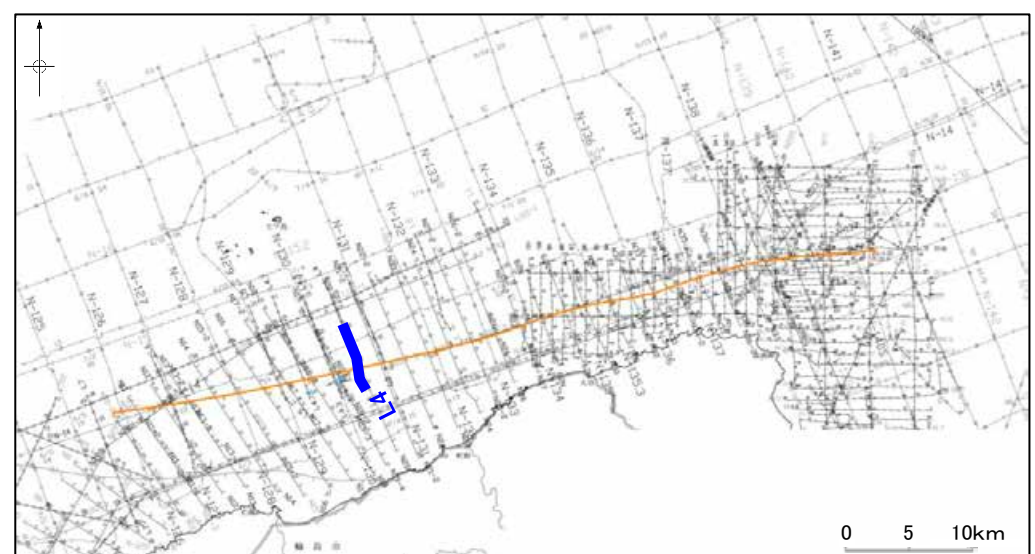
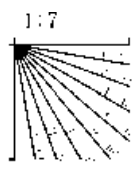


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

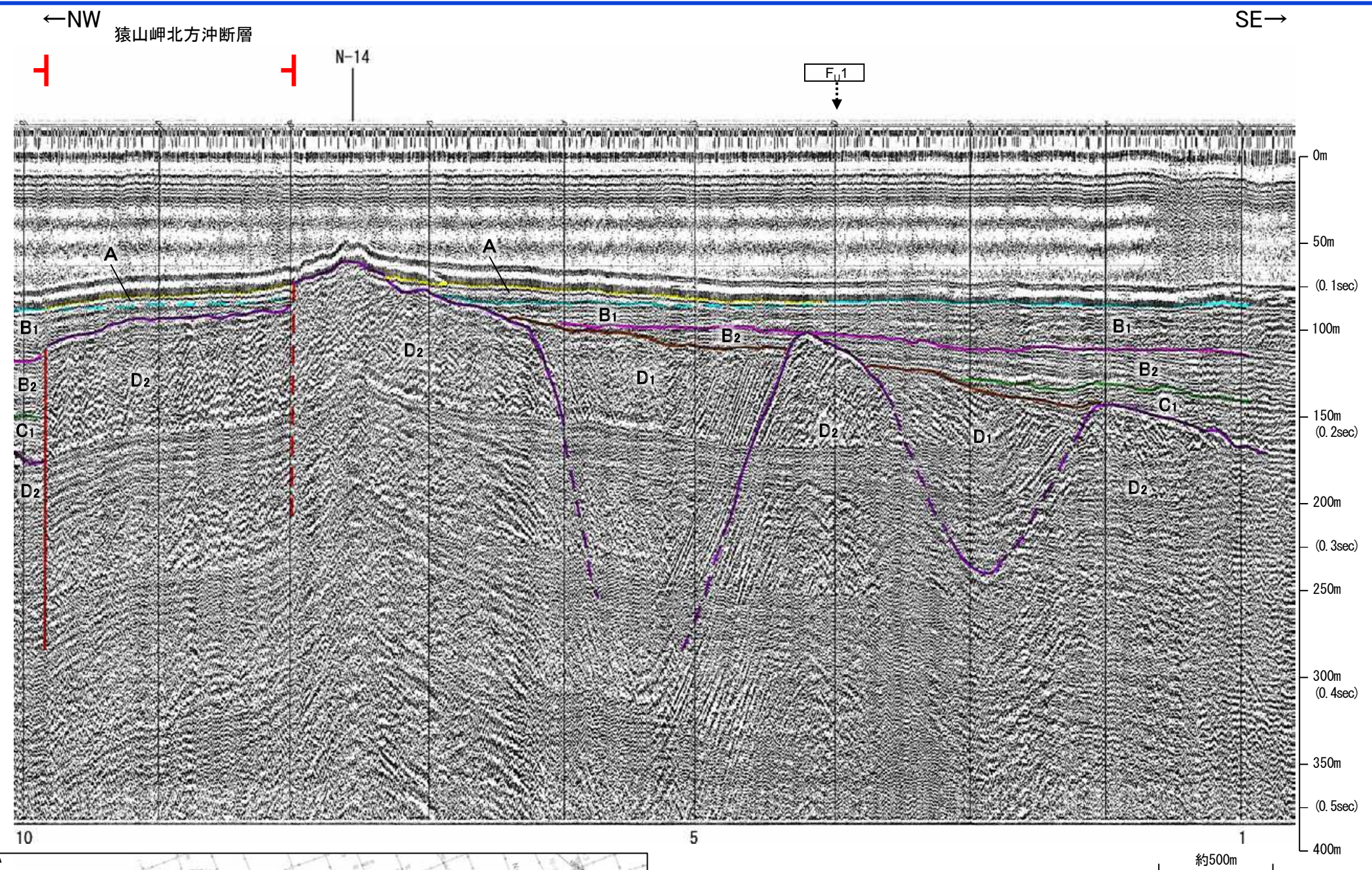
三澤(1997)ウォーターガン L4



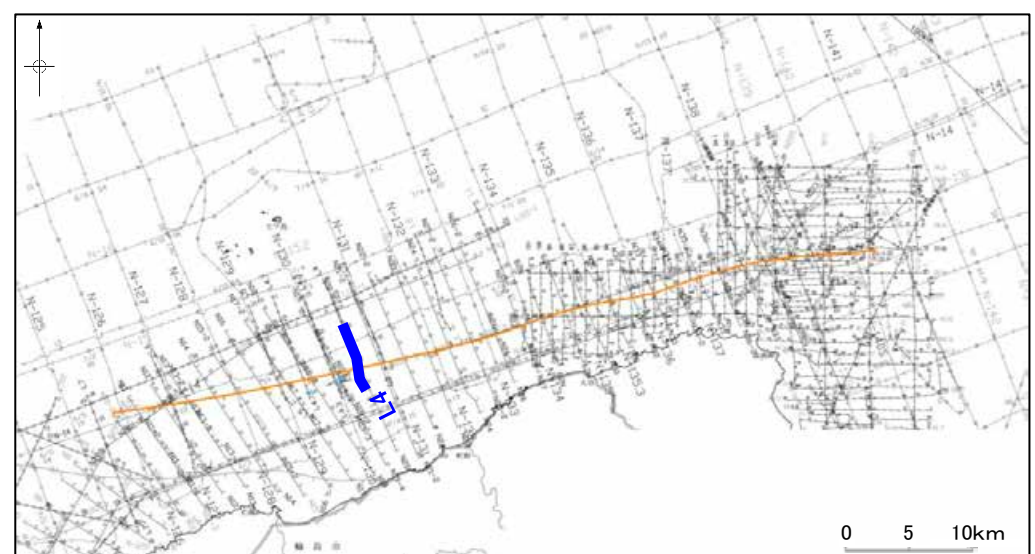
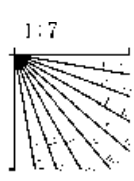
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	B層	B層
			B層
	前期	C層	
第三紀	鮮新世	D層	C層
中新世	D層		
古第三紀	D層		
先第三紀			D層



三澤(1997)ウォーターガン L4



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
新第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

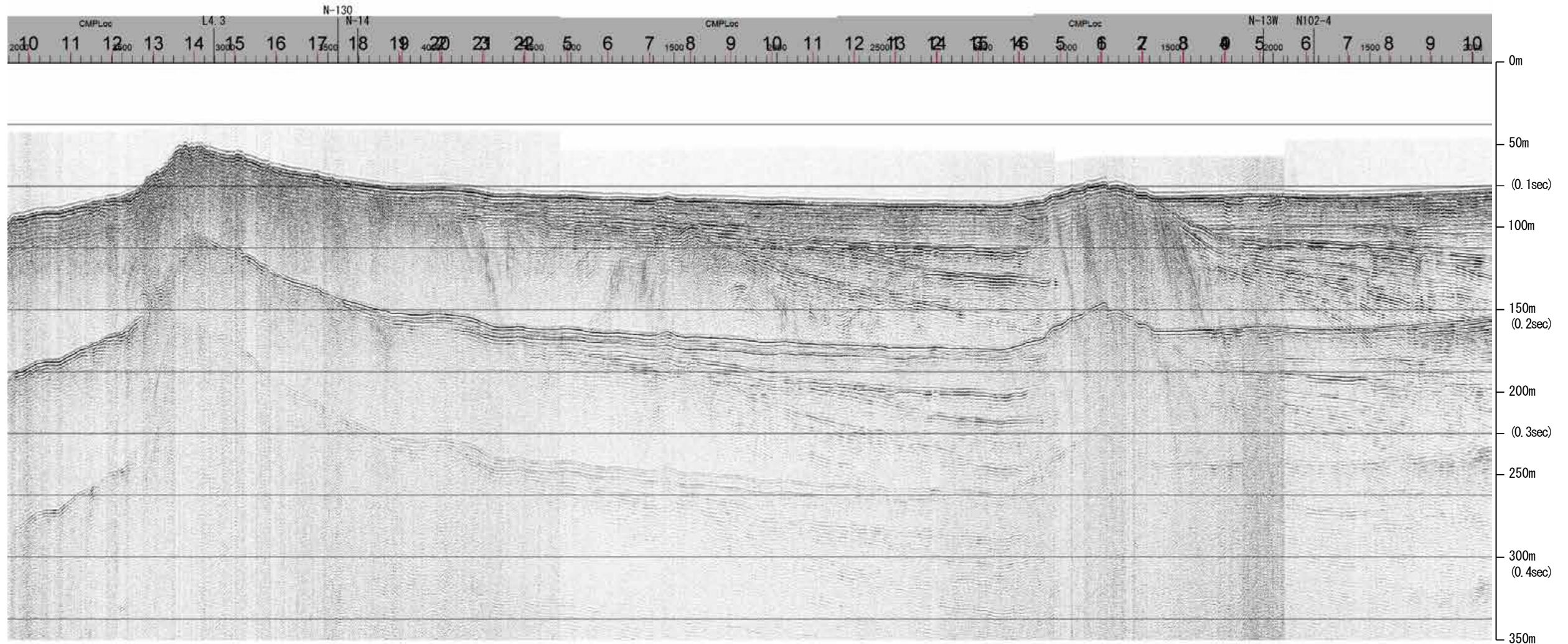


・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

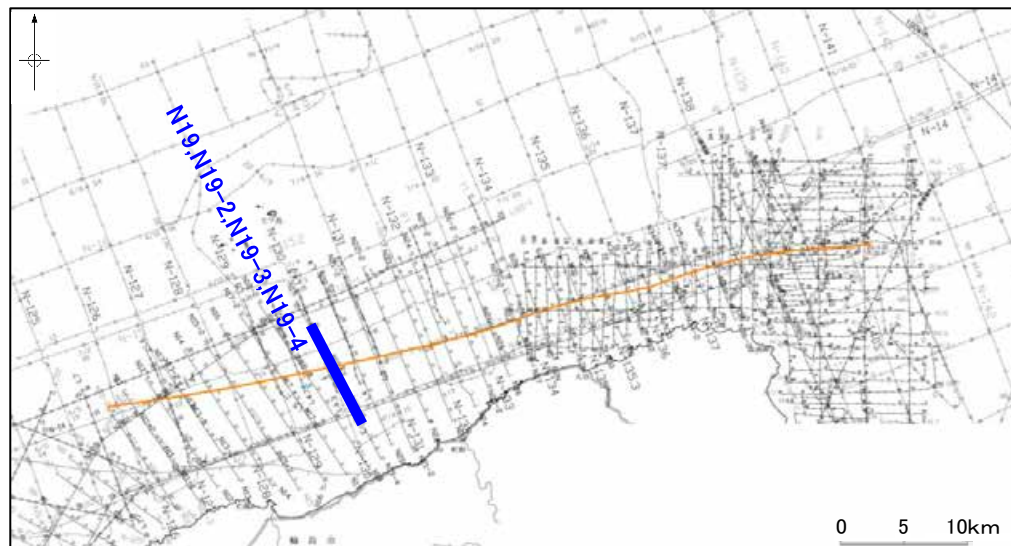
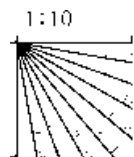
産総研ブーマー N19,N19-2,N19-3,N19-4

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀			
先第三紀			



約1km

産総研ブーマー N19,N19-2,N19-3,N19-4

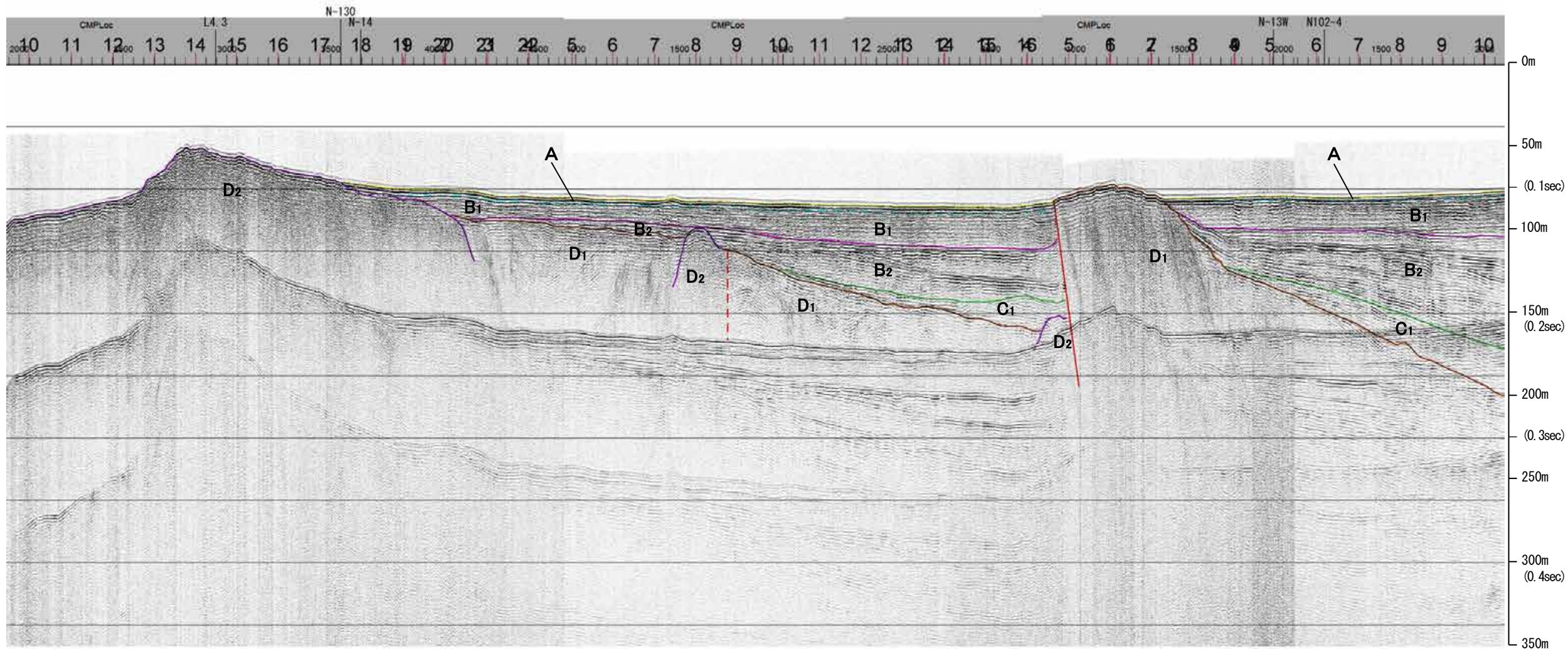
←NNW

SSE→

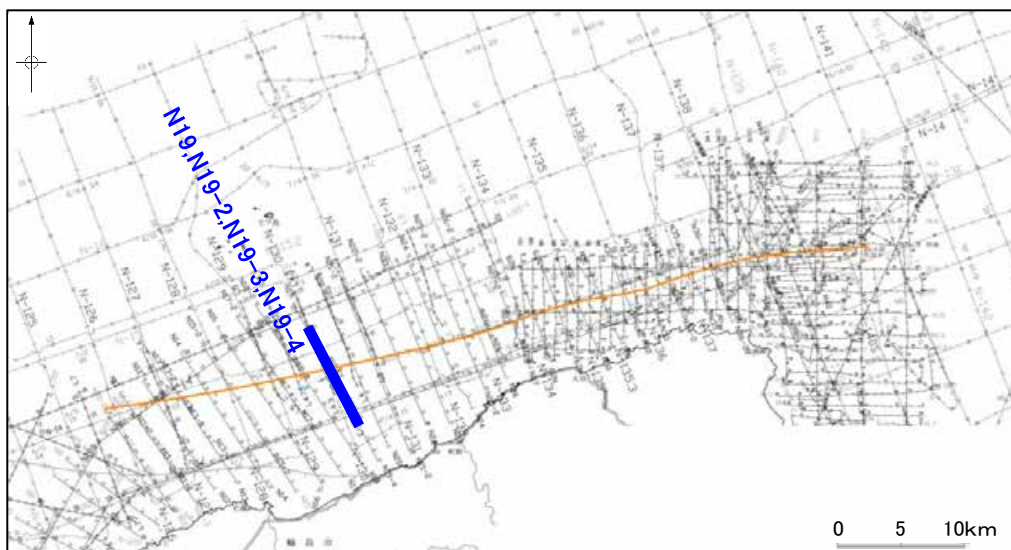
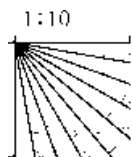
Fu1



能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期	Q層	B層
			B層
	中期		B層
	前期		B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層

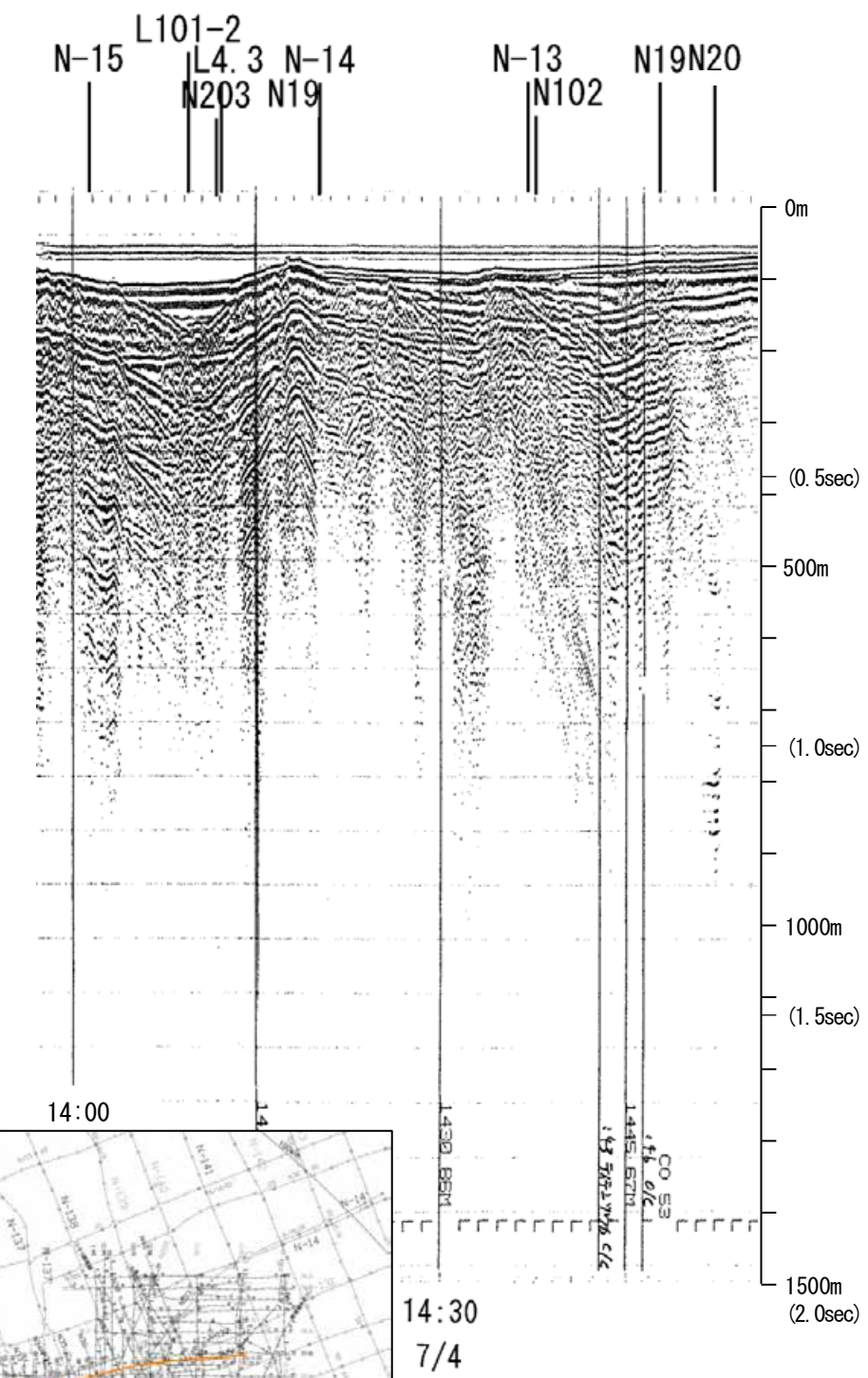


約1km

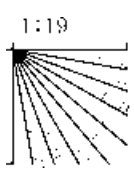
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-130

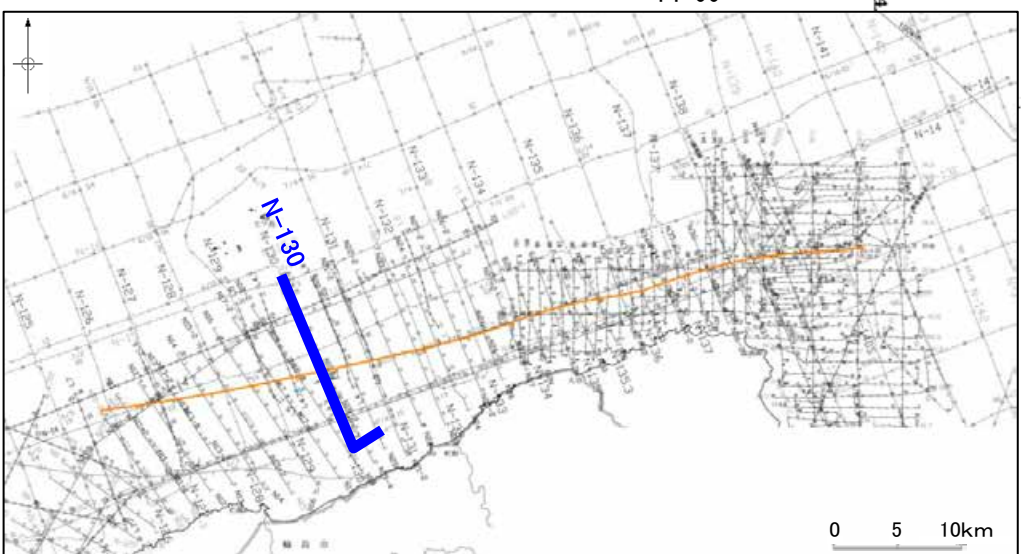
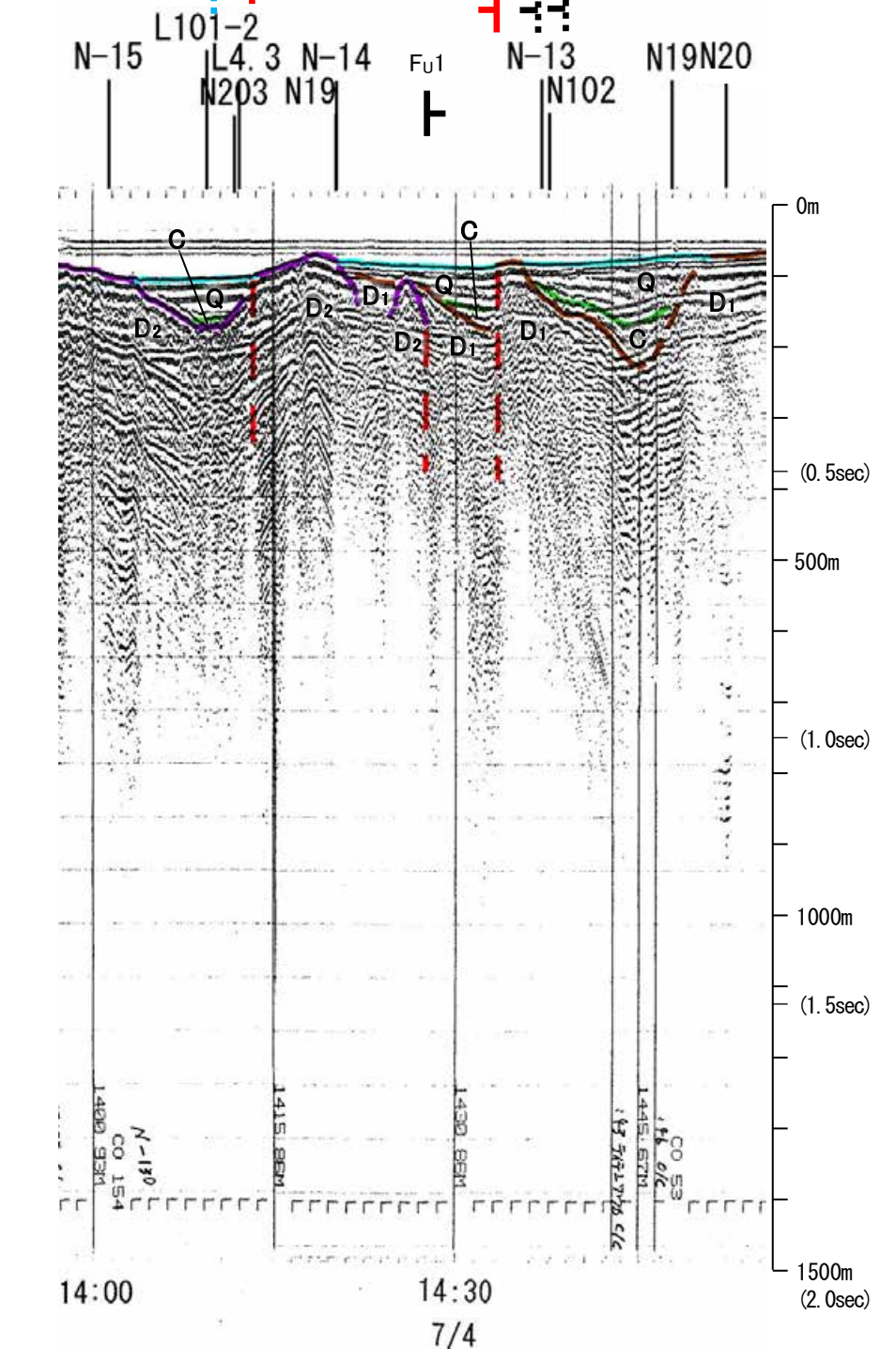
←NW SE→



地質時代		地層名		
第四紀	完新世	A層	A層	
		B層	B層	
	更新世	Q層	B層	
		中期	B層	B層
			B層	B層
前期	C層	C層		
第三紀	鮮新世	C層	C層	
	中新世	D層	D層	
		D層	D層	
古第三紀				
先第三紀				

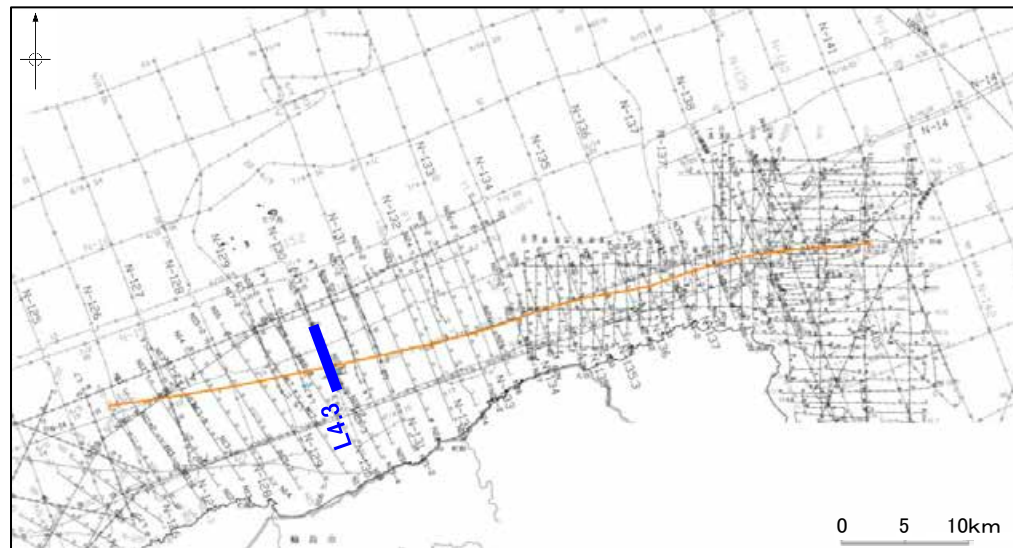
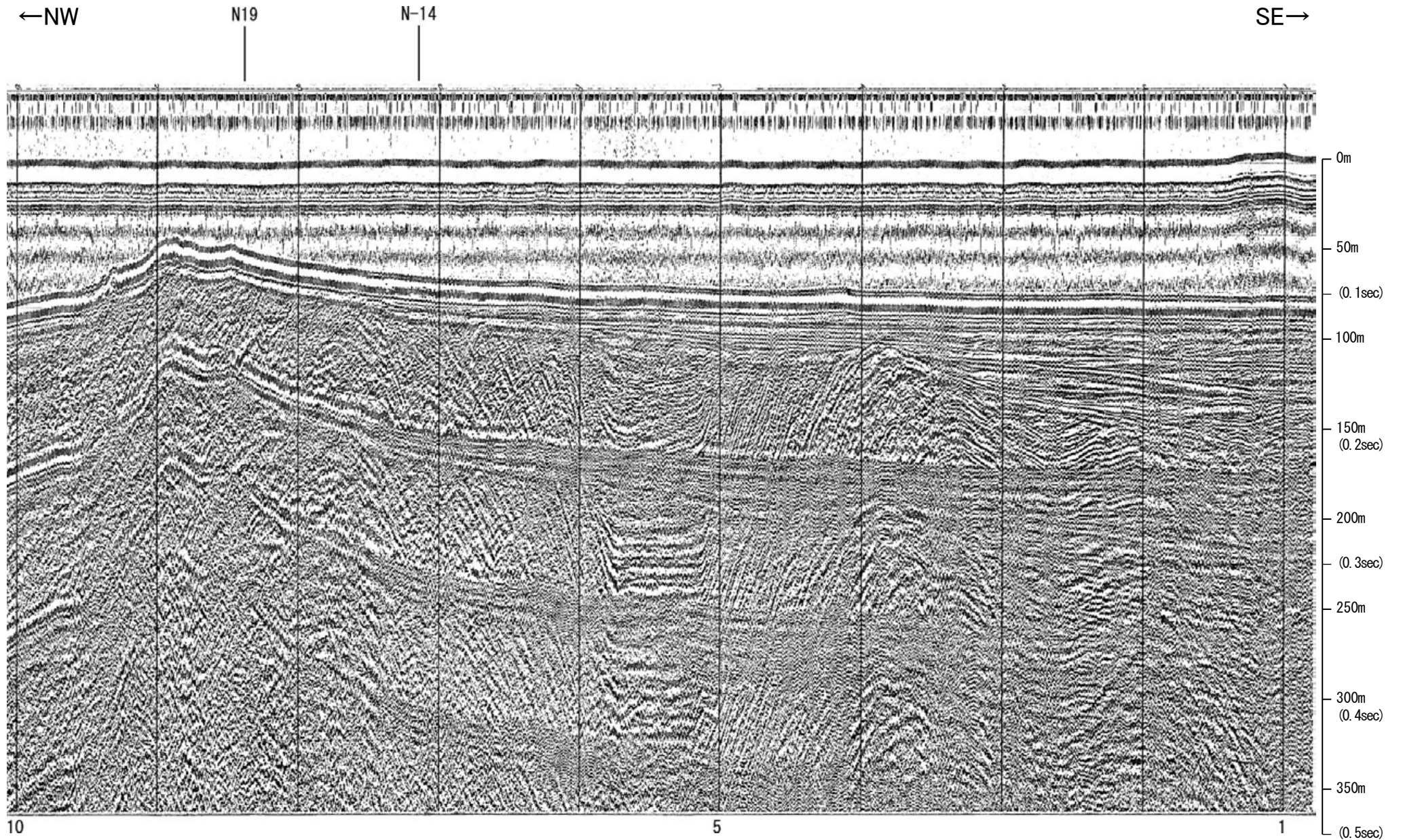


←NW SE→ 猿山岬北方沖断層 能登半島北部沿岸域断層帯



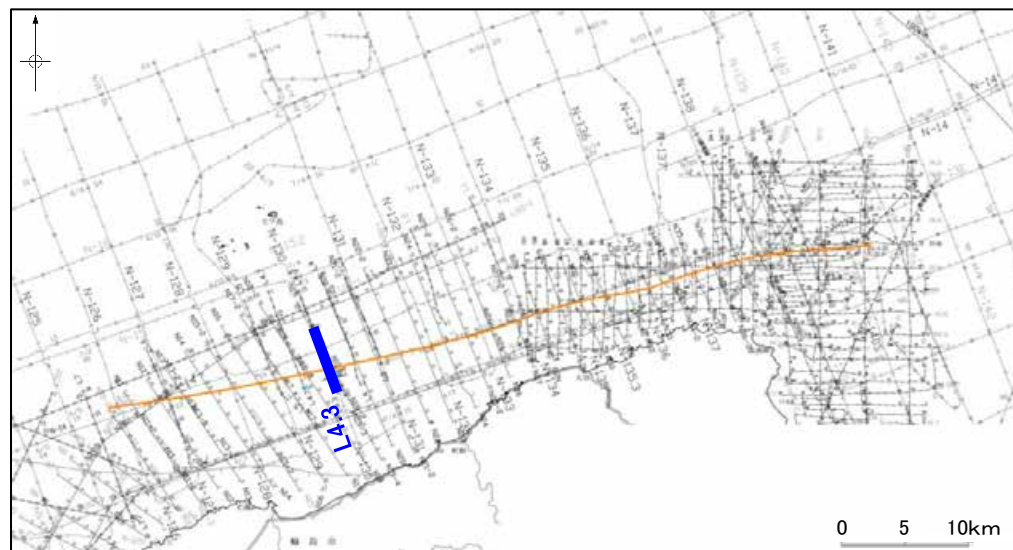
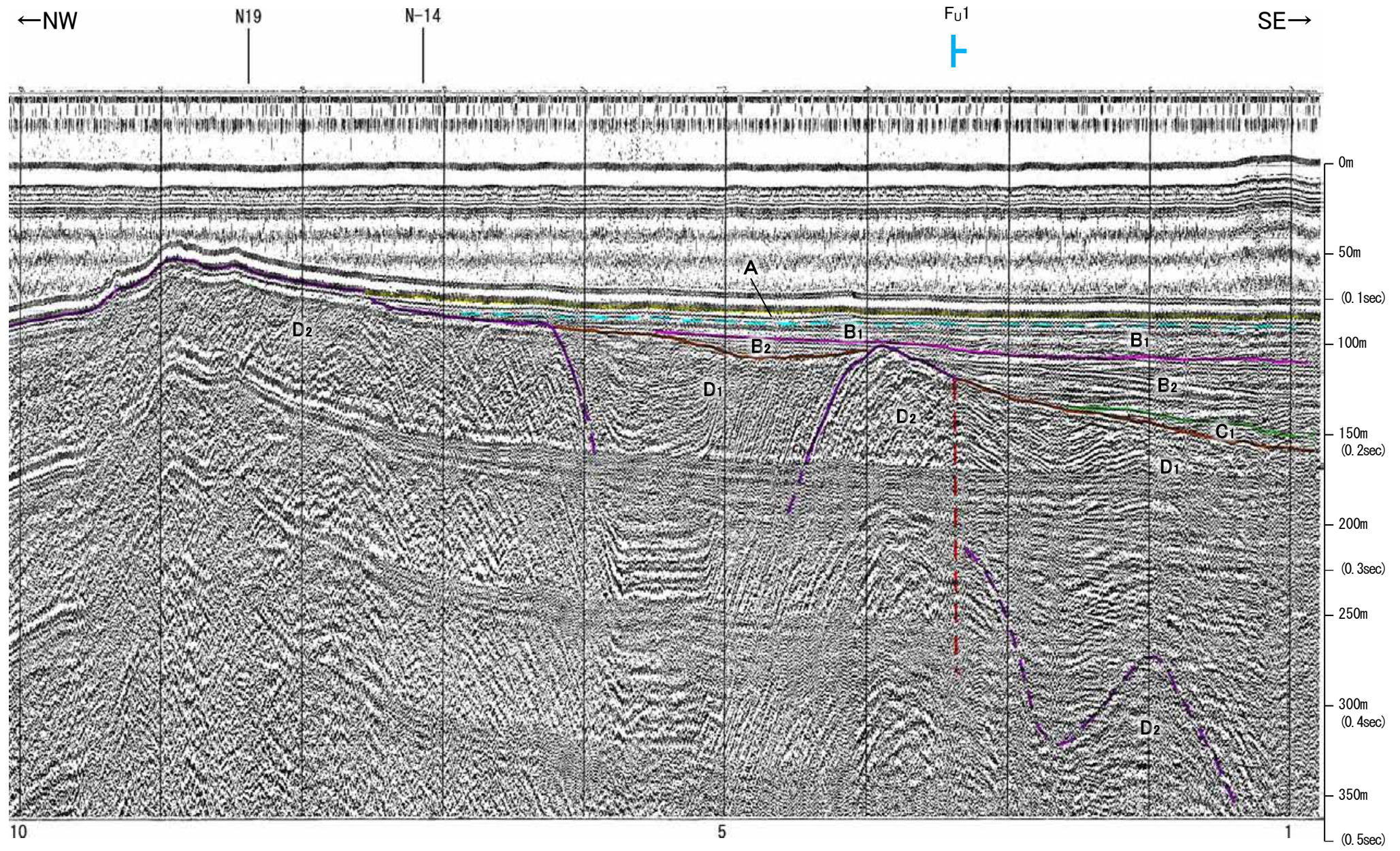
この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

三澤(1997)ウォーターガン L4.3

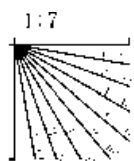


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	B層
	後期	B層	B層
	更新世 中期	B層	B層
	前期	C層	C層
第三紀	鮮新世	C層	D層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層

三澤(1997)ウォーターガン L4.3



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	更新世	B ₂ 層	B ₂ 層
中期	B ₂ 層	B ₂ 層	
	B ₂ 層	B ₂ 層	
前期	C層	C層	
	C層	C層	
鮮新世	D層	D層	
	D層	D層	
中新世	D層	D層	
	D層	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

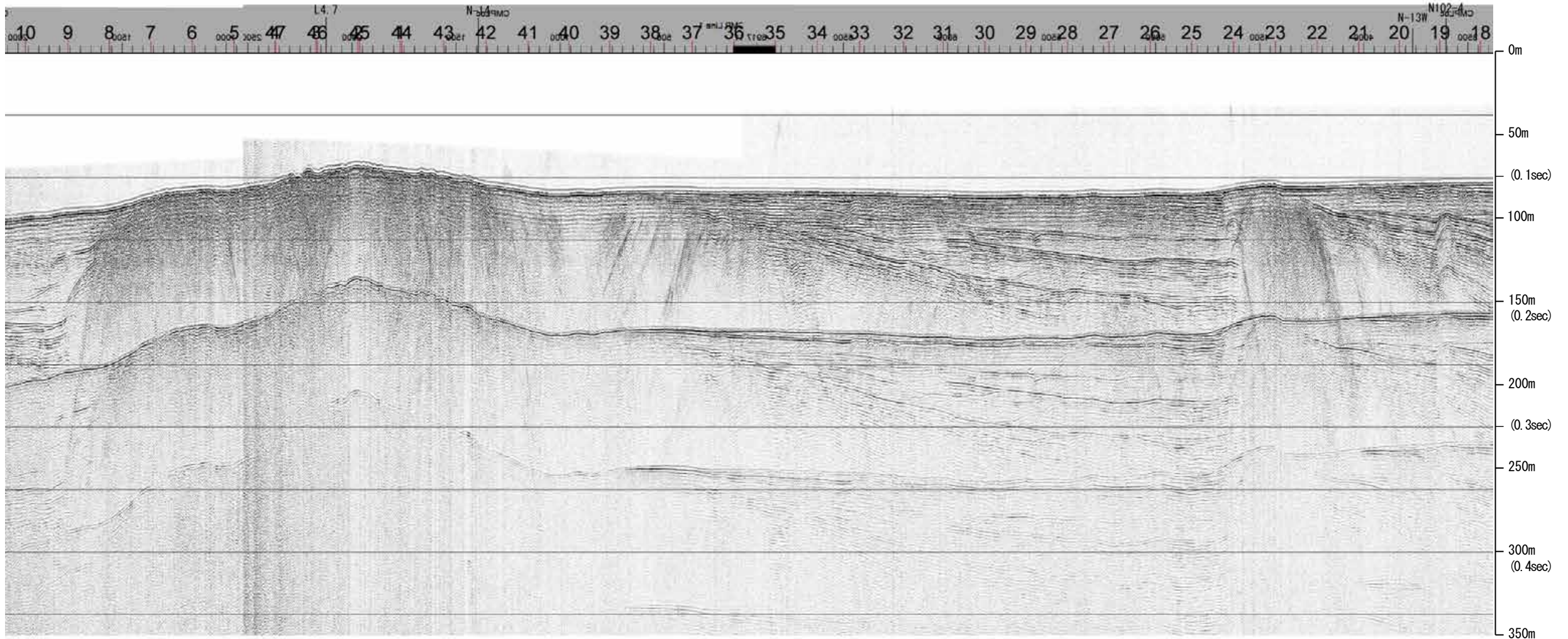


・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

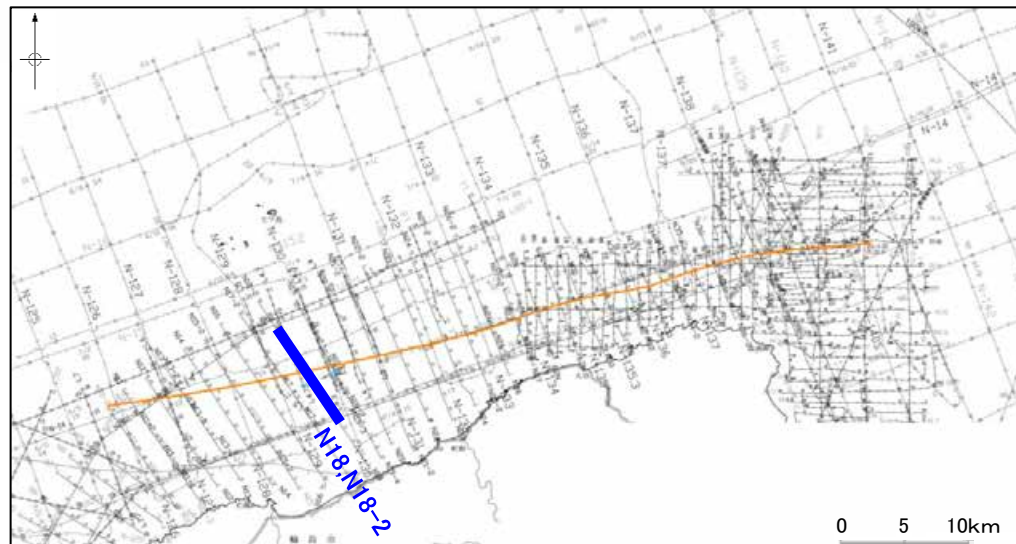
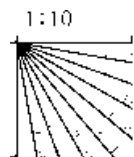
産総研ブーマー N18,N18-2

←NW

SE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
第三紀	中期	B層	B層
	前期	C層	C層
		C層	C層
鮮新世	D層	D層	
新第三紀	中新世	D層	D層
	D層	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



約1km

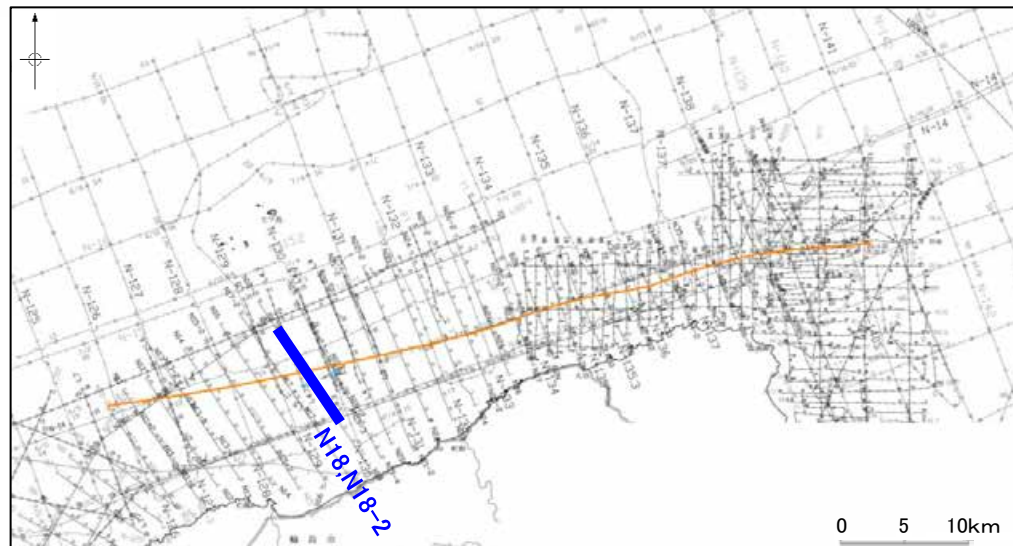
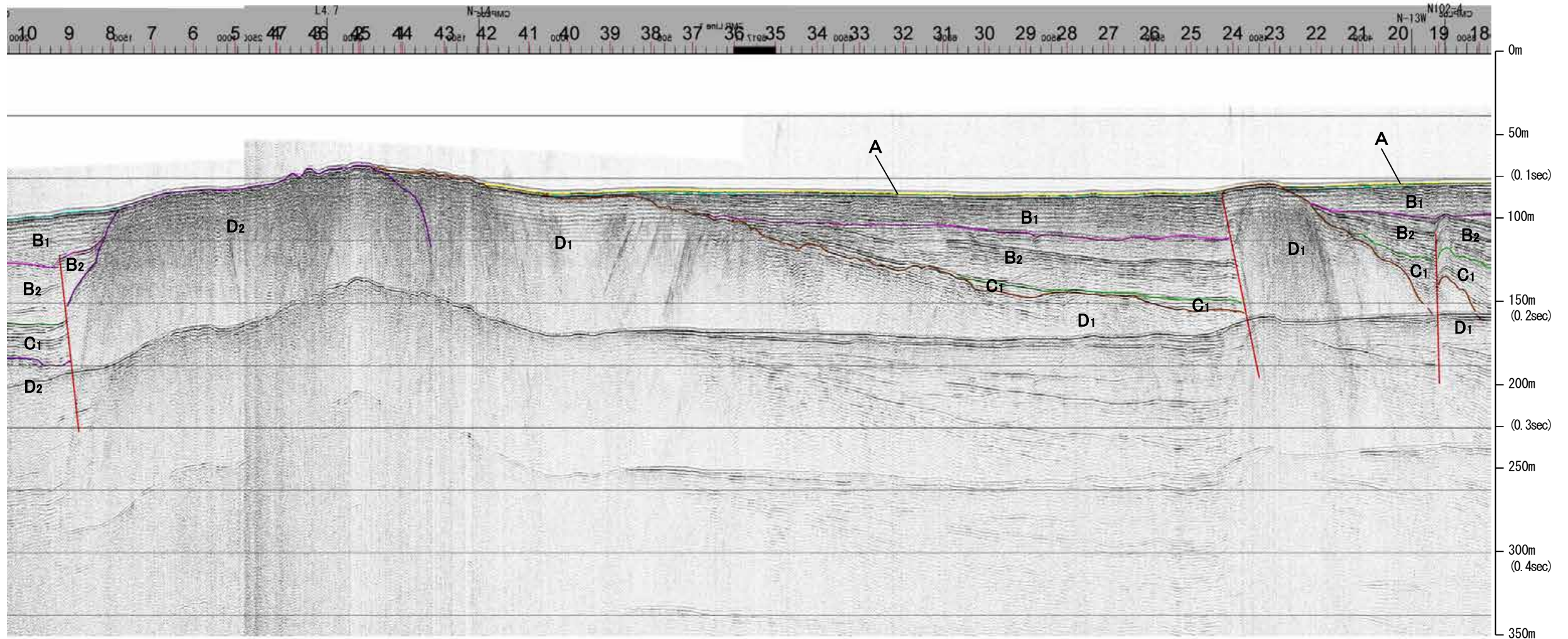
産総研ブーマー N18,N18-2

←NW
猿山岬北方沖断層



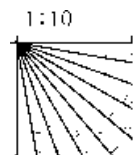
F_v1
↓

SE→
能登半島北部沿岸域断層帯



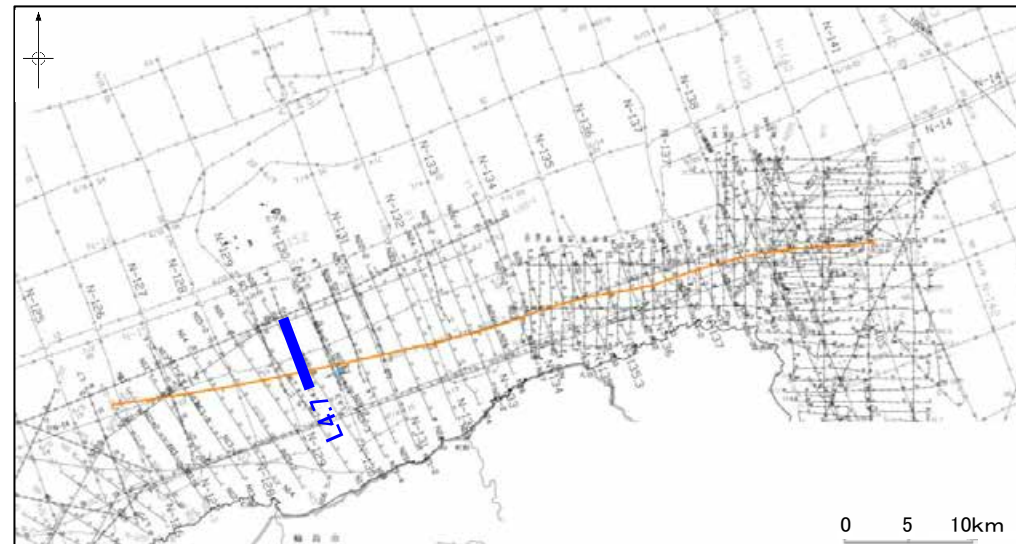
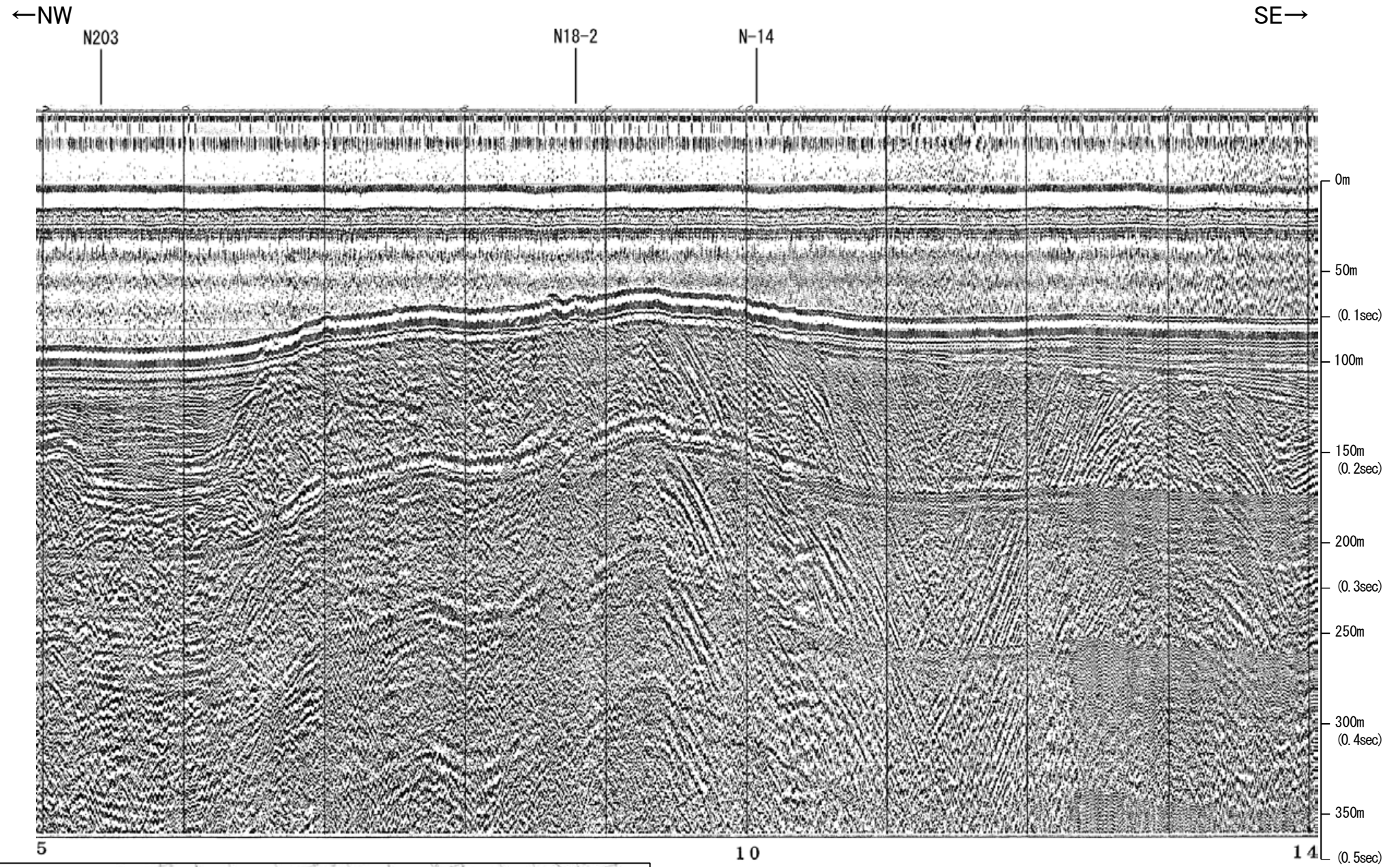
約1km

地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
		B ₃ 層
前期	C層	
第三紀	鮮新世	C ₁ 層
	中新世	D ₁ 層
		D ₂ 層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

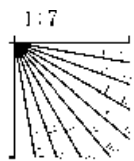


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

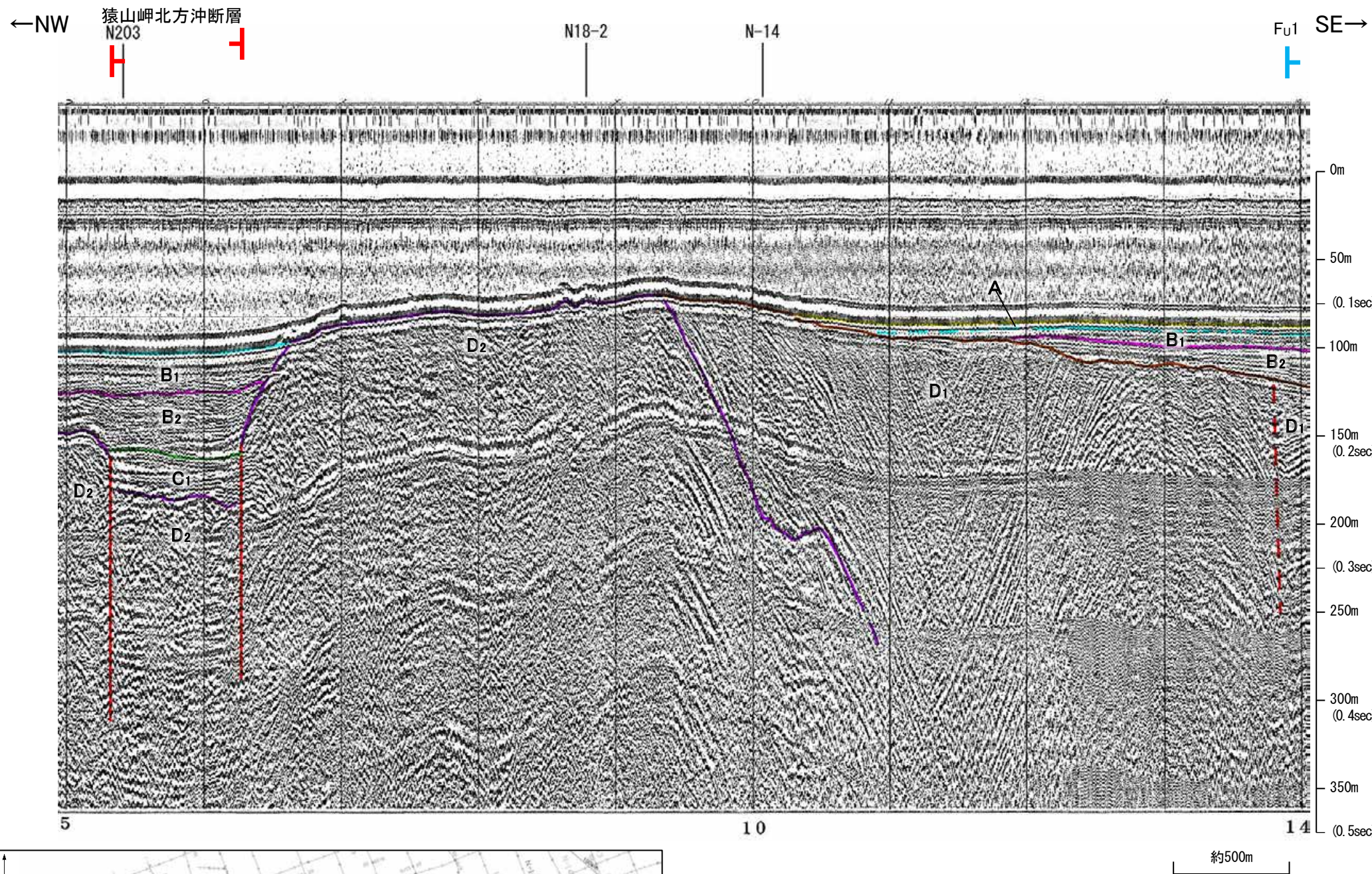
三澤(1997)ウォーターガン L4.7



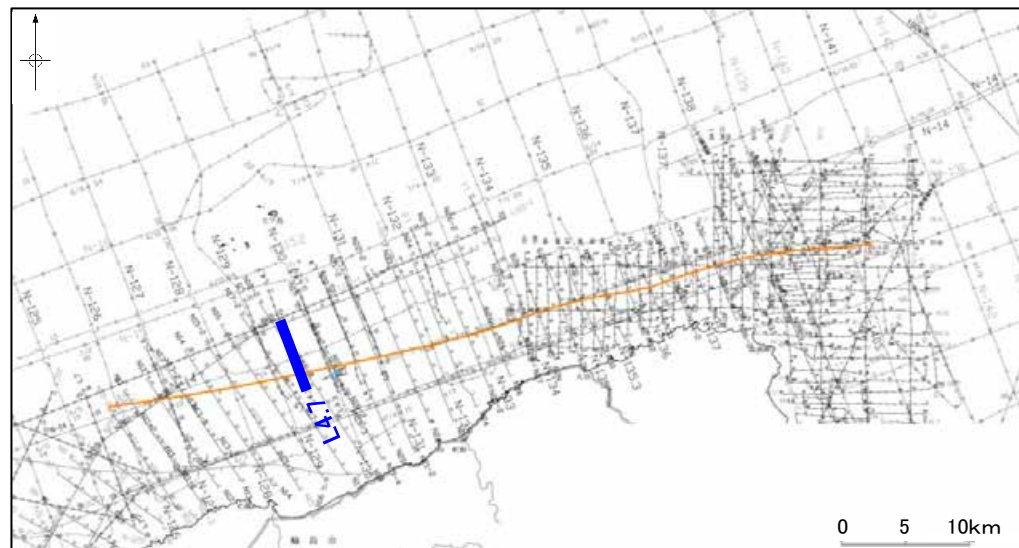
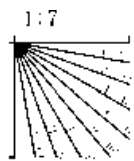
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
前期	B層	B層	
	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



三澤(1997)ウォーターガン L4.7



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
鮮新世	D層	D層	
	D層	D層	
中新世	D層	D層	
	D層	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

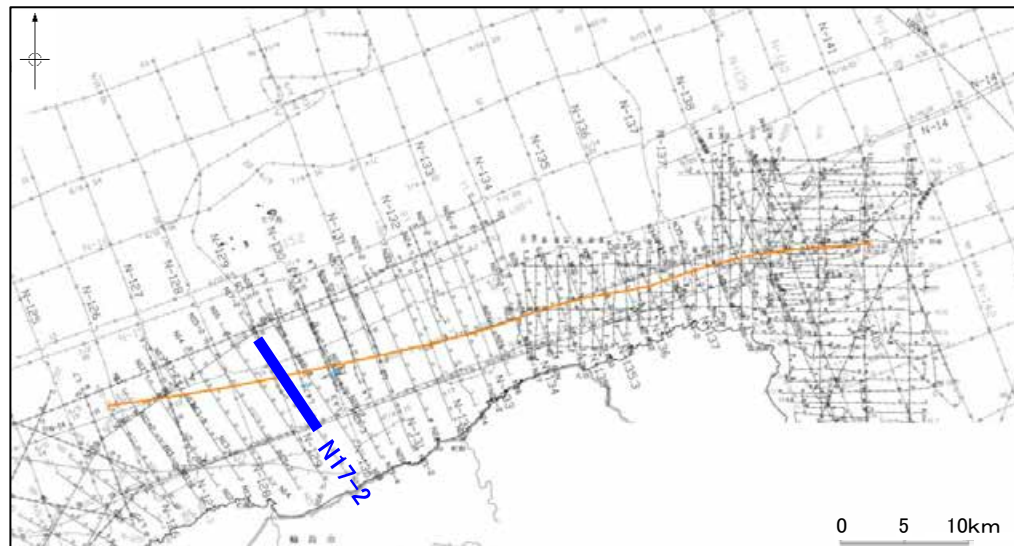
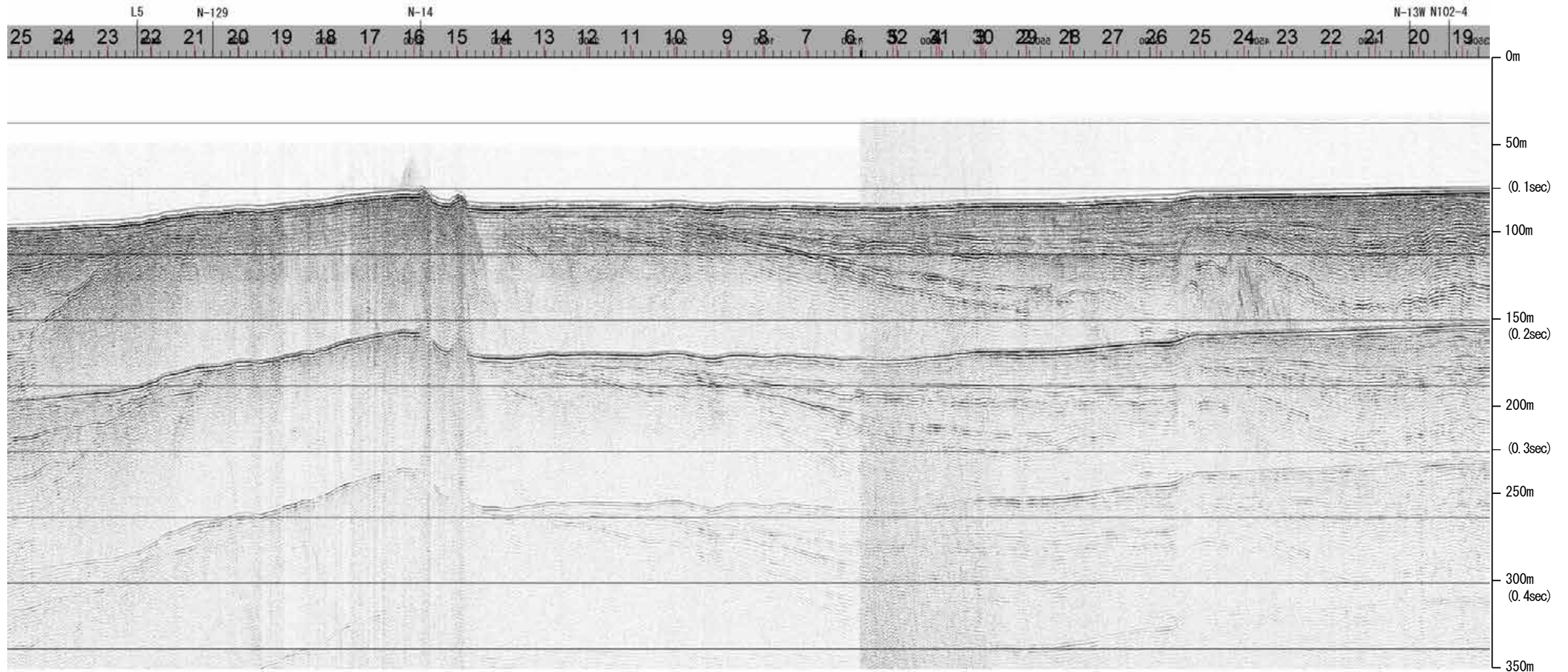


・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N17,N17-2

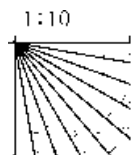
←NW

SE→



約1km

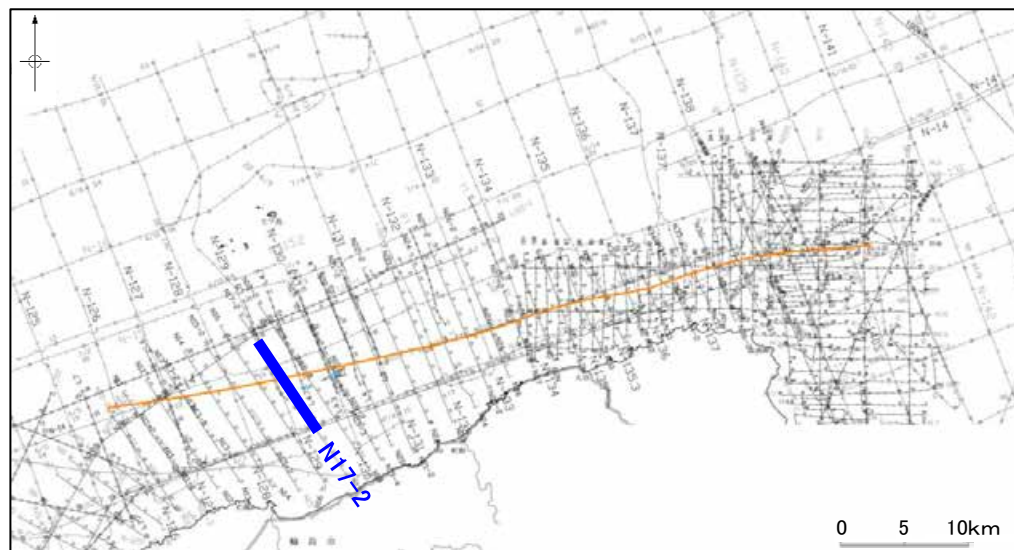
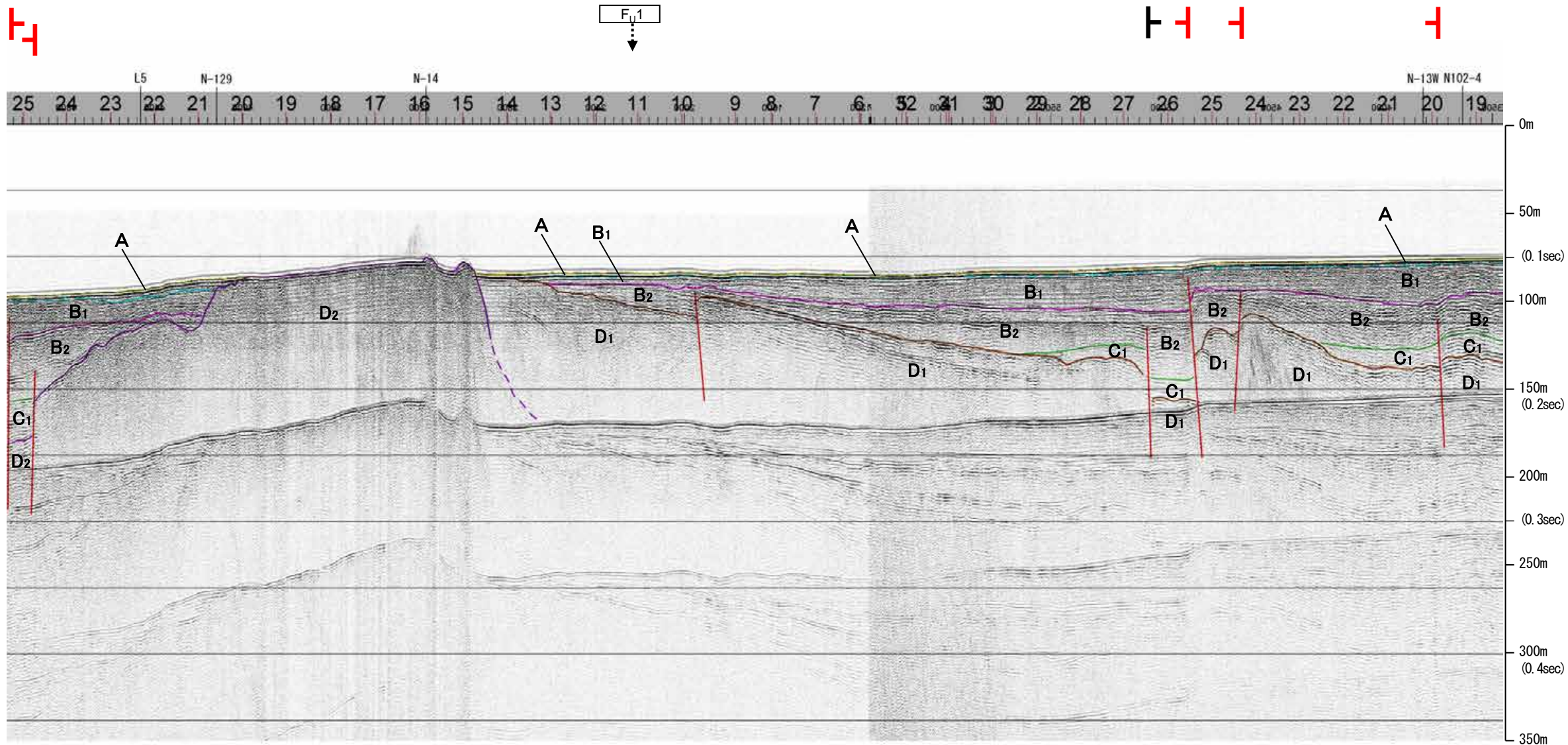
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	後期	B層	
		B ₁ 層	
	更新世	B ₂ 層	
中期	B ₃ 層		
	B ₄ 層		
前期	C層		
	C ₁ 層		
鮮新世	C ₂ 層		
	D層		
中新世	D ₁ 層		
	D ₂ 層		
古第三紀	D ₃ 層		
先第三紀	D ₄ 層		



産総研ブーマー N17,N17-2

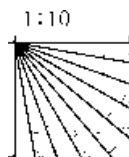
←NW
猿山岬北方沖断層

SE→
能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

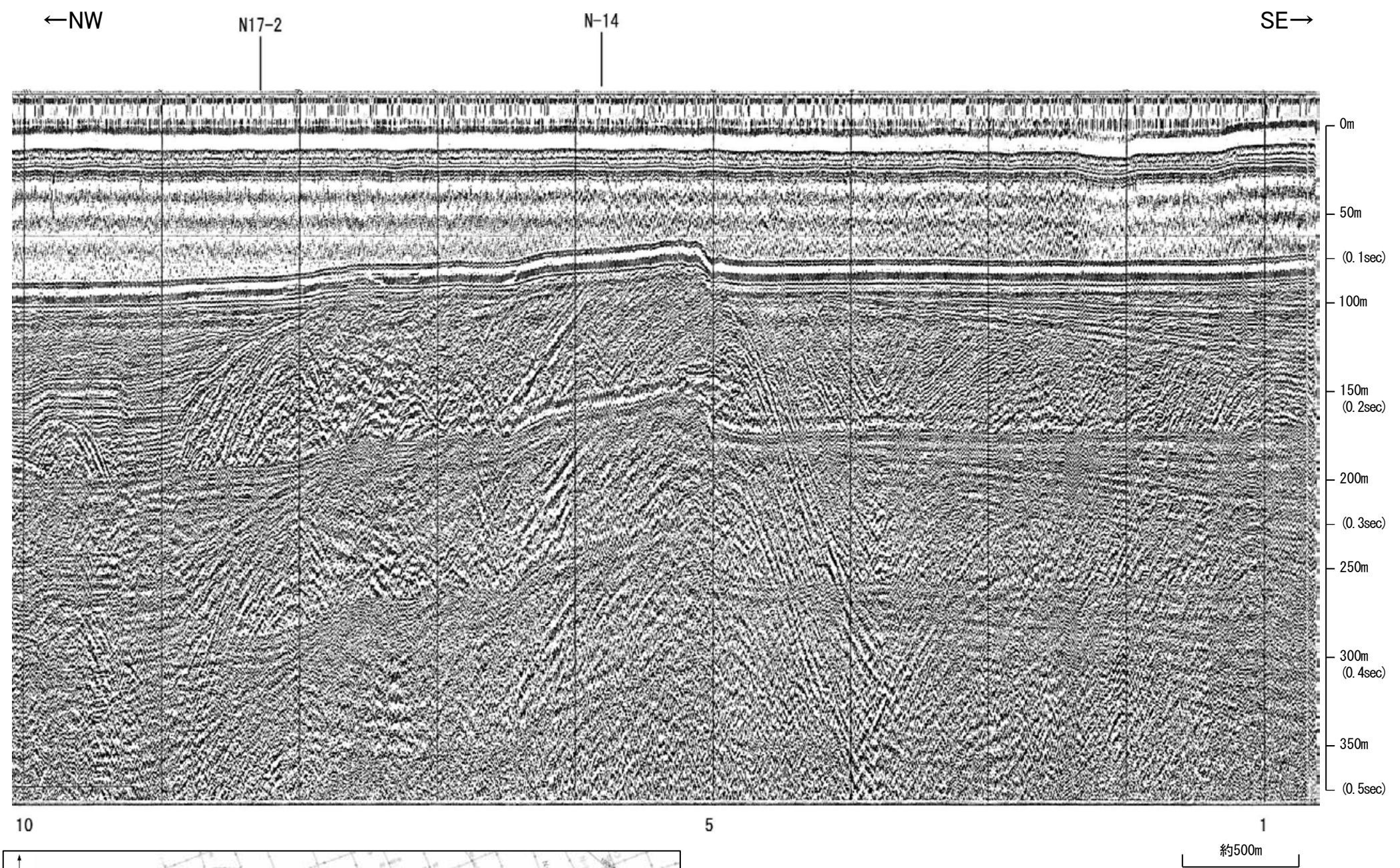
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	B層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀			
先第三紀			



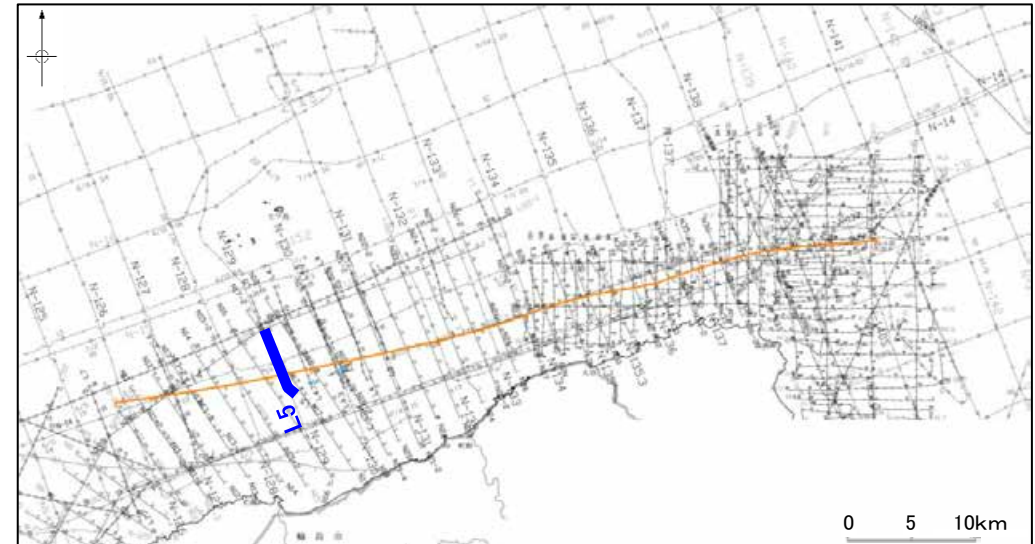
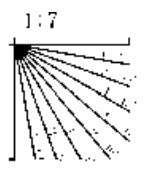
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

2-14-110

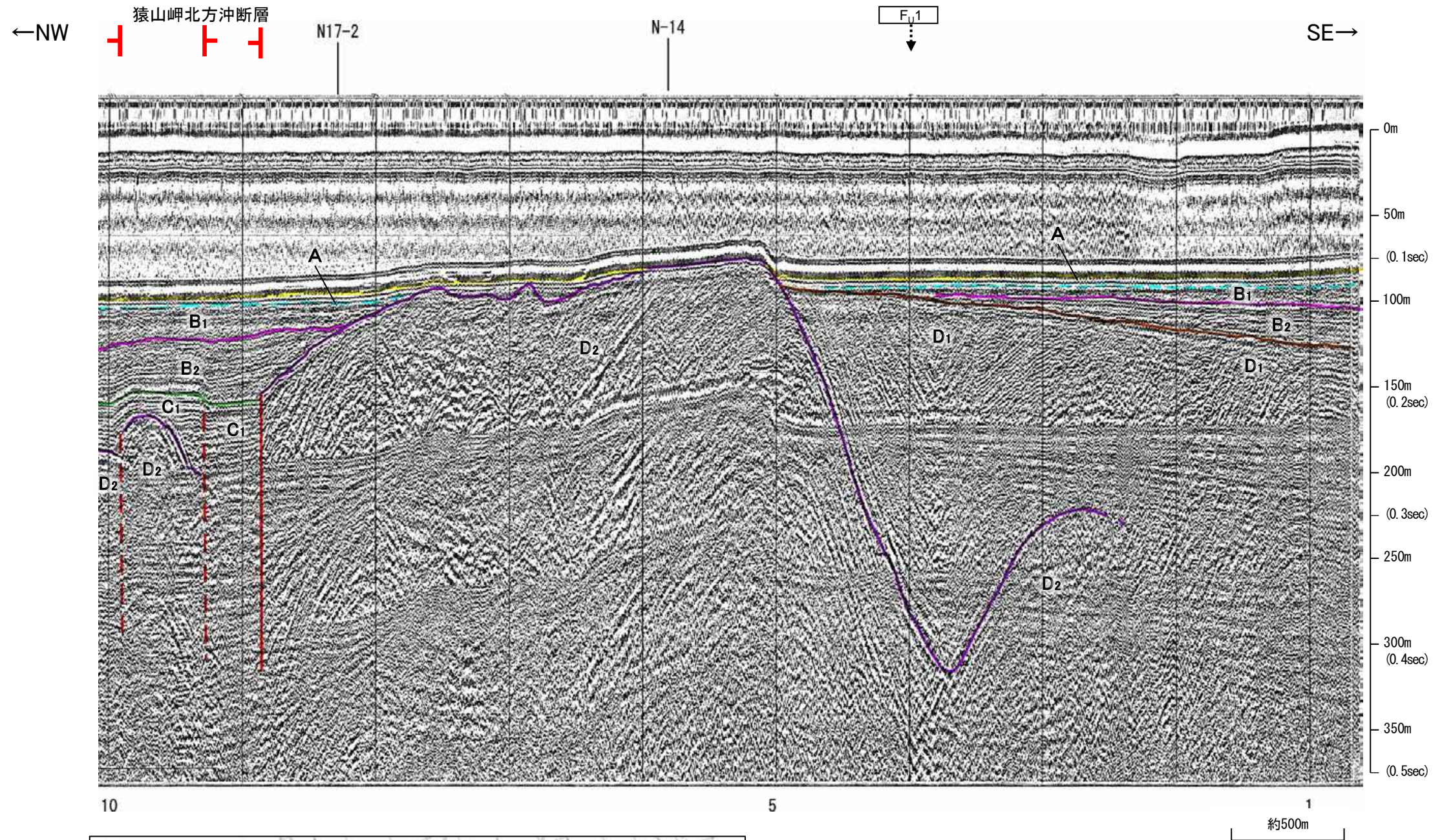
三澤(1997)ウォーターガン L5



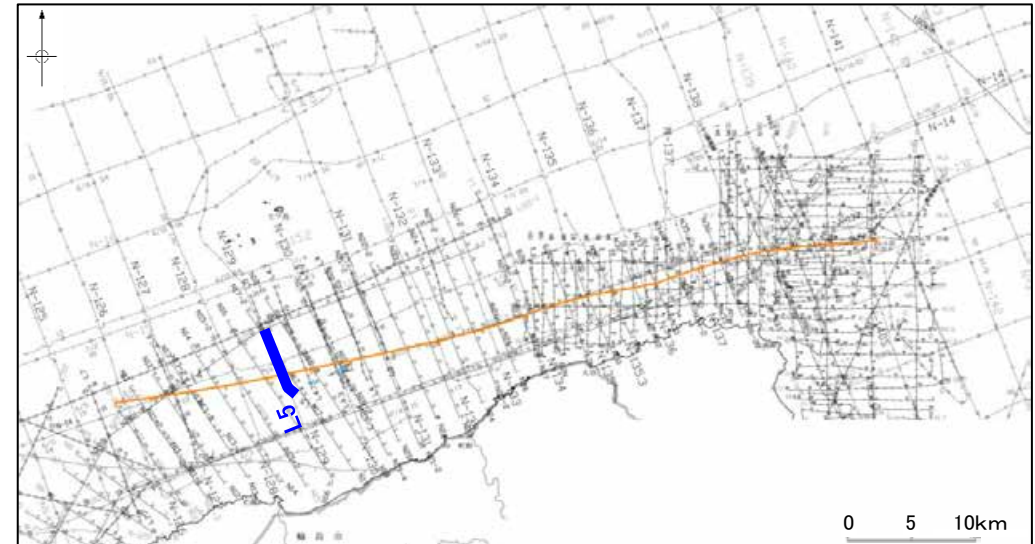
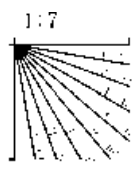
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	後期	B層	
		B層	
	更新世	Q層	
中期	B層		
	B層		
前期	C層		
	C層		
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D層	
古第三紀	D層		
先第三紀	D層		



三澤(1997)ウォーターガン L5



地質時代		地層名		
第四紀	完新世	A層	A層	
	後期	B層	B層	
		Q層	B層	
	更新世	中期	B層	B層
		前期	B層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層	
	中新世	C層	C層	
		D層	D層	
古第三紀	D層	D層		
先第三紀	D層	D層		

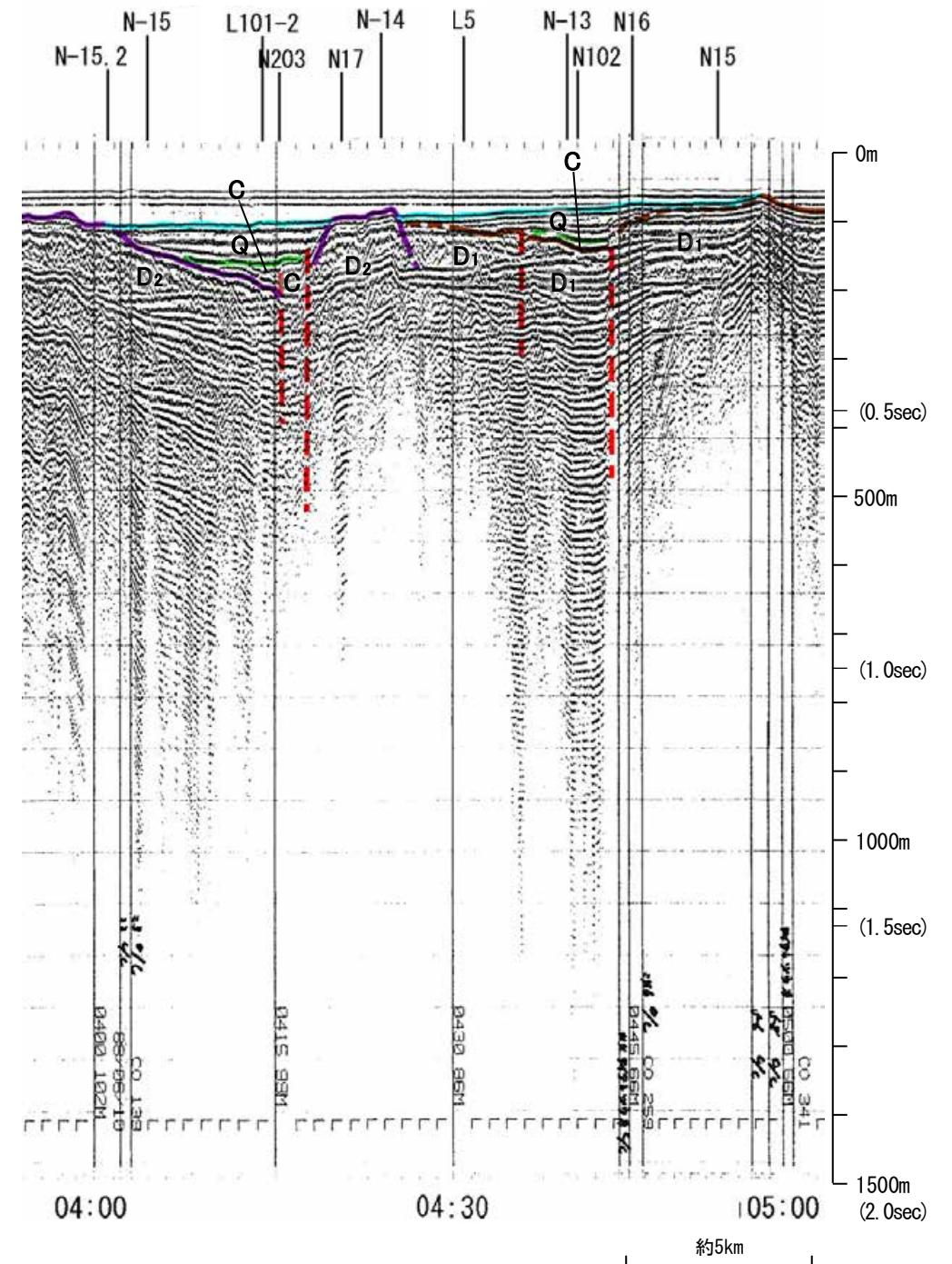
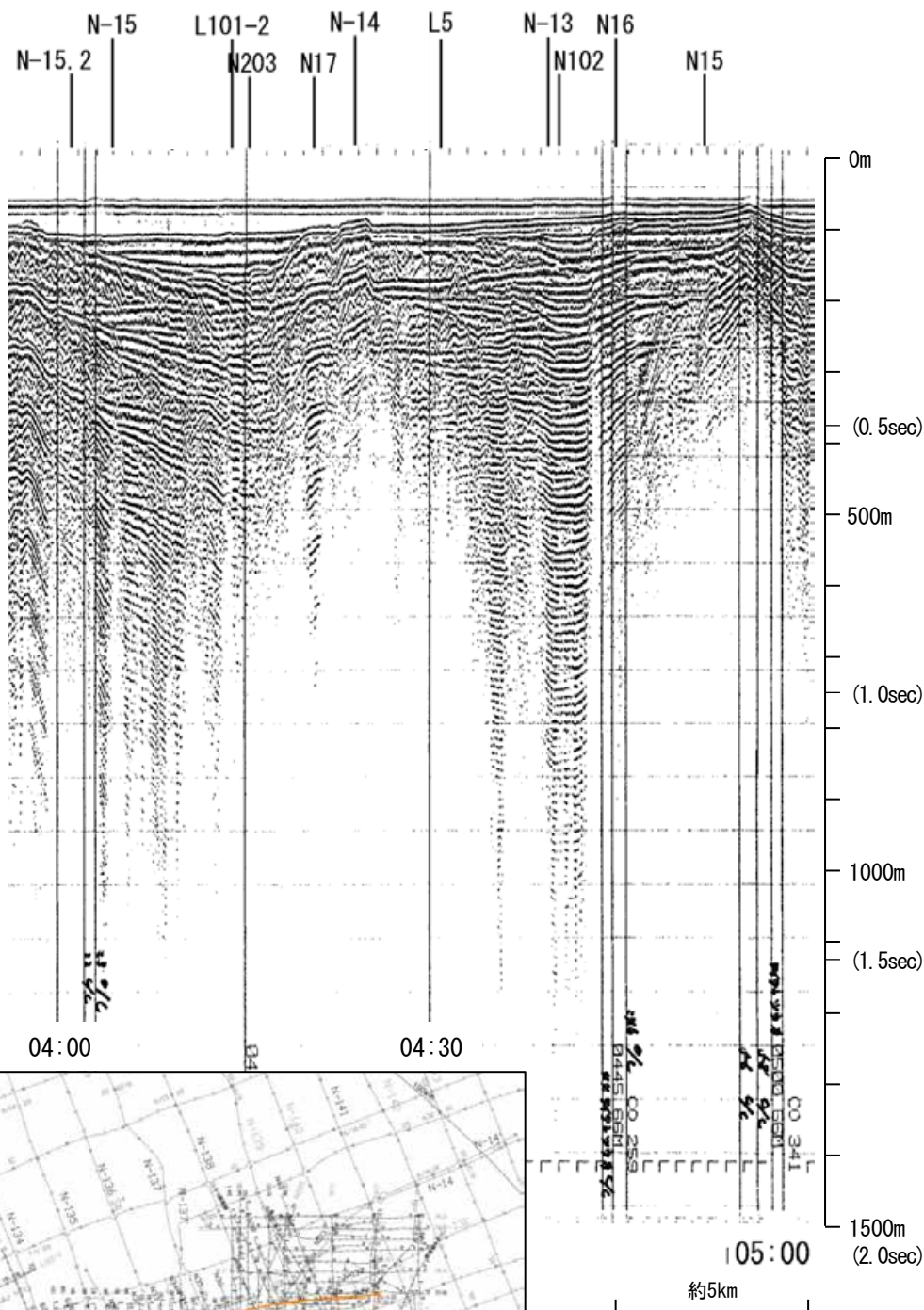


・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

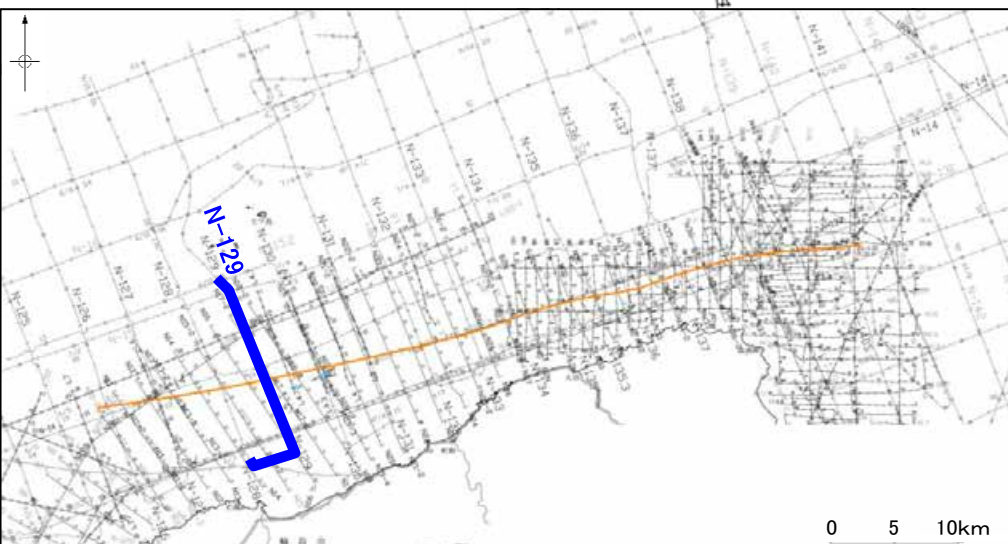
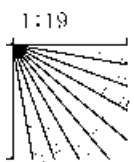
地質調査所エアガン N-129

←NW SE→

←NW SE→ 猿山岬北方沖断層 能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	後期	B層	
	中期	B層	
	前期	B層	
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	C層	
古第三紀	D層	D層	
	D層	D層	

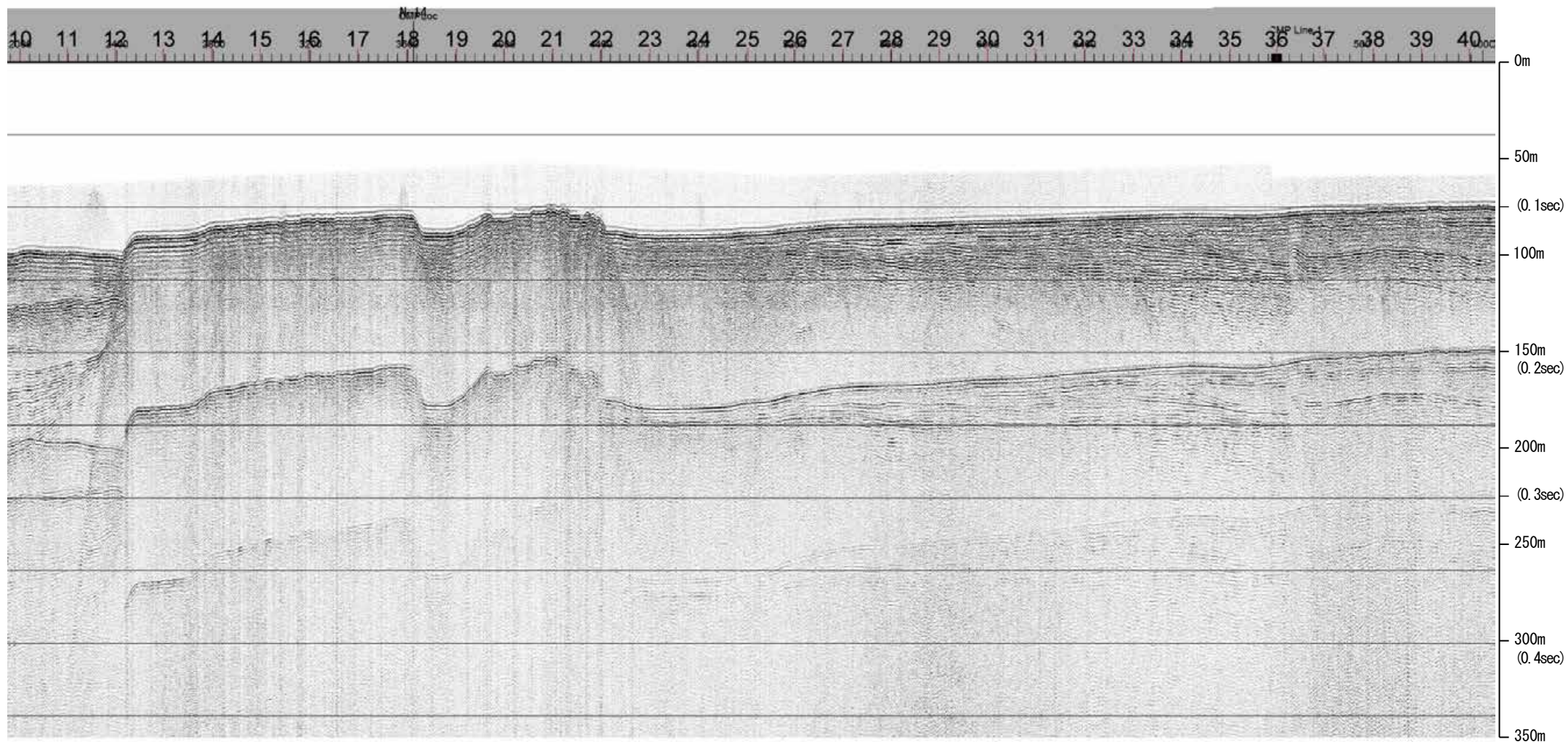


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

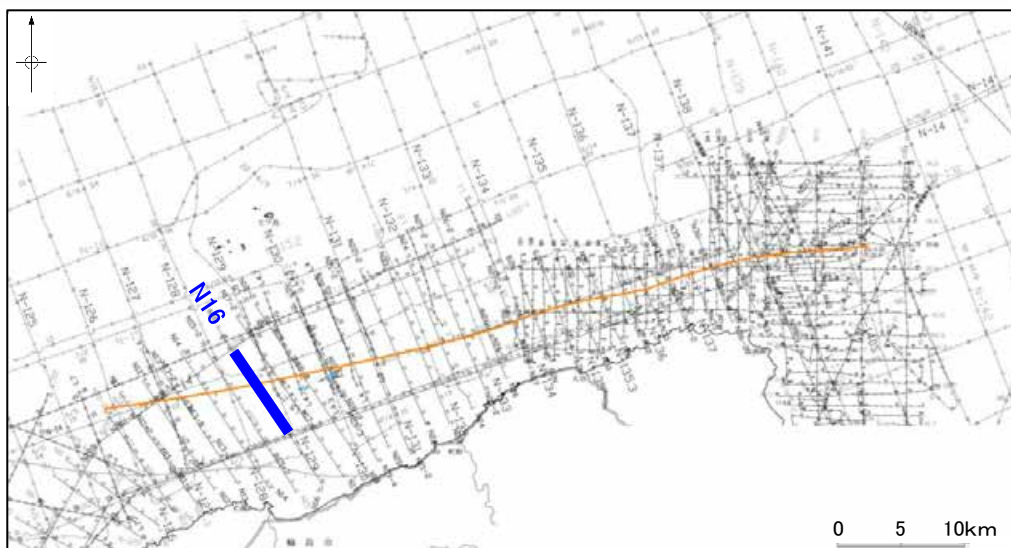
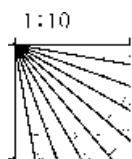
産総研ブーマー N16

←NW

SE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
第三紀	中期	B層	B層
	前期	C層	C層
		C層	C層
鮮新世	D層	D層	
新第三紀	中新世	D層	D層
	D層	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



約1km

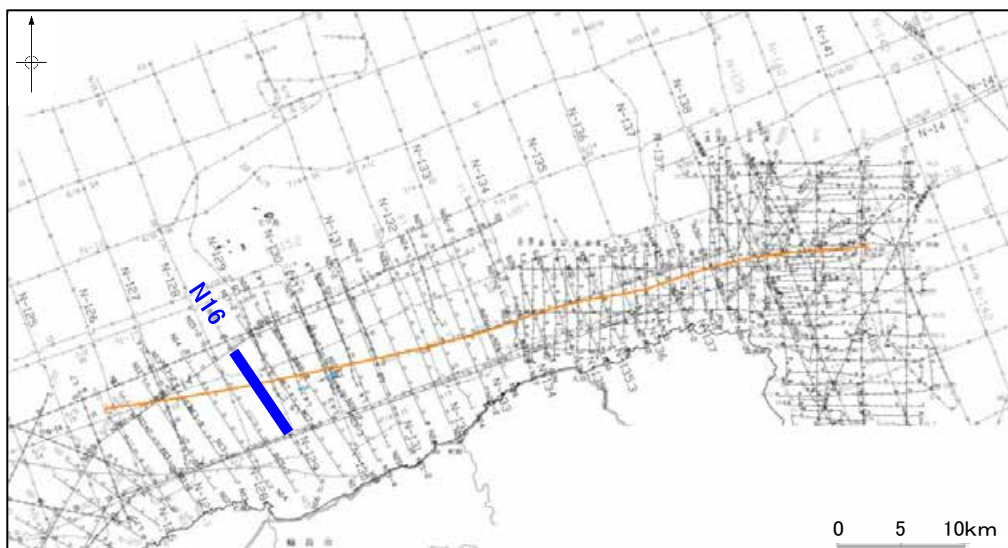
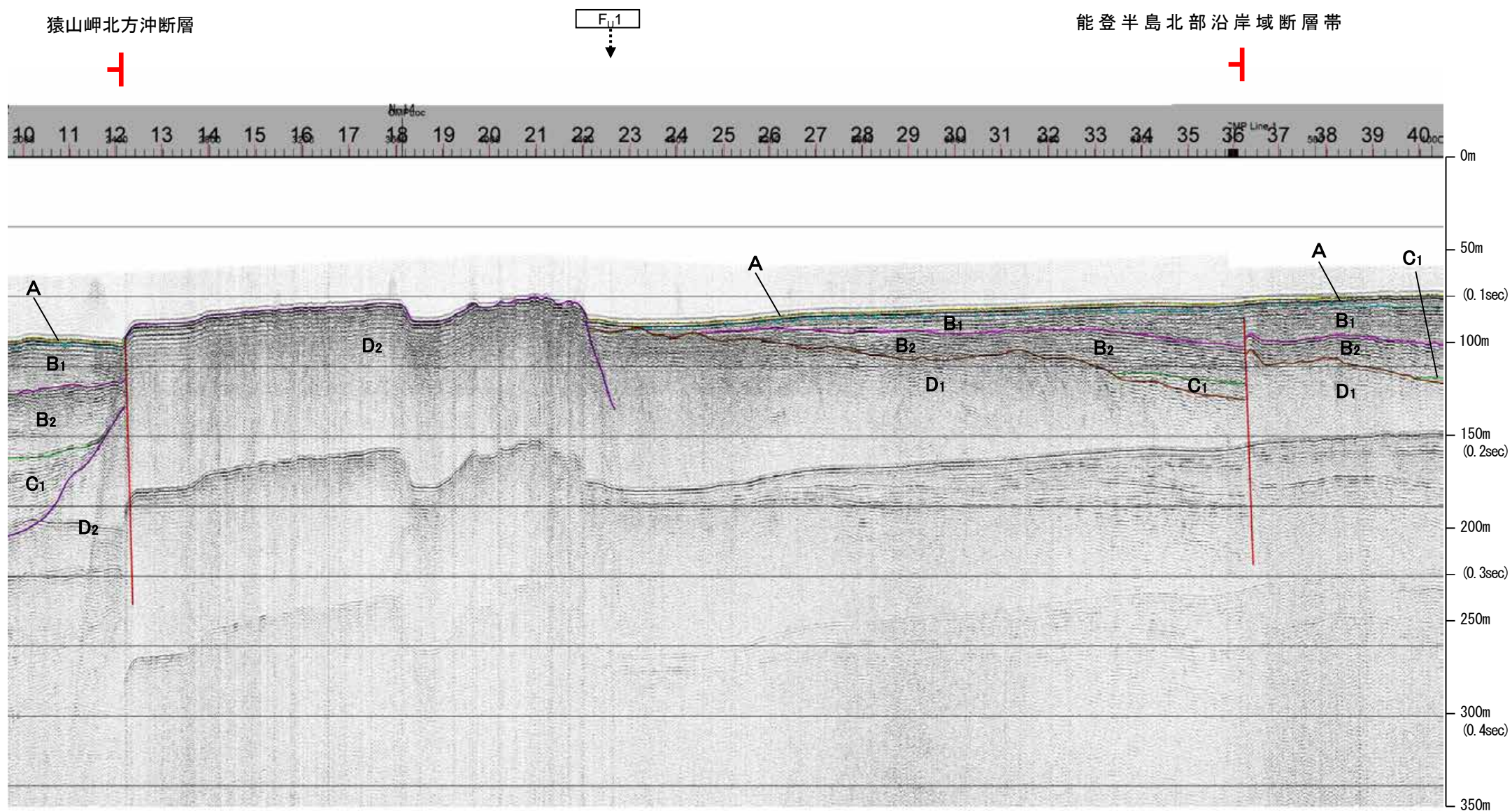
産総研ブーマー N16

←NW

SE→

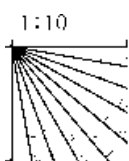
猿山岬北方沖断層

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

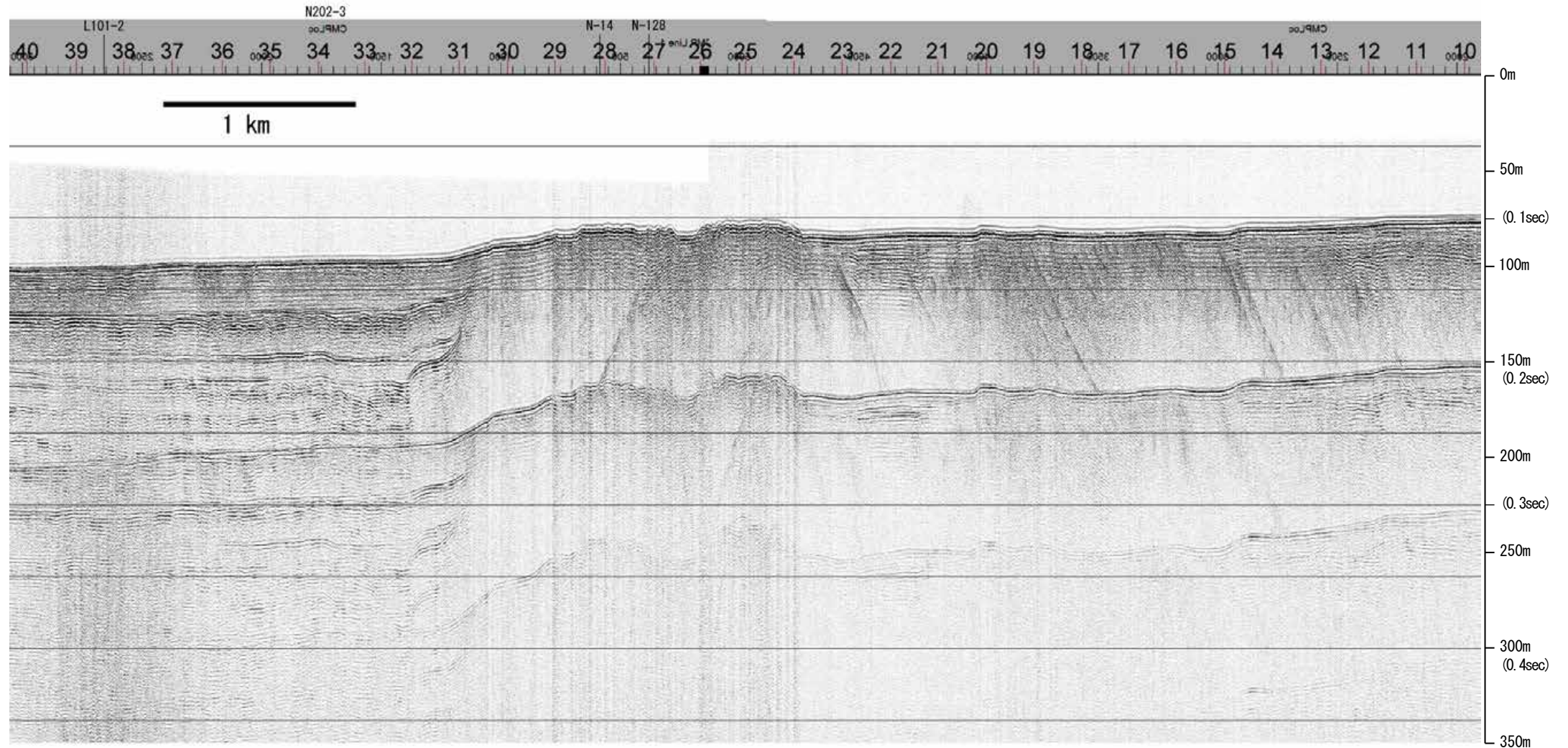


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

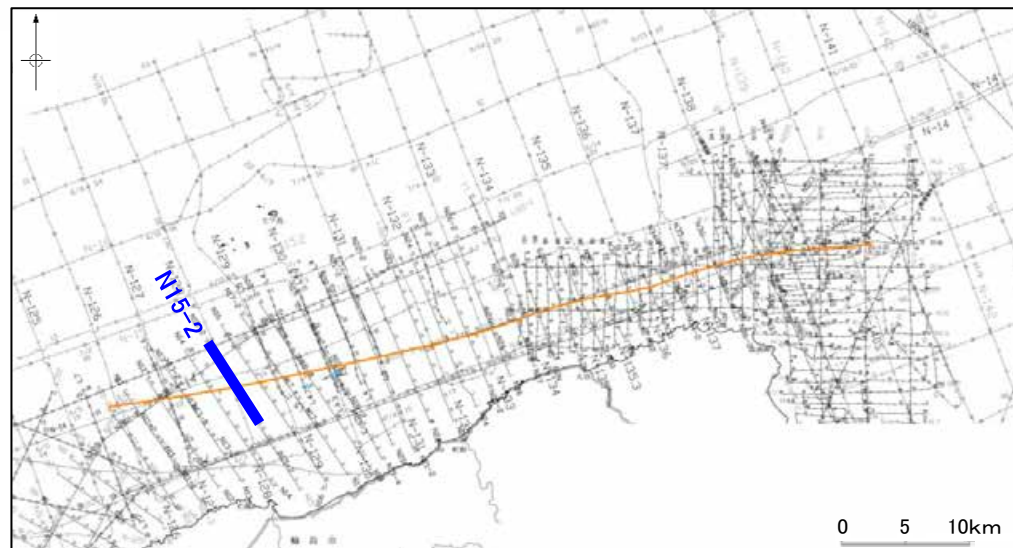
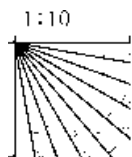
産総研ブーマー N15-2

←NW

SE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	後期	B層	
		B層	
	更新世	Q層	
中期	B層		
	B層		
前期	C層		
	C層		
鮮新世	C層		
	D層		
中新世	D層		
	D層		
古第三紀	D層		
先第三紀	D層		

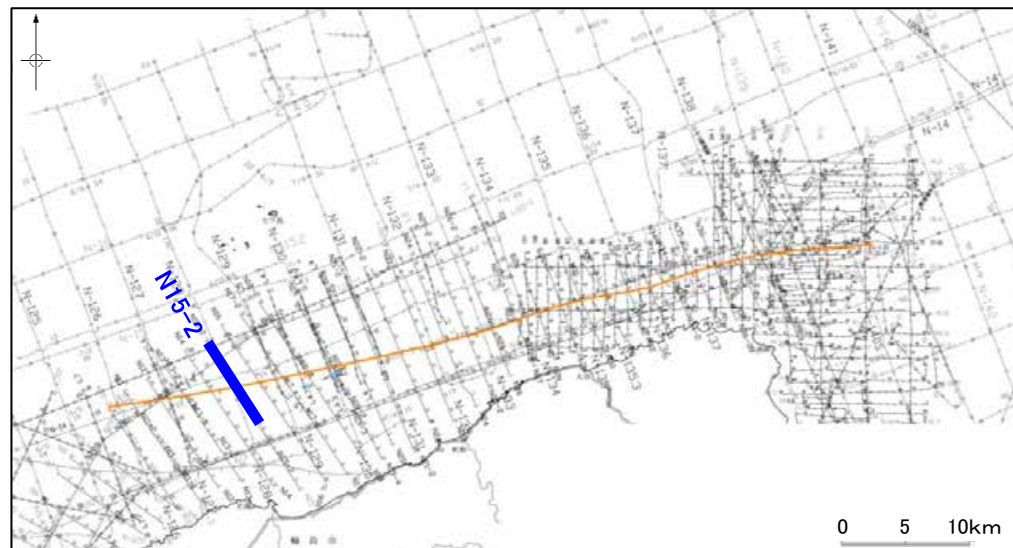
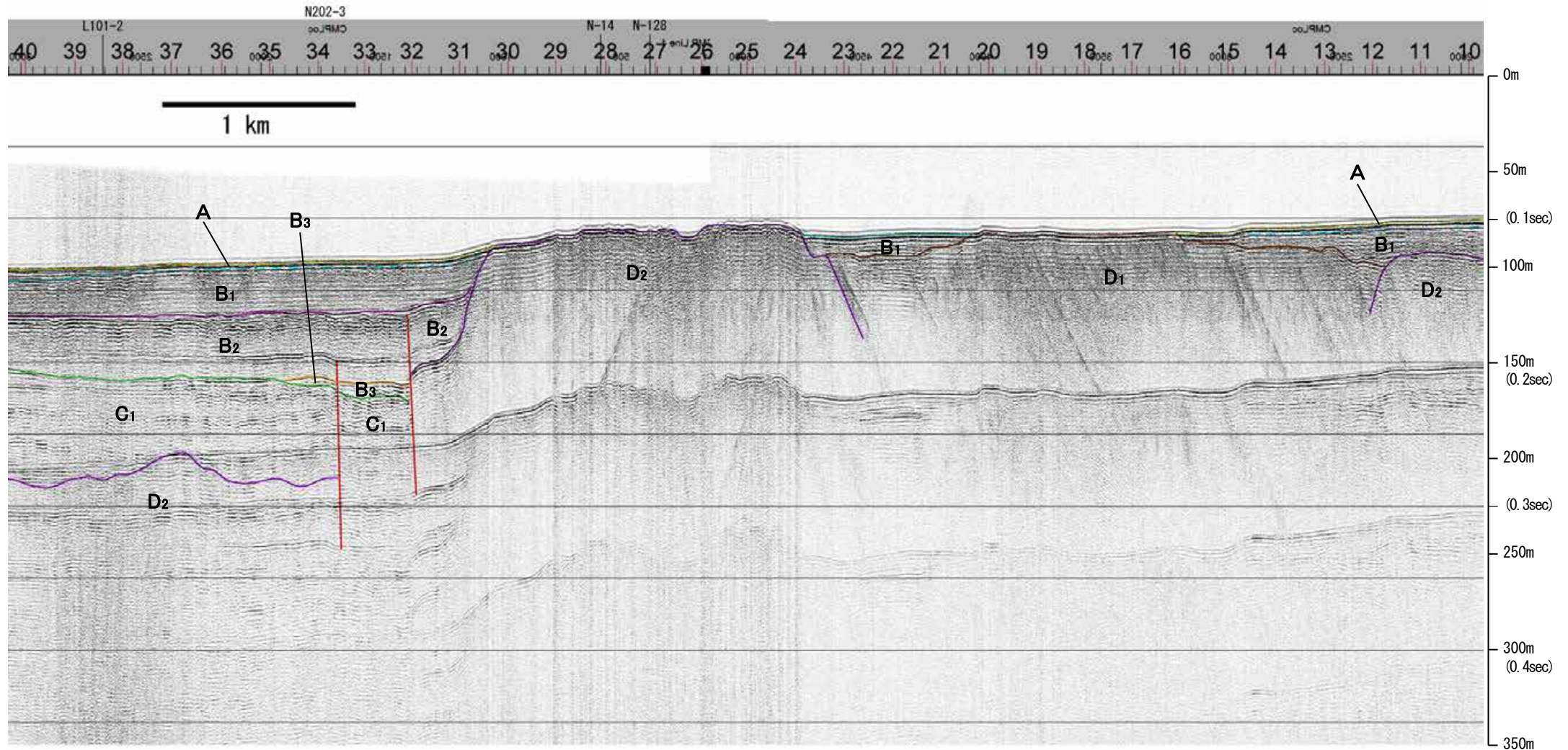
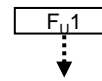


産総研ブーマー N15-2

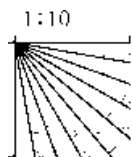
←NW

猿山岬北方沖断層

SE→

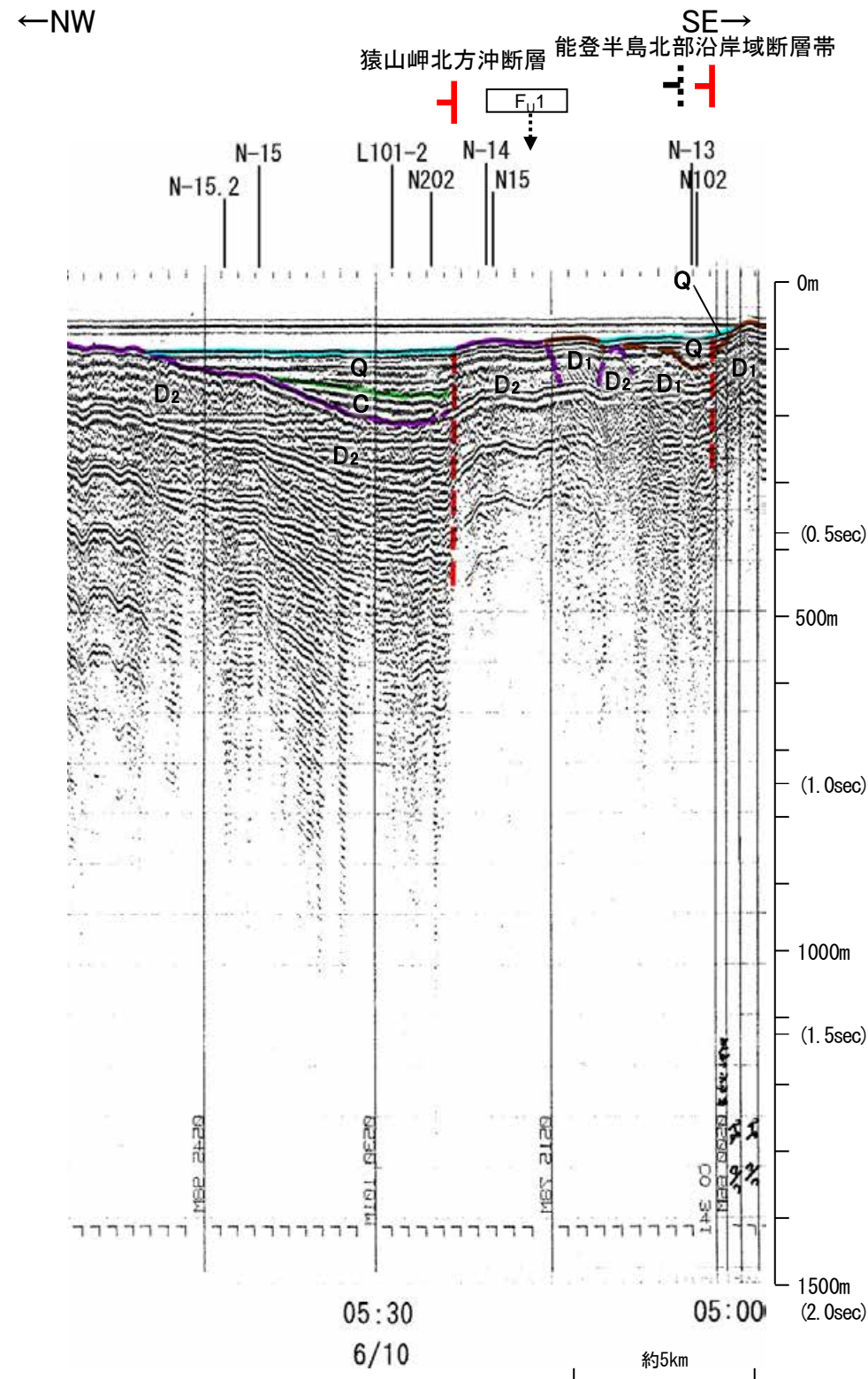
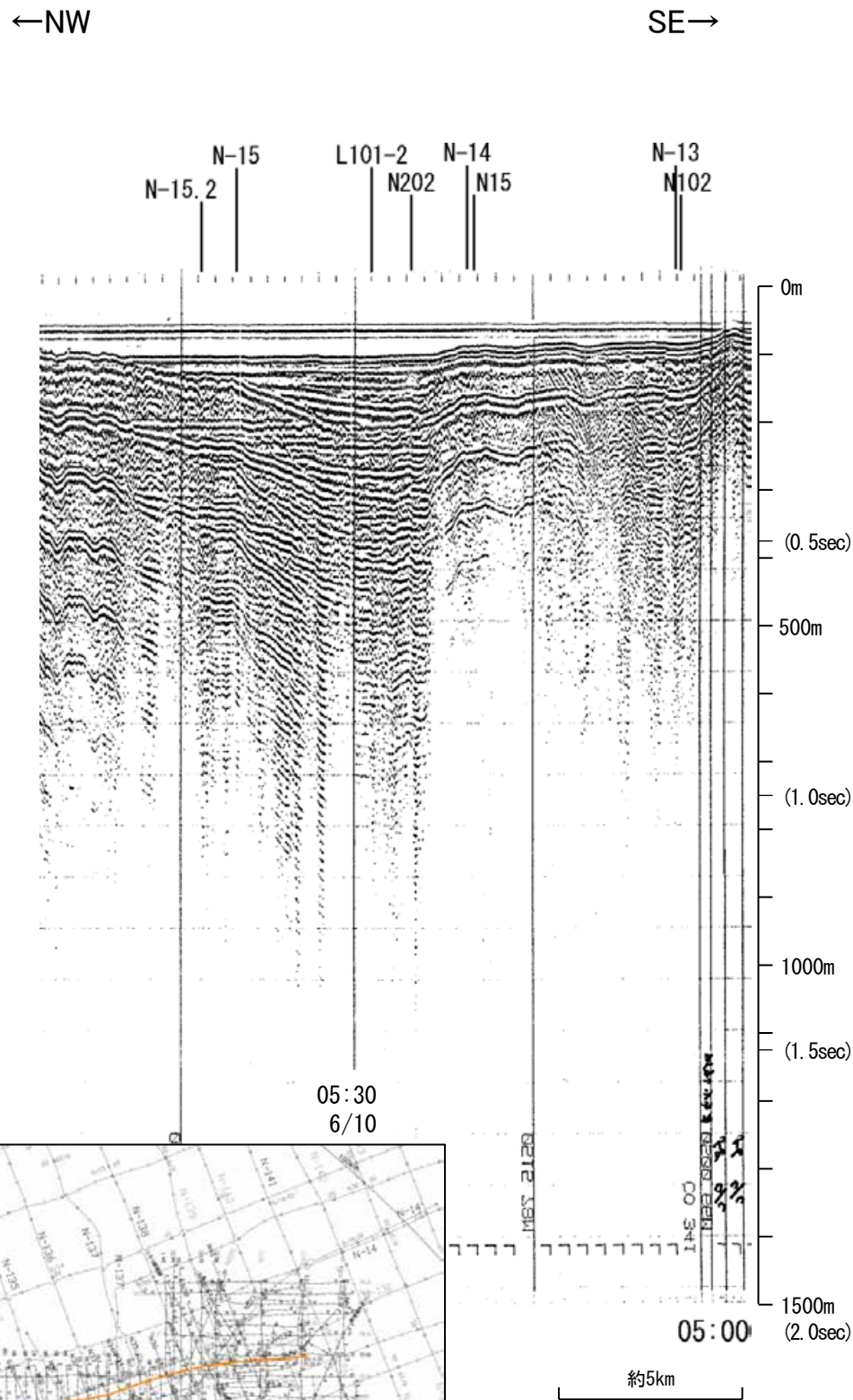


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	更新世	B ₂ 層	B ₂ 層
		B ₃ 層	B ₃ 層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D ₁ 層	D ₁ 層
		D ₂ 層	D ₂ 層
古第三紀			
先第三紀			

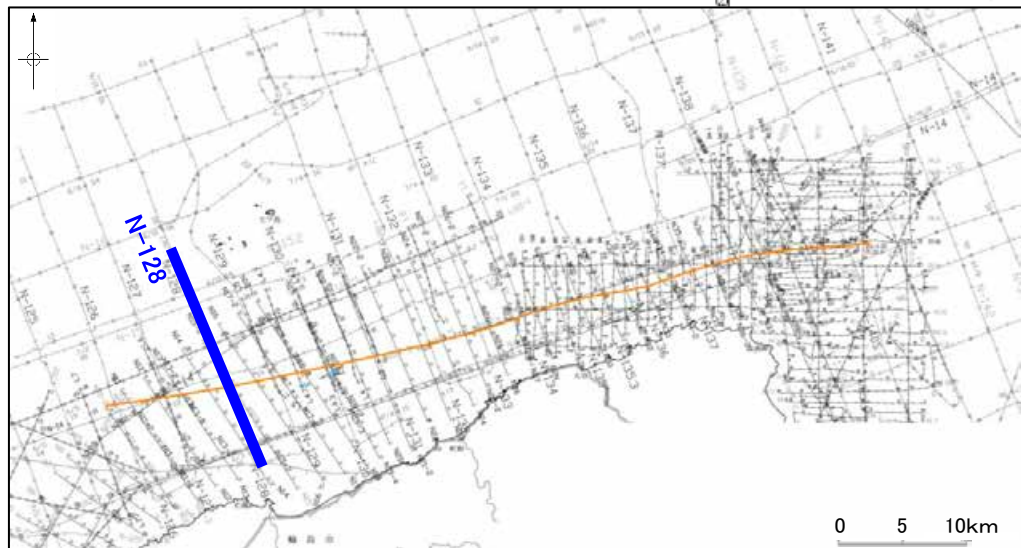
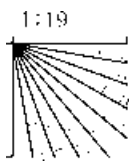


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-128



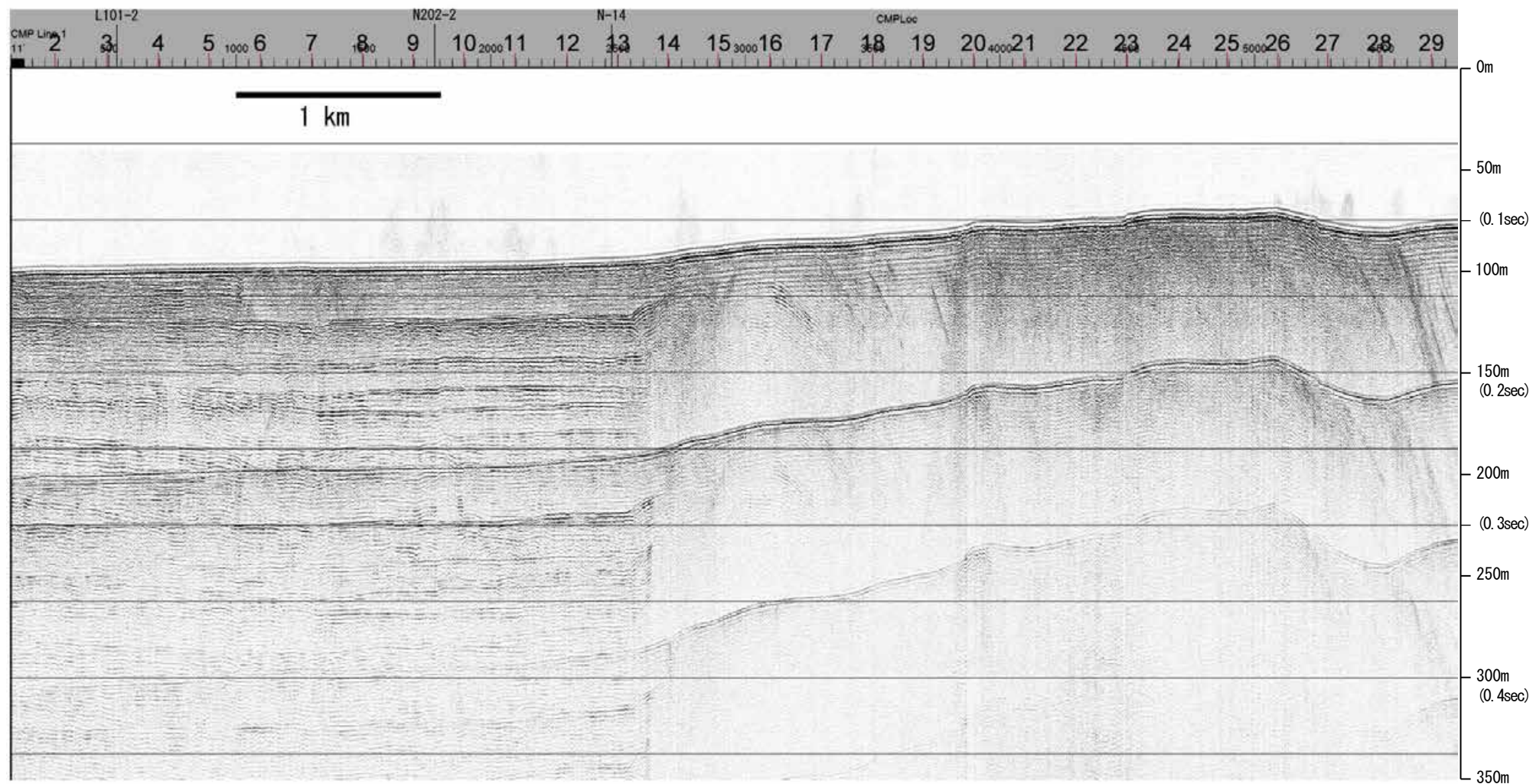
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
	更新世	Q層	B層
		中期	B層
前期	B層		
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	C層	C層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



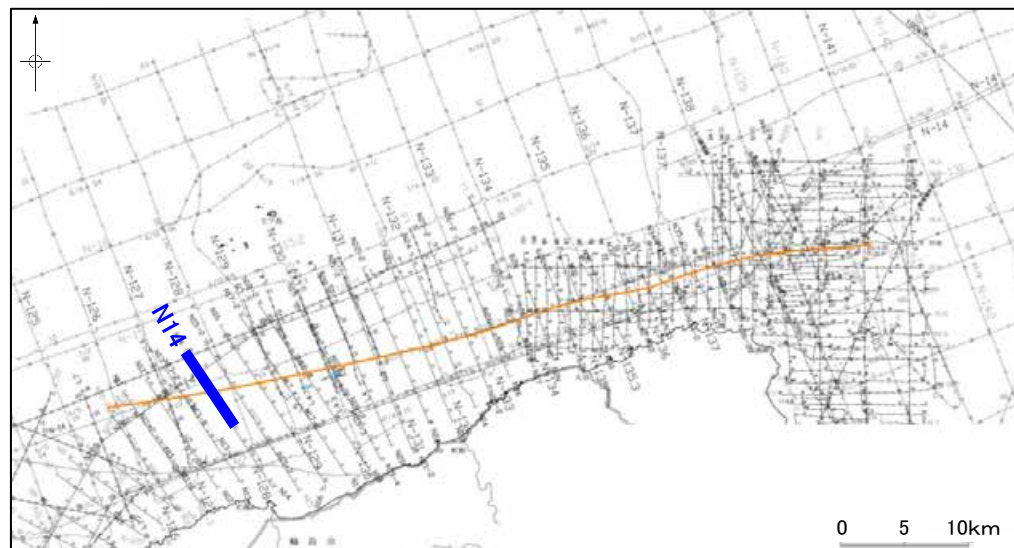
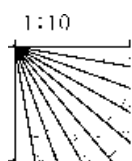
産総研ブーマー N14

←NW

SE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀			
先第三紀			



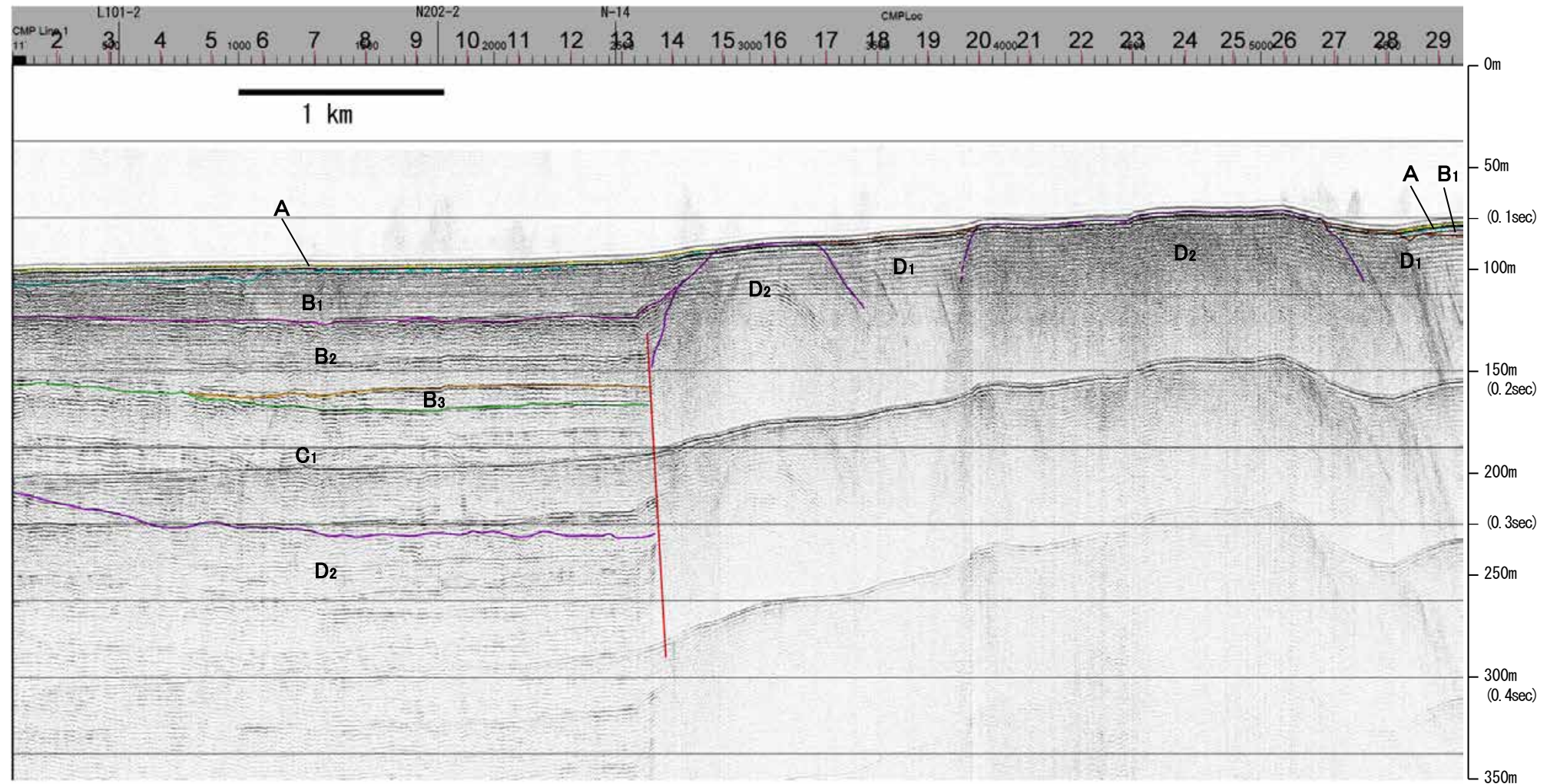
産総研ブーマー N14

←NW

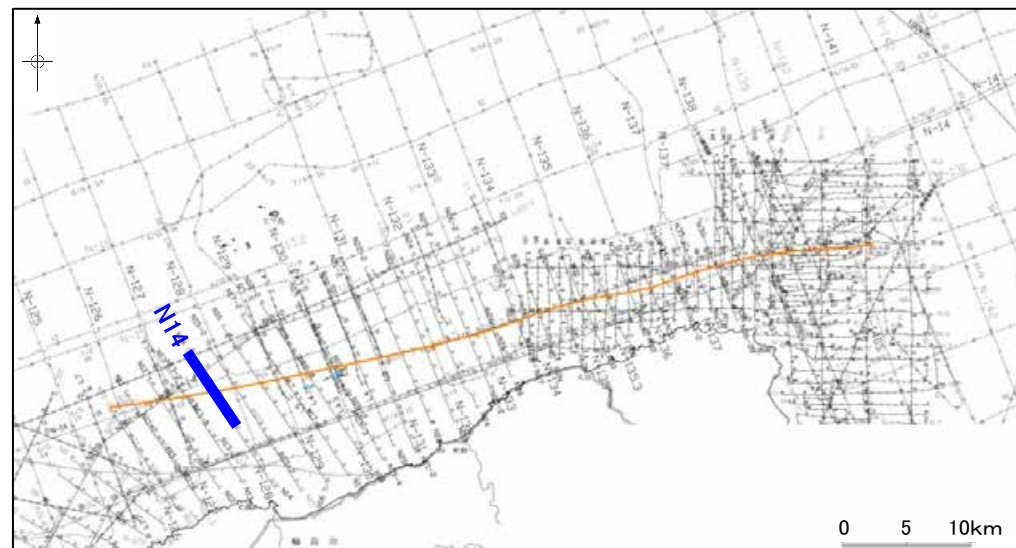
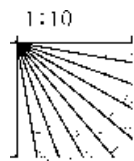
SE→

猿山岬北方沖断層

F_v1



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

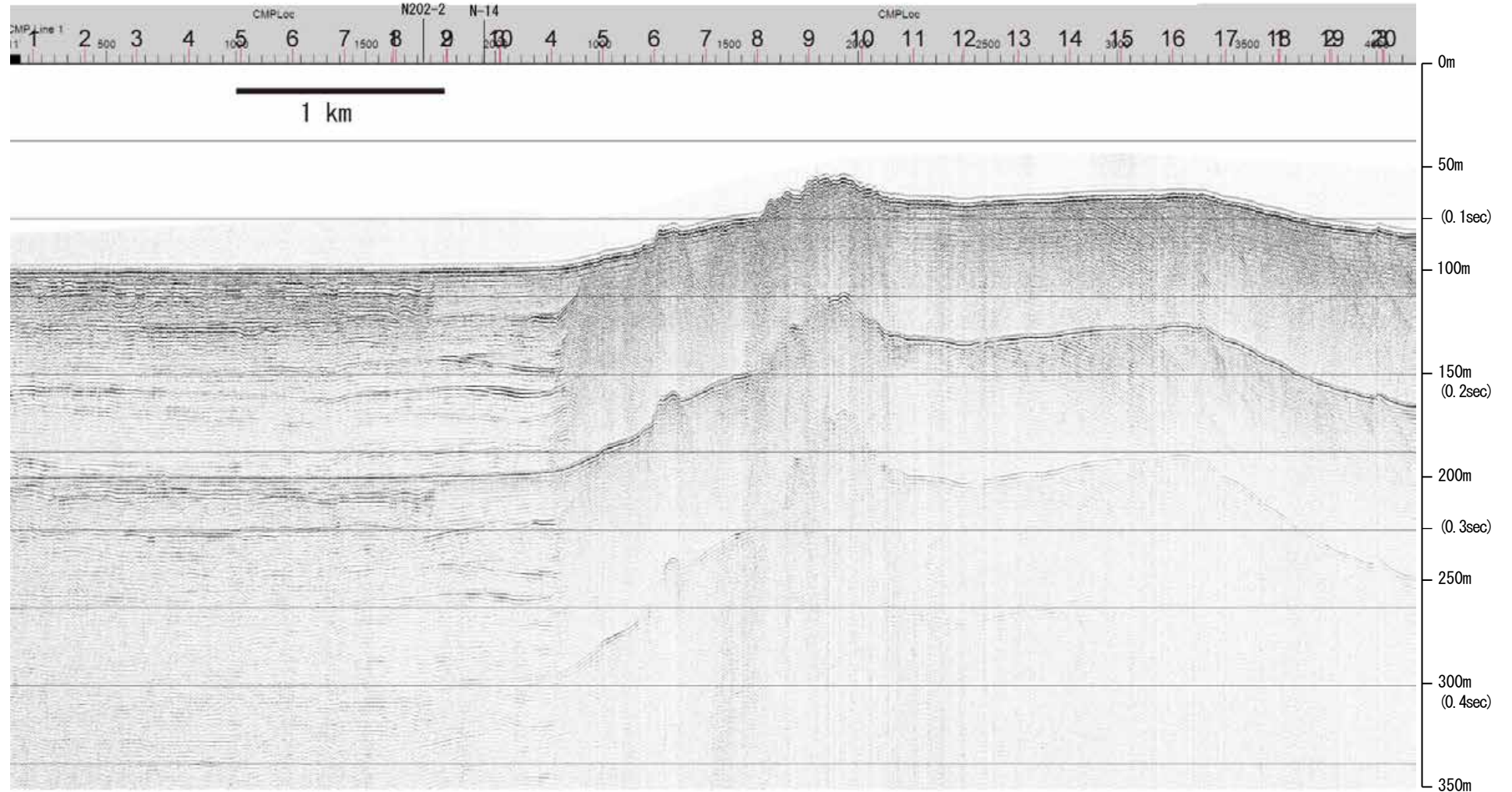


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

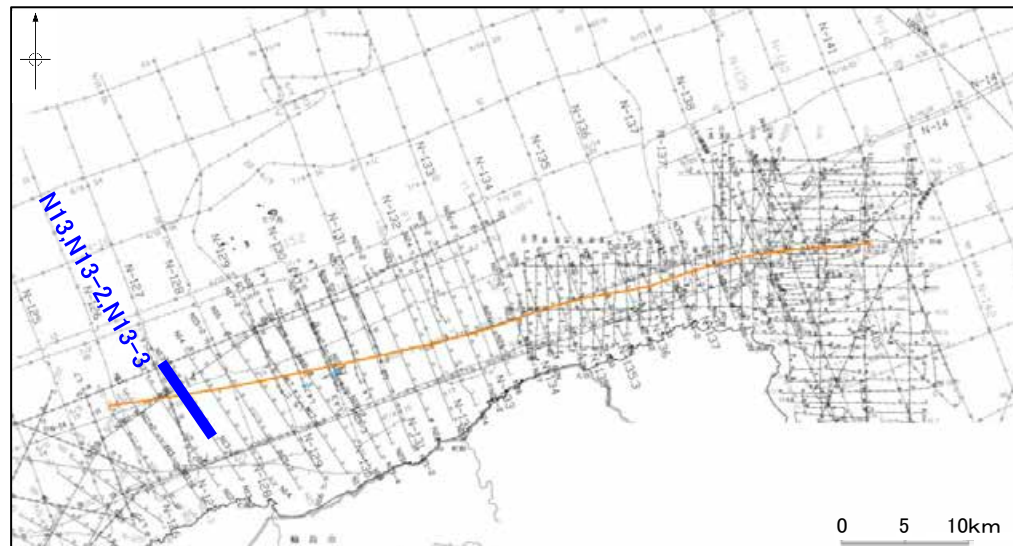
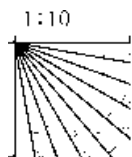
産総研ブーマー N13,N13-2,N13-3

←NW

SE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



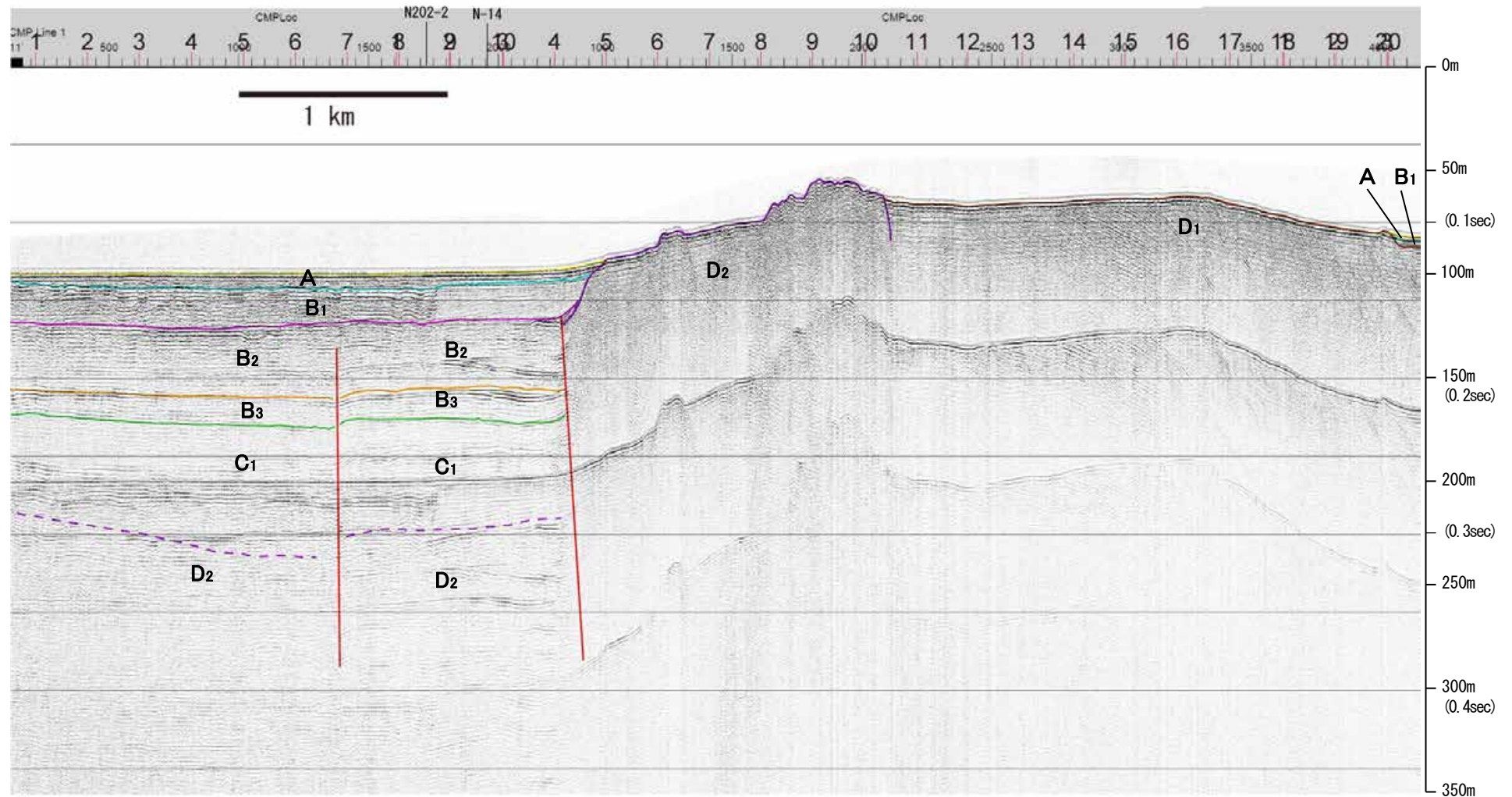
産総研ブーマー N13,N13-2,N13-3

←NW

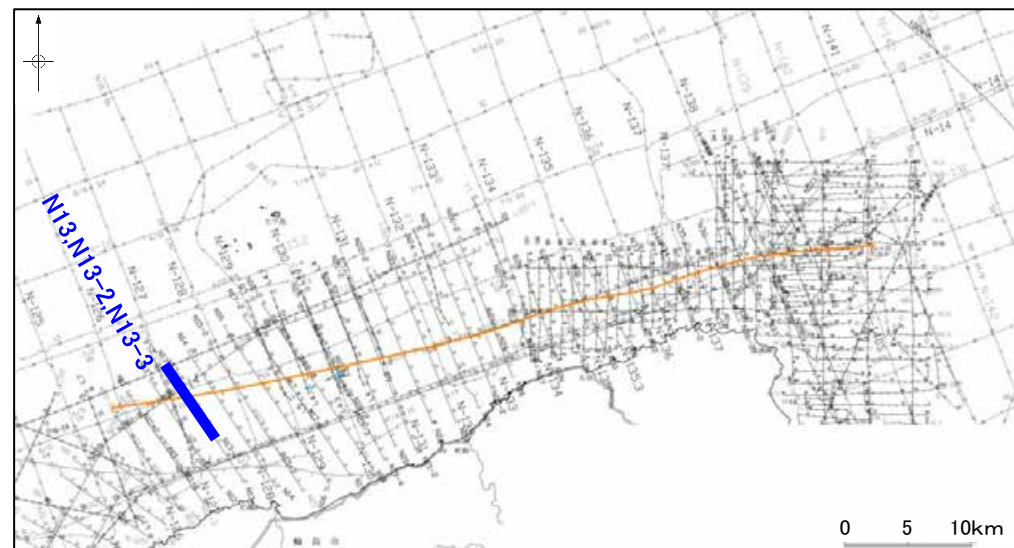
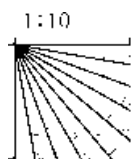
SE→

猿山岬北方沖断層

F_v1

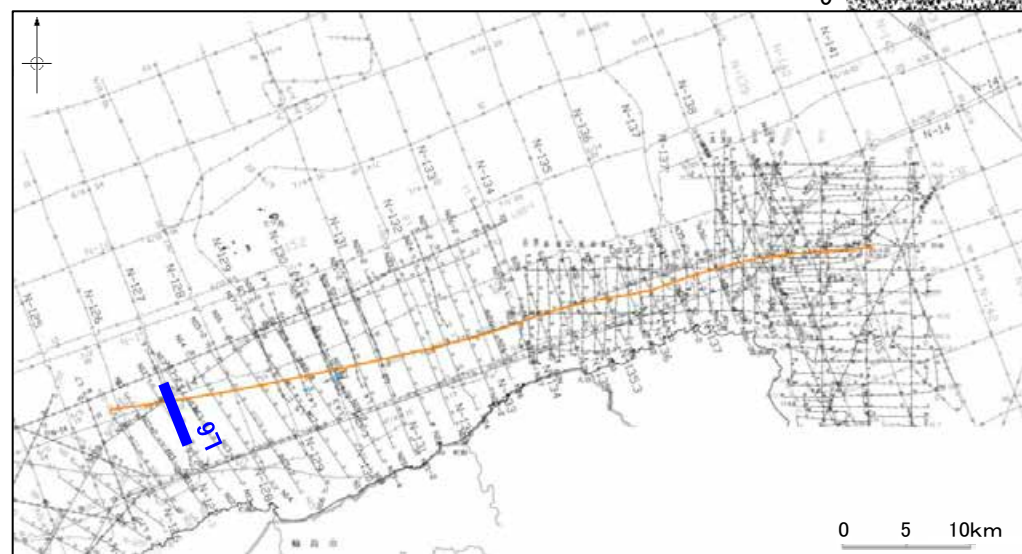
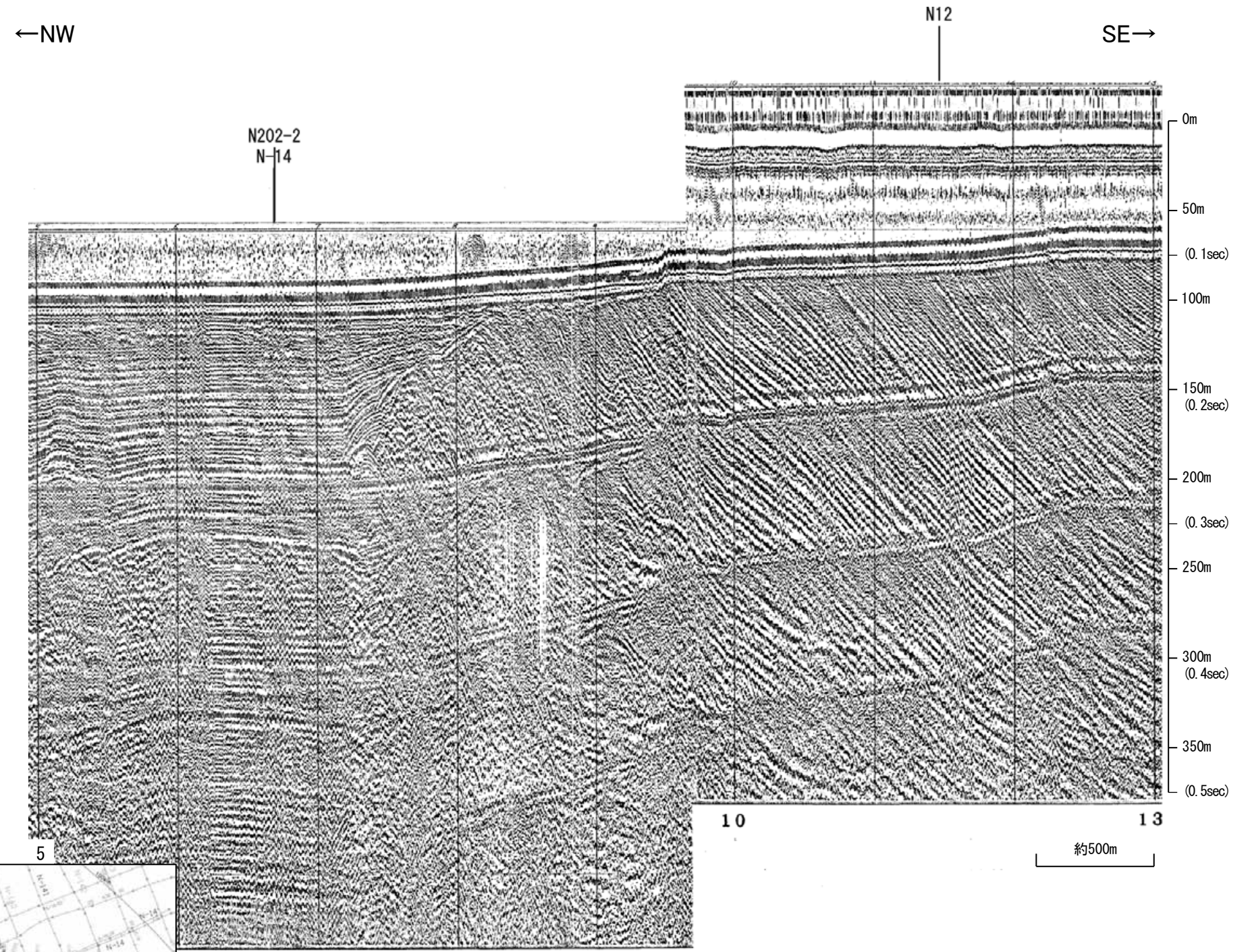


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	更新世	B ₂ 層	B ₂ 層
		B ₃ 層	B ₃ 層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D ₁ 層	D ₁ 層
		D ₂ 層	D ₂ 層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

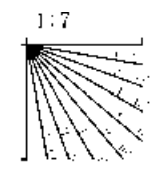


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

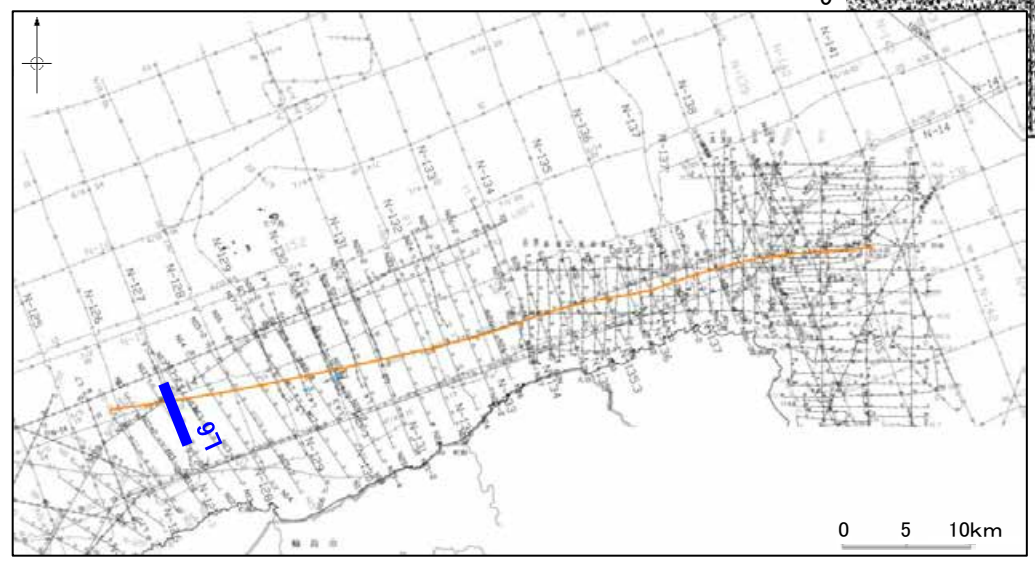
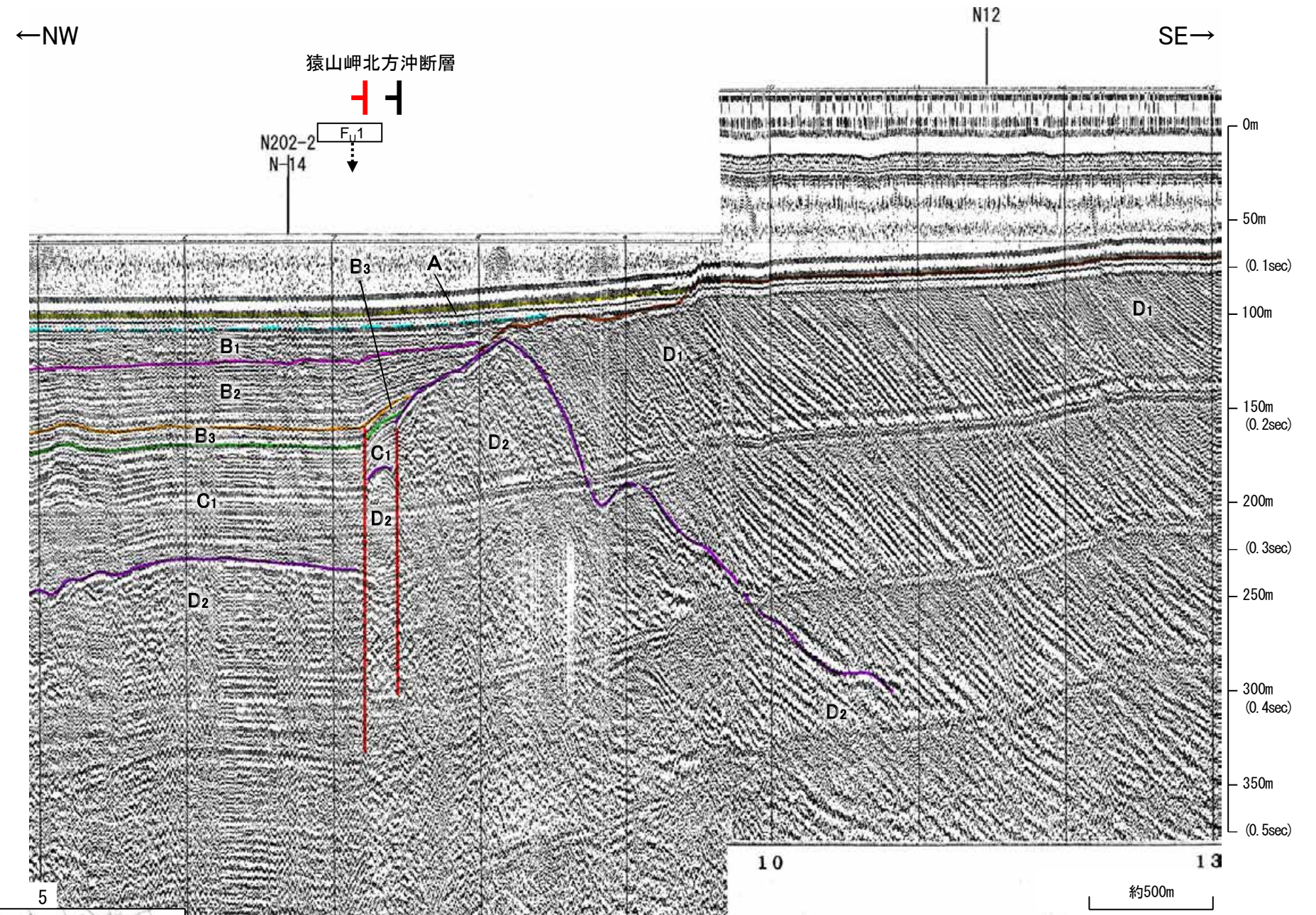
三澤(1997)ウォーターガン L6



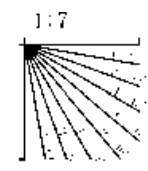
地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	B層
		B層
	前期	B層
第三紀	C層	
	C層	
	D層	
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



三澤(1997)ウォーターガン L6



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	更新世	後期 B層
		前期 B層
	中世	B層
B層		
第三紀	前部	C層
	後部	C層
古第三紀	中新世	D層
	古第三紀	D層

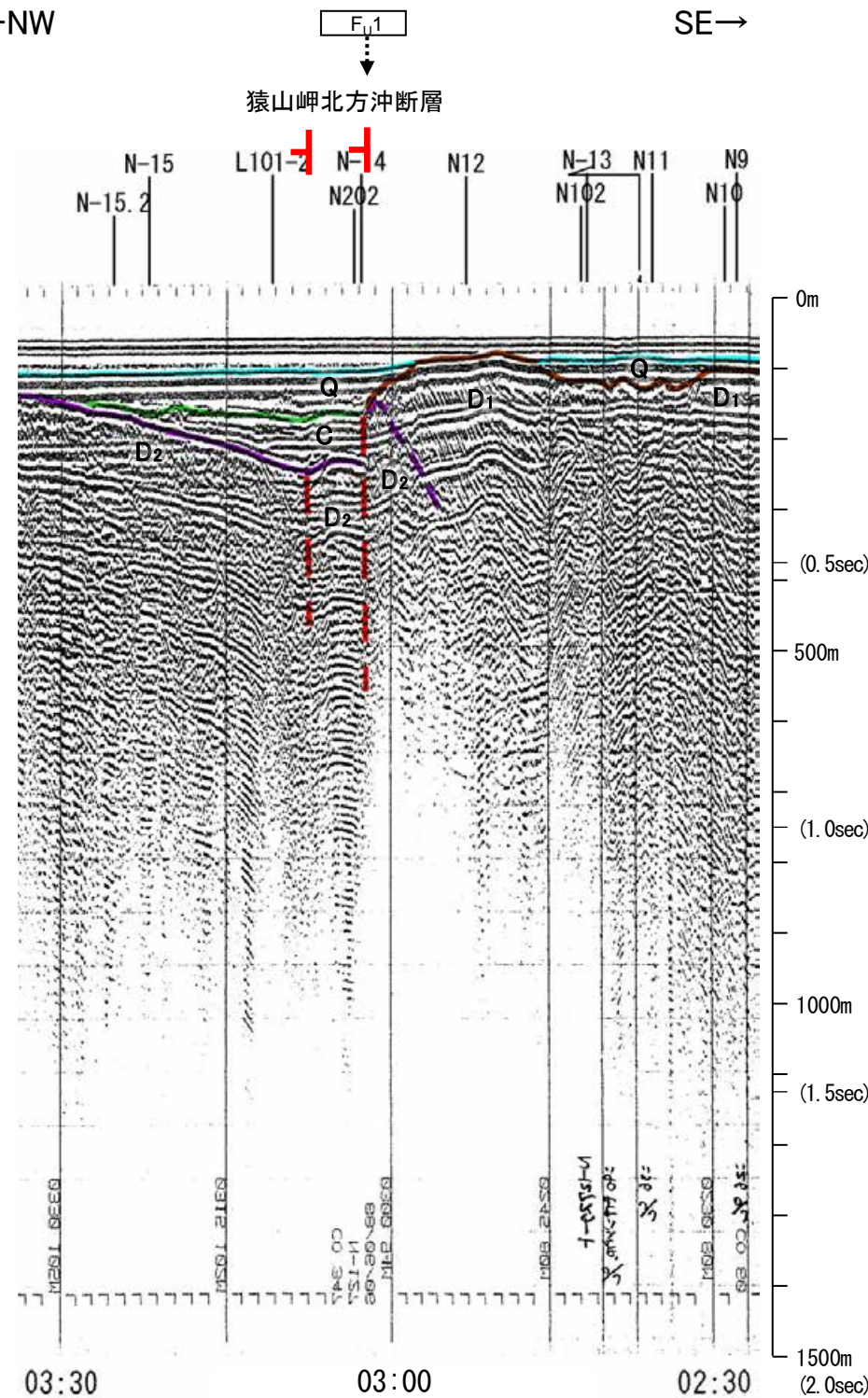
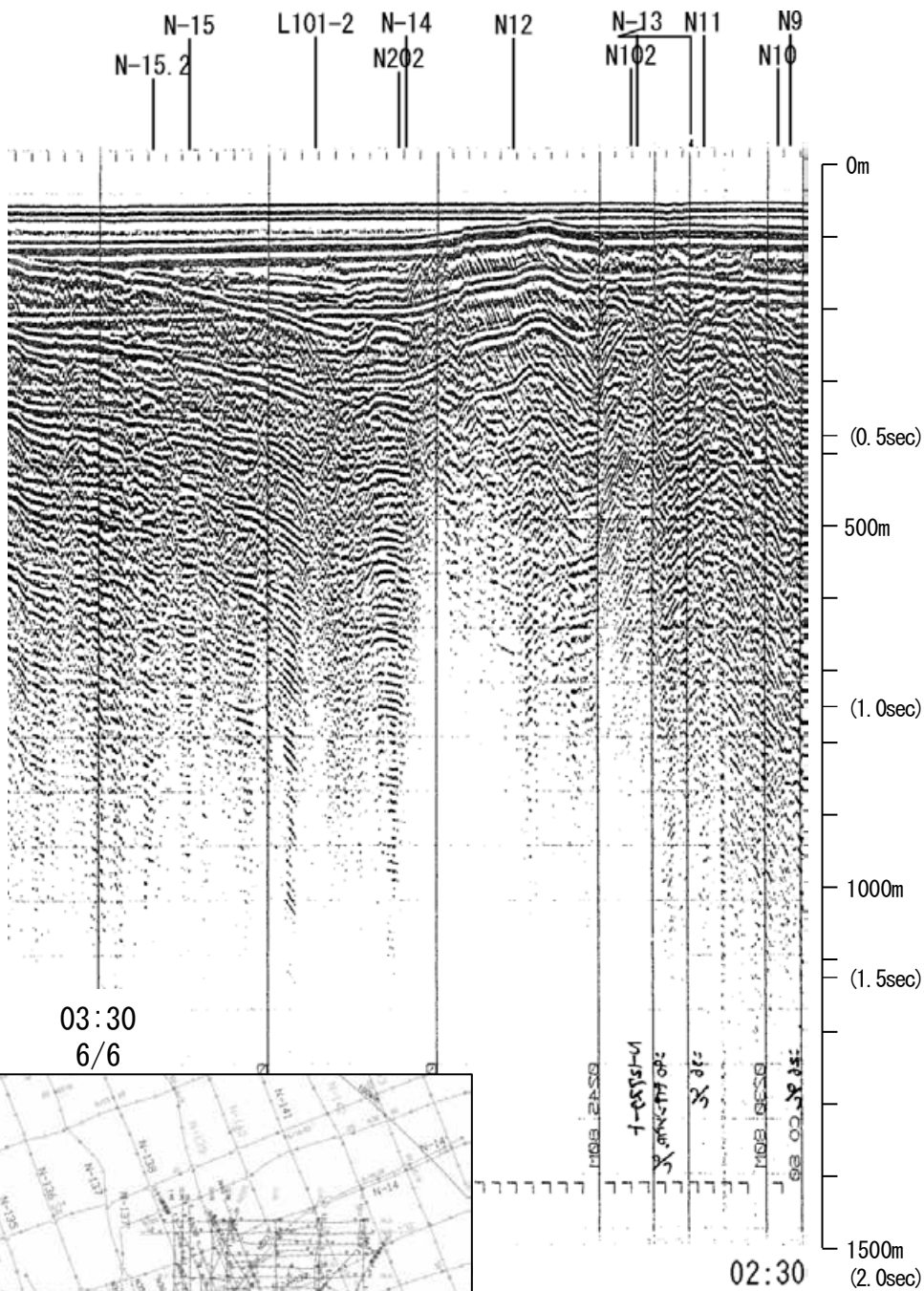


・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

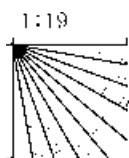
地質調査所エアガン N-127

←NW SE→

←NW SE→



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
先第三紀		D層

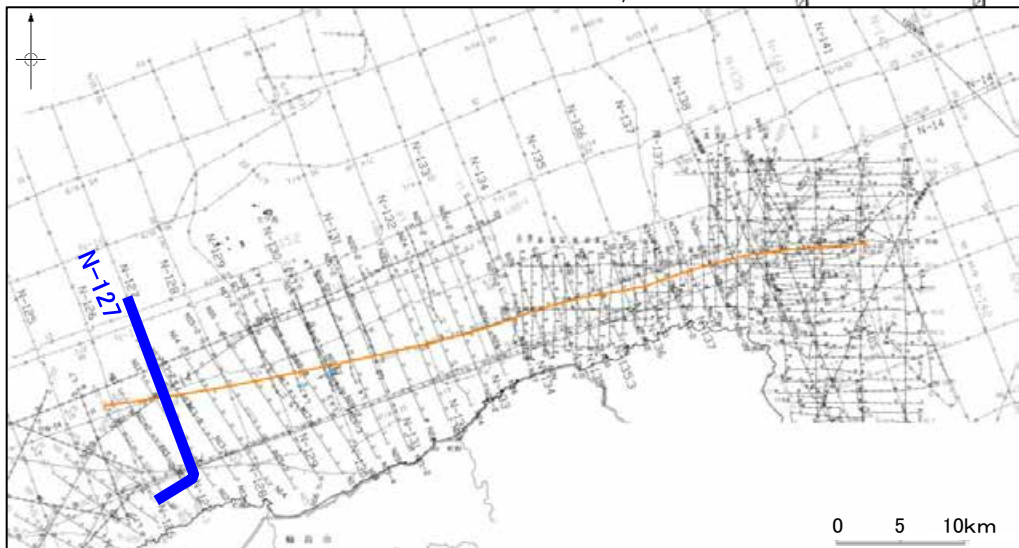


03:30
6/6

03:30
6/6

03:00

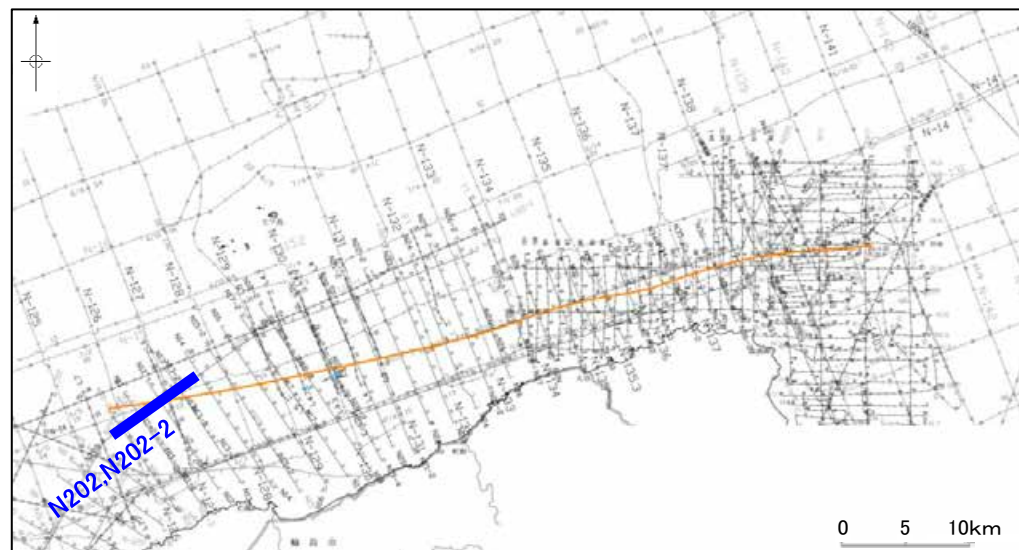
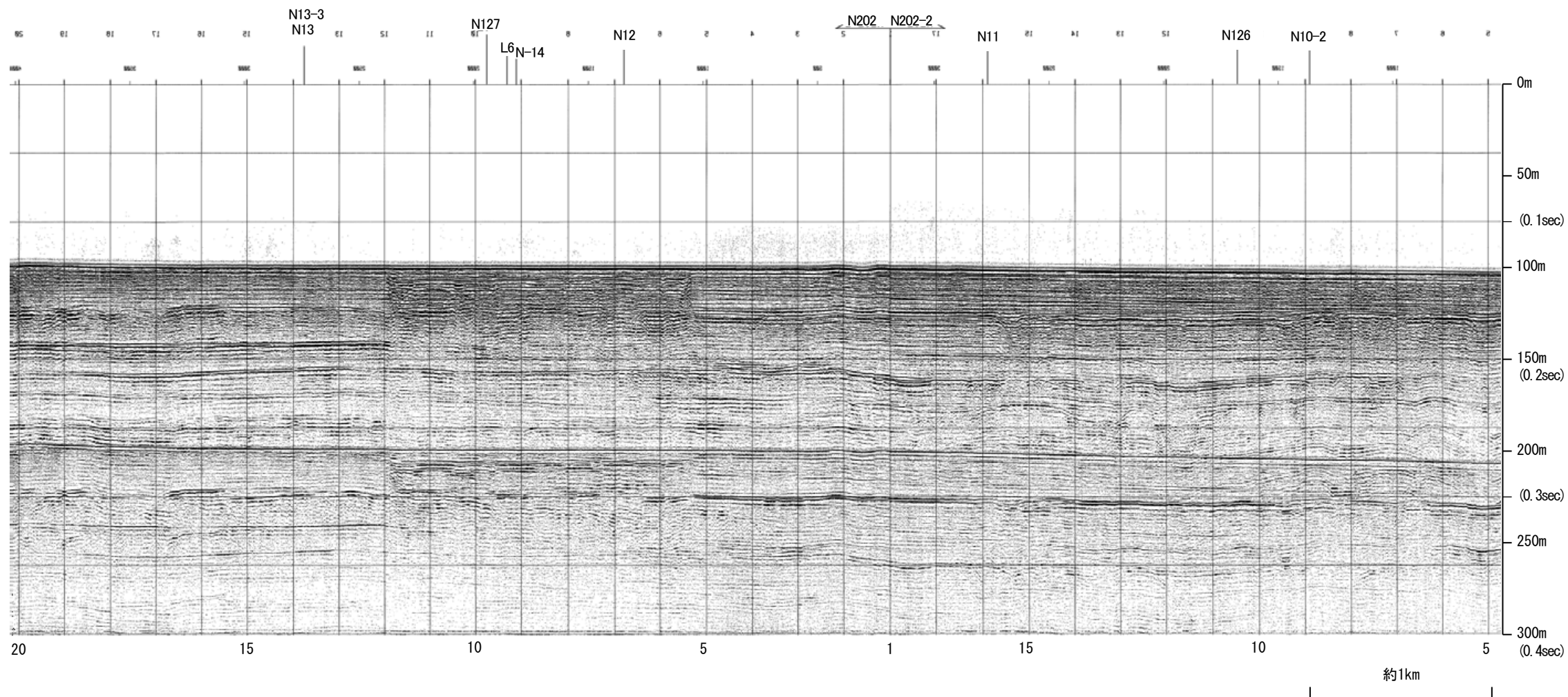
02:30



産総研ブーマー N202,N202-2

←ENE

WSW→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層

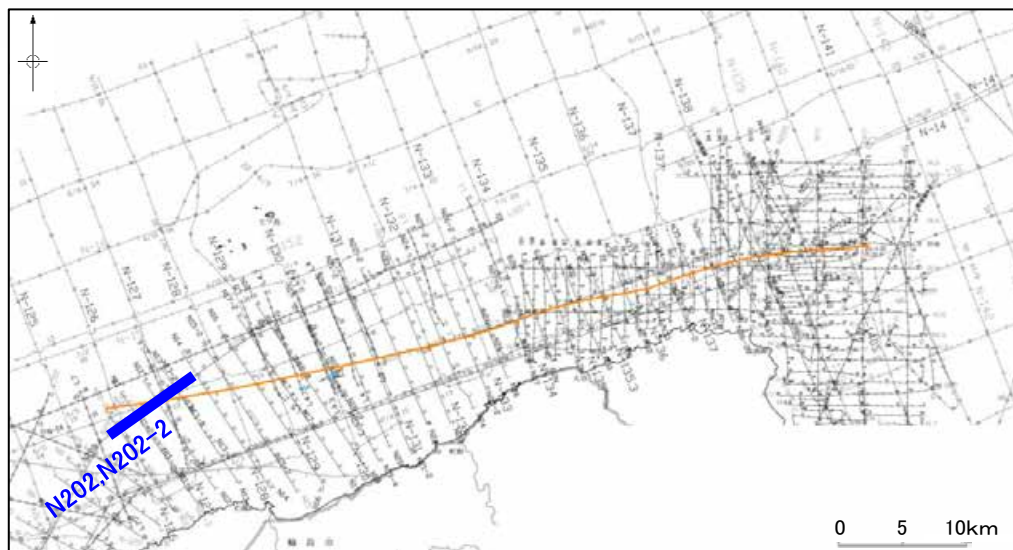
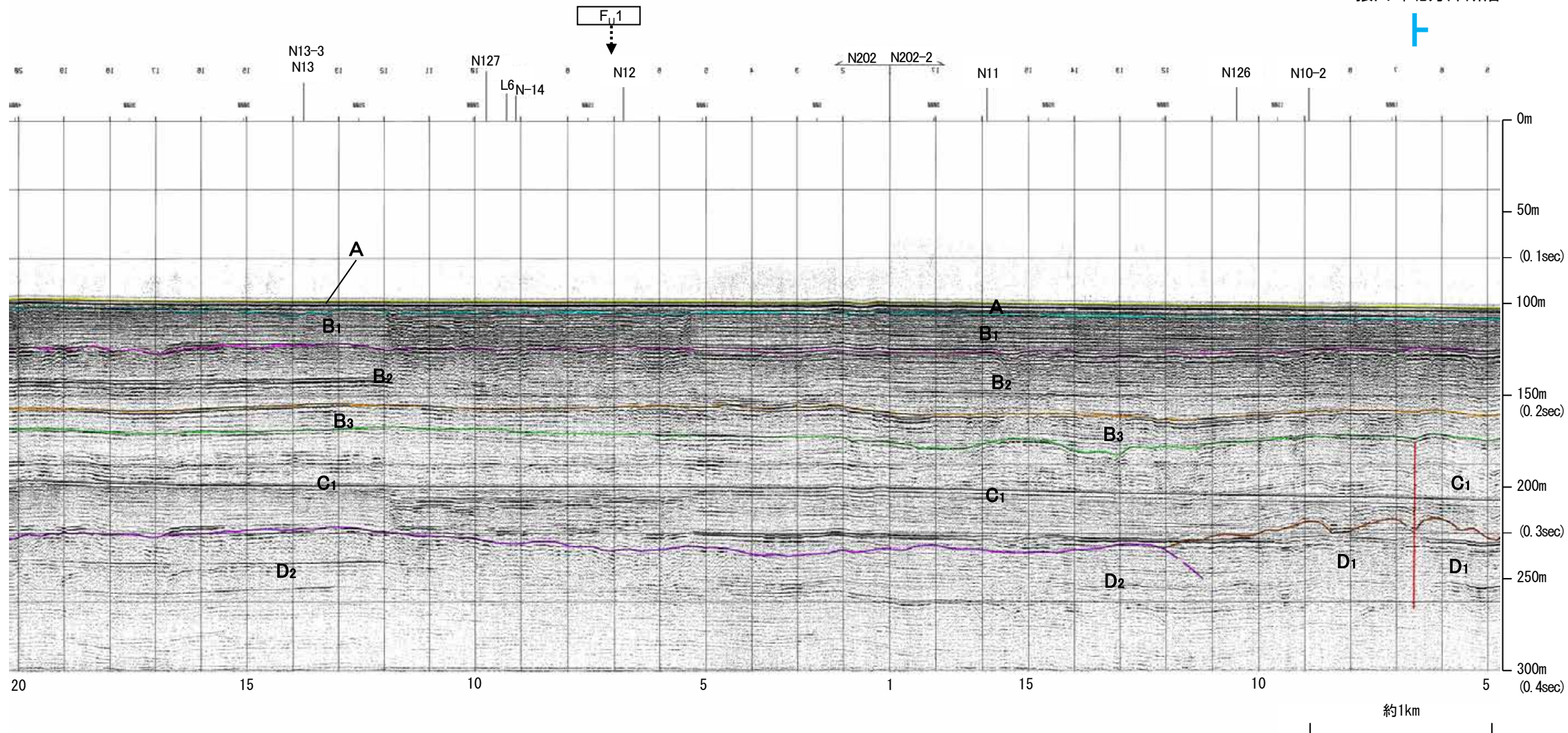


産総研ブーマー N202,N202-2

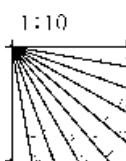
←ENE

WSW→

猿山岬北方沖断層



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B ₁ 層	B ₁ 層
		B ₂ 層	B ₂ 層
	中期	B ₃ 層	B ₃ 層
前期	C ₁ 層	C ₁ 層	
第三紀	鮮新世	C ₂ 層	C ₂ 層
	中新世	D ₁ 層	D ₁ 層
	D ₂ 層	D ₂ 層	
古第三紀		D ₂ 層	D ₂ 層
先第三紀			

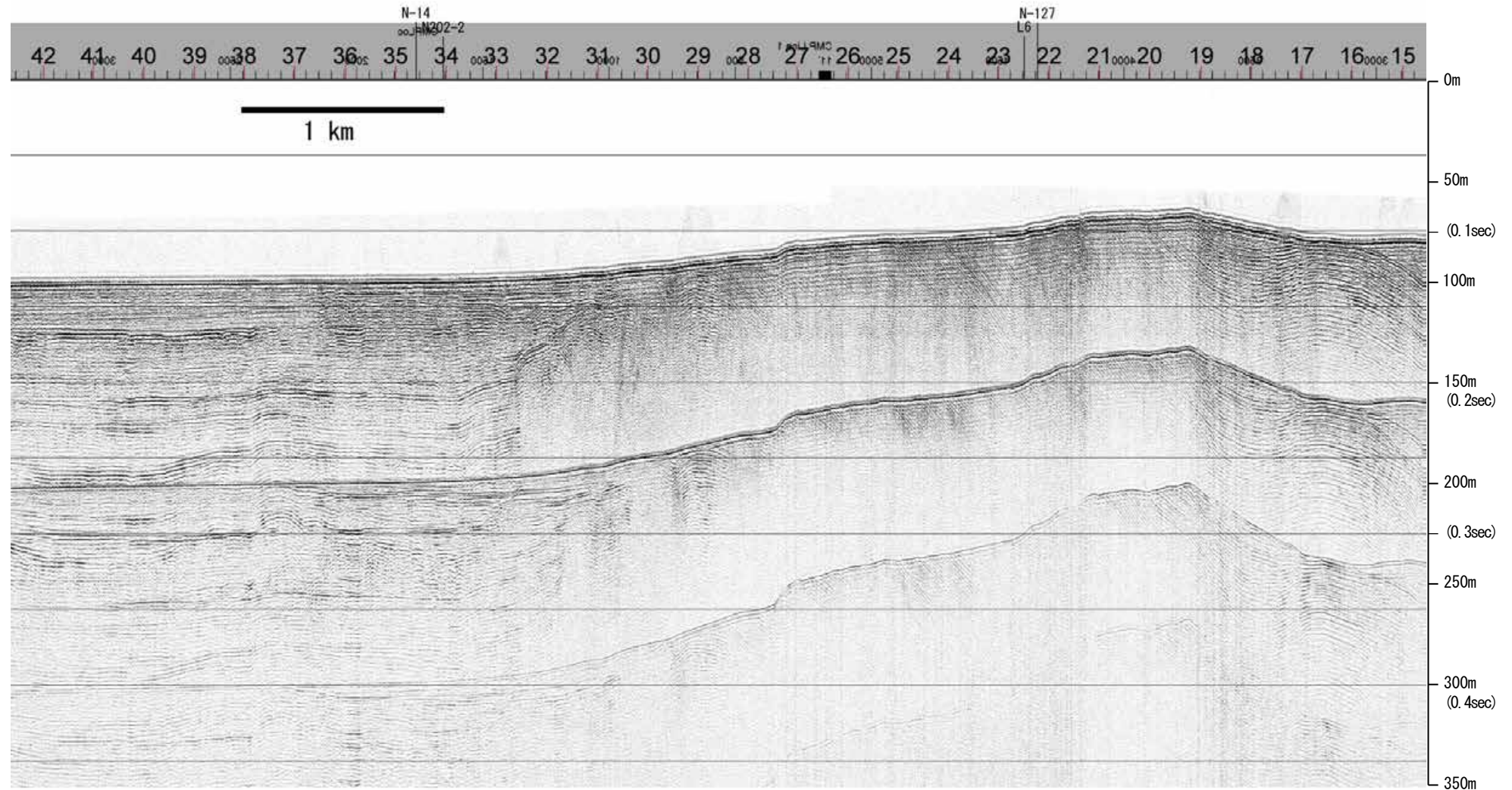


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

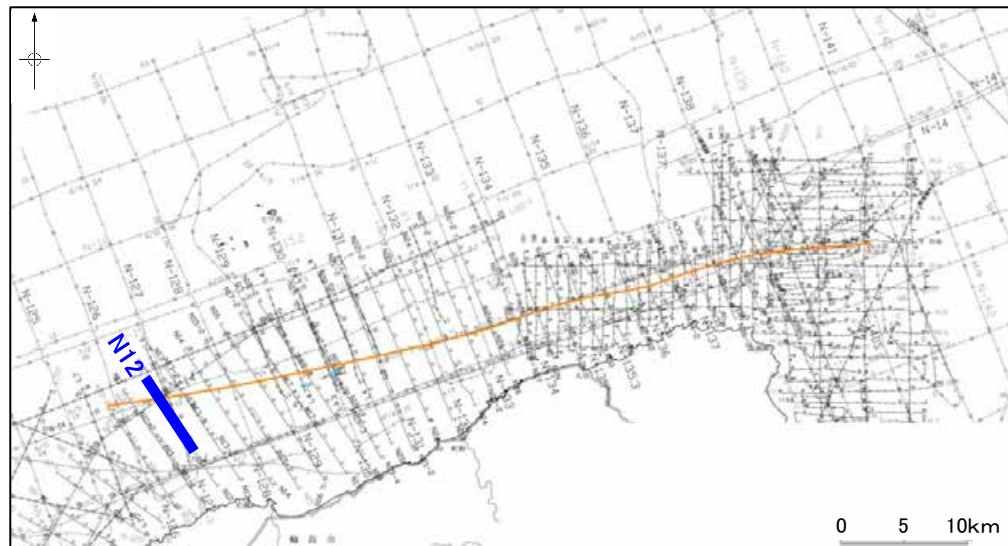
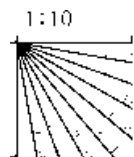
産総研ブーマー N12

←NW

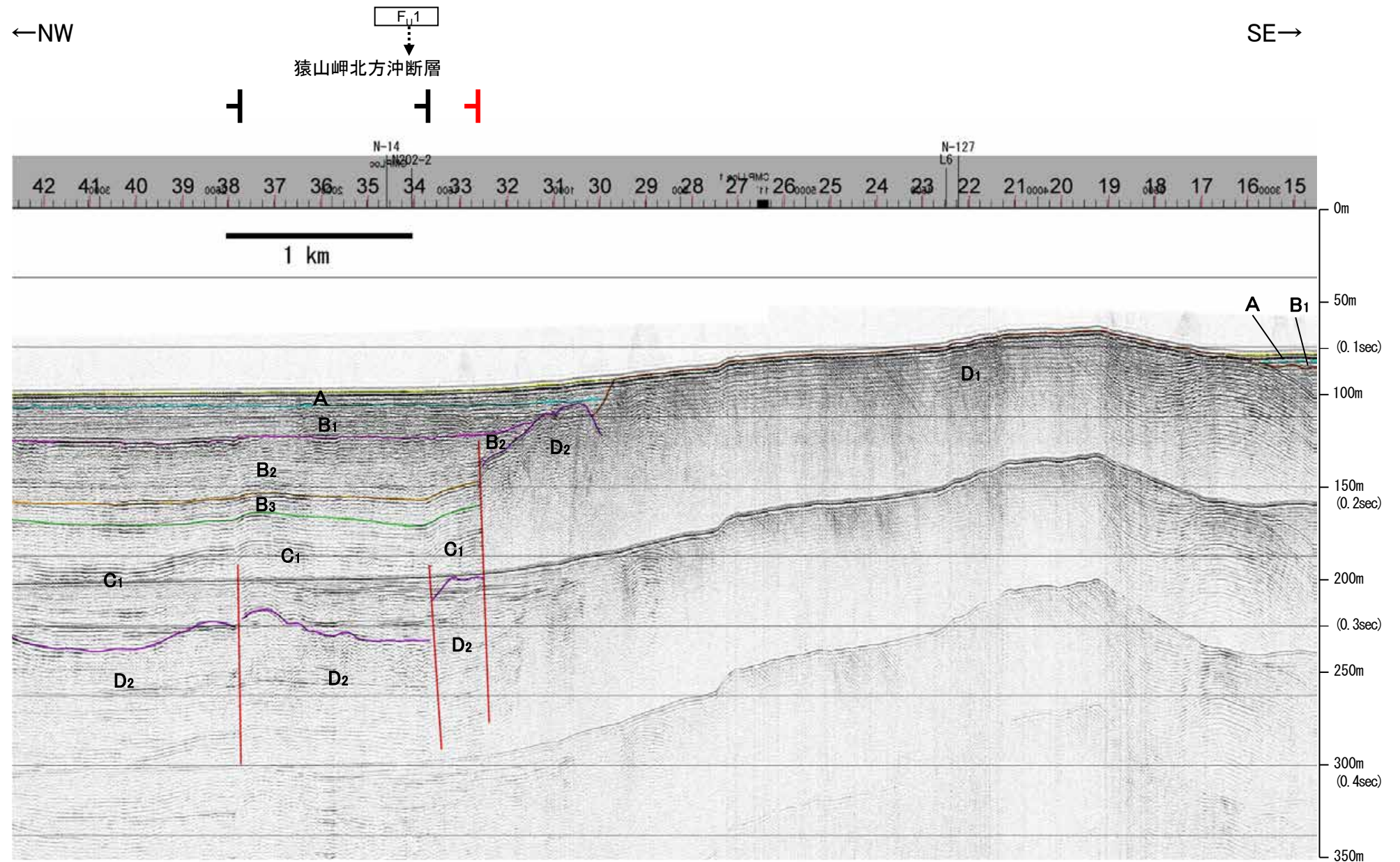
SE→



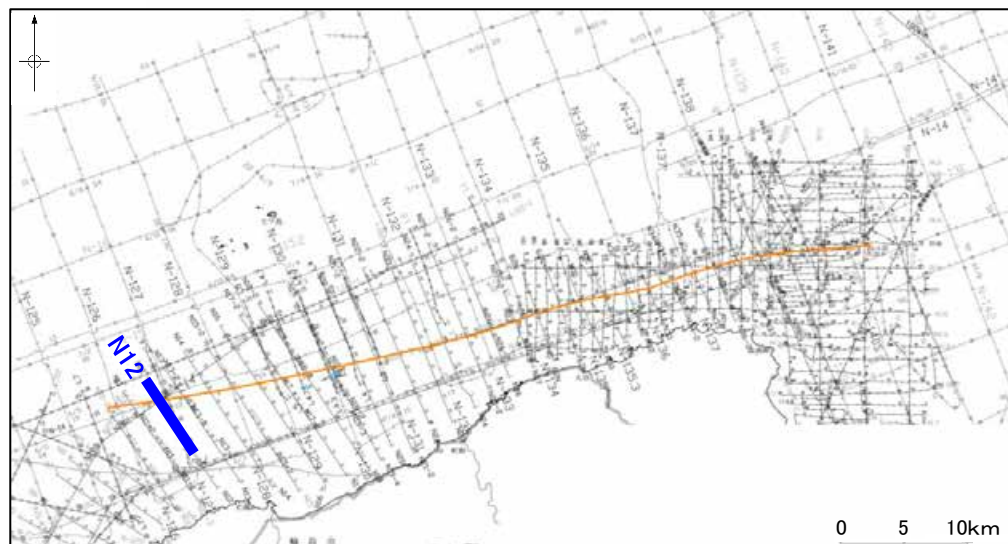
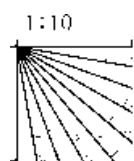
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀			
先第三紀			



産総研ブーマー N12

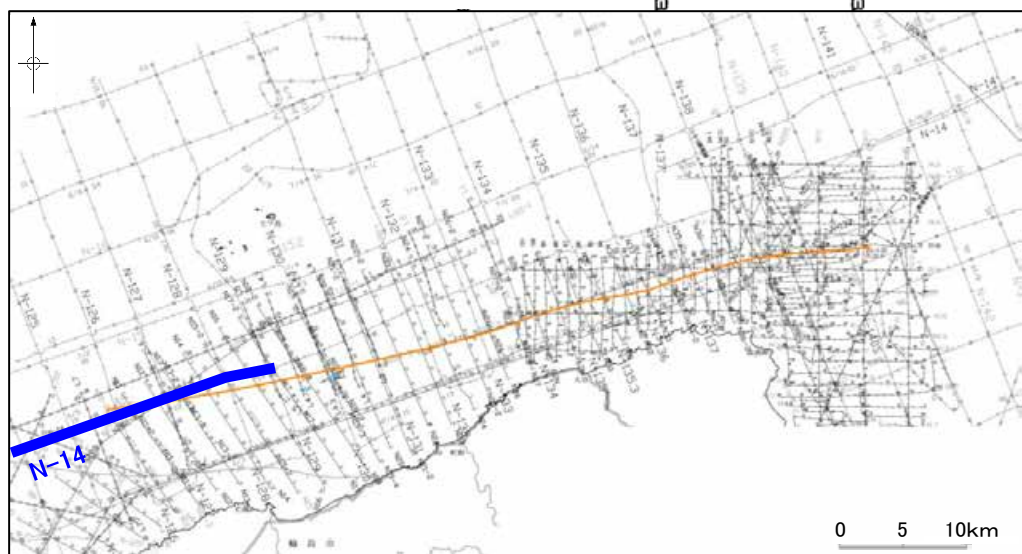
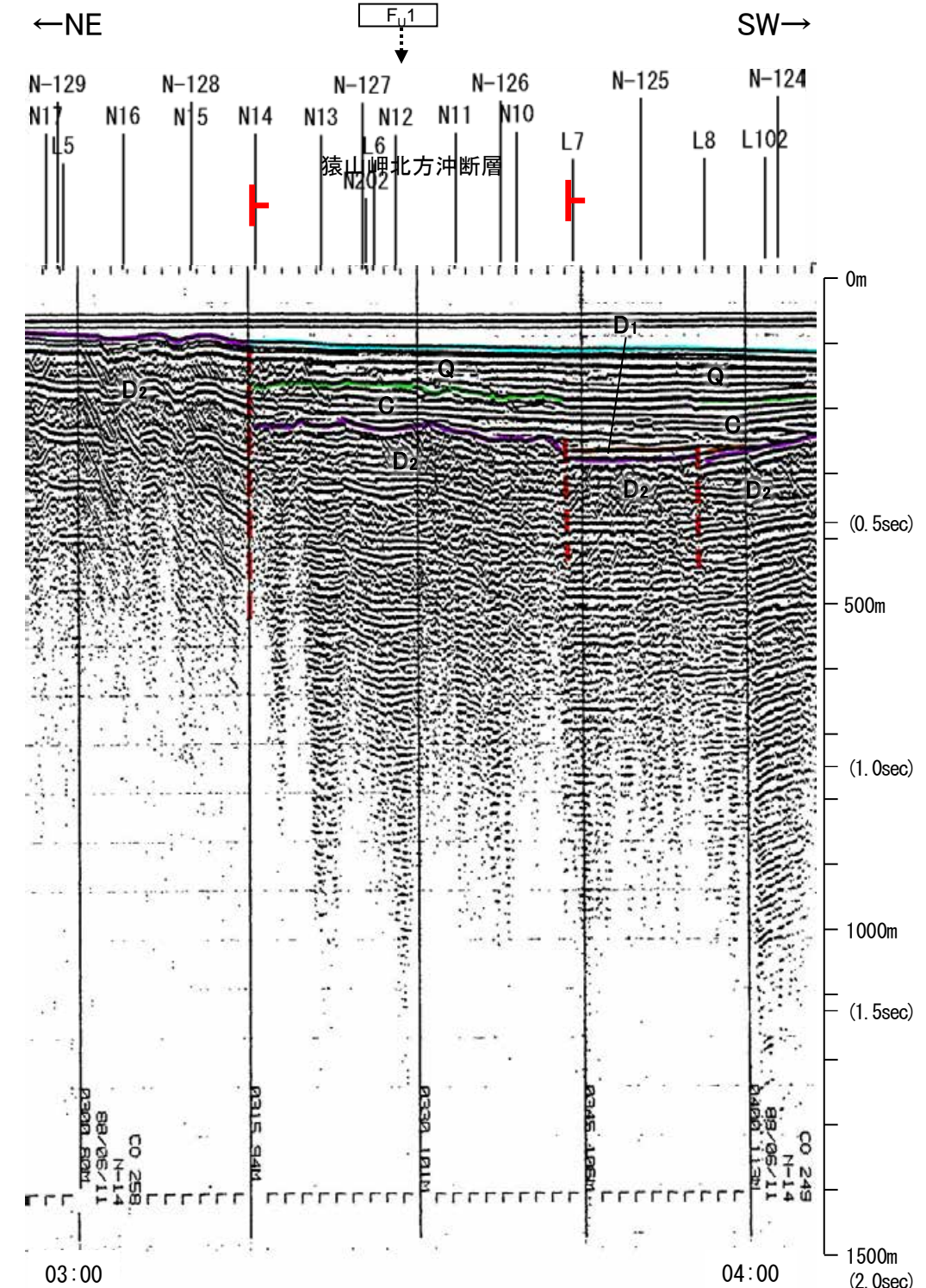
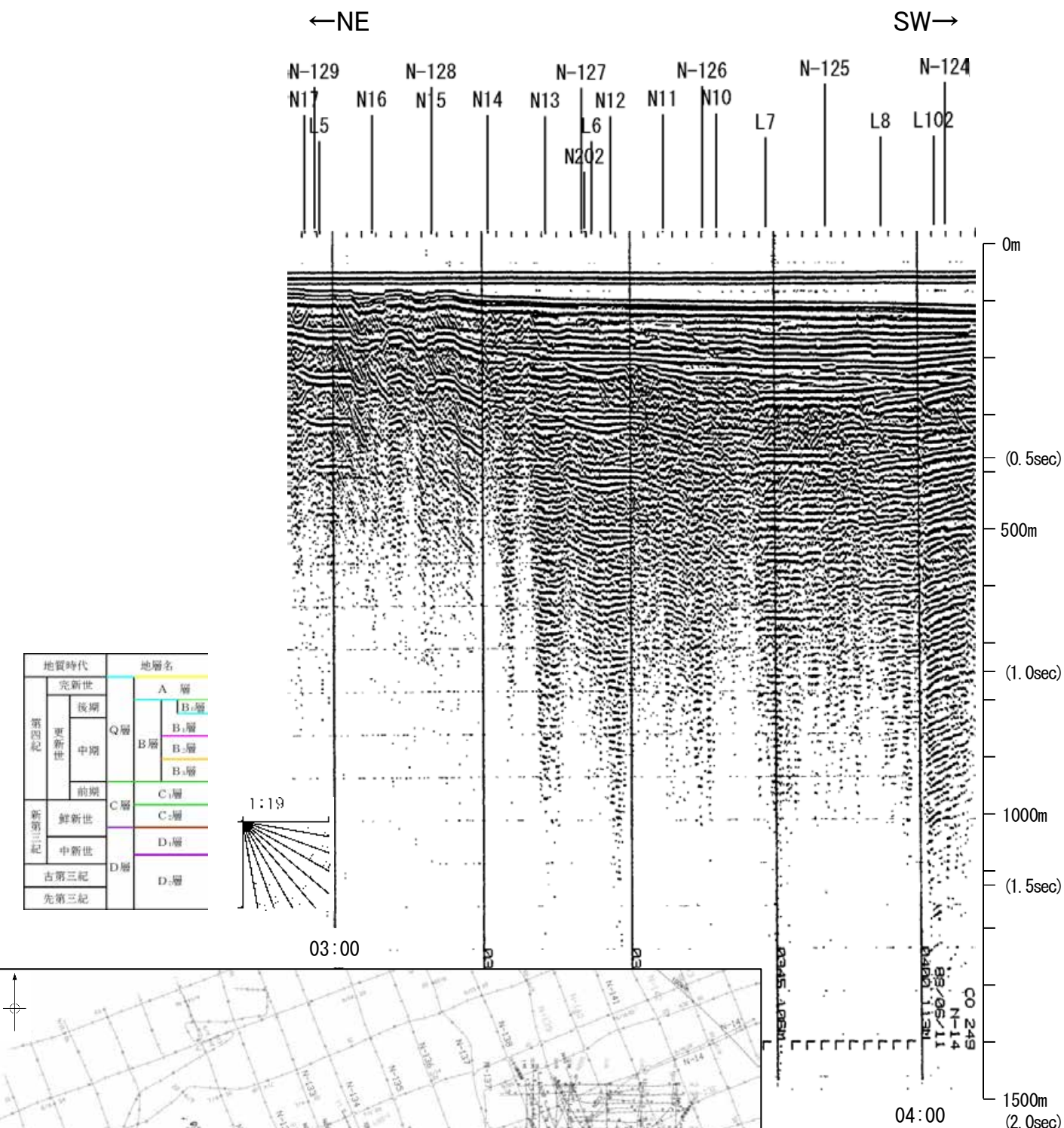


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-14

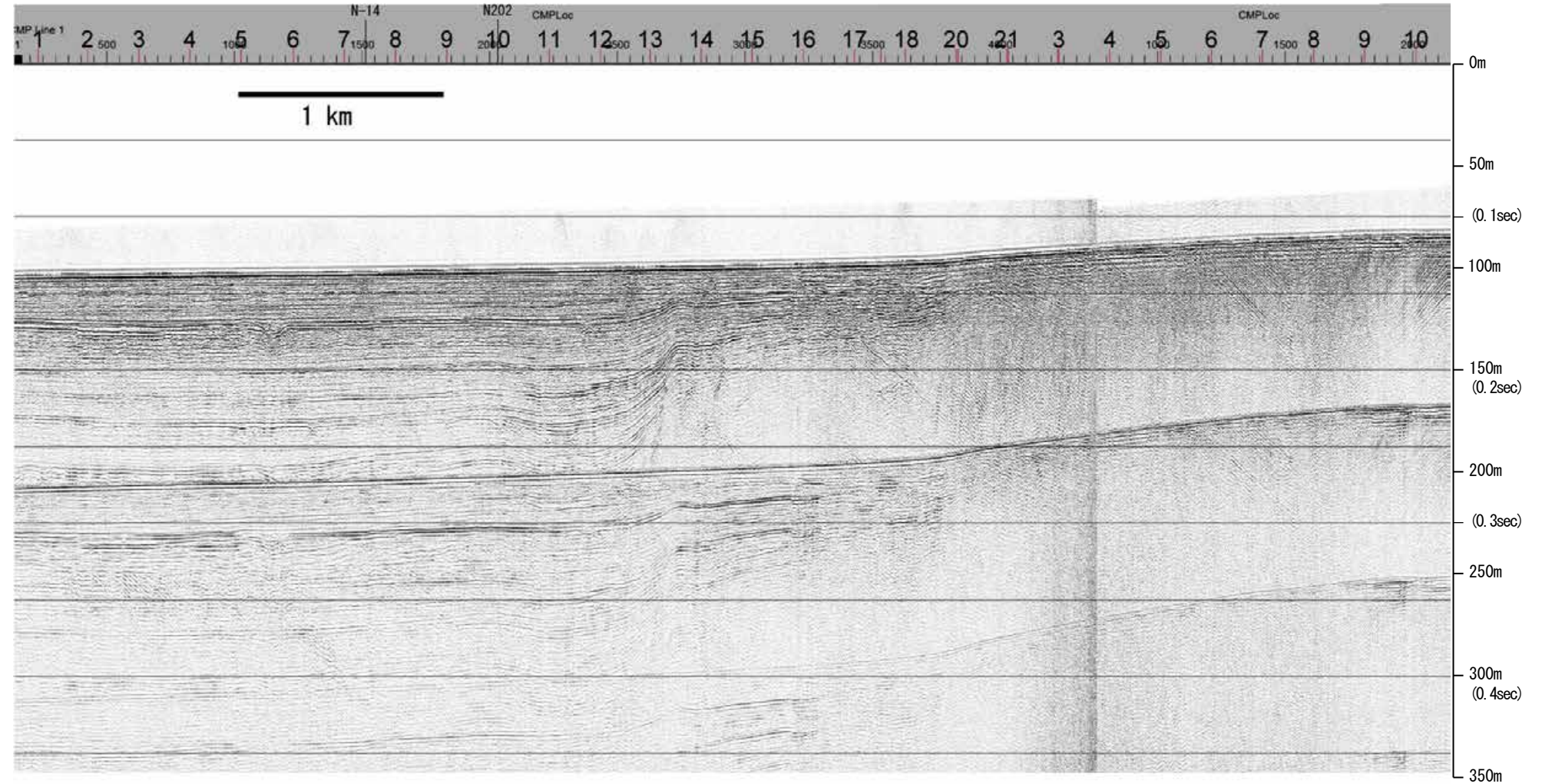


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

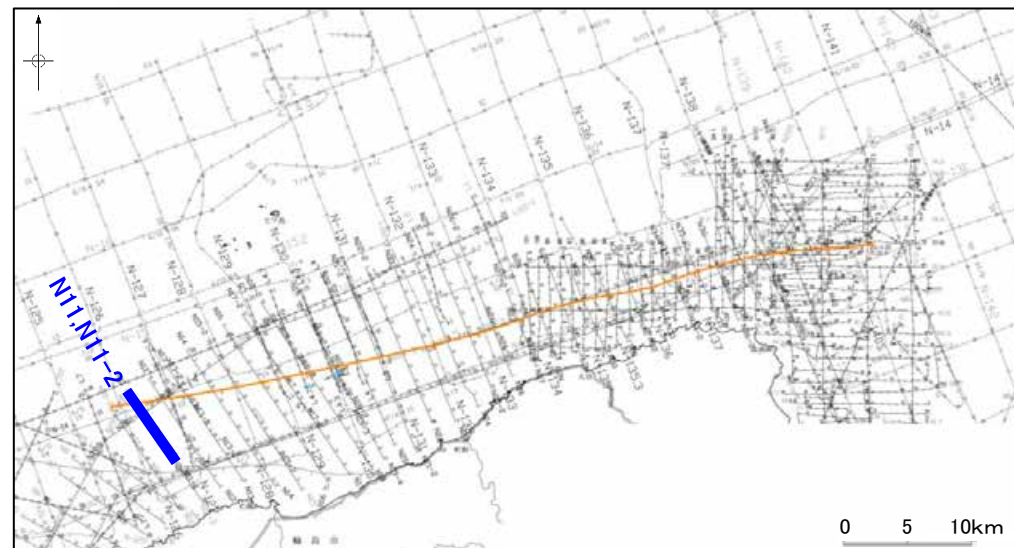
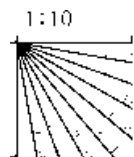
産総研ブーマー N11,N11-2

←NW

SE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
第三紀	中新世	B層	B層
	前期	C層	C層
		C層	C層
鮮新世	D層	D層	
古第三紀	中新世	D層	D層
	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

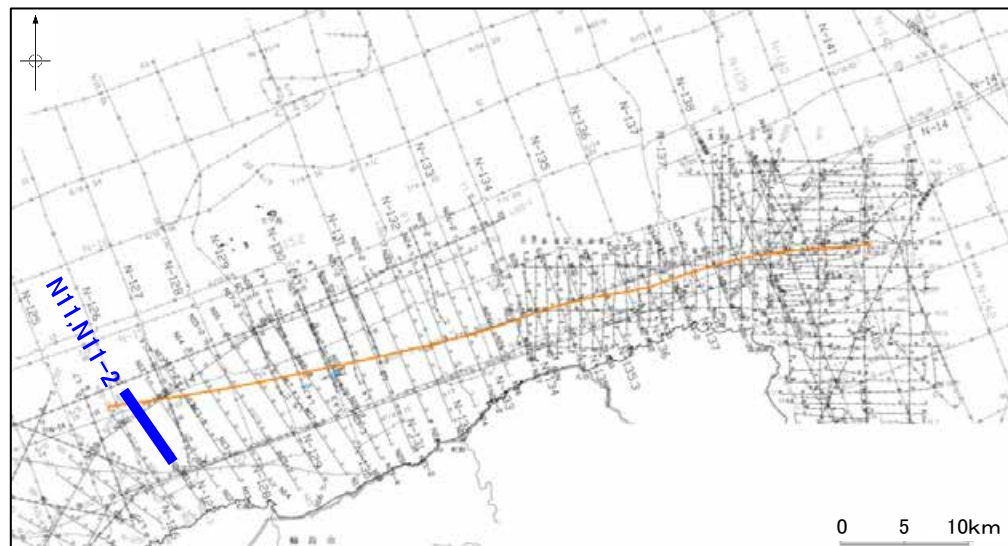
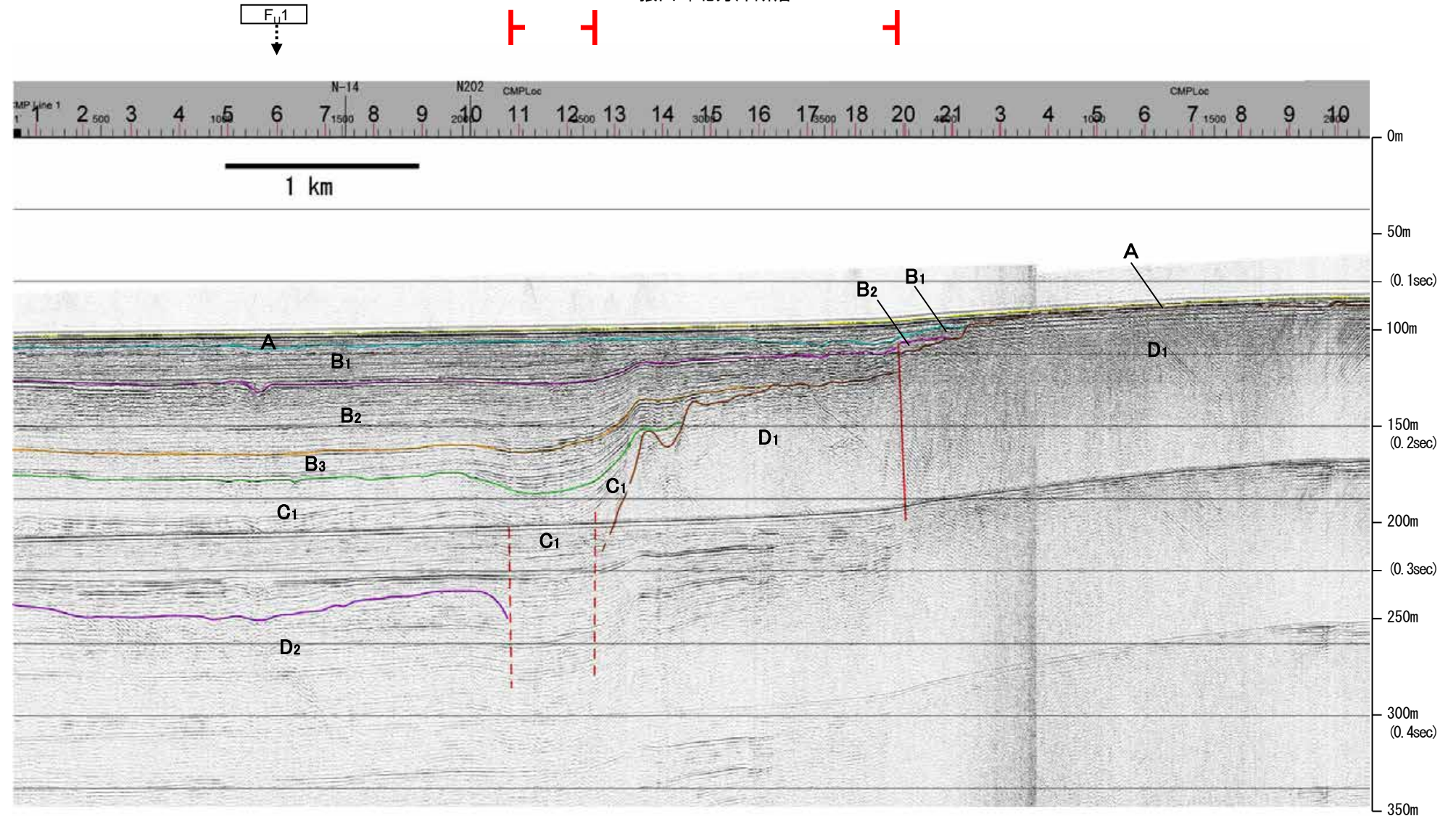


産総研ブーマー N11,N11-2

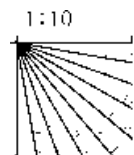
←NW

SE→

猿山岬北方沖断層

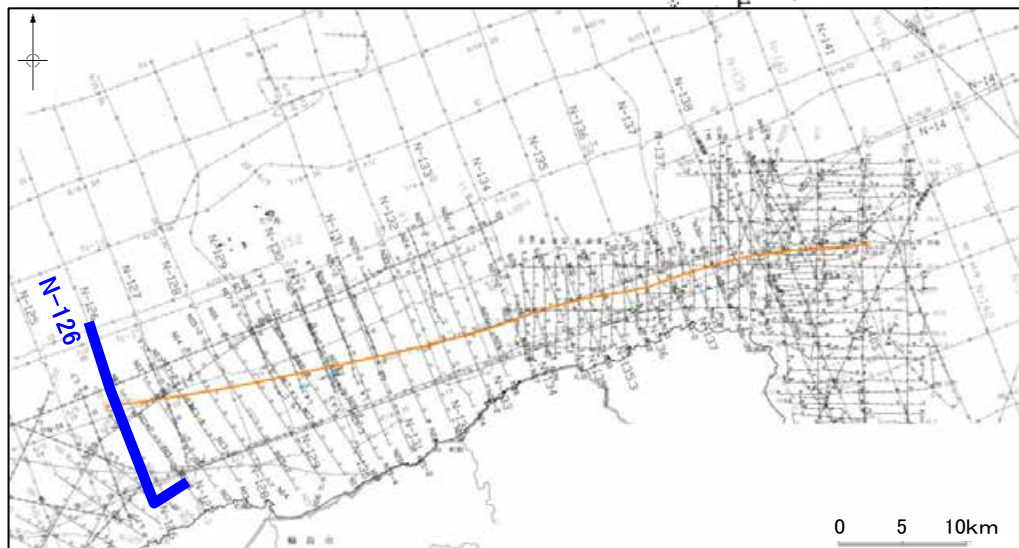
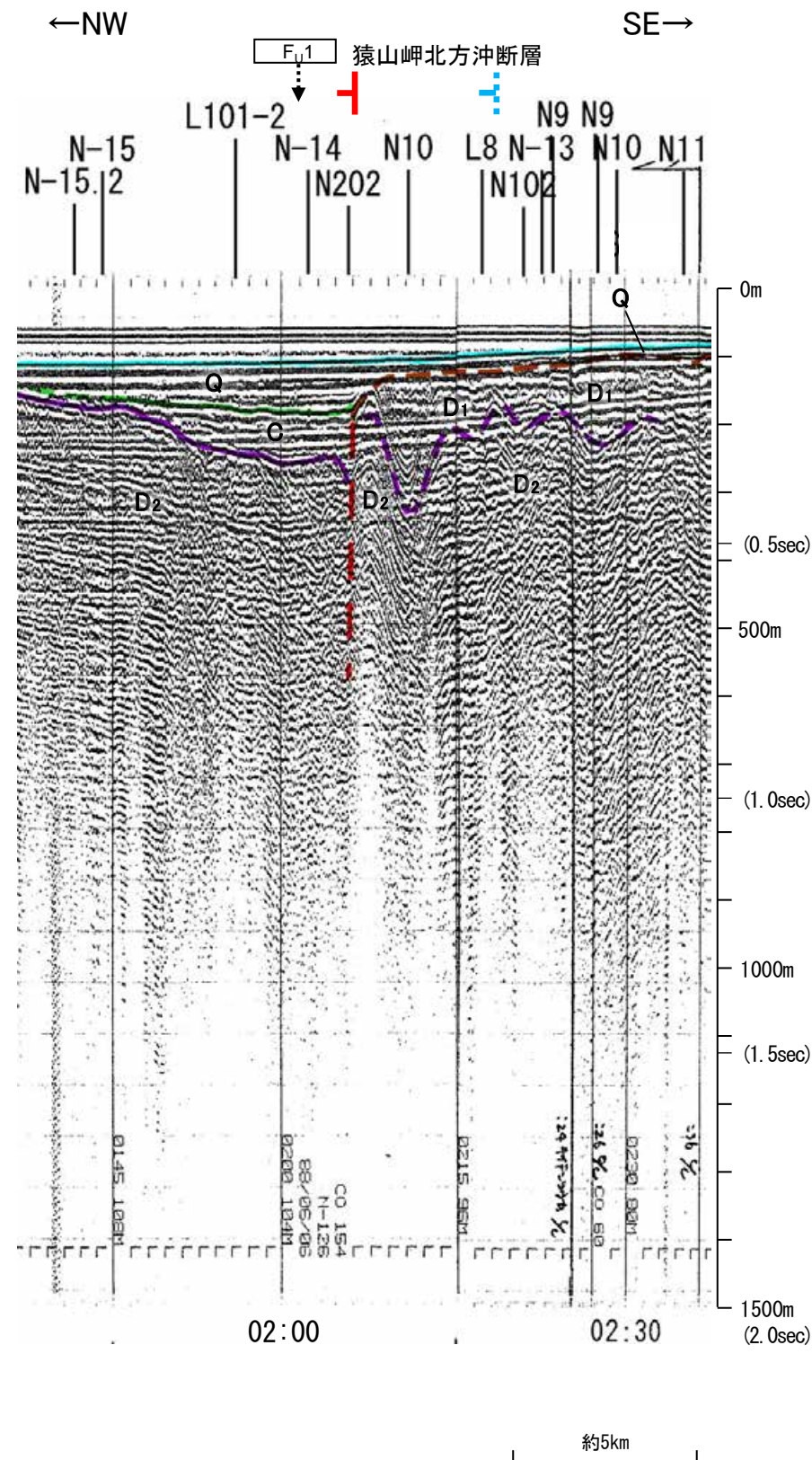
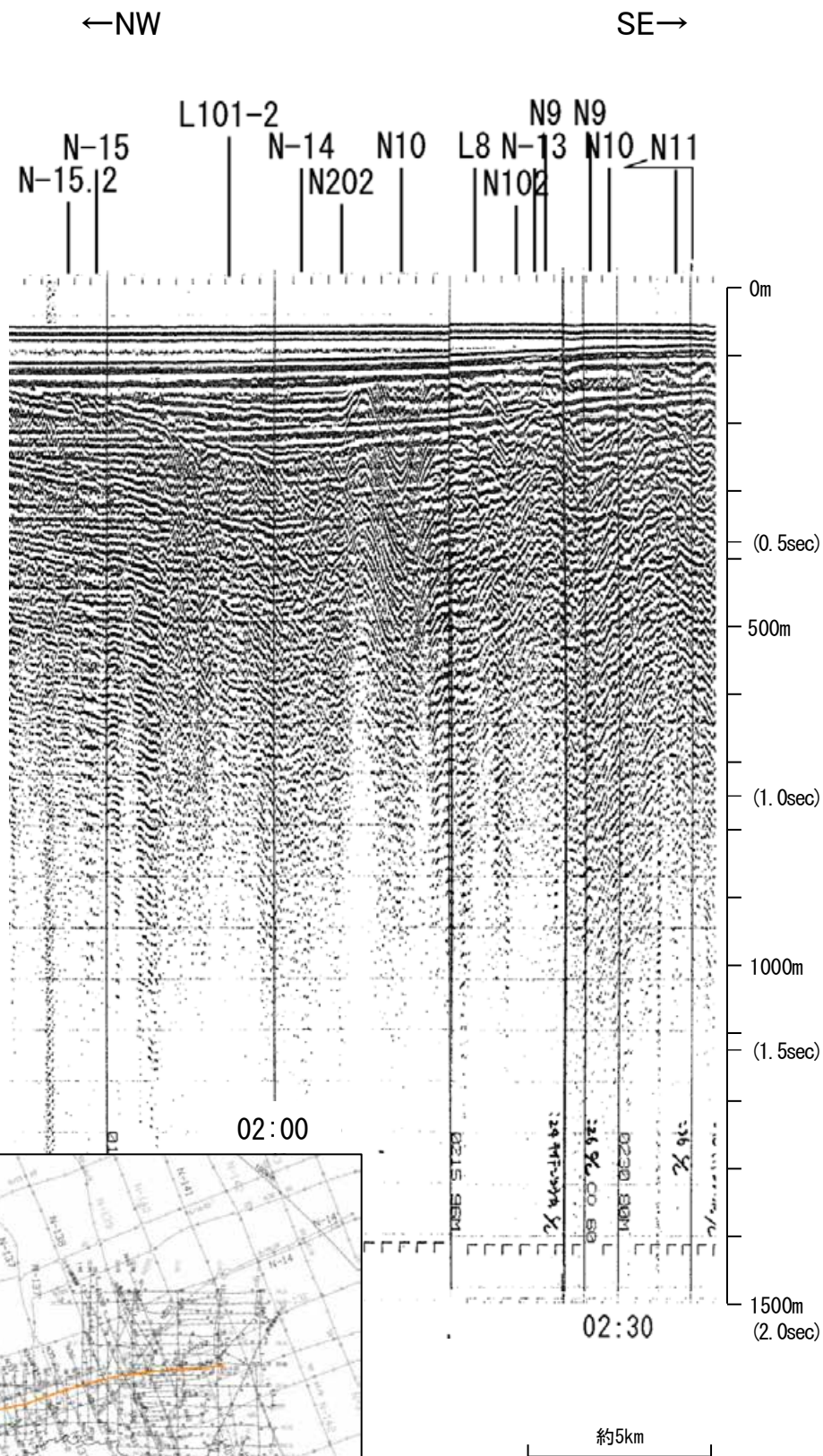


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	B層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
新第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



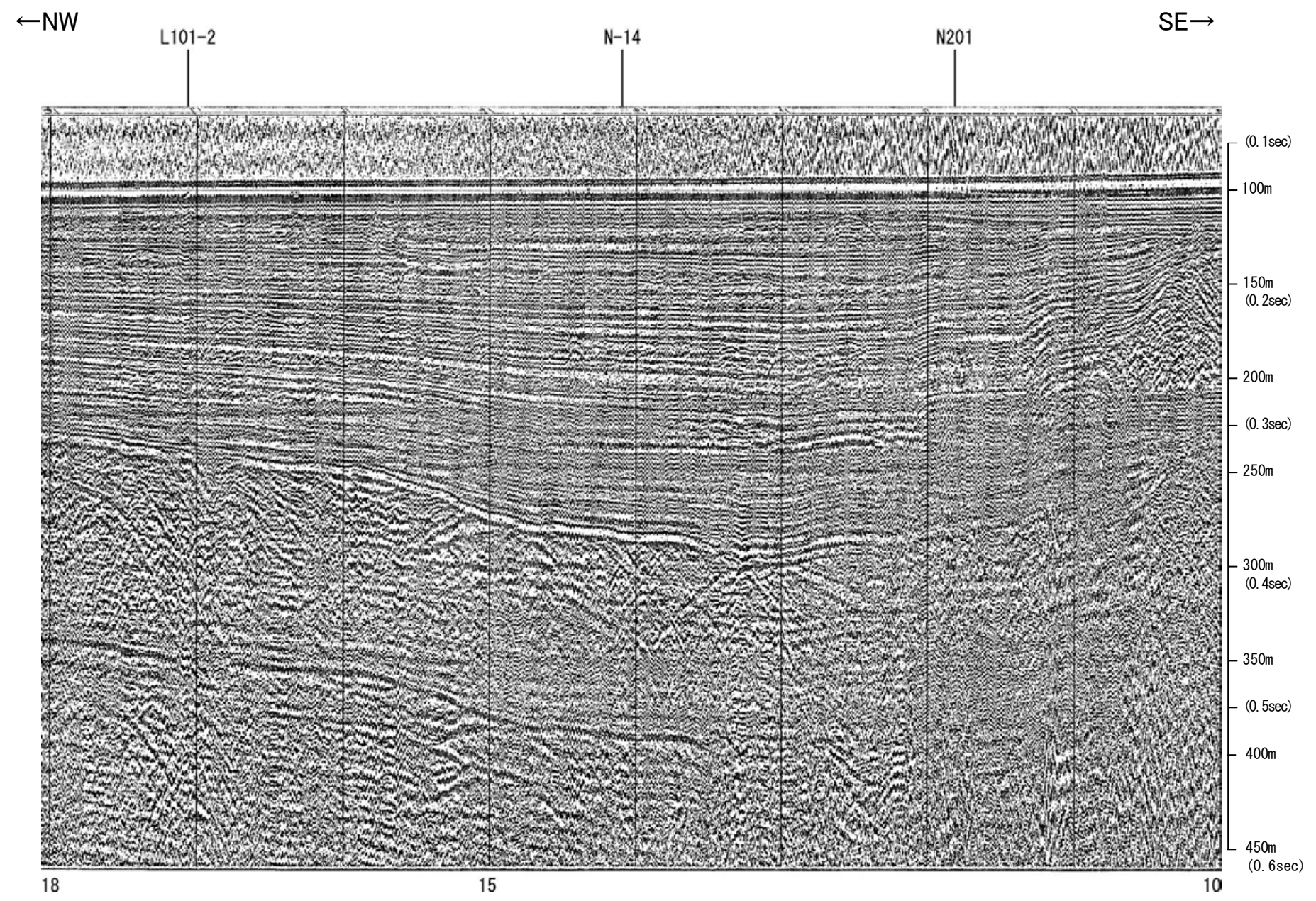
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-126



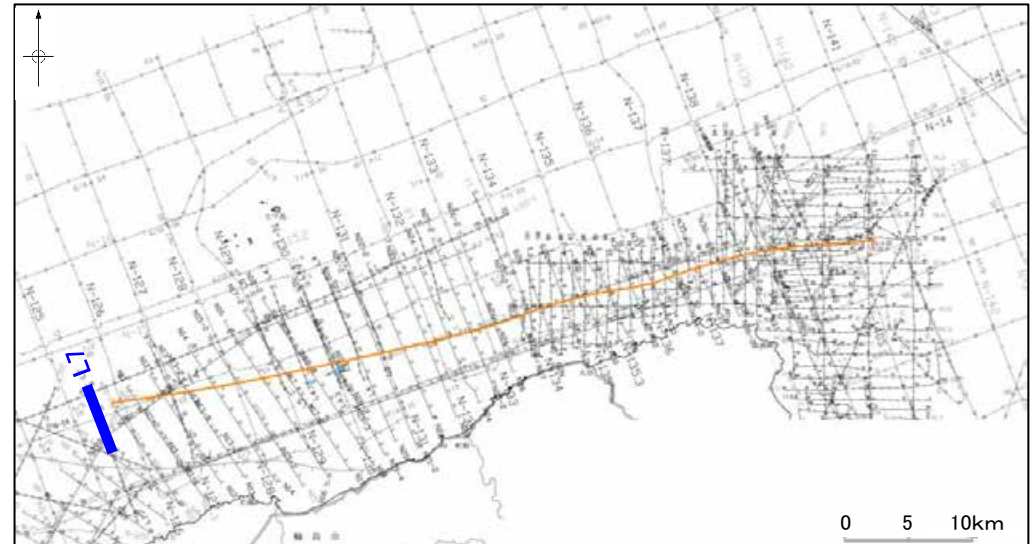
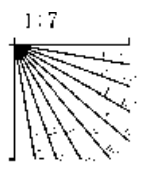
この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

三澤(1997)ウォーターガン L7

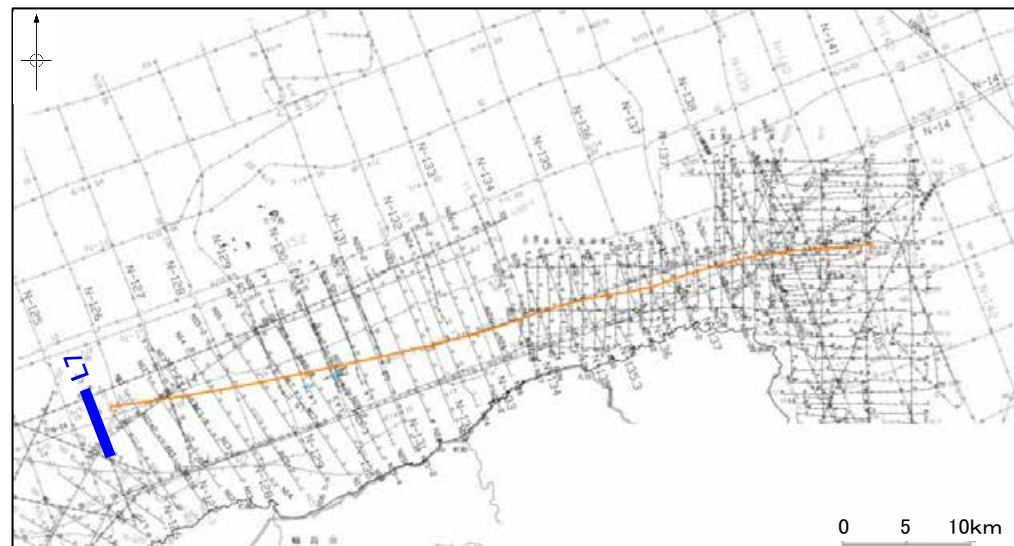
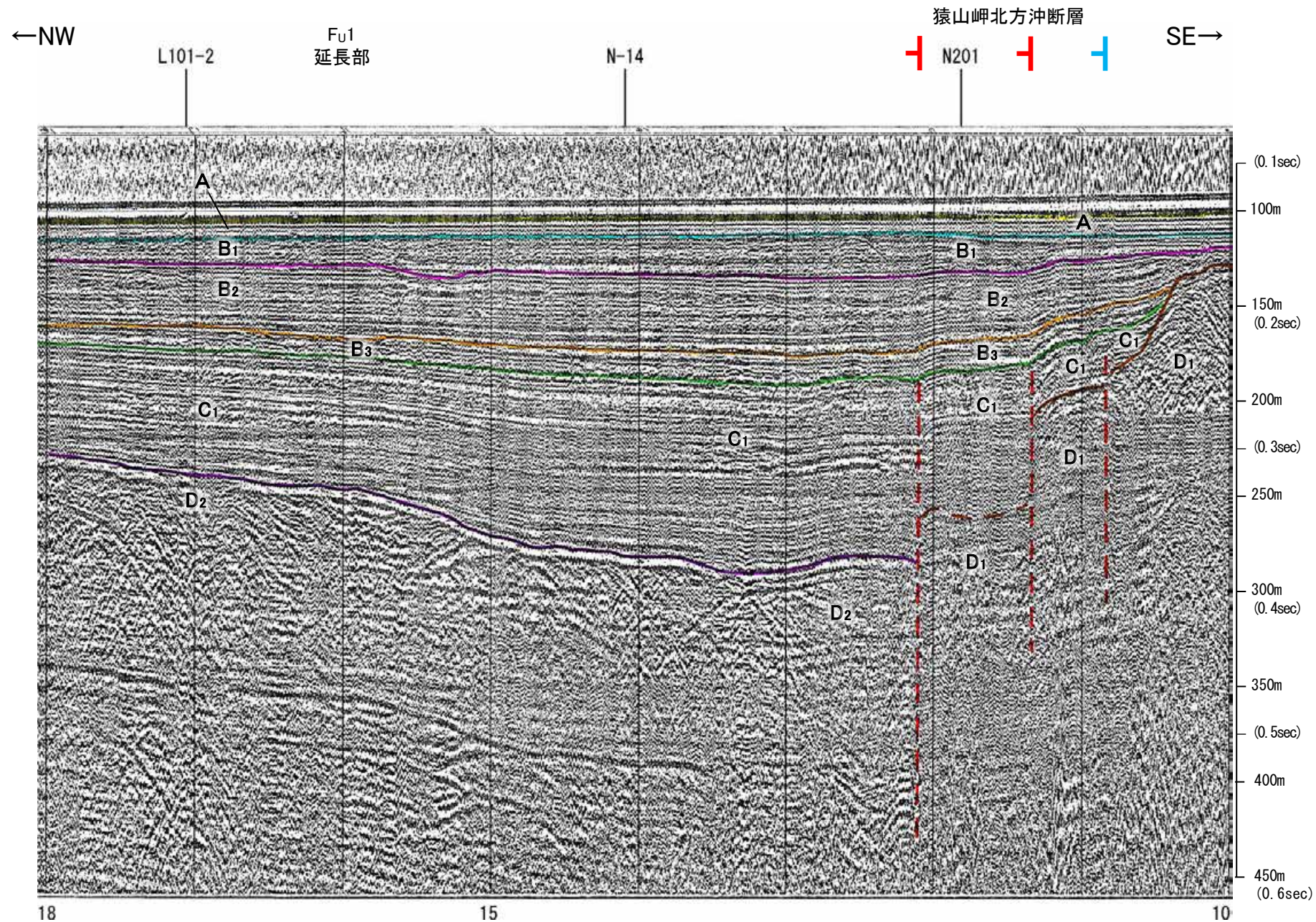


約500m

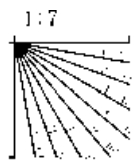
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	Q層	B層
第三紀	中期	B層	B層
	前期	C層	C層
		C層	C層
鮮新世	D層	D層	
古第三紀	中新世	D層	D層
	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



三澤(1997)ウォーターガン L7



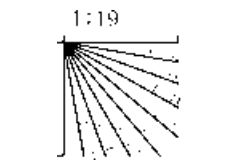
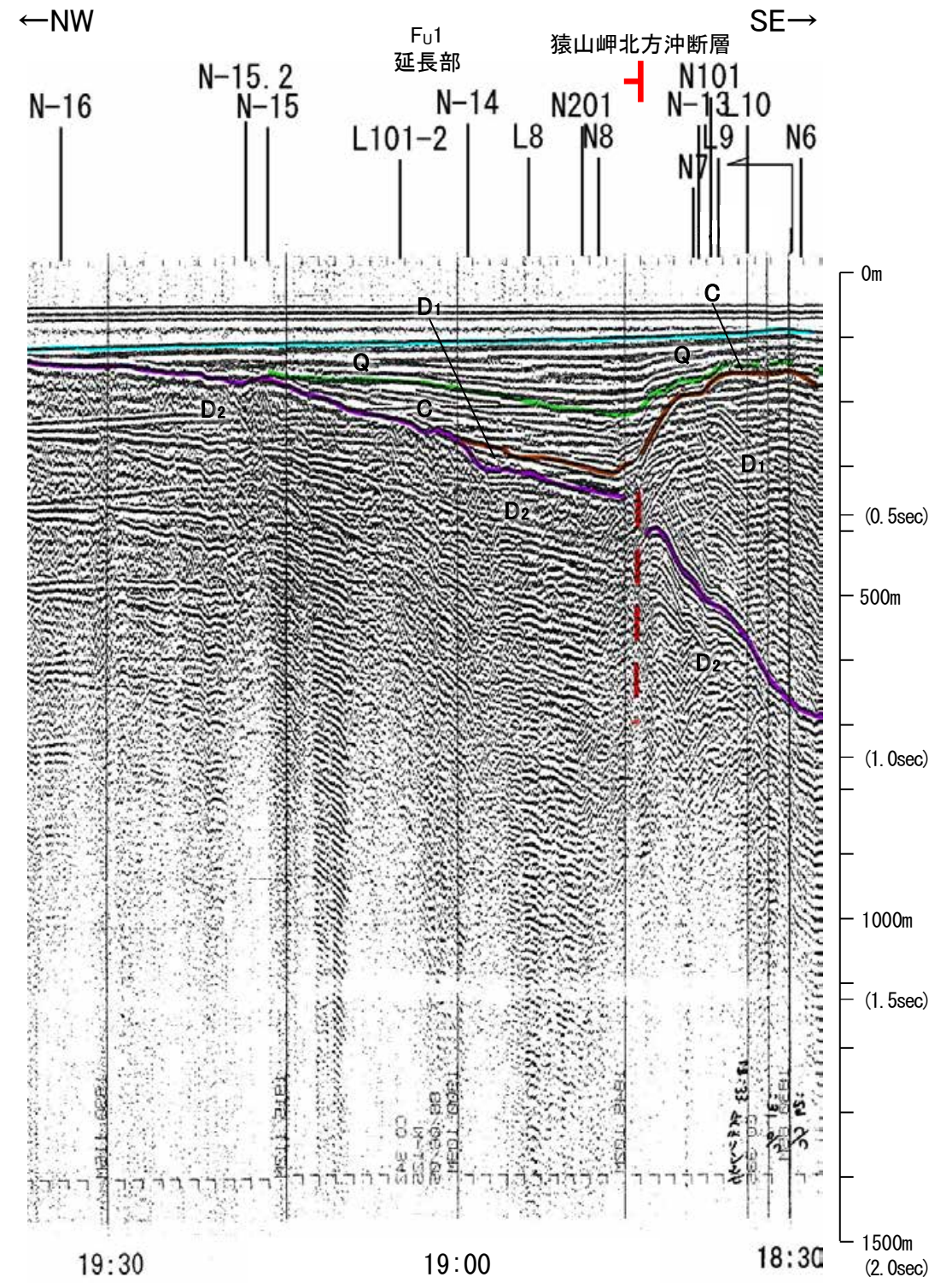
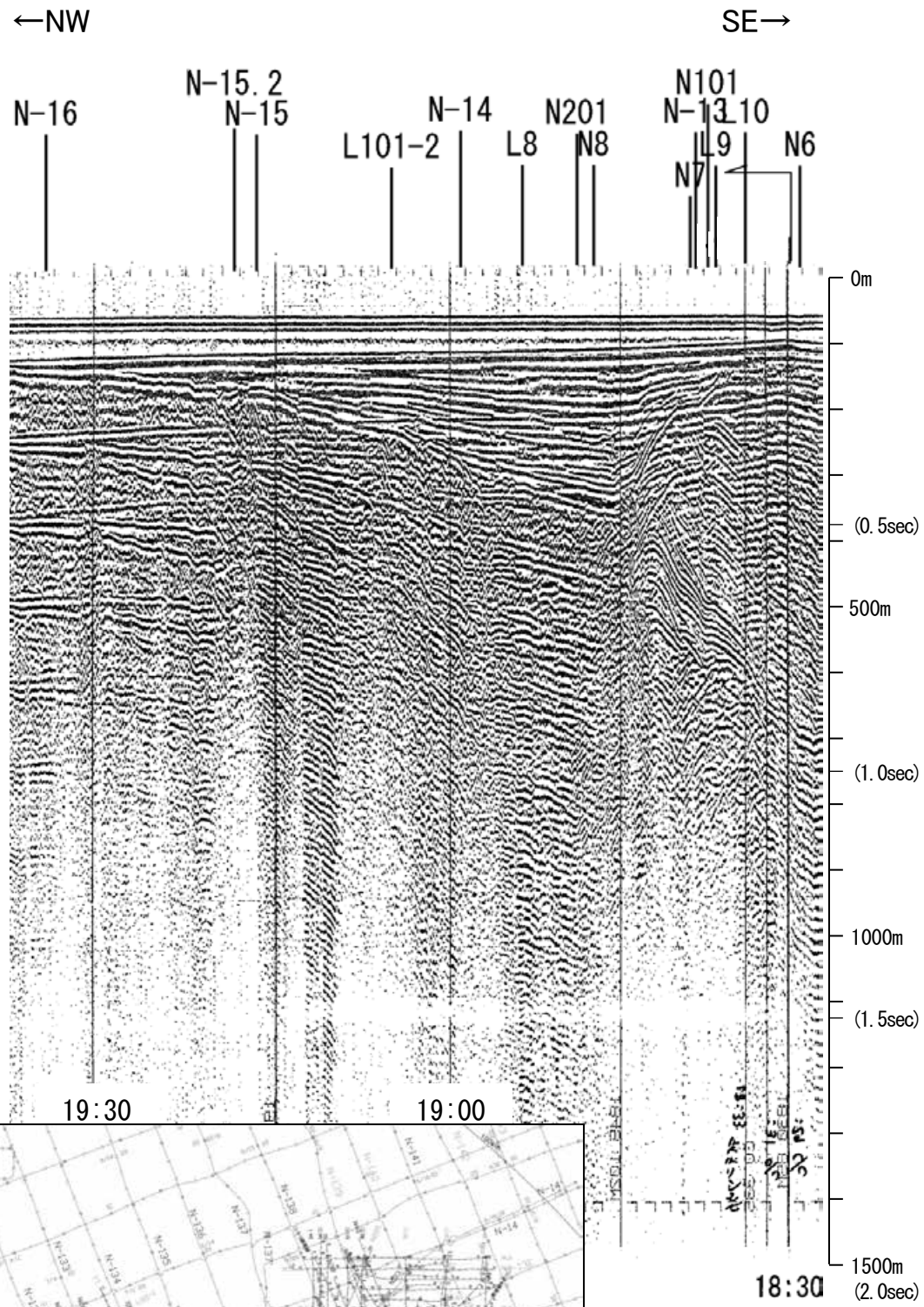
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	更新世	B ₁ 層
		B ₂ 層
		B ₃ 層
	前期	C ₁ 層
第三紀	鮮新世	C ₂ 層
	中新世	D ₁ 層
	古第三紀	D ₂ 層
先第三紀	D ₃ 層	



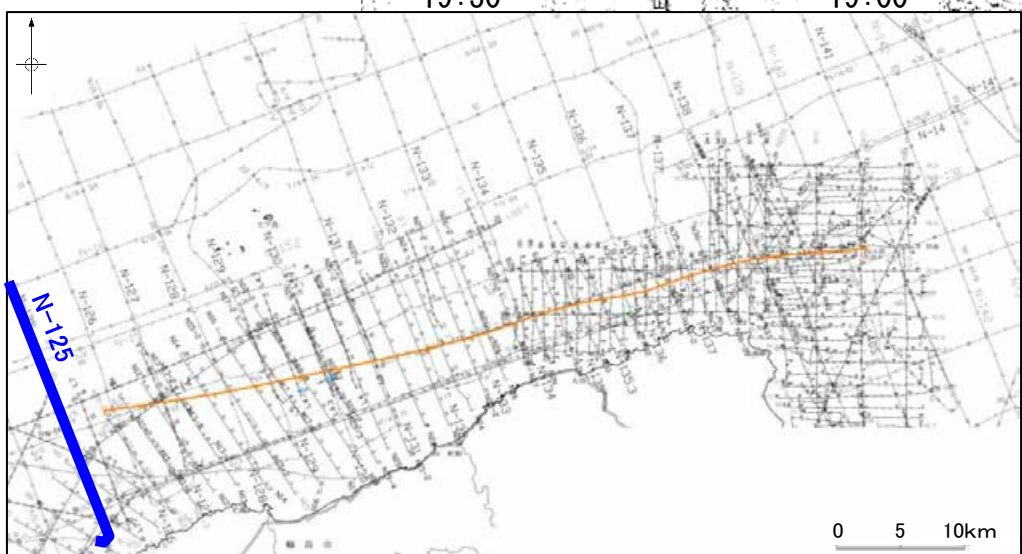
約500m

・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-125



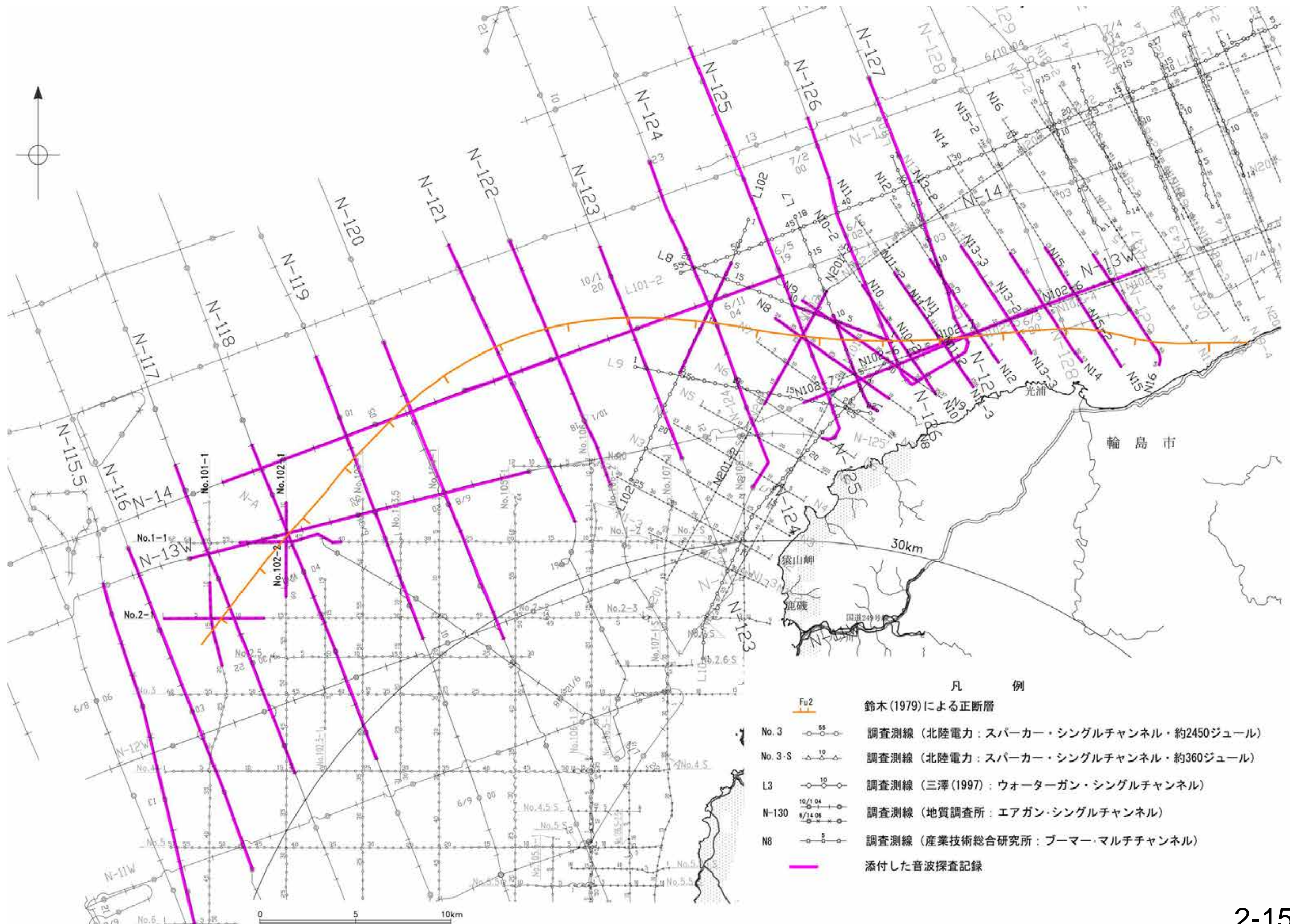
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
鮮新世	C層	
	C層	
中新世	D層	
	D層	
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

F_U2

音波探査記録 添付測線(Fu2)



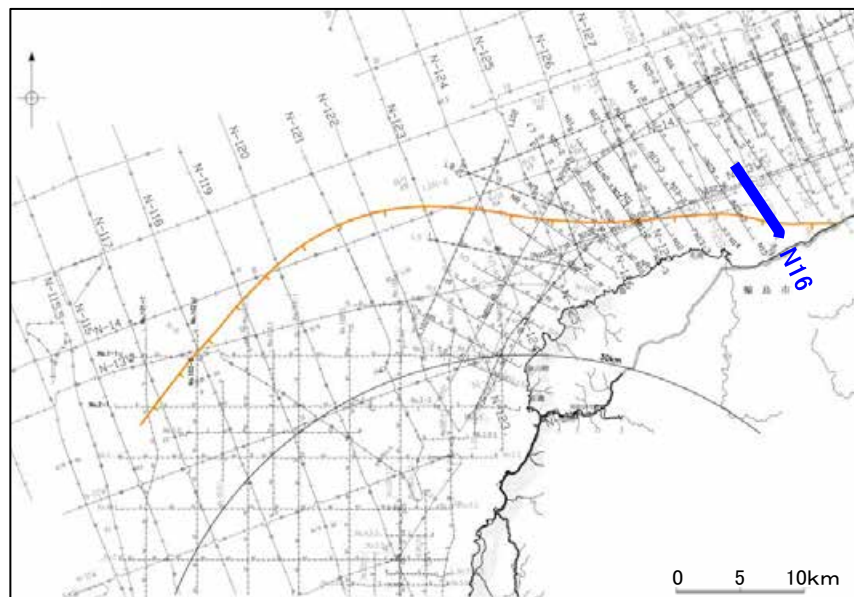
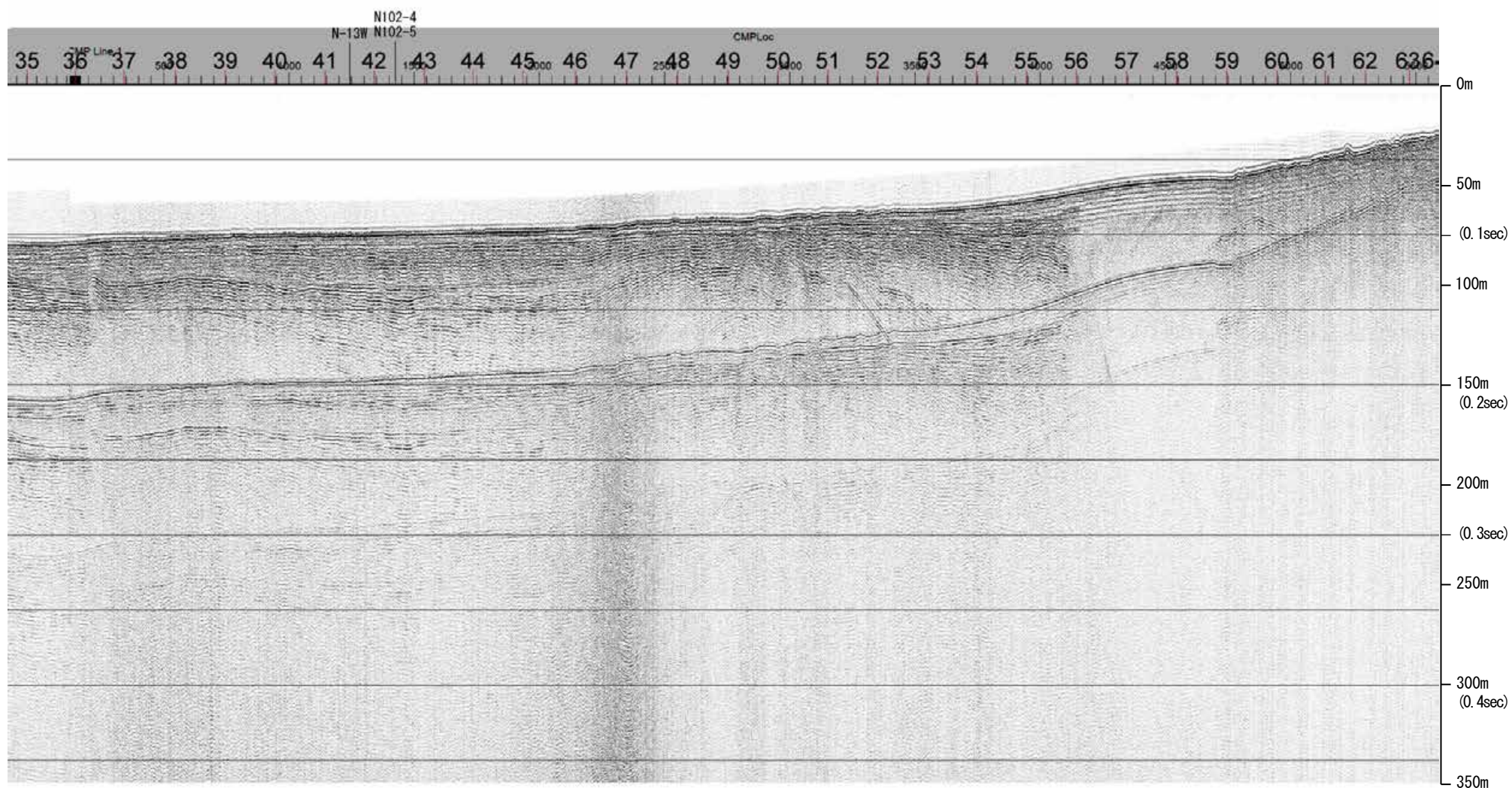
凡 例

- Fu2 鈴木(1979)による正断層
- No. 3 調査測線 (北陸電力: スーパーカー・シングルチャンネル・約2450ジュール)
- No. 3-S 調査測線 (北陸電力: スーパーカー・シングルチャンネル・約360ジュール)
- L3 調査測線 (三澤(1997): ウォーターガン・シングルチャンネル)
- N-130 調査測線 (地質調査所: エアガン・シングルチャンネル)
- N8 調査測線 (産業技術総合研究所: ブーマー・マルチチャンネル)
- 添付した音波探査記録

産総研ブーマー N16

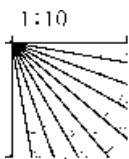
←NW

SE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	B層	B層
中期	B層	B層	
	B層	B層	
前期	C層	C層	
	C層	C層	
新第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

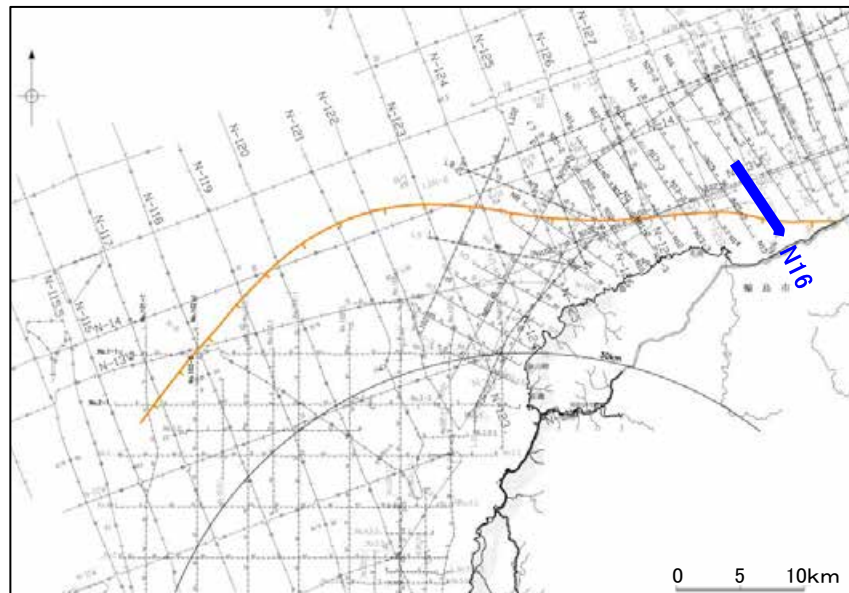
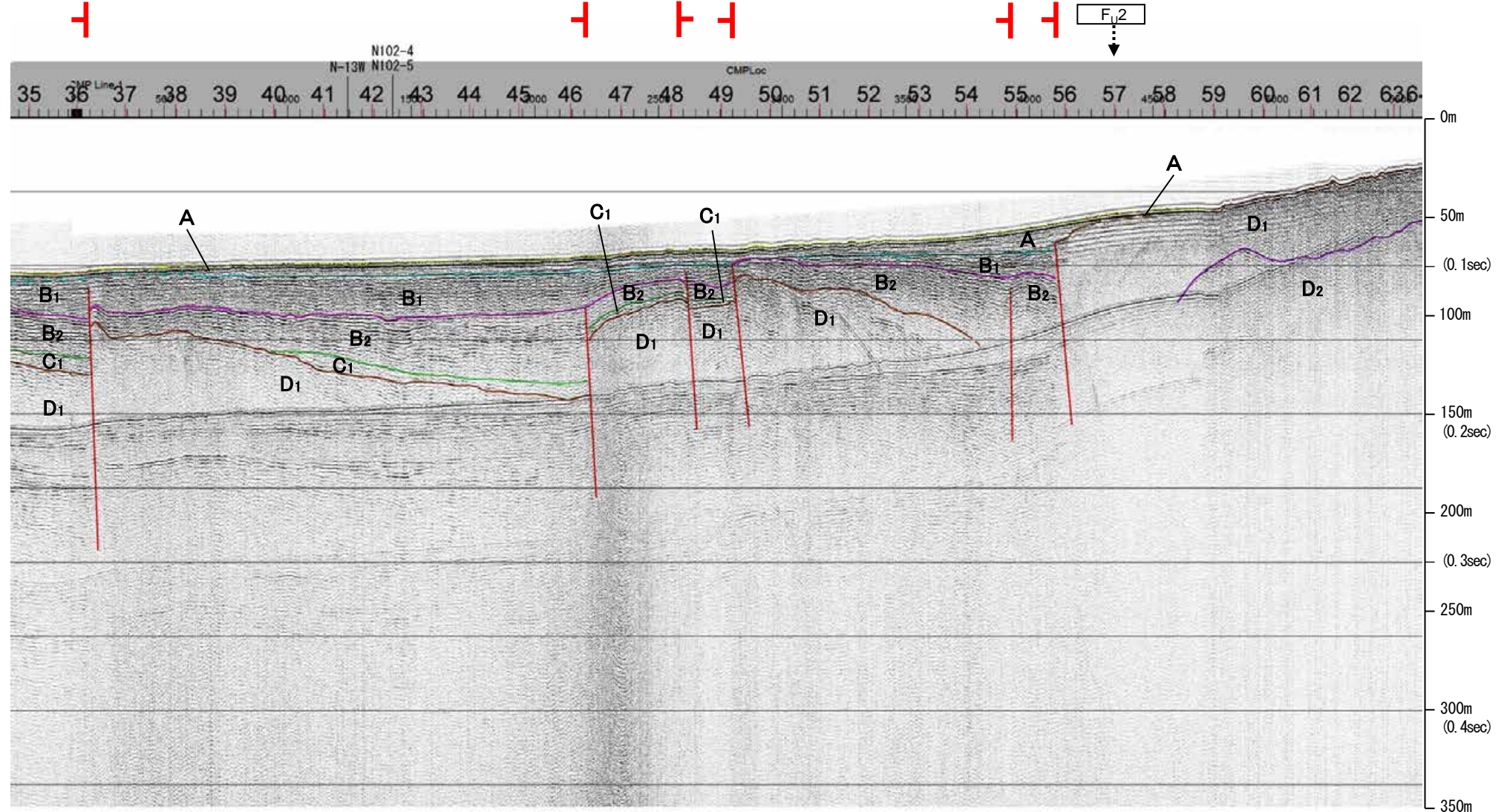


産総研ブーマー N16

←NW

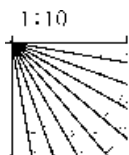
能登半島北部沿岸域断層帯

SE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層	B ₂ 層
前期	B ₃ 層	B ₃ 層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D ₁ 層	D ₁ 層
先第三紀		D ₂ 層	D ₂ 層

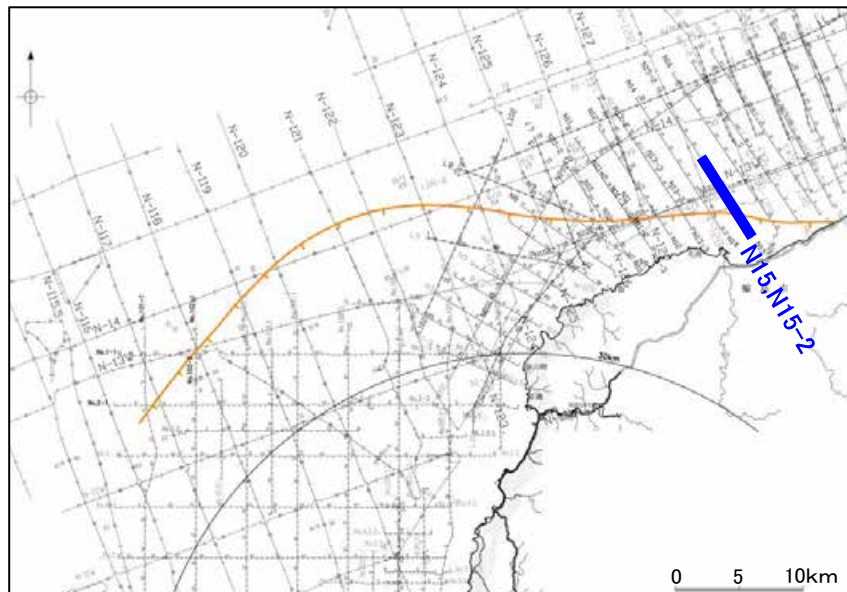
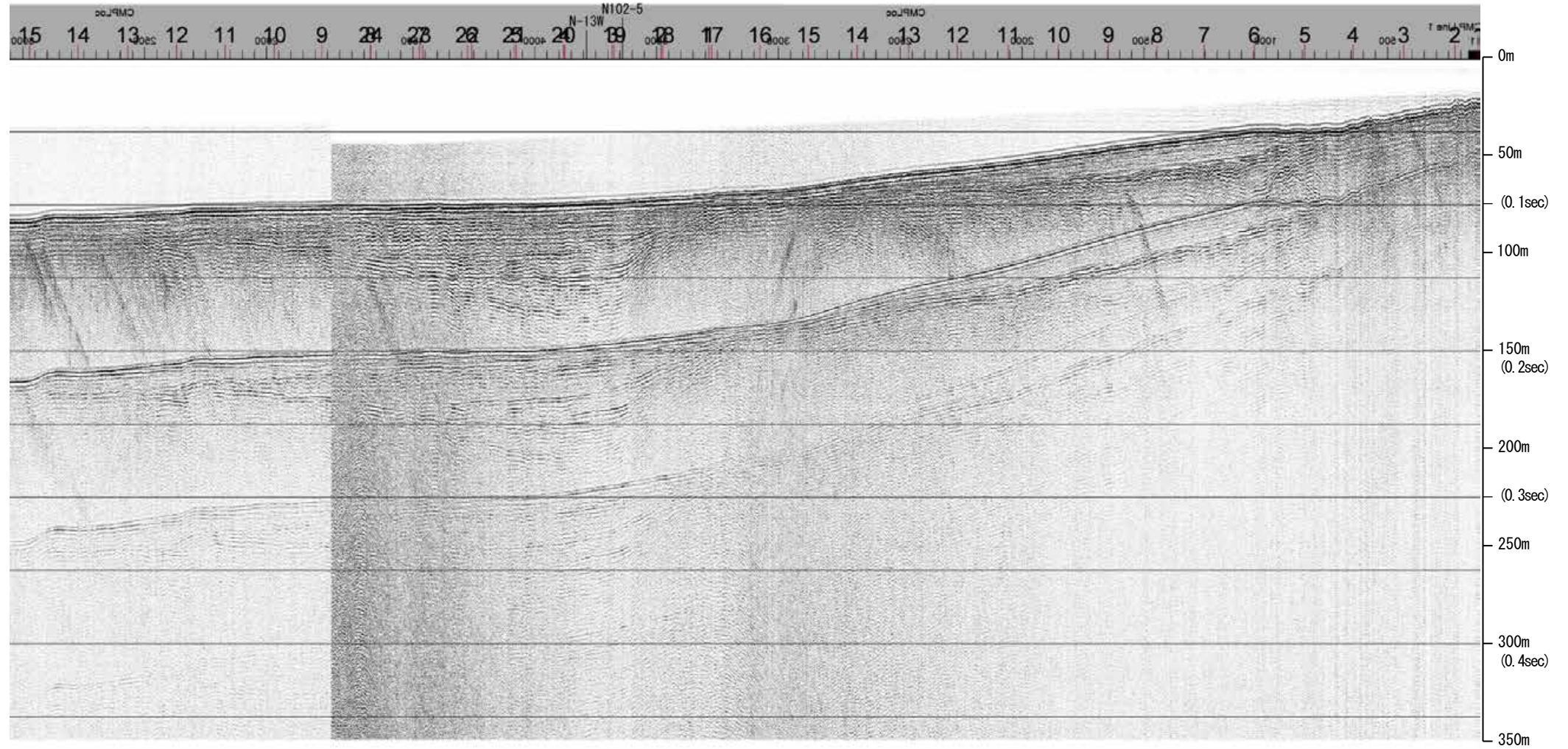


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N15,N15-2

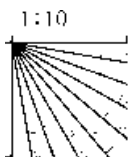
←NW

SE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	B層	B層
前期	B層	B層	
	C層	C層	
鮮新世	C層	C層	
	D層	D層	
中新世	D層	D層	
	D層	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

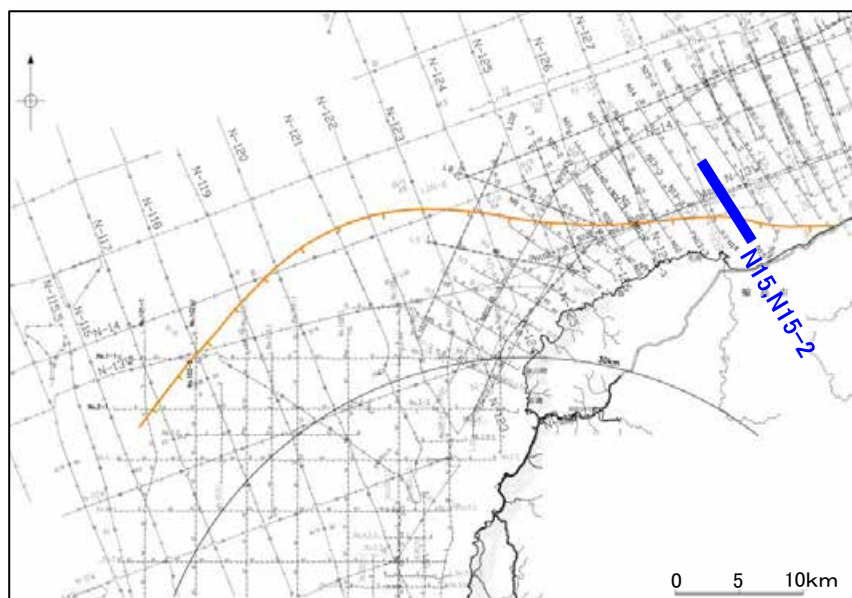
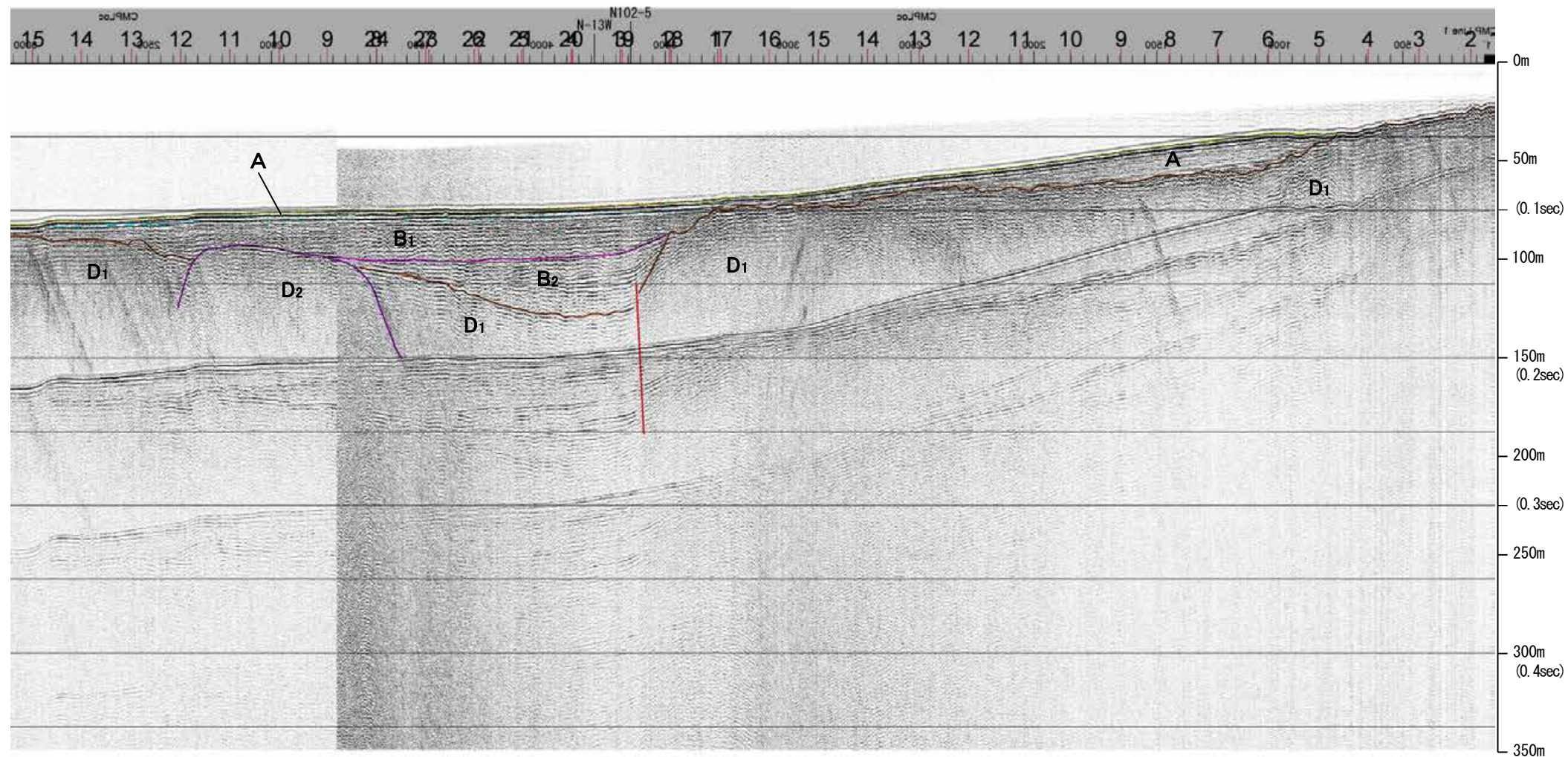
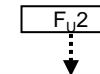


産総研ブーマー N15,N15-2

←NW

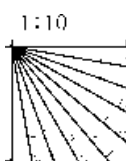
能登半島北部沿岸域断層帯

SE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	B層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

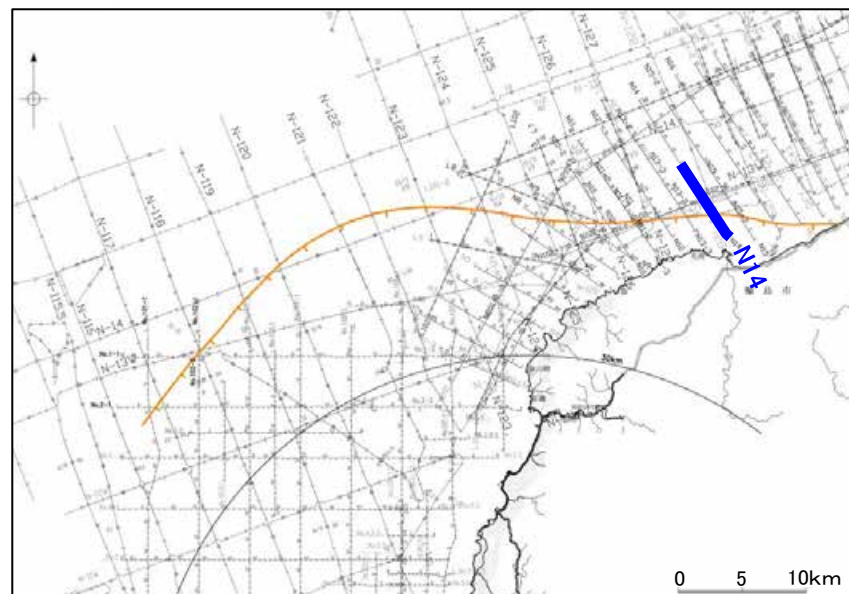
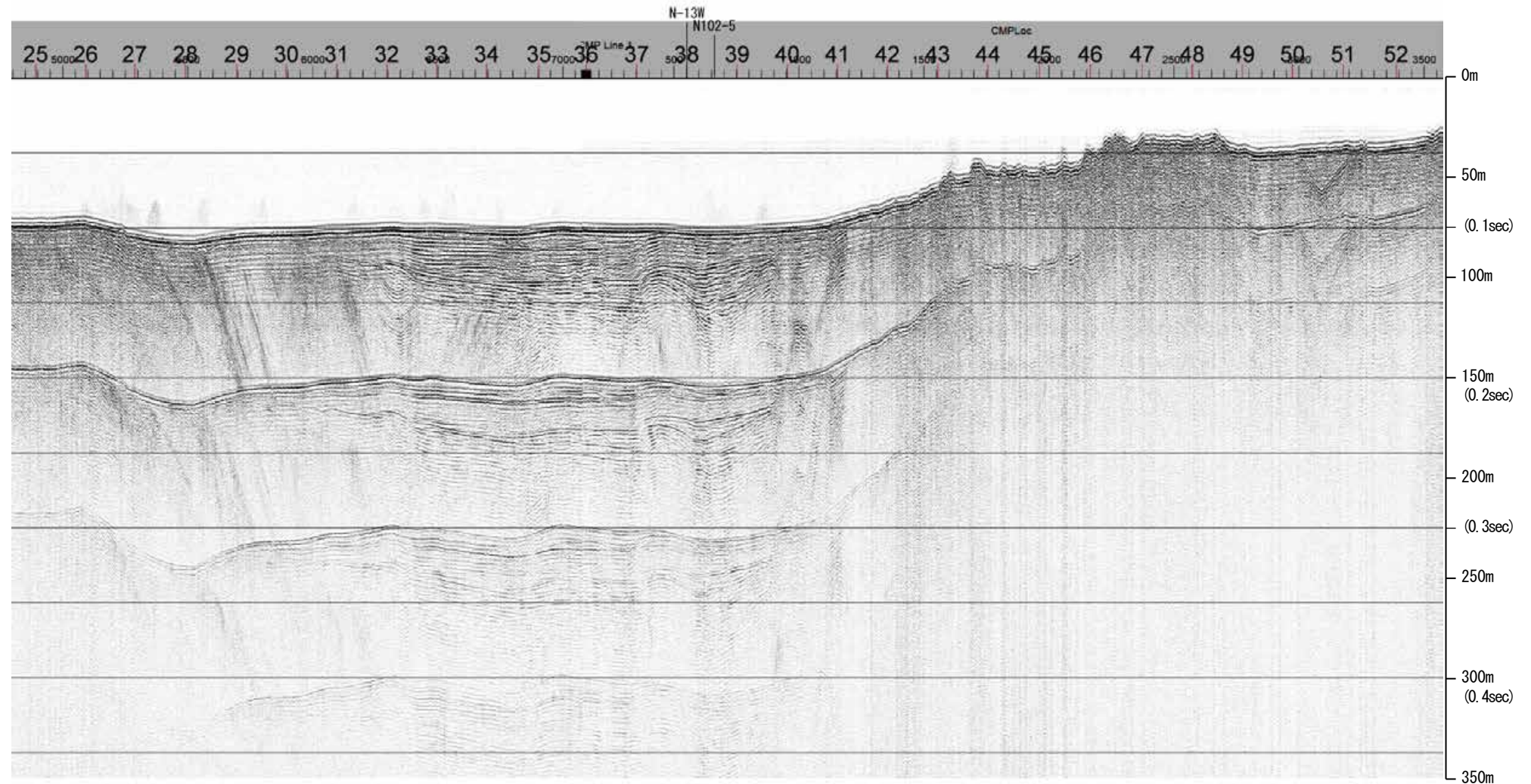


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N14

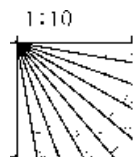
←NW

SE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀	D層	D層	

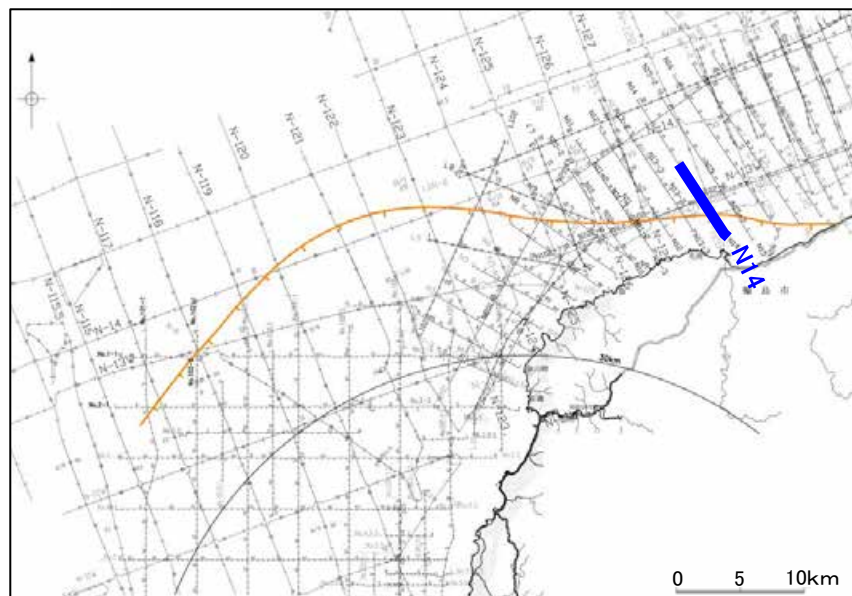
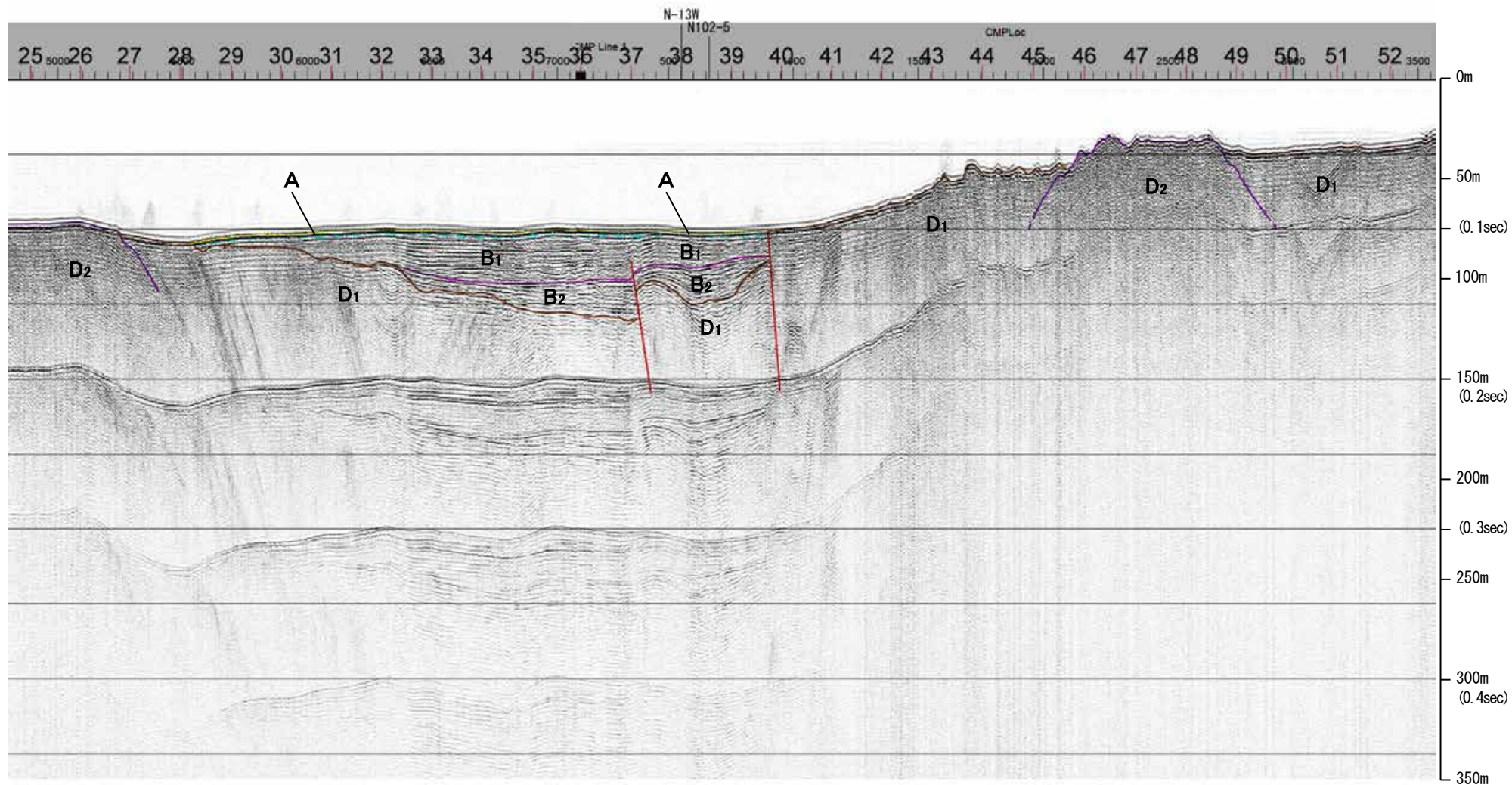


産総研ブーマー N14

←NW

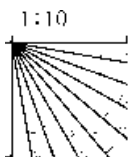
SE→

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

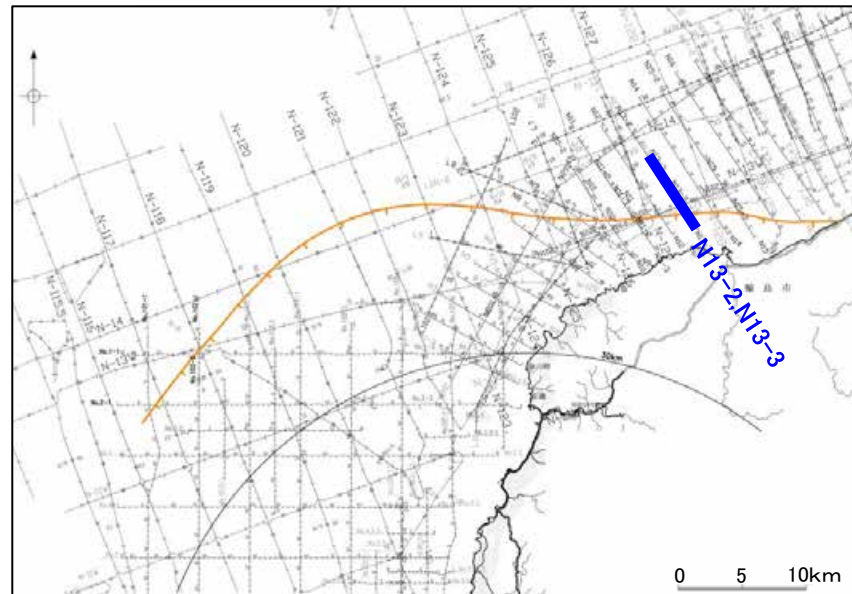
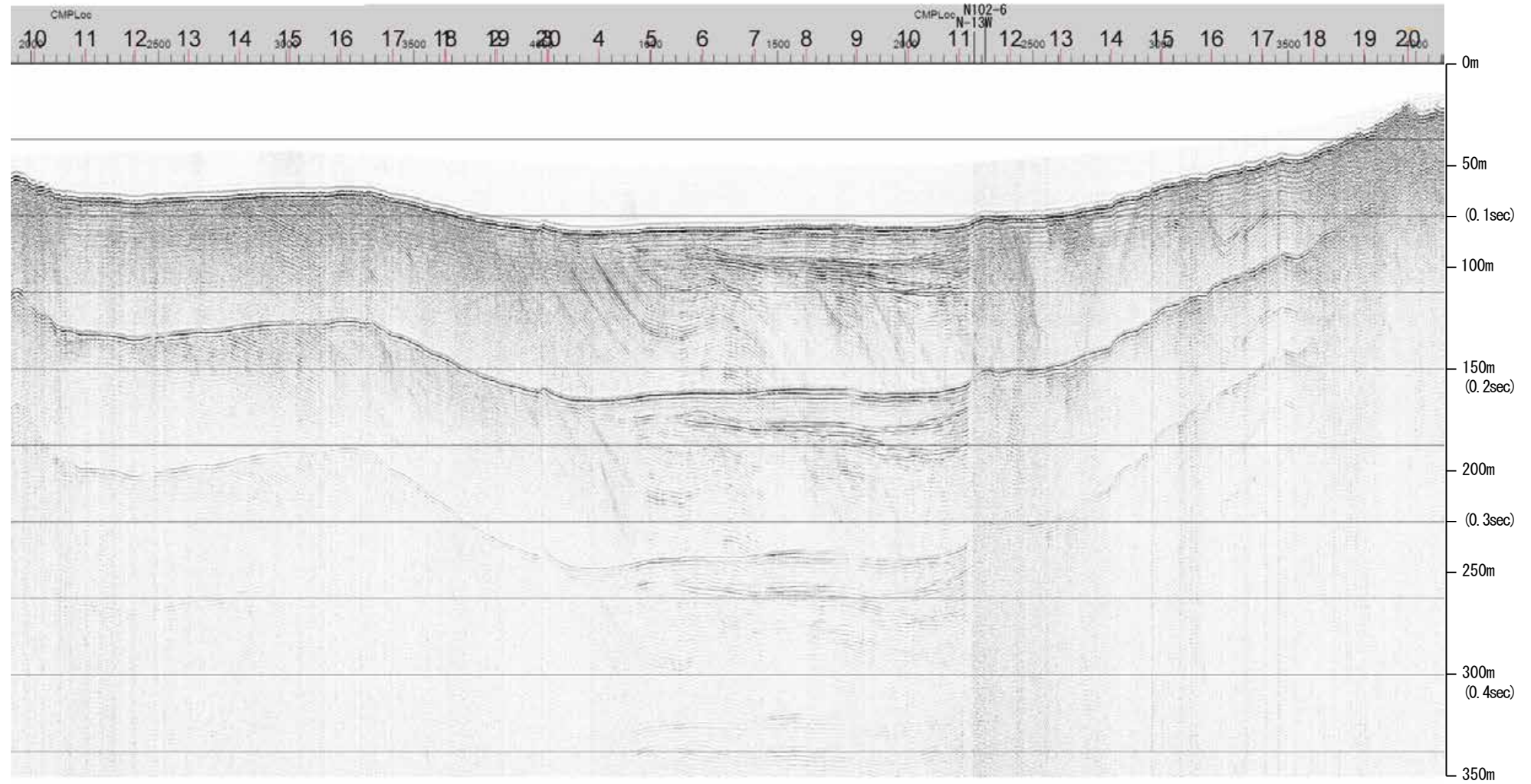


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N13-2,N13-3

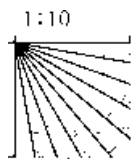
←NW

SE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層

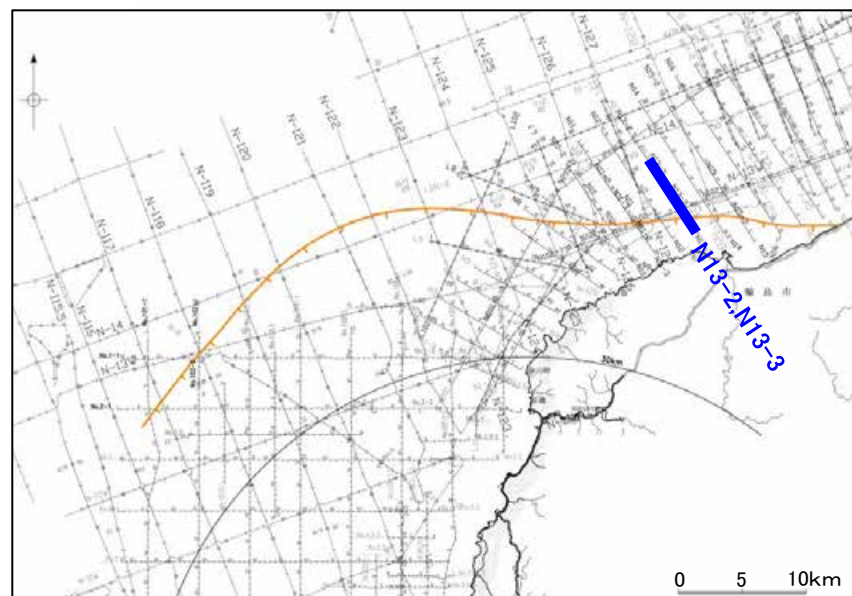
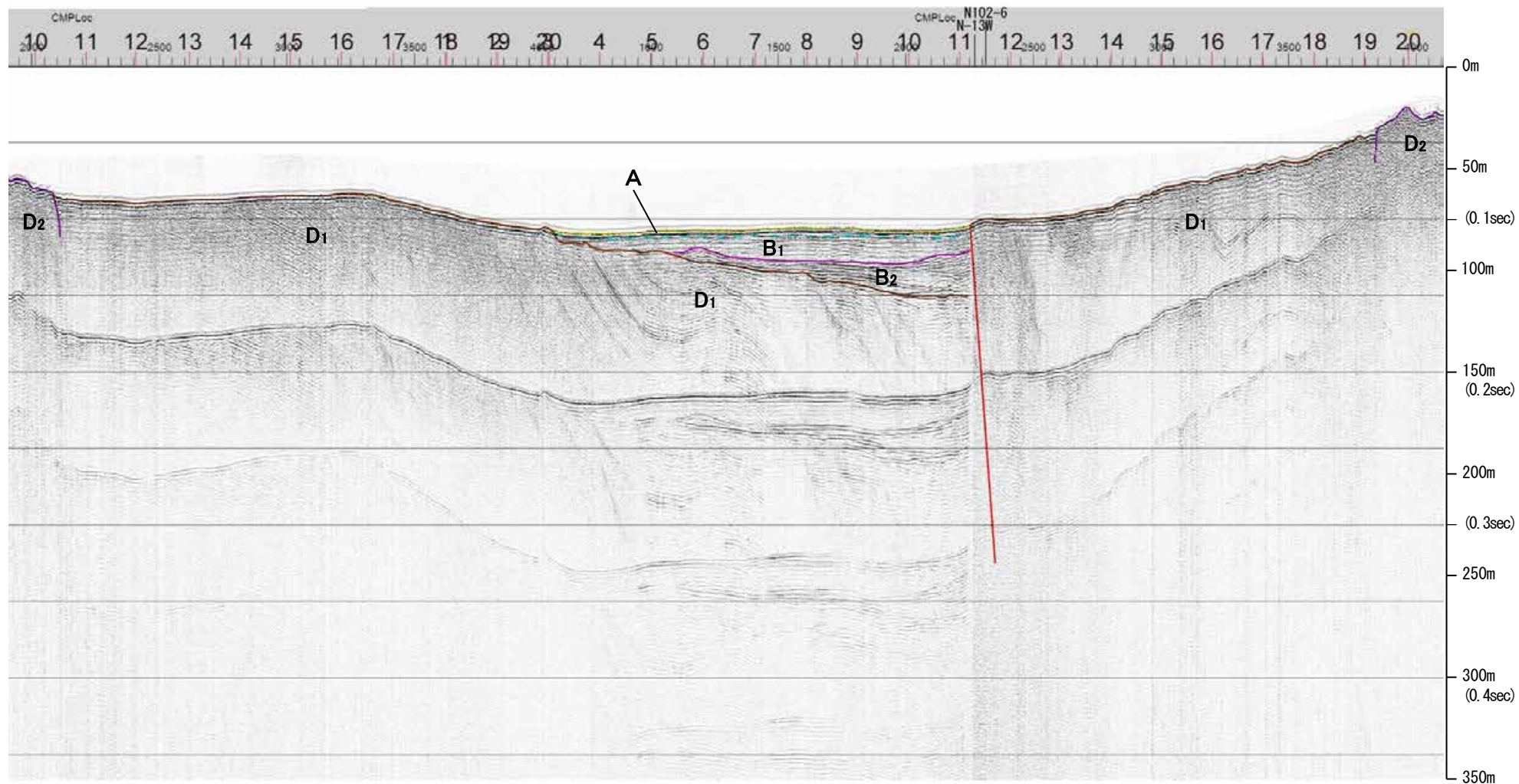


産総研ブーマー N13-2,N13-3

←NW

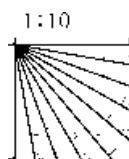
SE→

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

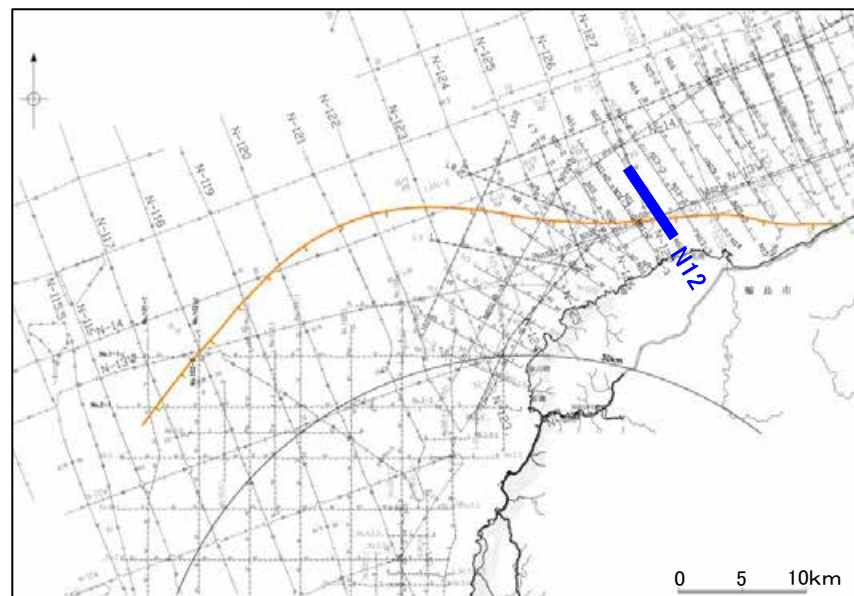
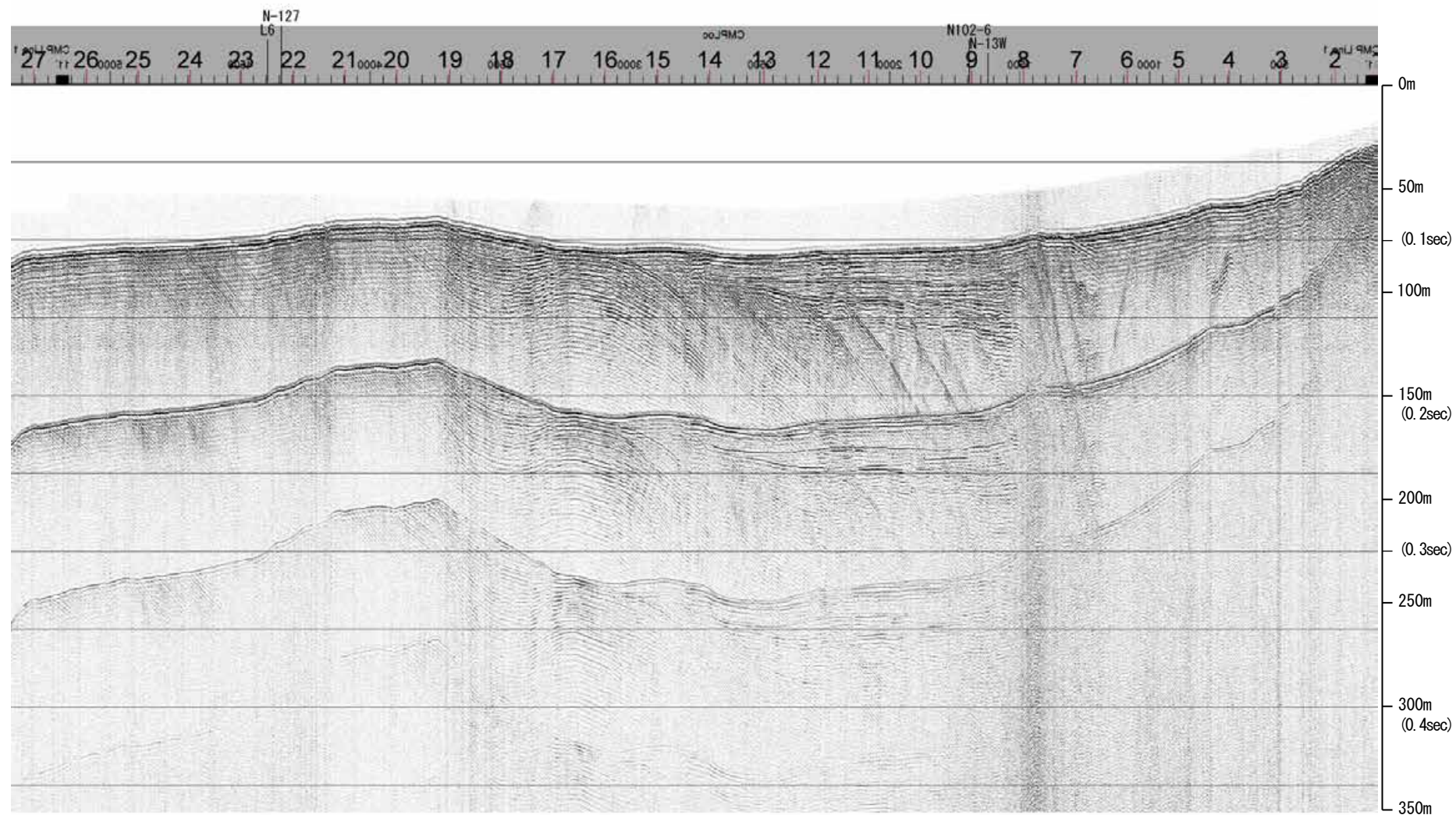


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N12

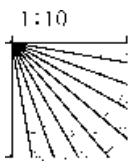
←NW

SE→

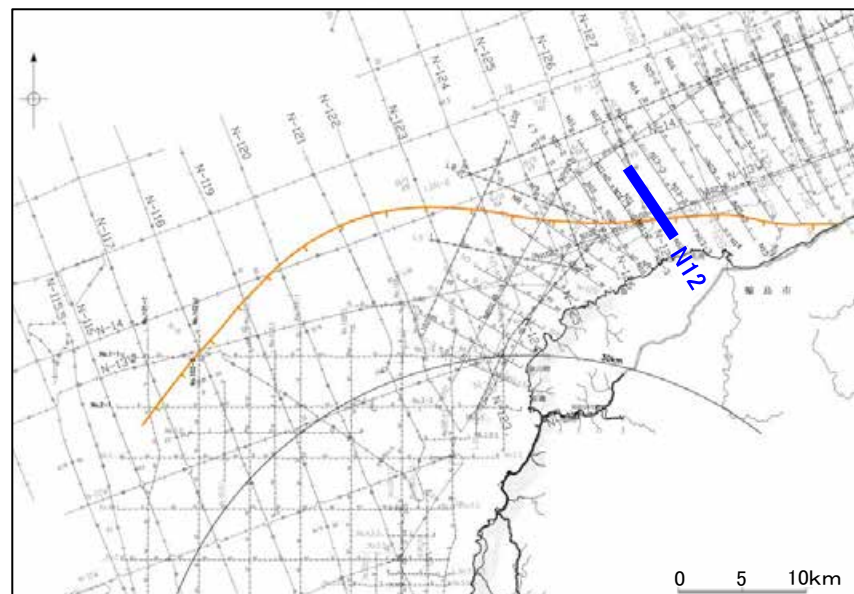
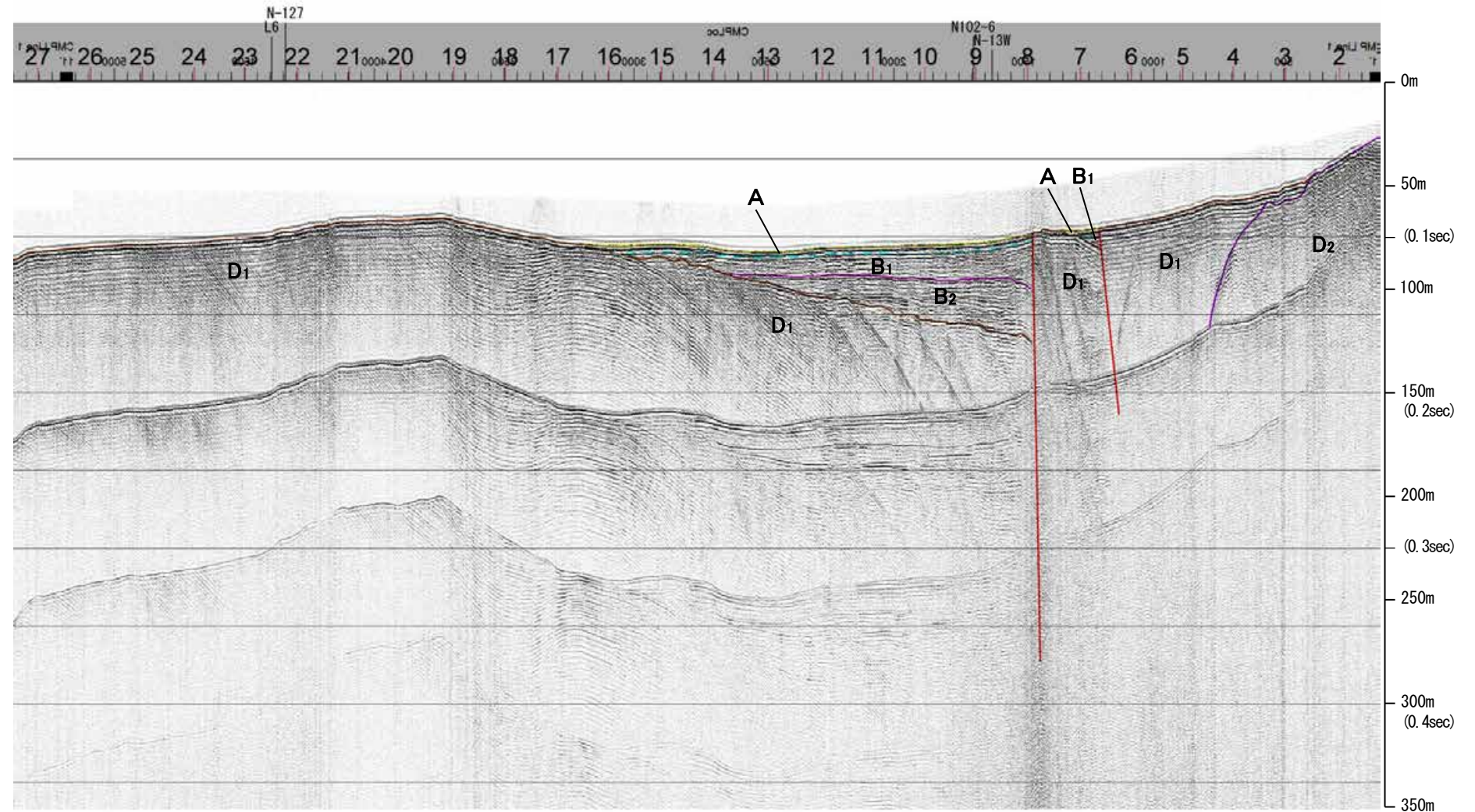


約1km

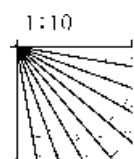
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	B層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
鮮新世	D層	D層	
	D層	D層	
中新世	D層	D層	
	D層	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



産総研ブーマー N12



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層	B ₂ 層
前期	B ₃ 層	B ₃ 層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層



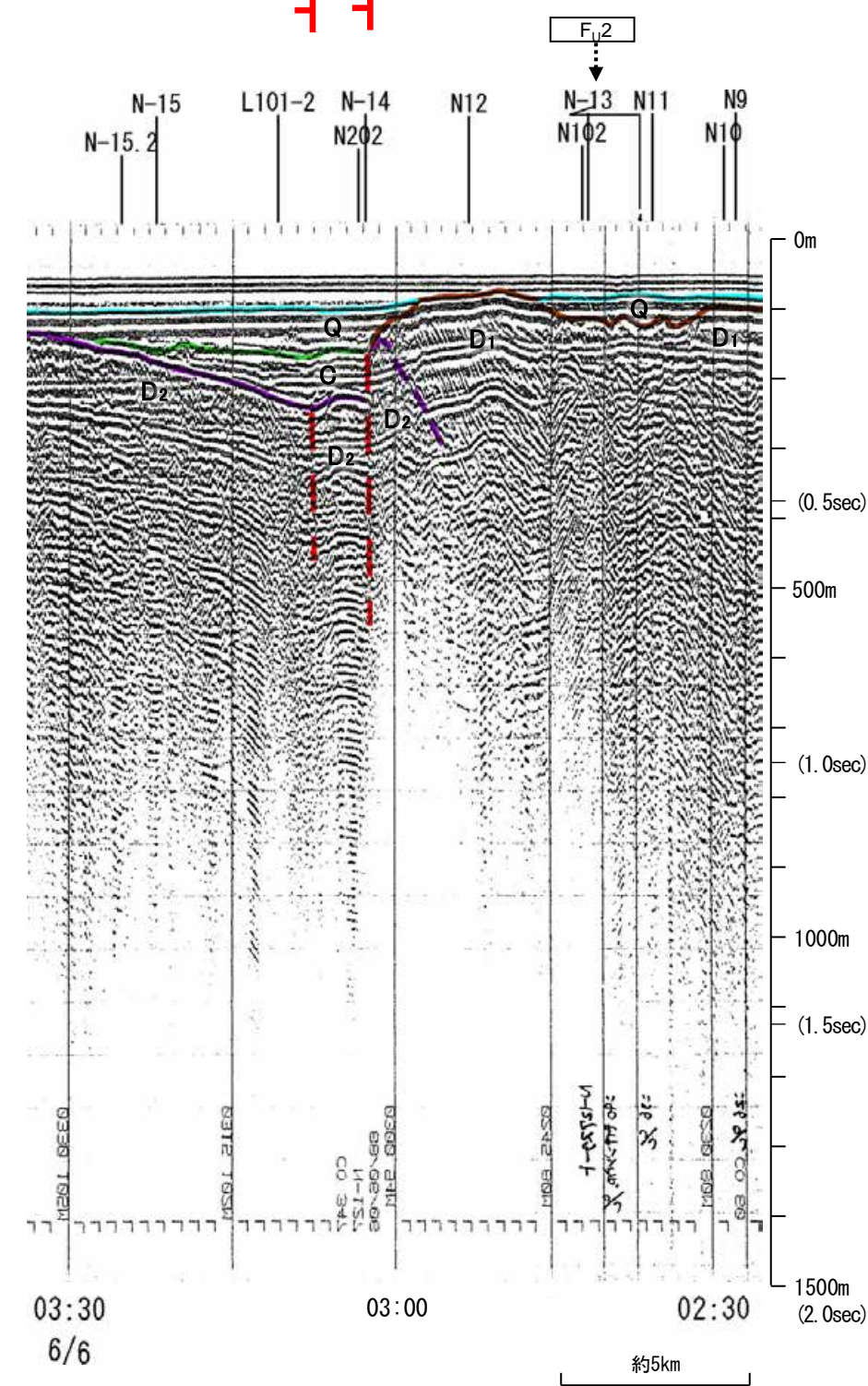
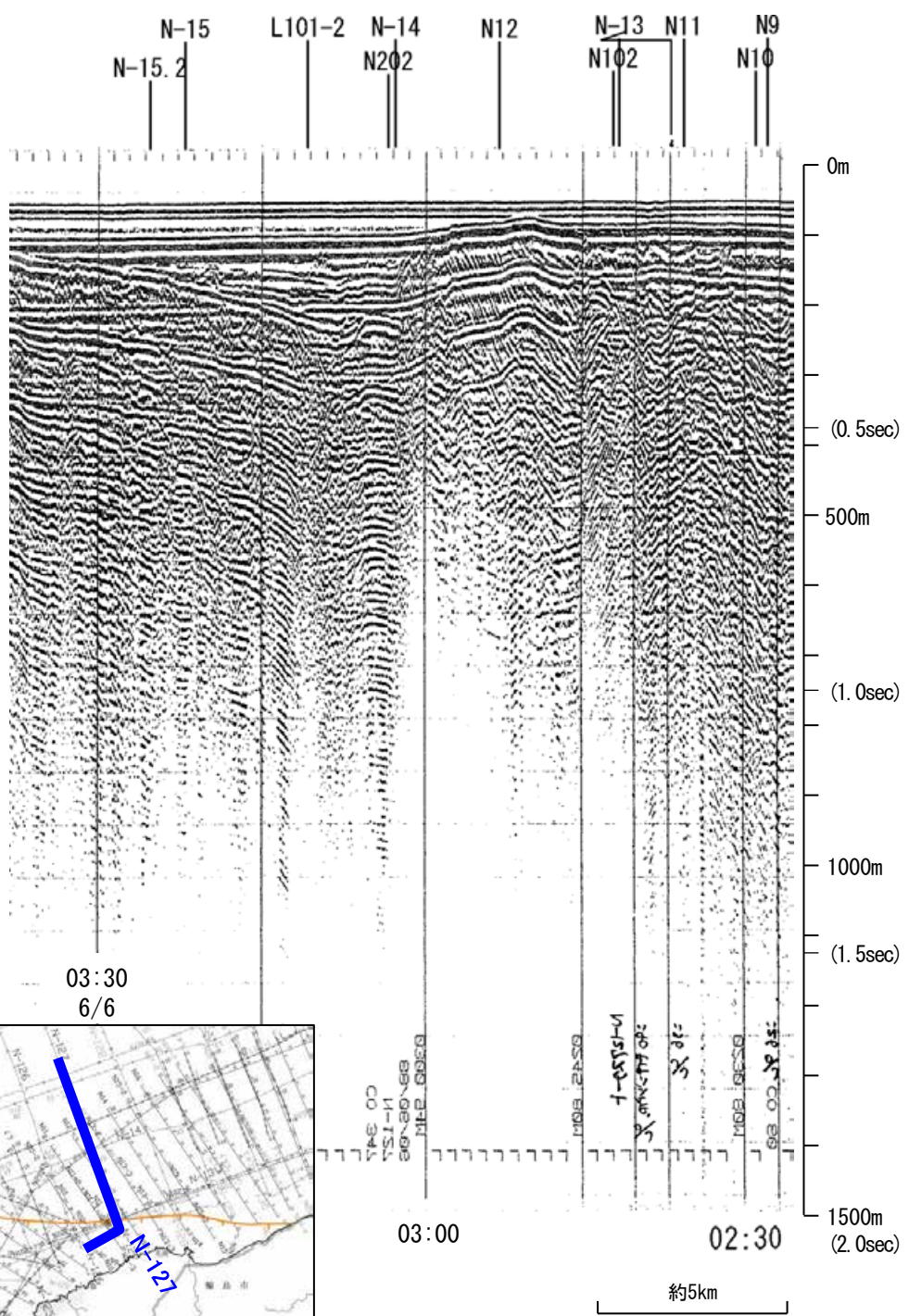
約1km

※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

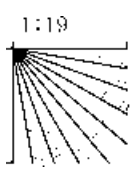
地質調査所エアガン N-127

←NW SE→

←NW SE→ 猿山岬北方沖断層

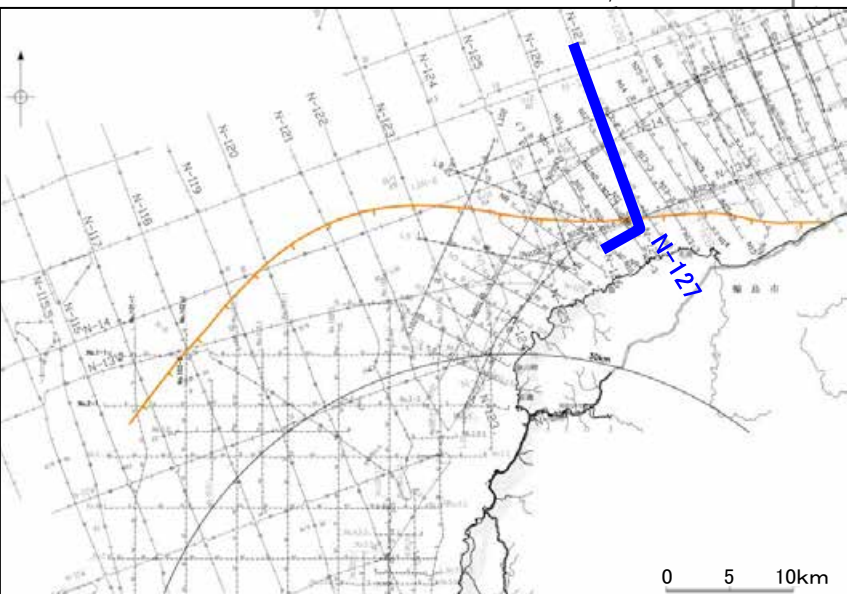


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
	中期	B層	B層
更新世	前期	C層	C層
	鮮新世	C層	C層
第三紀	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層



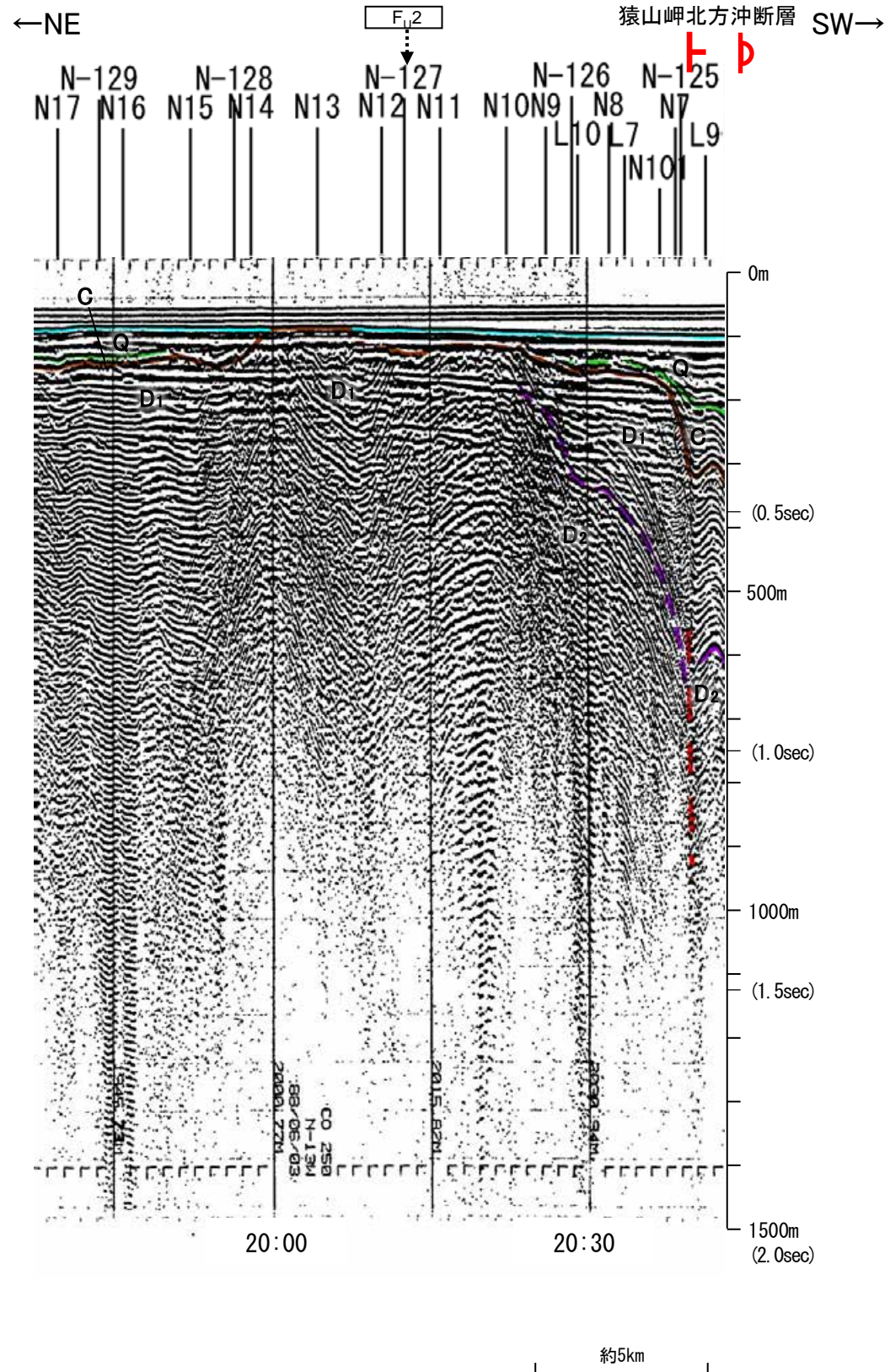
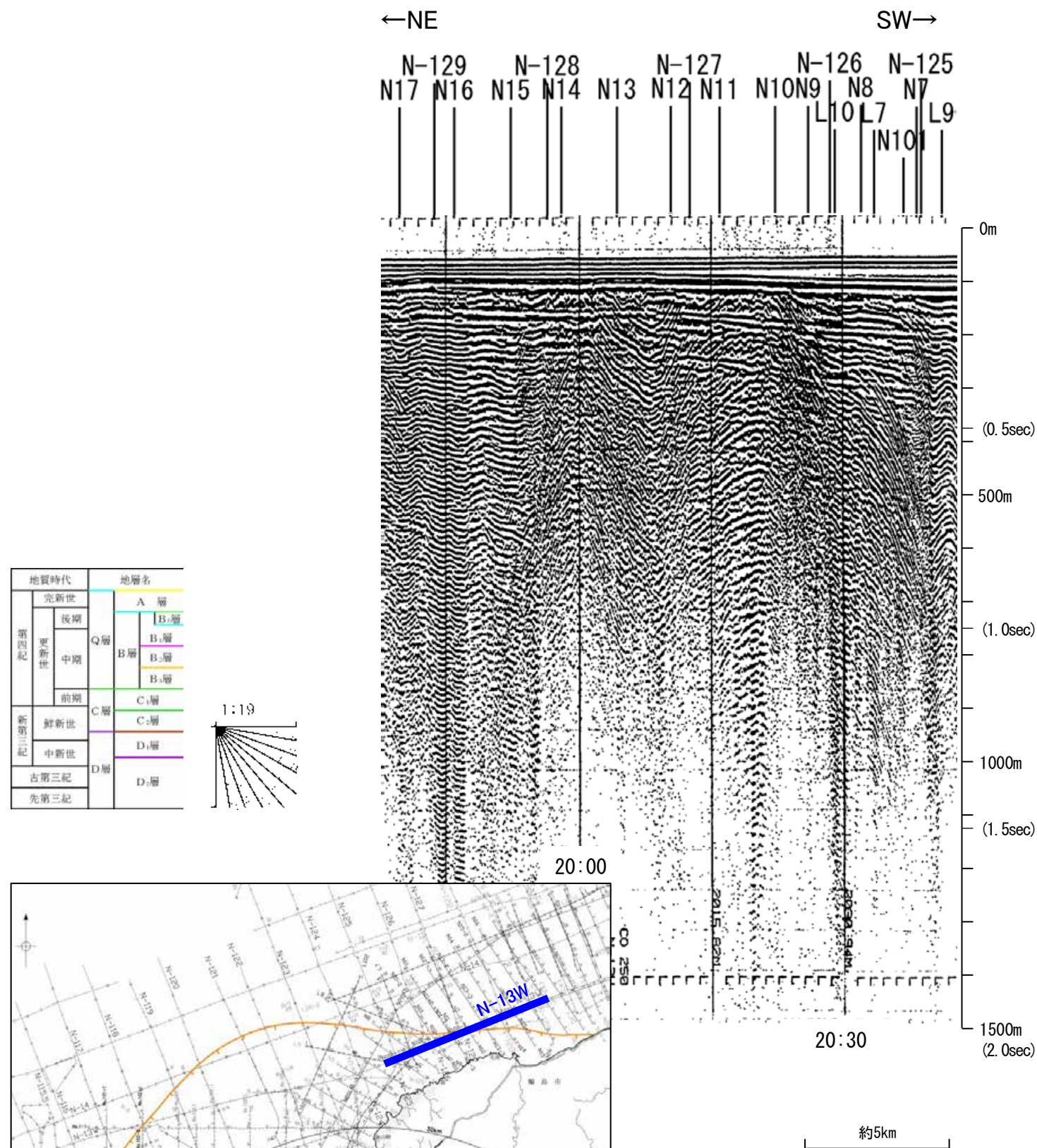
03:30
6/6

03:30
6/6



この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-13W

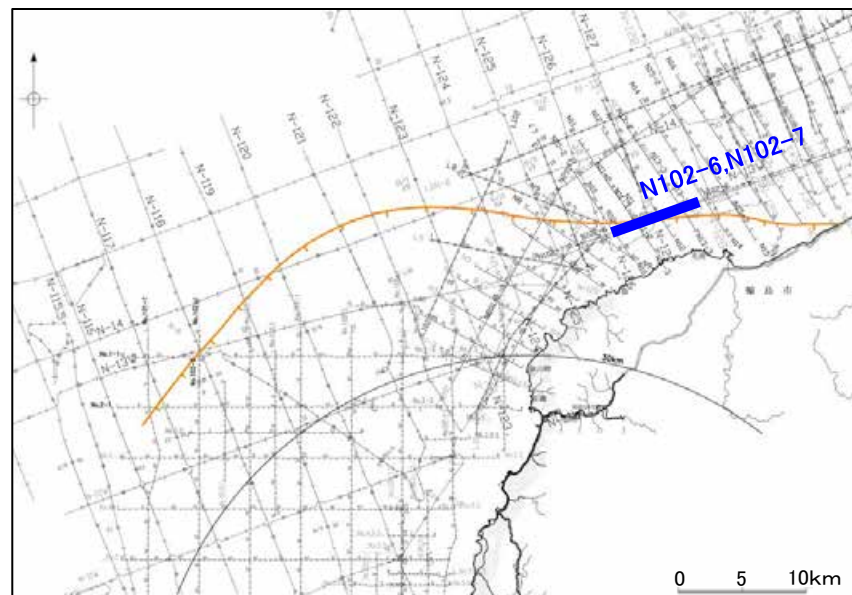
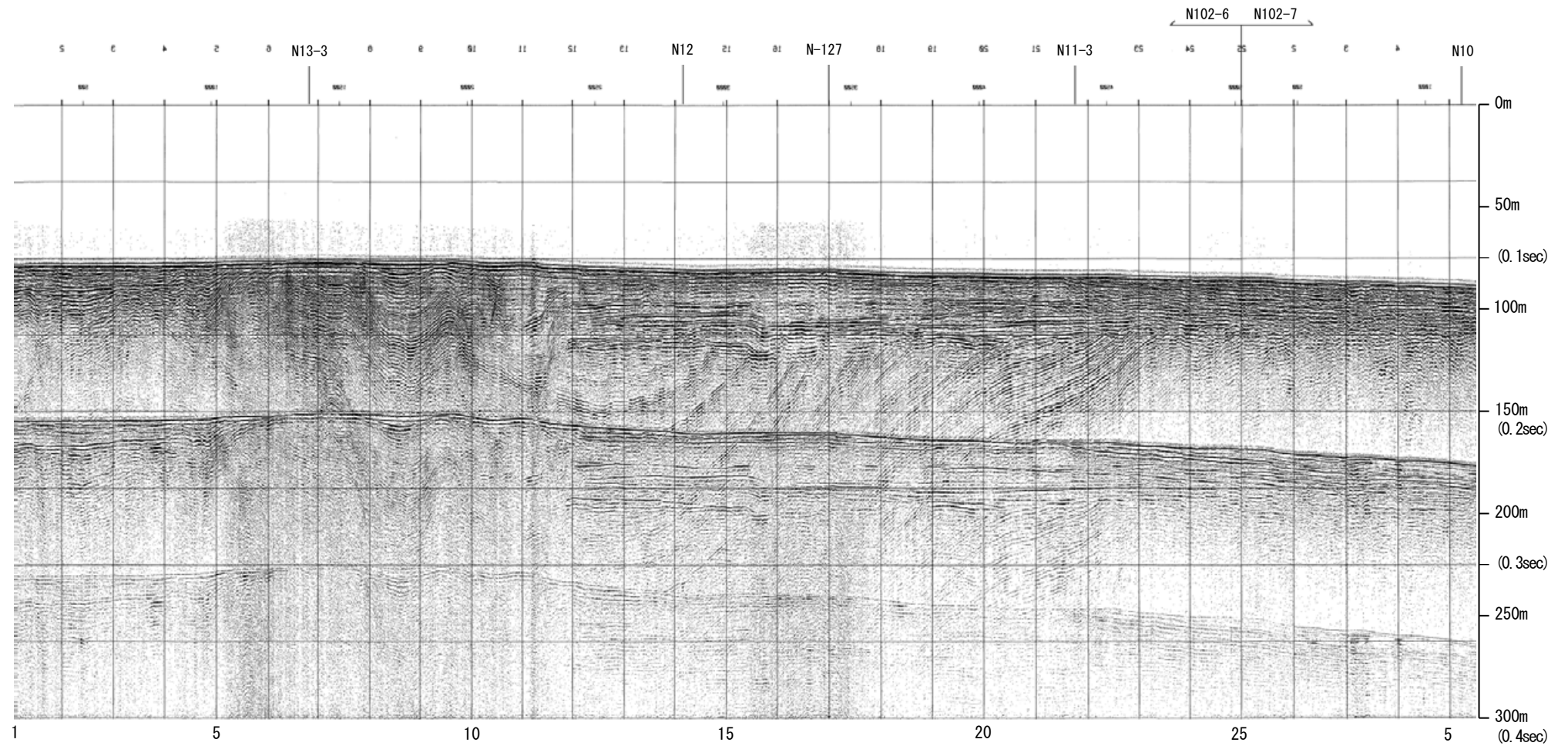


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N102-6,N102-7

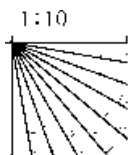
←ENE

WSW→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	更新世	B層	B層
第三紀	中期	B層	B層
	前期	C層	C層
		C層	C層
鮮新世	D層	D層	
中新世	D層	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

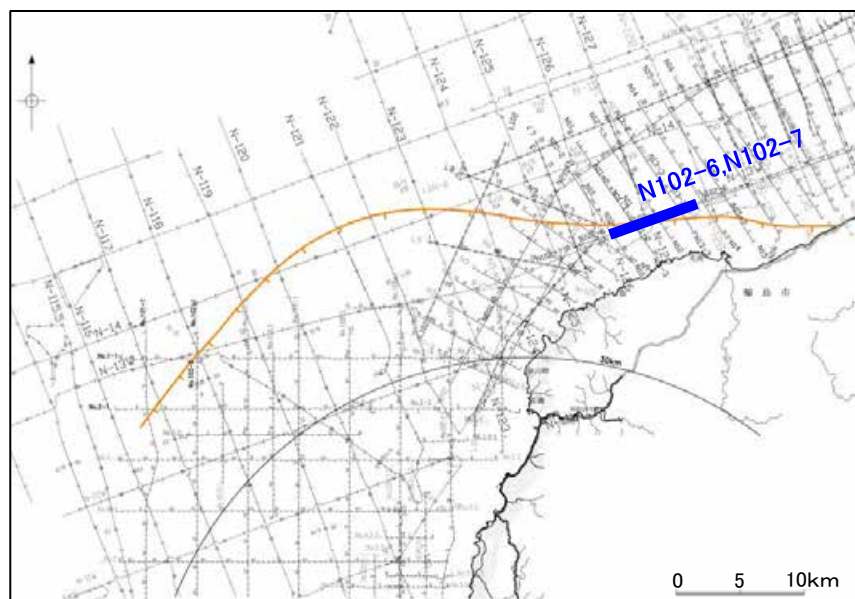
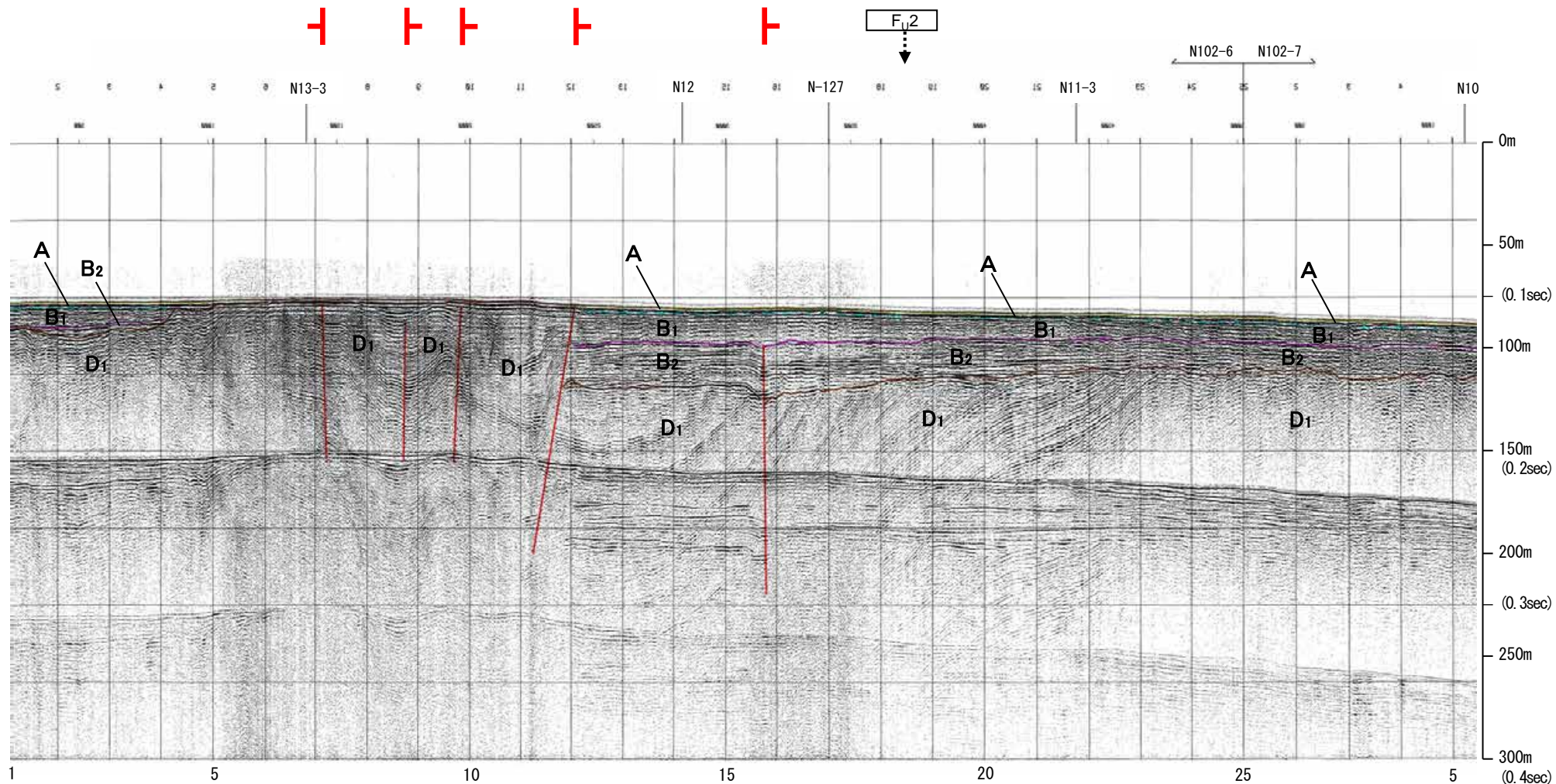


産総研ブーマー N102-6,N102-7

←ENE

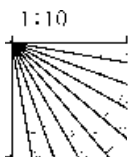
WSW→

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B ₂ 層	B ₂ 層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	更新世	Q層	B層
中期	B ₂ 層	B ₂ 層	
	B ₁ 層	B ₁ 層	
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D ₁ 層	D ₁ 層
	中新世	D ₁ 層	D ₁ 層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

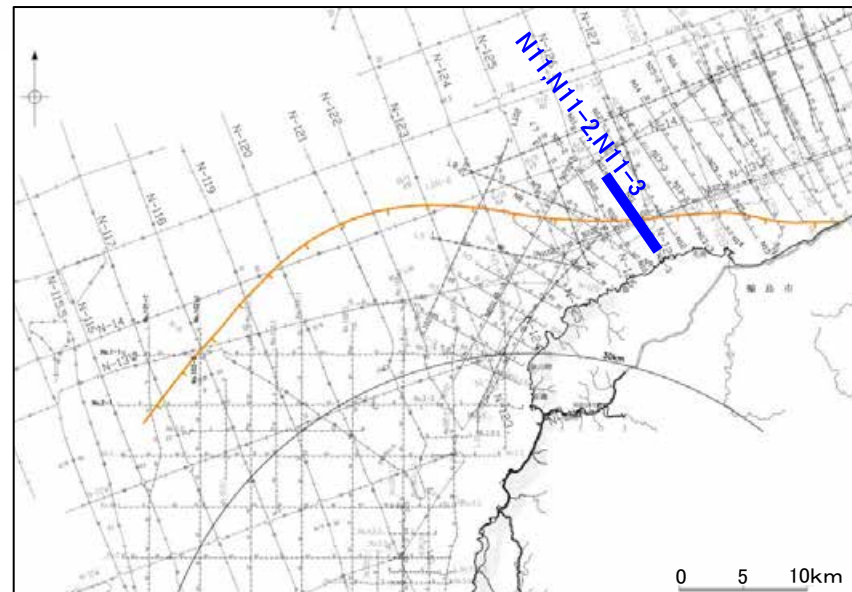
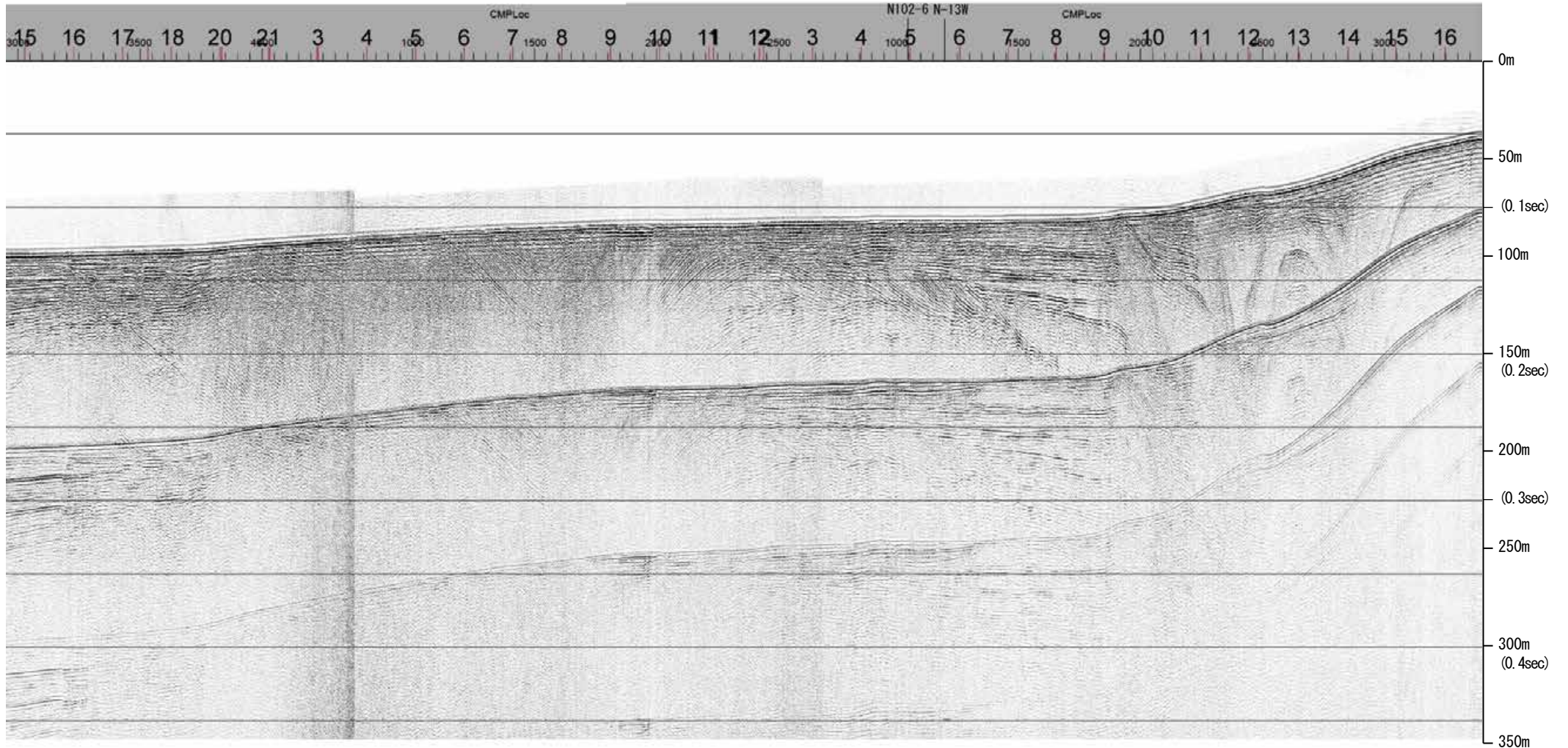


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N11,N11-2,N11-3

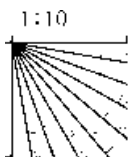
←NW

SE→

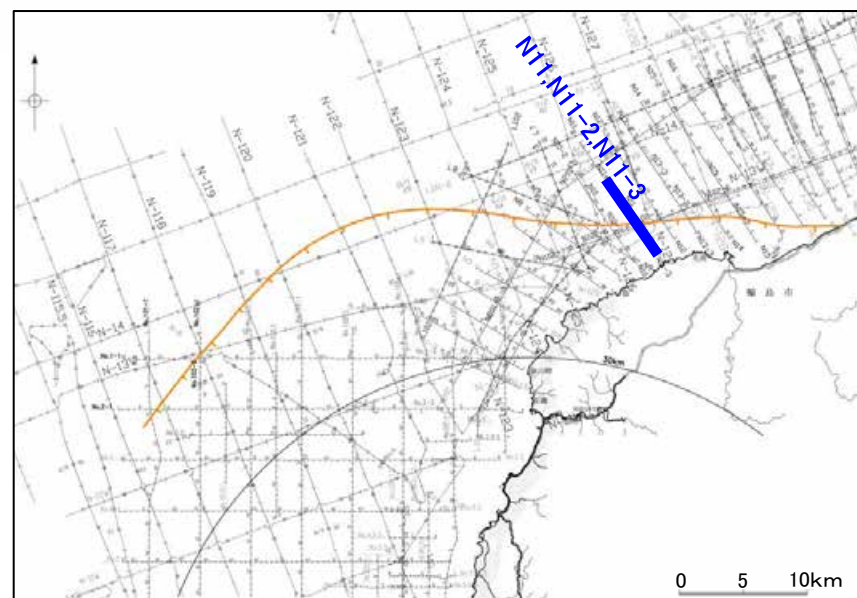
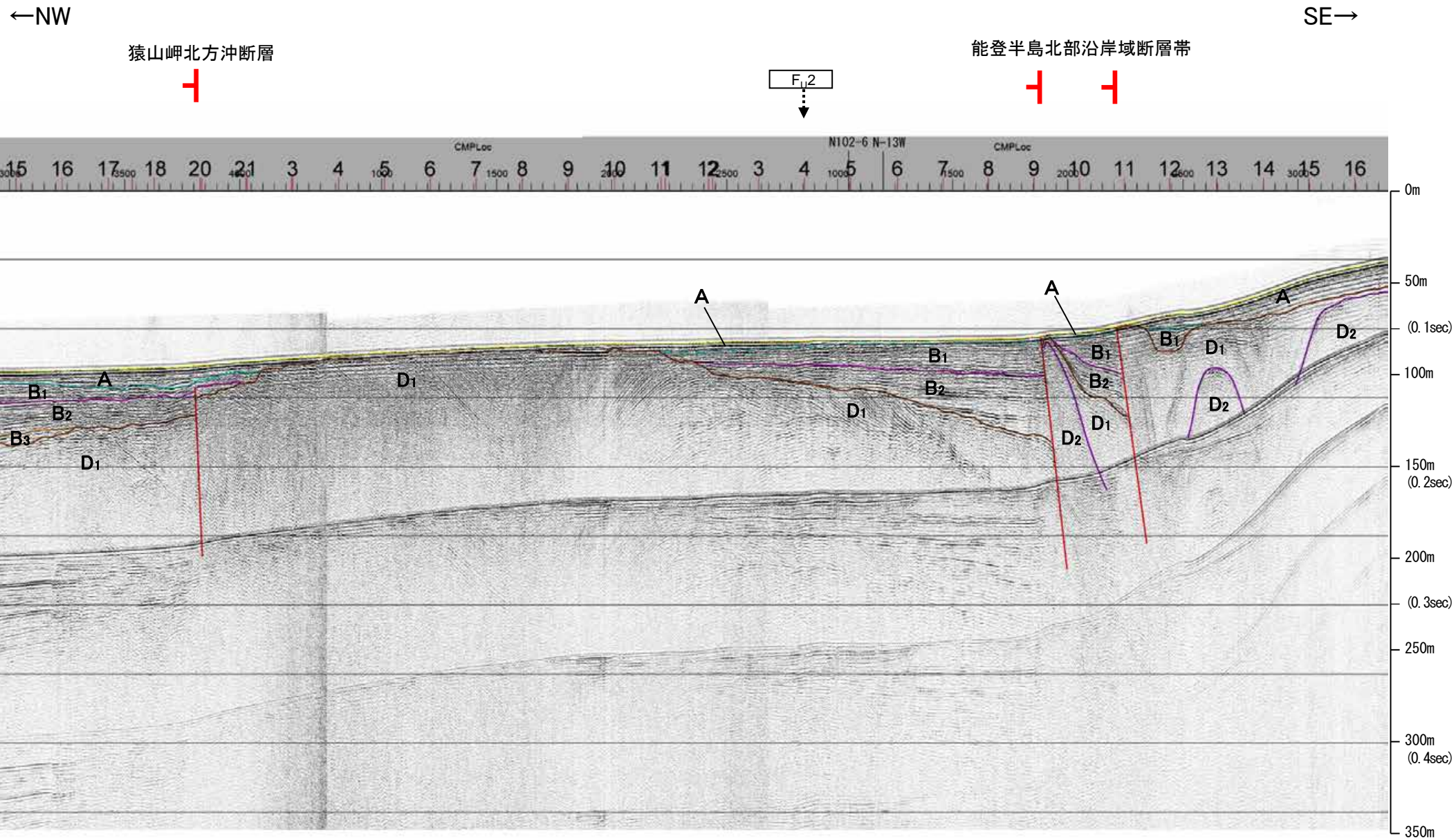


約1km

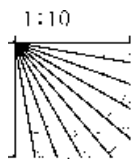
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
	前期	B層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層



産総研ブーマー N11,N11-2,N11-3



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



約1km

※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである